

厚生労働科学研究費補助金

障害者対策総合研究事業（障害者政策総合研究事業（身体・知的等障害分野））

補装具費支給制度における種目の構造と基準額設定 のあり方に関する調査研究

平成 28 年度 総括研究報告書

研究代表者 白銀 暁

平成 29（2017）年 5 月

目 次

I. 総括研究報告		
補装具費支給制度における種目の構造と基準額設定のあり方に関する調査研究	-----	1
白銀 暁		
II. 分担研究報告		
1. 補装具費支給制度における種目（姿勢保持分野）の構造に関する調査研究	-----	7
白銀 暁		
2. 補装具費支給制度における種目（視覚障害分野）の構造に関する調査研究	-----	13
清水 朋美, 仲泊 聡		
3. 補装具費支給制度における種目（聴覚障害分野）の構造に関する調査研究	-----	29
石川 浩太郎		
4. 補装具費支給制度における種目（意思伝達装置）の構造に関する調査研究	-----	33
井村 保		
5. 骨格構造義足完成用部品の機能区分の整備	-----	49
山崎 伸也		
6. 外国等における関連制度に関する調査	-----	109
井上 剛伸		
7. 補装具価格根拠調査内容の検討（義肢・装具・座位保持装置）	-----	129
我澤 賢之, 山崎 伸也		
8. 骨格構造義足完成用部品の機能区分基本機能等各属性価格の推定	-----	147
我澤 賢之		
III. 研究成果の刊行に関する一覧表	-----	167
IV. 研究成果の刊行物・別刷	-----	169

補装具費支給制度における種目の構造と基準額設定のあり方に関する調査研究

研究代表者 白銀 暁 国立障害者リハビリテーションセンター研究所
福祉機器臨床評価研究室長

研究要旨

補装具費支給制度は、我が国における福祉用具の公的給付において根幹を成す制度であり、身体障害者にとってそれは命綱と言えるほど重要なものである。しかしながら、その運用場面での課題が指摘されており、対応する制度の見直しが求められている。本研究は、限られた財源の中での効率的かつ効果的な制度の運用を目指し、補装具の利用者や、その支給に携わる者、また供給に関わる事業者らにとって、よりわかりやすい義肢や車椅子等の適切な種目構造等の整理・明確化を行うとともに、それに対応した基準額の設定や調査方法等のあり方を提案することを目的とし、（１）種目構造の整理、（２）価格に関する根拠データ調査・設定手法の確立、の２つの課題を設定し、その解決に取り組んだ。（１）種目構造に関しては、昨年度の調査で得られた各分野の課題等について、各種の統計資料の精査やアンケート調査、インタビュー調査等を実施して情報収集を行った。また、義肢装具分野では、機能区分による部品の整理を行った。さらに、海外の給付制度の状況について、フランスと中国を中心に情報を収集した。（２）価格の設定に関しては、価格根拠を把握するための調査内容の検討を行い、また、近年高機能・高価格化が進んでいる骨格構造義足を対象に、機能区分表の記載情報に基づいて、機能区分を踏まえた部品価格のちらばりの状況を確認し、部品の基本機能、その他の属性毎の推定価格の算出を行って参考資料を得た。本研究で得られたこれらの成果は、次年度に予定する専門家委員会において、制度見直しに向けた貴重な検討材料となる。

研究分担者 我澤 賢之 国立障害者リハビリテーションセンター研究所・主任研究官

研究分担者 山崎 伸也 国立障害者リハビリテーションセンター研究所・義肢装具士長

研究協力者 石川 浩太郎 国立障害者リハビリテーションセンター病院・第一・第二耳鼻咽喉科医長

研究分担者 清水 朋子 国立障害者リハビリテーションセンター病院・第二診療部長

研究分担者 仲泊 聡 理化学研究所多細胞システム形成研究センター網膜再生医療研究開発プロジェクト研究員

研究分担者 井上 剛伸 国立障害者リハビリテーションセンター研究所・福祉機器開発部長

研究分担者 井村 保 中部学院大学・教授

研究分担者 諏訪 基 国立障害者リハビリテーションセンター研究所・研究所顧問

A. 目的

補装具費支給制度は、我が国における福祉用具の公的給付において根幹を成す制度である。同制度は、補装具を必要とする障害者にとって、命綱と言えるほど重要なものである。しかしながら、これまでに制度運用上の課題がいくつか指摘されている。厚生労働省の平成 24 年度障害者総合福祉推進事業によるテクノエイド協会の調査では、複数の課題が指摘されており、また、平成 26 年度の補装具評価検討会においてはこれら課題について議論された。より効果的・効率

的な制度運用に向けて、現在、これらに対応できるような制度の見直しが求められている。

本研究では、限られた財源の中での効率的かつ効果的な制度の運用を目指し、補装具の利用者や、その支給に携わる者、また供給に関わる事業者らにとって、よりわかりやすい義肢や車椅子等の適切な種目構造等の整理・明確化を行うとともに、それに対応した基準額の設定や調査方法等のあり方を提案することを目的とした。そして、その目的達成のために、(1) 種目構造の整理、(2) 価格に関する根拠データ調査・設定手法の確立、の2つの課題を設定した。

B. 方法

B-1. 種目構造に関する調査研究

種目構造グループでは、各分野における課題等について、各種の統計資料の精査やアンケート調査、インタビュー調査等を実施して情報収集を行った。また、義肢装具分野では、機能区分による部品の整理を行った。さらに、海外の給付制度の状況について、フランスと中国を中心に情報を収集した。

B-1-1. 姿勢保持分野に関する調査研究

本研究において昨年度に実施した市区町村担当者を対象とした調査の結果を受け、いくつかの種目をまとめて整理すること、児のみ対応のわかりにくさ等について、支給および運用の現場に近い立場からの意見を収集することを目的とした。姿勢保持関連補装具の支給に多く関わる首都圏4施設、および、地方5施設の計9施設において、現場に関与する職員計13名を対象として、インタビュー調査を実施した。得られた回答内容を整理・分析して、制度見直しに向けて検討すべき課題に関する情報を得た。

B-1-2. 視覚障害分野に関する調査研究

視覚障害関連補装具費支給判定現場の実態把握と問題点の整理を行うことを目的に、実際に視覚障害の判定業務に携わっている福祉職から

聞き取り調査を行った。また、班全体として行った補装具費支給制度における種目構造のあり方に関する調査で用いた調査票の中に、特に眼科医からの質問が多いコンタクトレンズ申請と都道府県によって交付に違いがある遮光眼鏡についての設問を加え、情報の収集を行った。

B-1-3. 聴覚障害分野に関する調査研究

昨年度、市町村の補装具支給決定担当者を対象に補装具に関する課題の調査アンケート調査を行って問題点を確認した結果、自由記載にデジタル方式補聴補助システムに対する指摘を多く認めた。今年度は、デジタル方式補聴補助システムの実態とその問題点を明らかにすることを目的に、意思伝達装置、視覚関連補装具とともに聴覚関連補装具についての設問を設定した郵送法によるアンケート調査を実施した。調査項目としては、デジタル方式補聴補助システムおよびFM方式補聴補助システムの新規申請者数と交付者数、その年齢による内訳として18歳以上と18歳未満、補聴器に対する交付と人工内耳に対する交付、デジタル方式とFM方式の交付割合などを取り上げた。

B-1-4. 意思伝達装置に関する調査研究

この数年、パーソナルコンピュータをはじめとする情報技術の発展により、意思伝達装置においても、告示の基準にないが、同等の効果をもたらす機器等の開発・販売も行われ、その取扱いが既製品と異なる場合があり、各地で統一的な対応がとられていないことが危惧される。そのため、望ましい基準の設定にむけて、種目構造上の問題点の抽出および整理と明確化を目的に、統計資料による支給実態調査、市区町村および身体障害者更生相談所等での対応状況の照会調査を行って、次年度にまとめる新しい種目構造の候補案作成の基礎資料としての論点整理を行った。

B-1-5. 義肢装具分野に関する調査研究

平成26年度完成用部品データを基にまとめられた完成用部品一覧の機能区分案を、平成27年度、平成28年度の通知情報に合わせてそれぞれの変更内容を更新した。確認する内容は、品番変更、価格変更、削除、新規取り入れ部品であった。新規取り入れ部品については、カタログなどの情報を基に、機能分類の枠に当てはめ、平成28年度完成用部品一覧の骨格構造義足部品の機能区分表をまとめた。

B-1-6. 外国等の関連制度に関する調査研究

補装具費支給制度のような福祉用具の公的給付制度は、世界各国で存在し、それぞれの状況に応じた制度が構築され、運用されている。本研究では、現行の補装具費支給制度の種目構造を見直すにあたり、海外の給付制度の状況を把握することを目的とした。

インターネット上の情報検索および、フランスについては現地での情報収集をもとに、福祉用具の公的給付制度に関する調査を実施した。給付制度では、日常生活の利用を想定したものや、教育に資する制度、雇用に資する制度などがあるが、今回は、補装具費支給制度への還元を念頭におき、日常生活での利用を想定した制度に着目した。

B-2. 基準額設定に関する調査研究

B-2-1. 補装具価格根拠に関する調査研究

本研究の目的は、研究の立場から、補装具価格改定の際参考となる基礎データの仕様、ならびに収集にかかるプロトコルを開発し、財源面・供給に携わる事業者の経営面の双方において、持続可能な補装具供給制度の構築に資することであった。

現行制度の枠内で妥当な価格のための価格根拠を提示するには、素材費、作業人件費ならびにそれらに対応する係数の根拠データを用意する必要がある。本研究では、前回補装具価格の検討が行われた平成27年度価格改訂の際その一部が参考とされた、義肢・装具・座位保持装置

価格根拠調査のうち、素材費にかかる素材単価、作業人件費にかかる時間当たり人件費単価ならびに収支に関する調査票をベースに、関連協会からの調査内容および回答の容易さ・正確さを向上するための意見等を集約し、これを踏まえ新プロトコルで用いるために調査票の改訂・追加に取り組んだ。

B-2-2. 骨格構造義足完成用部品の機能区分基本機能等各属性価格に関する調査研究

本研究の目的は、義肢における完成用部品の選択に際し部品の比較検討の基礎となる情報のうち、特に機能と価格に関する情報を提供することにより、持続的で、適切な補装具選択環境構築に資することであった。

価格推定の元データとして、基本的には骨格構造義足完成用部品機能区分の平成28年度版（機能区分数145、対象部品数1211）を用いた（本総括・分担研究報告書所収「骨格構造義足完成用部品の機能区分の整備」（担当研究分担者 山崎伸也））。ただし、平成28年度新規収載部品については、機能区分分類に関する部品供給事業者への確認がまだできておらず、また主な材料、付加機能、メーカー推奨適応身体機能レベルの情報の表示のある部品も一部に限られることから、今回機能区分表に追加された2つの新たな機能区分に属する部品（P2040305に1品目、P3050104に2品目の計3品目）以外のものを除いた。最終的な分析対象部品数は1148であった。

C. 結果と各課題に関する考察

C-1. 種目構造に関する調査研究

C-1-1. 姿勢保持分野に関する調査研究

昨年度に実施した市区町村担当者に比べ、専門職では種目構造のわかりにくさに対する指摘は少なかった。小児、特に未就学児の領域では、利用者の成長発達を促すため、さらに多くの補装具が必要であるとの意見があった。その他、種目とは異なるが、最も多く聞かれた意見とし

ては、種目そのものよりも、むしろ、現場が力を注いでいる試用による評価や使用方法の検討、メンテナンス、フォローアップといった導入・運用面にかかる費用の手当ての必要性に関するものが多く認められた。次年度に予定する専門家委員会では、これらの調査結果を踏まえて、より全体的な視点からの検討が必要であると考えられた。

C-1-2. 視覚障害分野に関する調査研究

視覚障害関連補装具費支給決定には、問題がないのではなく、補装具全体でみた件数が少ないため、問題が挙がってきにくいという特徴があった。また、困った時に問題をクリアにできるシステムがはっきりしておらず、何かしらの対策が必要だと考えられた。

コンタクトレンズに関しては、耐用年数が実状に合わない設定になっており、何かしらの検討が必要だと考えられた。難病（特に円錐角膜）と補装具の考え方が十分普及していない可能性が高く、実状を更に明確にし、理解普及に努める必要があると考えられた。視野障害のみの場合における遮光眼鏡の解釈を現状に合う形に再見直しできる可能性があった。

C-1-3. 聴覚障害分野に関する調査研究

デジタル方式補聴補助システムを実際に交付しているのは全体の約20%で、年間の交付台数は全国で約400台という結果が得られた。また近年、18歳未満を対象とするものが増加していることが判明し、教育現場で主に使われている実態が明らかとなった。特例補装具であるこのシステムは人工内耳装用者に支給されているが、交付台数は補聴器への交付台数の30-40%から約50%へ増加している結果が得られた。従来からのFM方式補聴システムを交付している自治体は全体の約20%で、FM方式の交付数はデジタル方式の交付数の約60%にとどまり、デジタル方式が主流となりつつある現状が明らかとなった。

C-1-4. 意思伝達装置に関する調査研究

福祉行政報告例のデータからは、平成27(2015)年度では34件(5.6%)以上を占めることが推測された。加えて、市区町村および身更相への照会調査から、同じ装置であっても基準内の装置とみなして支給していることが、この他にも相当数確認された。しかしながら、一体型の専用機器より安価になる視線検出装置を取り付けたPCの支給も増加しており、基準額の設定のみならず、専用機器としての構造の在り方について再考が求められていると言える。このような状況の対応について、いくつかの改正試案への賛同を身更相ならびに東京都特別区・中核市の所管課に対する照会調査では、提示した案では大多数の支持が得られたものはなかった。そのため、次年度に予定する専門家委員会では、上位2案についての課題についてさらなる検討が必要と考えられた。

C-1-5. 義肢装具分野に関する調査研究

平成27年度および平成28年度時点での骨格構造義足用部品に関する新規申請および変更・削除を踏まえ、新規掲載部品の機能区分への取り入れ時の機能は、カタログを参考に同等と思われる収載部品と比較し適当と思われる枠へ入れた。活動レベルについても、メーカーがカタログ等で示す適応活動レベルを転記したため、記載のないものについては、空白のとしてまとめた。データに情報が反映されている情報かを確認し、データの修正を行った。変更については修正、削除については一覧から除外し、新規申請分については、それぞれの部品が持つ機能について収載部品の機能と照らし合わせて、機能区分に割り当て機能区分案を纏めた。

C-1-6. 外国等の関連制度に関する調査研究

フランスの給付制度では、生活の自立を中心に据えた福祉用具の給付が実施されており、幅広い範囲で用具の利用が実現していることがわかった。給付にあたっては、日本よりもより詳

細な用具の分類に基づいたリストが作成されており、用具の仕様や価格（もしくは上限額）が規定され、きめ細かい制度となっている事がわかった。また一方で、リストに掲載されていない福祉用具の給付も行われており、柔軟な対応も実施されていることがうかがわれた。

中国では、障害者連合が主導して全国規模の給付体制が構築され、急速に福祉用具の普及が進んでいる事がわかった。

C-2. 基準額設定に関する調査研究

C-2-1. 補装具価格根拠に関する調査研究

義肢・装具・座位保持装置について製作事業者団体からのコメントを踏まえ、研究担当者がこれを検討し、現時点では次の点を調査票改訂の主な論点と捉えた。素材単価に関しては、まず対象素材の一部見直しが必要であり、調査票としては凡ての調査対象素材を一様に提示するよりも、対象補装具種目を示したほうが回答者にとって解りやすい。人件費単価に関しては、作業時間の実測に基づく記入方法を検討する必要がある、さらに職種分類の見直し、諸手当の記載方法等、検討課題が明確となった。また、実態把握以外の方法に基づく人件費単価案として、業者が適当と考える給与の調査や、他の周辺職種の給与調査などが必要である。収支に関しては、事業所の採算が、どのように成り立っているのか客観的に解りやすくするため、収益面について補装具種目・制度（障害福祉、医療等）別の売上情報を得られるようにしていく必要があることなどが考えられた。

C-2-2. 骨格構造義足完成用部品の機能区分基本機能等各属性価格に関する調査研究

骨格構造義足に着目し、当該補装具用の完成用部品を対象に機能区分を踏まえた部品価格のちらばりの状況を確認し、部品の基本機能、その他の属性（主な材料、付加機能、メーカー推奨適応身体機能レベル）毎の推定価格を算出した。部品価格はその部品の属する機能区分やメ

ーカー推奨適応身体機能レベルに強く影響されることが示された。ただし、現状、属性の相違を考慮しても、なお価格のちらばりがある可能性があることがわかった。また、部品の機能・性質をより解りやすく示し、それらを踏まえた価格評価を容易にするためには、機能区分表に示されている属性表示の更なる整理が必要であると考えられた。具体的には、（１）主な材料と付加機能の関係を検討する、（２）付加機能のうち、ある程度一般性があり、複数の部品が持つと考えられるものについて、当該情報の表示基準を整理する、（３）メーカー推奨適応対象身体機能レベル表示方法の統一を図る、などが想定された。

D. 考察

技術の進歩に伴い、種々の新たな補装具が開発、実用化が進んでいく中で、補装具費支給制度も定期的に見直しを行うなどして時々の状況に対応していかなければならない。今年度、種目構造に関しては、各分野の課題について調査を実施したが、障害者総合支援法の対象拡大に伴い含まれるようになった難病に必要な補装具、現場で導入が進むデジタル方式補聴補助システムなど、新たに対応が必要なものについても取り上げて調査を行った。結果、現場の状況の一端を垣間見ることのできるデータが得られ、今後の制度見直しに向けた貴重な資料となり得ると考えられる。しかしながら、本研究では方法論上の限界もいくつかあり、将来的には、より詳細な調査の実施が期待される。フランス、中国等、海外の類似制度に関する情報も含め、ここまでの調査研究によって得られた情報を元に、来年度、専門家委員会において慎重に検討を進める予定である。

価格設定については、価格根拠を把握するための調査内容の検討を行い、また、近年高機能・高価格化が進んでいる骨格構造義足を対象に、機能区分表の記載情報に基づいて、機能区分を踏まえた部品価格のちらばりの状況を確認し、

部品の基本機能、その他の属性毎の推定価格の算出を行った。価格根拠把握のための調査票作成は継続して進めており、次年度、実際の調査を行う予定である。機能区分に基づく価格設定については、属性毎の推定価格提示によって部品価格が機能性質に見合ったものであるかがわかりやすくなり、価格設定の参考となるとともに、今後の完成用部品制度を考えるうえでも重要な資料となり得ると考えられる。日本義肢協会・日本車椅子シーティング協会等との意見交換を更に進め、引き続き、検討を続けていく。

E. 結論

我が国における福祉用具の公的給付において根幹を成す補装具費支給制度に関して、その効率的・効果的運用を目指し、種目の構造と基準額設定のあり方に関する調査研究を、昨年度に引き続いて実施した。本年度は、昨年度の調査で得られた課題等に関して、さらに焦点を絞った調査を実施し、今後の課題解決に向けた情報を得ることができた。これらの成果をふまえ、

次年度は専門家委員会による検討等を行い、補装具費支給制度の種目構造、基準額設定等の制度の見直し提案の作成に取り組む予定である。

F. 研究発表

1. 論文発表

なし

2. 学会発表

・白銀暁：補装具費支給制度における姿勢保持関連補装具の種目構造上の課題 -市区町村担当者を対象としたアンケート調査から-。第32回日本義肢装具学会学術大会，2016年10月

G. 知的財産権に出願・登録状況

1. 特許取得

なし

2. 実用新案登録

なし

3. その他

なし

補装具費支給制度における種目（姿勢保持分野）の構造に関する調査研究

研究分担者 白銀 暁 国立障害者リハビリテーションセンター研究所
福祉機器臨床評価研究室長

研究要旨

補装具費支給制度は、我が国における福祉用具の公的給付において根幹を成す制度であり、身体障害者にとってそれは命綱と言えるほど重要なものである。しかしながら、厚生労働省の平成 24 年度障害者総合福祉推進事業によるテクノエイド協会の調査等において運用場面での課題が指摘されており、平成 26 年度の補装具評価検討会においても議論されている。現在、これらの課題に対応する制度の見直しが求められている。車椅子、座位保持装置等を含む姿勢保持関連補装具では、関連する種目の数などによるわかりにくさが過去の調査で指摘されており、平成 27 年度に実施した本研究調査でも同様の結果が得られている。また、その他の難しさを感じる点として、地域差や小児への対応等が挙げられ、さらに詳細を調査して、慎重に検討する必要があると考えられた。本研究では、それを受けて、制度の見直しに必要となるより詳細な情報を得るため、姿勢保持関係補装具費支給に関わる現場の実態把握と、問題点の整理とを行うことを目的として、現場に従事する専門職等を対象として聞き取り調査を実施した。その結果、その結果、姿勢保持関連補装具に対する適合判断の難しさや、今後の課題等を把握することができた。今後、これらを踏まえて、より効果的な制度運用に向けた課題解決が必要であると考えられた。

A. 目的

補装具費支給制度は、我が国における福祉用具の公的給付において根幹を成す制度であり、身体障害者にとってそれは命綱と言えるほど重要なものである。しかしながら、厚生労働省の平成 24 年度障害者総合福祉推進事業によるテクノエイド協会の調査等において運用場面での課題が指摘されており、平成 26 年度の補装具評価検討会においても議論されている。現在、これらの課題に対応する制度の見直しが求められている。

数多くある補装具種目のうち、姿勢保持に関連するものとしては、車椅子、電動車椅子、座位保持装置に加えて、小児領域では座位保持椅子、起立保持具、頭部保持具などがある。他の補装具に比較して種目の数が多く、製品として類似したものもあるため、過去の調査において

わかりにくさを指摘する声もあった。我々が平成 27 年度に実施した、市町村担当者を対象とした調査研究の結果では、これら姿勢保持関連補装具の支給において該当種目がわかりにくいと感じることが「大いにある」との回答が 18.4%、「時々ある」との回答が 52.5%であったのに対し、「ほとんどない」、「ない」との回答は合わせて 28.3%であった。また、難しさを感じる点として、地域差や小児への対応等が挙げられており、これらに関してさらに詳細な調査を行って、慎重に検討する必要があると考えられた。

そこで、本研究は、制度の見直しに必要となるより詳細な情報を得るため、姿勢保持関係補装具費支給に関わる専門職等を対象として、現場における補装具支給および運用場面の実態の把握と、問題点の整理とを行うことを目的とした。

B. 方法

B-1. インタビュー調査

実際に姿勢保持関連補装具の支給等に関わっている専門職らを対象に、研究者が施設を直接訪問して聞き取り調査を行った。調査においては、フリーで聞き取りを行った1施設を除いて、事前に質問項目を準備した半構造化面接の方式で行い、対象が多数の場合には個別に行わずにグループインタビュー形式とした。1施設あたりの調査時間は約1時間とし、対象者の承諾を得て会話の内容をICレコーダで記録し、分析を行った。

C. 結果

C-1. インタビュー調査の結果

姿勢保持関連補装具の支給に多く関わる首都圏4施設、および、地方5施設の計9施設において、現場でこれに関与する職員を対象としたインタビュー調査を行うことができた。対象者の職種と人数は、理学療法士5名、作業療法士2名、エンジニア4名、ソーシャルワーカー1名、リハビリテーション医師1名の計13名であった。インタビュー調査によって得られた回答内容の概要を、各課題について整理して以下に示した。

①当該施設における支給実務の流れや実務における疑問・課題等

支給実務の流れとしては、いずれの施設においても、専門職等による評価を経て、業者を交えた検討を行い、仮合わせの後に納品となっているようであった。評価、仮合わせなどにはリハビリ専門職が多く関わっていたが、エンジニアがいる施設では、積極的に協力して関わっていた。

以前に比べてインターネットによる情報公開が進み、また、研修会や講習会、口コミ等による情報共有も進んだ結果、利用者の側で多くの情報を持って相談に来るケースが増えている様子が伺えた。その結果、補装具の種別や製品、

その用途等に関してより具体的な議論が行えるようになった点は良いが、利用者の要望する補装具と専門職が必要と考えるものとの間に乖離があった場合、判断が難しくなる状況もあるようであった。

また、施設によって、整形外科の医師などが意見書を書く場合、歩行に関しては積極的で、基準外の歩行器等にも興味を持つが、車椅子・座位保持装置については消極的なケースもあるようであった。このような場合、必要なものが支給できていない可能性を指摘する声もあった。

②支給に際して、判断に迷うこと

姿勢保持に関わらず、多くの補装具はある程度の期間、継続して使ってみなければ適合状況の判断が難しい。しかしながら、メーカーから製品・部品を取り寄せる手間や時間、そして、ある程度の期間を借り受けなければならないことなどがあり、それが難しい現状を指摘する声が多く聞かれた。

これに関連して、特に座位保持装置の場合、利用者への適合が十分ではない製品等であっても、座るという意味では、それなりに座れてしまうことの問題を指摘する声があった。このような特性があるため、補装具としての必要性が十分に認識されづらく、判定等における適切な判断が難しくなっているようであった。

また、これらの補装具では長期的な予後を含めた適合が重要であるのに対し、前述のように長期的な試用と適合判断は難しい状況にあり、そのような状況下で判定を受けて支給される補装具において不適合が認められた場合、責任の所在が不明確に感じられる、との意見もあった。

③姿勢保持関連補装具の種目についてわかりにくいと感じること

市区町村の担当者を対象とした調査結果と比べ、座位保持装置と車椅子の違いがわかりにくいとする意見は少数であった。しかしながら、種目が多く類似したものもあり、特に利用者

とってイメージが湧きづらく、適用もわかりにくいのではないかと指摘があった。

④姿勢保持関連補装具種目に関して、いくつかをまとめて整理することの必要性

現場としては、現状の種目をまとめて整理することの必要性はそれほど高くないようであった。逆に、複数種目の支給を受けている場合、種目がまとめられることで、必要な補装具が支給されにくくなることを懸念する声が複数みとめられた。

また、座位保持装置部品等を使用した車椅子、車椅子フレームを用いた座位保持装置など、目的は異なるものの結果として類似した補装具が出来上がっているケースもあることから、現状の種目構造では、真に必要とされる補装具の支給実態が把握できていないのではないかと指摘する声もあった。

⑤児のみ対応の種目について

児のみ対応の種目があることについて、現場の職員からは、わかりにくいとの意見はみられなかった。それよりも、小児領域に特有の課題について、さらに手厚い対応を求める声が多くみられた。具体的には、乳児期のバギー等の移動補助具、幼児期の電動車椅子（移動具）の支給（レンタル含む）が挙げられた。

⑥基準に規定された構造や修理基準も含めて、削除もしくは追加すべき事項

追加を望む点としては、起立タイプの車椅子を加えて欲しいとの意見があった。前述の乳児期のバギー等の移動補助具、幼児期の電動車椅子（移動具）の支給（レンタル含む）もこれに該当するだろう。また、修理基準については、項目が少なすぎるとの指摘があり、生活の実情に合わせて見直していくべきとの意見があった。一方、種目にある補装具は、申請すれば必ず支給されるような印象を与えかねないため、単純に種目を増やしていくことには慎重な立場から

の意見もあった。

また、修理基準における価格設定について、その算定根拠が不明確に感じられることがあるとの指摘があった。特定メーカーの部品価格に依存しているように感じられ、他のメーカーの部品には合わず、その結果、最終的には価格合わせとなってしまいう可能性が指摘された。座位保持椅子についても、基準額が低すぎて、現状に見合っていないとの指摘があった。

その他、補装具が支給される前の、事前の準備、試用、適合判断、使用計画の立案に対するコストの負担を求める声が複数あった。これらをしっかり行うことで無駄な支給や故障等のトラブルを回避することができ、結果、社会的コストの低減に寄与できると考えられているが、現状、これらは施設や職員の努力に依存するところが大きく、十分とは言えないとのことであった。ある施設では、常勤の職員がメンテナンスにあたることによって修理件数が減ったが、施設にとってはメリット（利益）がないため、継続することは難しいとの話もあった。

⑦その他

その他、車椅子・座位保持装置に限ったことではないものも含むが、制度およびその運用について、いくつかの意見が得られた。

補装具の目的の周知が不十分であるとする意見があった。補装具の支給に際しては、単に「使いたい」という利用者の希望との明確な分別が必要であるが、一方、疾患や障害によっては、目的に関わらずほぼ無条件に支給されるケースもみかけられ、こちらについては十分に活用し切れていないこともあるとのことであった。

判定についても、座位保持装置のような長期的な予後を含めて判断が必要な補装具に関して、短時間の面談では把握し切れないのではないかと、との意見があった。更新の際に、それまでの経緯を軽視され、現状とは異なるものに変更されてしまい、生活様式を変えなければならなくなったケースがあったことなどが指摘された。

補装具のレンタル制度に関する不安も複数聞かれた。進行性疾患などでは、レンタルでは対応できない点を指摘する声もあった。

前述の試用や評価、メンテナンスにかかるコストに関して、真剣に取り組むほど施設側の負担が増す現状から、多くの人員を割けずに人材育成が停滞、結果、専門職である理学療法士、作業療法士ですら経験が不足しているとの指摘もあった。

労災や介護保険との兼ね合いに関する意見もあった。40歳を過ぎると、介護保険になってしまい、適切な補装具が支給されない可能性もあるとのことであった。

また、これも種目の構造とは関係がない点ではあったが、市町村による対応の違いを指摘する声もあった。

D. 考察

車椅子、座位保持装置などの姿勢保持関連補装具は、類似する部分もあって判断が難しいケースもあることが指摘されている。実際、昨年度に調査を行った市区町村担当者においては、その傾向が確認された。しかしながら、今回調査対象となった現場の専門職らにとっては、種目の構造自体はそれほど問題になっていない可能性が伺われた。それよりも、現行制度においてカバーされていない新たな補装具への要望や、さらには、現場が力を注いでいる試用による評価や使用方法の検討、メンテナンス、フォローアップといった、補装具の導入および運用面で必要となる費用を手当てすることの必要性に対する意見が多く認められた。

また、小児期から成人期に移行した際、補装具が作りにくくなる状況を、課題として指摘する声が多く認められた。これを「18歳の壁」、「高校3年生問題」と呼び、「卒業製作」とも呼称する移行前の補装具支給申請が多くみられるようであった。このような壁は当然、無い方がよく、必要性や身体状況、生活状況等に応じて適切な補装具が支給されることが望ましく、

将来的に検討が必要であると考えられた。

今回の調査で得られた結果は、対象は限られているが、姿勢保持関連補装具の支給や運用の現場に近い専門職らの声をある程度反映していると考えられ、今後の制度見直しに向けて検討すべき課題が含まれていると考えられる。いくつかの種目をまとめることについては、市区町村担当者の調査結果とは異なり、肯定的な意見はそれほど多くなかった。来年度に予定する見直し案の策定においては、制度を取り巻く全体の環境等を鑑みて、総合的に検討を進めていく必要がある。

最後に、今回の調査において、制度に直接関係しないものも含め、姿勢保持関連補装具の現場における課題等に関する多くの意見を得たが、そのすべてを本報告に含めることはできなかった。これらの点については、今後、別な形式での報告、あるいは次の調査研究の素材とできるよう、検討を進めていく。

E. 結論

昨年度に実施した調査等の結果を踏まえて、姿勢保持関連補装具の支給に関わる現場に従事する専門職等へのインタビュー調査を実施した。その結果、昨年度に実施した市区町村担当者に比べ、専門職では種目構造のわかりにくさに対する指摘は少なかった。小児、特に未就学児の領域では、利用者の成長発達を促すため、さらに多くの補装具が必要であるとの意見があった。その他、種目とは異なるが、最も多く聞かれた意見としては、種目そのものよりも、むしろ、現場が力を注いでいる試用による評価や使用方法の検討、メンテナンス、フォローアップといった導入・運用面にかかる費用の手当ての必要性に関するものが多く認められた。

F. 研究発表

1. 論文発表

なし

2. 学会発表

白銀暁：補装具費支給制度における姿勢保持
関連補装具の種目構造上の課題 -市区町村担当
者を対象としたアンケート調査から-。第32回
日本義肢装具学会学術大会，2016年10月

G. 知的財産権に出願・登録状況

1. 特許取得

なし

2. 実用新案登録

なし

3. その他

なし

補装具費支給制度における種目（視覚障害分野）の構造に関する調査研究

研究分担者 清水 朋美 国立障害者リハビリテーションセンター病院第二診療部長
研究分担者 仲泊 聡 理化学研究所多細胞システム形成研究センター網膜再生医療研究開発
プロジェクト研究員

研究要旨

補装具費支給制度は、身体障害者手帳所持者及び障害者総合支援法で規定された難病患者を対象とした福祉用具の公的給付における基盤となる制度である。対象者は本制度を活用することで、補装具入手の際に公的給付を受けることが可能となる。補装具の活用は、障害に起因する不便さの軽減につながり、就学、就労を含んだ自立という面で重要な役割を果たしている。しかし、過去の調査において、制度の運用場面での課題が指摘されており、現在、これらの課題に対応する制度の見直しが厚生労働省の補装具評価検討会内でも求められている。昨年度の本調査では、視覚障害関連補装具判定で該当種目に迷うことがない傾向がかなり強かったが、今回は実際に同判定業務に携わる福祉職に対し聞き取り調査を行い、実態把握を試みた。加えて、班全体で行った補装具費支給制度における種目構造についてのアンケート調査に特に眼科医からの質問が多い視覚障害関連の項目を含めた。その結果、視覚障害関連補装具に対する判定の現況、困難さ、課題を明確にすることができた。今後、この課題を解決する手段を検討し、限られた予算内でできるだけ対象者に有効に補装具を活用してもらえ体制作りが急務であると考えられた。

A. 目的

補装具費支給制度に基づく視覚障害関連の補装具には、盲人安全つえ、義眼、眼鏡が設定されている。厚生労働省が示した平成26年度の統計結果によると、視覚障害関連の補装具決定件数の補装具全体に占める割合は約10%だった。また、平成27年度の本研究調査結果では、視覚障害関連補装具の支給において、該当種目に迷うことが「ほとんどない」という回答が67.8%と最多であり、「ない」という回答と合わせると計80.0%であった。数値上では円滑に行われているように取れるが、視覚障害関連補装具が補装具全体に占める割合が低いことから、検討する事例が少ないためにこのような結果が出た可能性も否めない。そこで今回、視覚障害関連補装具費支給判定現場の実態把握と問題点の整理を行うことを目的とした。

もうひとつは、特に眼科医からの質問が多いコンタクトレンズ申請と都道府県による遮光眼鏡の

扱いの差について現状を把握することを目的とした。

B. 方法

B-1. 実際に視覚障害の判定業務に携わっている福祉職から聞き取り調査を行った。調査は半構造化面接の方式で行った。

B-2. 今回、班全体として行った補装具費支給制度における種目構造のあり方に関する調査で用いた調査票の中に、特に眼科医からの質問が多いコンタクトレンズ申請と都道府県によって交付に違いがある遮光眼鏡についての設問を加えた。

（倫理面への配慮）
なし

C. 結果

C-1. 聞き取り調査

A市とB市の補装具判定に携わる職員に聞き取り調査を行うことができた。いずれも関東エリアに属し、A市は政令指定都市、B市は中核市であった。なお、両市が所属する都道府県は異なっていた。

調査者は両市ともに本研究班研究代表者の白銀と研究分担者の清水が行った。調査対象者は、障害福祉領域で補装具判定を含む勤務経験4～15年の現職の職員だった。いずれの調査も半構造化面接法を用いて実施された。

(1) A市

① 視覚障害関連補装具費支給判定の流れ

政令指定都市であるA市は、基本的に各区の障害福祉担当の職員が補装具費支給申請を受け、補装具費支給決定まで行っていた。受ける職員は、視覚障害のみならず、高齢者、視覚以外の障害者、子供の支援、あるいは地区担当の個別の支援等も行いながら補装具関連業務を担当していた。ひとりの職員が年間を通して視覚障害関連補装具に携わる回数は5回程度という話だった。

各区で判断が付かないことがあれば、同市の健康福祉局あるいは更生相談所に問い合わせが入る流れができていた。主たる問い合わせ先は健康福祉局だが、更生相談所から内部向けの補装具の手引きを出している関係で更生相談所へ問い合わせが入ることもあった。いずれも補装具の担当者は1名ずつだが、更生相談所にはケースワーカーが複数名在籍しているため、相互で検討を行うことが可能だった。それでも判断が付かないことがあれば、他都市の更生相談所に相談をしたり、更生相談所間の会議で情報提供を依頼することもあった。あるいは、補装具専門委員会へ問い合わせをすると全国の更生相談所に共有されるというシステムがあるが、ちょっとしたことを気軽に相談できるものではなく、現状では、健康福祉局と更生相談所で判断が付かない場合に気軽に相談できるシステムは構築されていなかった。過去には、補装具に詳しい眼科医に相談できる流れがあったそ

うだが、現在は眼科医療関係との連携は皆無だった。

② 現状と課題

ア. 職員の担保

各区で担当する職員が日常行っている業務の中で視覚障害関連補装具に関する業務の割合が非常に少なく、視覚障害の特殊性や人事異動もあり、職員の質の担保がまず挙げられた。現場から学習機会の提供を望む声も多く、定期的に障害福祉支援者研修を行い、職員の質の担保に努めていた。

イ. 疑問を解決できるシステム

補装具費支給医師意見書に書かれている内容で不明な点や、本当にその人にこの補装具が必要なのかどうか等、中立的な立場で相談できるシステムがない点が次に挙げられた。肢体不自由・聴覚障害関連は、リハ医、耳鼻咽喉科医が判定に関わっているため、専門的な疑問点も解決しやすいが、視覚障害は眼科医との関わりも途絶え、頻度としては少ないが専門的な立場から疑問を解決できるシステムが必要という意見があった。特に近年、障害者総合支援法に難病が加わり、なかでも円錐角膜に対するコンタクトレンズ処方に関する問い合わせが増えており、原則通りの説明に止まらざるを得ず、対応に苦慮していた。

同じ補装具でも盲人安全つえは必要性が明らかでわかりやすいが、眼鏡に関しては眼科の専門知識がないと判断が難しいことが多いという意見があった。視覚障害に関しては、他障害に比べて障害に特化した判定になっていないことも危惧されていた。また、意見書を記入した眼科医に疑問点を問い合わせることもあるが、記入した眼科医は補装具として認めて欲しいという思いが強いため中立的な意見を求めにくく、質問には限界があると感じられていた。

ウ. コンタクトレンズと円錐角膜

現状、コンタクトレンズの耐用年数は4年だが、4年も使うのか？という問い合わせは当事者や業

者から時々入っていた。実際には4年待たずに破損等で使用不可となり、再給付に至っているケースが大半だった。A市で補装具としてコンタクトレンズを決定した件数は、平成27年度で10件に至っておらず、例年同じような件数だった。他の補装具に比べて桁違いに少なく、政令指定都市であるA市でもこれだけ少ないので、他の市区町村ではさらに少ないことが予想されるという話だった。

円錐角膜が障害者総合支援法の対象難病に含まれてからのコンタクトレンズの件数は、現状では特に大きく変わっていなかったが、業者や医療機関からの問い合わせが増えていた。円錐角膜でコンタクトレンズを処方する場合には、すべて補装具で申請できると捉えられているケースが多く、視機能が身体障害者手帳（以下、手帳）と同程度という認識の浸透は不十分だった。また、円錐角膜治療用のコンタクトレンズは価格的に高額となるため、特例補装具として円錐角膜のコンタクトレンズを処方できないかという問い合わせもあった。なかには眼科的に特例補装具として必要なケースもあると思われるが、眼科的な判断が現状出来ないため、現状は認めていなかった。

エ. 遮光眼鏡

視野障害のみの視覚障害の場合、遮光眼鏡に度数を入れることを認めているか否かについては、更生相談所としては認められないという意見だった。しかし、前掛け式を除いて、度数が入っていてもいなくても価格差がないので、認めているケースが実際には多いのではないかとのことだった。このような場合にも、眼科的に度数加入が本当に必要なかどうか判断が付かないことが多く、本来であれば中立的に助言をしてくれる眼科専門職の存在が求められていた。現状、この種の問題で困るケースはA市のみならず全国的にもあることが予想されるが、視覚障害の場合、全国的にそのようなケースを集約できるシステムがないのでその場での判断に止まってしまい、改善できる体制が構築されていないという指摘もあった。制度

の取りまとめに従事している職員と実際に補装具決定をしている職員とでは感覚が異なるため、補装具関連のアンケート調査が行われたとしても回答者によっては正しい現場の声が集約されない恐れがあることも危惧されていた。遮光率によって遮光眼鏡として認めないことがあるかについては、分光透過率が明示されていれば認めていた。

オ. その他

2個支給について最も多いのは、遮光眼鏡の屋内用と屋外用だった。その他、矯正眼鏡の遠見用・近見用の2個支給もあった。矯正眼鏡と遮光眼鏡の屋内用・屋外用を認めることができるか、議論になったことがあったが、結論は得られなかった。A市は2個支給を認めているほうではないかという意見だったが、果たしてそれがよいのかどうか、検証が不十分だという意見もあった。

特例補装具については、過去3年間では処方したケースはなかった。約10年前に虹彩付きコンタクトと矯正眼鏡を処方したケースで認められた。ただしこのときは補装具に詳しい眼科医との連携が取れていた時代であり、専門的な意見を得ることができたので実現できたという話だった。

(2) B市

① 視覚障害関連補装具費支給判定の流れ

中核市であるB市は、障害福祉担当の職員が補装具費支給申請を受け、補装具費支給決定まで行っていた。A市同様、補装具業務専属ではなかった。

判断が付かないことがある場合は、県の更生相談所に相当するリハセンター身体障害担当に相談確認を行っていた。そこでも判断が付かない場合については、特にコメントは得られなかった。

② 現状と課題

ア. 職員の担保

特にコメントは得られず、全体から見た視覚障害関連補装具の件数が少ないことと、肢体不自由に対する義足や車椅子の種目品目に比べると非常

にシンプルということもあり、現場ではさほど問題とはなっていないという回答だった。なお、眼科医療関係との連携は皆無だった。

B市が属する県では、補装具判定に関わる職員を毎年集めて補装具全般に関する講義、判定の実習を何度かに分けて研修するシステムがあった。半年くらいするとまた同様の研修があり、特に最初の1年間は徹底して研修を受けるシステムになっていた。この研修は更生相談所に相当するリハセンターが担っていた。このときにレジュメが配布され、実務ではそれを確認しながら判定を行っていた。

イ. 疑問を解決できるシステム

障害者総合支援法に難病が対象となったことで、耳慣れない難病名や専門用語が出てくると調べる必要が出てきた。実際にはインターネットで得られる情報の範囲で各人が解釈をしていた。本来は、対象者が難病なのか手帳相当なのか等、より専門的な知識を要するケースもあり得るが、現状では補装具全体からみた視覚障害関連の件数が少ないため、現場ではさほど問題になっていないとの回答だった。

ウ. コンタクトレンズと円錐角膜

コンタクトレンズの耐用年数についての問い合わせはこれまでも件数は多くはないがあった。4年もたないので再交付となる場合がほとんどで、できれば耐用年数の見直しがあったほうがよいという意見だった。

円錐角膜に対するコンタクトレンズ処方件数は少ないが実績があり、手帳は持っていないが難病のみで処方されているケースも含まれていた。

エ. 遮光眼鏡

視野障害のみの視覚障害の場合、遮光眼鏡に度数を入れることを認めているか否かについては、認めていた。県内の更生相談所的な役割を果たすリハセンターにも確認をしているが、認めてよいという見解だった。よって、B市の属する県では、

すべて認めていた。遮光眼鏡としての補助上限額が決まっているので、それを超える分は自己負担となっており、

遮光眼鏡に入れる度数の違いで認める、認めないの判断はしていないとのことだった。

遮光率によって遮光眼鏡として認めていないということではなく、分光透過率が明示されているものであれば遮光眼鏡として認めていた。

オ. その他

2個支給については、矯正眼鏡と弱視眼鏡はもちろんのこと、遮光眼鏡の屋内用と屋外用、矯正眼鏡の遠見用・近見用でも認めていた。B市が属する県では、2個支給を認める際のポイントとして、目的はそれぞれ異なっているかという点が重視されていた。その確認のため、意見書を記載した医師に直接問い合わせることもたまにあった。

特例補装具については、支給実績がなかった。

C-2. アンケート調査

班全体で行った補装具費支給制度における種目構造についてのアンケート調査の中に視覚障害関連の補装具に関する設問を加えた。909件の市区町村から回答を得た。内容は、眼科医からの質問が多いコンタクトレンズと遮光眼鏡を中心とした設問とした。

コンタクトレンズでは、新規で平成26年度の申請者43名で交付者46名、却下者0名、平成27年度の申請者47名で交付者53名、却下者0名、平成28年度の申請者34名で交付者30名、却下者1名だった(表1)。(申請者と交付者の数の不一致については、原因不明。)再申請では、平成26年度の申請者22名で交付者23名、却下者0名、平成27年度の申請者28名で交付者27名、却下者0名、平成28年度の申請者24名で交付者24名、却下者1名だった(表2)。コンタクトレンズ交付で困ることについては、困っていないという回答が多かったが、いずれも交付したことがないというのが理由だった(表3)。困っていることでは、円錐角膜へのコンタクトレンズ処方、耐用年

数、支給の妥当性に関するコメントが見られた。

遮光率によって遮光眼鏡として処方しないか否かに関しては、「いいえ」が78%と最多であり、「はい」は1%だった(図1)。理由としては、「概ね30%前後より低い遮光率については対象外になる。」という回答以外では具体的に遮光率を理由に挙げている回答はなかった(表4)。

視野障害のみで遮光眼鏡に度数を入れることを

許可しているかについては、「はい」が53%と最多であり、「いいえ」は13%だった(図2)。理由としては、視力障害がないからと理由が多く、厚生労働省から平成22年に出されている補装具費支給に係るQ&Aの送付についての回答、あるいは各都道府県から出されている補装具判定の手引書内に盛り込まれているからという理由が多かった(表5)

表1. コンタクトレンズの平成26、27、28年度の新規申請者数、交付者数、却下者数

	申請者数	交付者数	交付者の疾患名	却下者数	却下理由
平成26年	43名	46名	人工的無水晶体眼 2名 強度近視 5名 円錐角膜 0名 不明 5名 その他() 19名	0名	
平成27年	47名	53名	人工的無水晶体眼 6名 強度近視 6名 円錐角膜 7名 不明 1名 その他() 12名	0名	
平成28年	34名	30名	人工的無水晶体眼 4名 強度近視 0名 円錐角膜 8名 不明 2名 その他() 9名	3名	※1

註) 平成28年については、回答先によって異なっていたが、平均11月までのデータだった。

※1

- ◇ 難病患者(円錐角膜)であるが、視力障害非該当のため
- ◇ 現在の状態が手帳の認定基準を満たしていなかったため
- ◇ 矯正後の視力が手帳の基準に該当しなかったため

表2. コンタクトレンズの平成26、27、28年度の再交付申請者数、交付者数、却下者数

	申請者数	交付者数	交付者の疾患名	却下者数	却下理由
平成26年	22名	23名	人工的無水晶体眼 6名 強度近視 4名 円錐角膜 1名 不明 1名 その他() 4名	0名	

平成 27 年	28 名	27 名	人工的無水晶体眼 強度近視 円錐角膜 不明 その他 ()	5 名 4 名 1 名 2 名 8 名	0 名	
平成 28 年	24 名	24 名	人工的無水晶体眼 強度近視 円錐角膜 不明 その他 ()	8 名 5 名 2 名 0 名 5 名	1 名	※1

註) 平成 28 年については、回答先によって異なっていたが、平均 11 月までのデータだった。

※1

◇ 耐用年数に達していないため

表 3. コンタクトレンズ交付について、現場で困ること (自由記述)

	自由記述
困っていない	<ul style="list-style-type: none"> ◇ 3年間申請がないこともあり、現状では特に困ることはありません。 ◇ 事案がないため、回答できません。 ◇ 実績がないので分からない。 ◇ コンタクトレンズの申請うけつけたことありません。申請がきたら即答できない状況です。 ◇ 申請・交付実績がないため、特にありません。 ◇ 申請例がないので不明。 ◇ 過去3年間で交付実績なし。 ◇ 現在支給が無いため、分かりませんが、意見書により市判断のため、意見書の内容が理解できていないと判断が出来ないのではないかと思います。 ◇ 遮光眼鏡や義眼の交付実績はありますがコンタクトレンズの交付はありません。 ◇ 事例なし。 ◇ 過去、相談ないし、申請をうけたことがないので、支給基準等が不安。 ◇ 交付実績なし。 ◇ 支給決定実績なし。 ◇ 交付の実績がありません。 ◇ まだ、申請自体がないので、見当がつかない。 ◇ 交付歴がない為、特になし。 ◇ コンタクトレンズ支給 相談なし。 ◇ 交付の事例がありません。 ◇ 履歴(実績)なし。 ◇ 交付実績なし。 ◇ 申請がないため、分かりません。 ◇ これまで交付した事例がないため、回答不可。 ◇ 今まで申請なし。 ◇ 交付実績なし(相談もありません)。 ◇ 交付していない。 ◇ これまでに交付にかかる相談は1件もありません。 ◇ これまで実績がないため、申請に対する参照事例が本町にはないこと。 ◇ 支給実績がなく、専門的な相談対応が難しい。 ◇ 交付したことがないため特になし。

	<ul style="list-style-type: none"> ◇ 今までに、コンタクトレンズを交付したことはありません。(記録を確認できる範囲では)支給実績がないため、特になし。 ◇ 支給実績がないこと。 ◇ 事例がないため不明。 ◇ 事例なし。 ◇ 実績がない。 ◇ 申請がないため、特にございませぬ。 ◇ 申請がないので、よくわからない。 ◇ 申請なし。 ◇ 申請なし。 ◇ なし。 ◇ なし。 ◇ 特になし。 ◇ 特になし。 ◇ 特になし。 ◇ 特になし。 ◇ 特になし。 ◇ 特になし。 ◇ 特になし。
<p>困っている</p>	<ul style="list-style-type: none"> ◇ コンタクトレンズの申請は受理したことがない。眼鏡等の申請においては、医師の意見書に記載されている度数等の数値等は専門知識がないため理解しづらく、実際支給する眼鏡等と合致しているのか、支給基準に照らし合わせると限度額はいくらかを確認する作業に苦慮している。 ◇ コンタクトレンズなのかコンタクト義眼なのか支給する際に困ったことがあった。 ◇ コンタクトレンズは、医師意見書による書類判定だが、相談があった場合には、当都道府県心身障害者福祉センターの「業務マニュアル」に沿って対応している。コンタクトレンズの相談や交付は、実際にはほとんどない。耐用年数内のレンズ交換は、すべて自己負担となるため、コンタクトレンズをあえて補装具として選択する利用者は、ほとんどいないのではないかと。 ◇ 窓口対応に電話対応での問合せにおいて、担当の知識ではコンタクトレンズの支給の妥当性について判断できない。現在は、医師意見書等の作製を依頼し、必要性が確認できた場合に支給している。 ◇ 耐用年数が4年だが、4年まで持たない事例があった。理由としては、一人暮らしであり、コンタクトレンズの手入れが難しい(コンタクトレンズを外すとほぼ見えなくなり、眼鏡でも視力矯正が難しいため)ことから、コンタクトレンズに汚れが付着してしまうとのことだった。補装具は本来できるだけ長く使えるように本人や家族が手入れすべきだとは思いますが、当人は自立を目指して一人暮らししていることもあり、指導が難しいと感じた。 ◇ 今年度、円錐角膜患者の方から特殊コンタクトレンズの相談を受けた。本人は手帳を所持していない状態で支給認定が下りるかどうかの相談であったため、難病患者が対象であることを伝え、加えて障害状況等によって支給できるか判断する旨を説明。難病患者の補装具支給の基準として必要として認められうる状況とあるが、手帳を要件にしている補装具において難病患者の対象者は手帳取得者と同レベルの障害を有していることが求められると考える。その中で手帳を所持していない対象者の必要性の判断に苦勞する。 ◇ 支給要件を確認できる意見書を作成してもらえるのか不安。視覚障害に対する補装具支給について、抛りどころが少なすぎる。 ◇ 平成28年度に区役所から円錐角膜者に対するコンタクトレンズの交付に関する相談が2件ありました。その内1件は、矯正眼鏡やソフトコンタクトレンズ装用では、身体障害者手帳の障害程度等級に該当する視力しか得られないが、ハードコンタクトレンズ装用では視力が1.0程度得られる事例でした。本市としては「難病患者等における地域生活支援事業等の取扱いに関するQ&A(平成25年3月15日付厚生労働省社会・援

護局障害保健福祉部企活課自立支援振興室事務連絡)3の問11の答に準じて、補装具交付の対象とならない旨の回答を行いました。他市区町村の取扱い状況を把握したいと考えます。

- ◇ 一般的な視力矯正用コンタクトレンズとの違いが見積りや意見書からは判断できないこと。治療用と常用の線引きが難しい。
- ◇ 申請にまで至っていませんが、円錐角膜の診断を受けた方のコンタクトレンズの相談を受けることが度々あります。円錐角膜の方において、視覚障害者と同等の障害程度であるという判断の基準を定める事が、早急の課題だと感じています。特に難病疾患の方においてなぜコンタクトレンズでなければならないのか、判断基準がある程度ないと更生相談所を介さず市区町村で判断する事は困難ではないかと感じています。
- ◇ 耐用年数内に再交付を希望する対象者が多く、再交付の妥当性を判断するため医師意見書に内容を詳しく記入してもらう必要があり、意見書を取り直すための費用や労力が対象者の負担となる。また、耐用年数の設定に妥当性に疑問がある。
- ◇ コンタクトレンズは市町村判断で支給しているが、市町村の事務職では判断できないため、総合相談所で以前使用していた医師意見書の様式を用いて、医師に記入してもらって、判断根拠にしている。
- ◇ 眼鏡による矯正不能の場合にコンタクトレンズの支給決定をしているが、申請相談の段階でコンタクトレンズの支給が真に必要な対象者であるかどうか分からない。コンタクトレンズの適切な支給枚数や再支給までの期間について、医師意見書に基づき支給決定しているが、使用期間の個人差が大きいため、基準どおりに対応するか、医師意見書に従うか、迷う場面がある。・他の装具に比べて紛失しやすいため、本人責任による紛失であっても、自己責任による対応として再支給の申請を断ってよいものか悩ましい。
- ◇ 破損の場合、眼鏡よりも現物確認が難しい。耐用年数内での紛失破損が多く、直接目に付けるものであることから、耐用年数が長いのではないかと。眼鏡とコンタクトは申請者の希望でどちらでも支給可能か、支給基準があるのか。
- ◇ コンタクトや眼鏡の申請について、数値のよみとりや専門的なことがわからず、補装具の対象になるか判断するのが難しい。
- ◇ コンタクトレンズについては市町の判断により支給決定できるものとされている。市町の補装具担当に専門的な知識が無いため、相談・申請があった際、スムーズなやりとりが困難ではないかと思われる。(コンタクトレンズに限らず、市町判断によるもの全般)
- ◇ コンタクトレンズは身体障害者の方より、難病の方の申請が多いが、医師が意見書に必要と書いていても、対象疾患でないために、支給が決定できないことがある。
- ◇ 自己負担額が多い。
- ◇ 耐用年数が4年という基準はおかしいとの苦情が多い。一般的にハードコンタクトは2、3年、ソフトコンタクトは1、2年となっているとのこと。
- ◇ 判断に迷って身体障害者更生相談所に問い合わせても、判定不要の為、明確な助言がもらえない(両上肢に軽度の障がいがあり、耐用年数内に破損した等)。
- ◇ 意見書を提出してもらったものの、障害疾病を鑑みて、真に適合しているのか疑問に感じることがあるものの、医師意見書が出ている以上差し戻しもなかなかできない。
- ◇ 申請者が希望するコンタクトレンズの価格が、厚生労働省が示す基準価格を大きく超えるケースが多い。身体障害手帳(視覚)をもっておらず、特定難病を持っていれば支給できるのか判断に迷うことがある。
- ◇ 専門的知識が乏しい為、判断に困ると思う。基本的には、補装具費支給事務がガイドブックにならって判断しているが、細かい所で判断が難しい。
- ◇ 相談自体が少ないため、相談があった場合に、迅速な対応ができないことがある。必要に応じて、係内協議をしたり、県に確認したりしている。
- ◇ 必要性や本人に適切なレンズかどうかの判断が難しい。
- ◇ 補装具制度に精通していない事業者から、誤った見積書が届く例があるため、補装具制度を利用したコンタクトレンズの購入について、国等による制度の周知の必要があると考える。

図1. 遮光率によって遮光眼鏡として申請許可しない場合があるか？

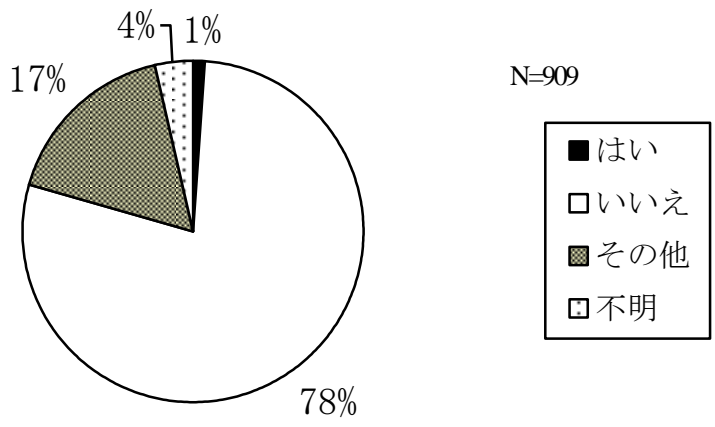


表4. 遮光率によって遮光眼鏡として申請許可しない理由（自由記述）

	自由記述
理由	<ul style="list-style-type: none"> ◇ 現状においては申請が無いため、対象者の状況を勘案し、判定を行う予定。 ◇ 交付実績がないので分かりませんが、「補装具の種目、購入又は修理に要する費用の額の算定等に関する基準」及び必要であるなら県の判定によります。 ◇ 県判定による。 ◇ 国、道の基準に基づき交付している為、更生相談所等が不適とみなした場合許可できない。 ◇ 遮光眼鏡は分光透過率曲線が公表されているものであるとなっているが(平成22年3月31日に厚生労働省から出された「補装具費支給事務取扱指針の一部改正について」より)業者に確認をとったところ、公表されているかどうか分からない(仕入れ元と違う品番?になっているため調べようがない)と回答を得たことがある。この案件の場合は、別理由で総合的に判断し支給を見送ったが、遮光率によっては申請を許可しない時もあるのではないかと思う。 ◇ 普通用の眼鏡と補装具の区別をつけるため。 ◇ 意見書がない場合。 ◇ 医師(眼科指定医)の意見書により判断 ・ 羞明の軽減に遮光眼鏡の装用より優先される治療法がないこと ・ 遮光眼鏡の装用効果の記載があること。 ◇ 概ね30%前後より低い遮光率については対象外になる。 ◇ 申請の事例が少なく検討が進んでない。 ◇ 身体機能を補完、代替すると認められる物のみ申請を許可する。 ◇ 補装具としての遮光眼鏡の基準を満たすもののみ許可している。 ◇ 補装具費支給意見書に使用目的、具体的な効果の記載あれば30%未満であっても考慮し給付している。

図2. 視野障害のみの場合、遮光眼鏡に度数を入れることを許可しているか？

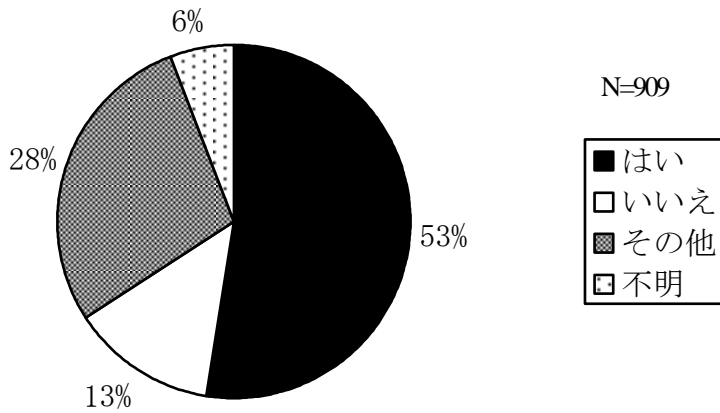


表5. 視野障害のみの場合、遮光眼鏡に度数を入れることを許可しない理由（自由記述）

	自由記述
理由	<ul style="list-style-type: none"> ◇ 今年度実績(申請・支給)なしの為更生相談所に確認、視力障害でない場合、度数を入れることについては差額自己負担(支給不可)。 ◇ ○○県の「補装具費支給事業事務処理の手引」による対応。 ◇ 度数今までになし。 ◇ 矯正度数が入られるのは、身体障害者手帳の視力障害の認定もしくは、それと同等の矯正視力と○○県更生相談所に指導されているため。 ◇ 「補装具費支給に係る Q&A の送付について(平成 22 年 10 月 29 日付厚生労働省社会・援護局障害保健福祉部企画課自立支援振興室事務連絡)Q7①の A①に準じた取扱いを行っているため。 ◇ 厚労省平成 22 年 10 月付の QA において、「矯正眼鏡は視力障害を理由とする身体障害者手帳の交付を受けた者であって、矯正眼鏡にて視力が改善する者を対象にしており、それ以外の者に対する矯正機能付きの遮光眼鏡の給付は適当ではない」旨の回答があるため。 ◇ 更生相談所の助言及び指導を仰ぎ対応しているため。 ◇ 原則的に、手帳の交付を受けている障害に対して該当補装具を支給する、という考えのもと、(難病患者を除く)補装具支給の可否を判断しているため。 ◇ 視野障害のみなら、度数を入れる必要がないから。どうしても度数を入れることが必要なら、度数なしの基準額での交付とする。 ◇ 視野障害のみの場合、視力の矯正ではないため許可していない。 ◇ 平成 22 年 10 月 29 日付国事務連絡「補装具費支給に係る Q&A」により適当でない。 ◇ 現状においては申請が無いため、対象者の状況を勘案し、判定を行う予定。 ◇ 交付実績がないので分かりませんが、「補装具の種目、購入又は修理に要する費用の額の算定等に関する基準」及び必要であるなら県の判定によります。 ◇ 県のリハビリテーションセンター(身体障害更生相談所)が示す“補装具費支給に関する Q&A” に度入りの遮光眼鏡は視力障害を合併している方が対象となると記されているため。 ◇ 視力障害が認められていない場合は矯正機能について支給を認めていないというのが当都道府県による原則であるため。

- ◇ 申請の事例が少なく検討が進んでない。
- ◇ 視力障害が確承とれない為対応していません。
- ◇ 視力障害が確認できないため。遮光眼鏡に度数をいれて支給する場合、遮光眼鏡の対象者要件を満たす必要がある・差明を来していること、差明の軽減に遮光眼鏡の装用により優先される治療法がないこと。
- ◇ 医師の意見書によって判断をする
- ◇ 医師の意見書による。
- ◇ 今まで具体的な事例がなかった。申請があった場合には、更生相談所へ相談し判断していく。
- ◇ ○○県身体障害者更生相談所による判断により、「身体障害者更生相談所事務取扱の手引き H28 質疑応答編 P19(問 23)」より、矯正眼鏡は、視力障害の矯正用として支給されるものであるため、視力障害による障害認定を受けていることが必要であり、県より前記の旨の連絡を受けているため。
- ◇ 矯正眼鏡を支給するためには、視力障害が認定されていなければならないため。
- ◇ 矯正を目的とした眼鏡の支給は、視力低下等の視力障害を理由とする身体障害者手帳の交付を受けた方を対象に給付しているため、それ以外の方に対する遮光眼鏡の支給にあたり、矯正機能を付加することは適当でないと考えております。
- ◇ 国の基準に基づいているため。
- ◇ 県で許可していないから。
- ◇ 県の指導のもと決定しているため。
- ◇ 県リハセンに照会をしたところ、視力低下を伴う障害が手帳として認定されていない場合は、決定対象外と助言をうけています。
- ◇ 公費負担は対象ではないためない。
- ◇ 視野欠損と視力障害が基本的には別の障害であり、視野欠損のみの認定者に対して矯正眼鏡の支給決定ができないとされているため、遮光眼鏡に度数を入れる必要があるかどうか同様の判断をしています。
- ◇ 遮光眼鏡の目的はまぶしさの軽減であると思われるため、屈折矯正等を主目的とする場合は支給対象とならないと推察します。ただし、遮光が主目的で矯正が若干必要であると判断された場合は支給が認められると思われます。
- ◇ 視野障害と視力障害が別の障害であると判断しているため。
- ◇ 視力障害(視力0以外)を取得しない限り、度付きの「眼鏡」類は認められないと教えられている。
- ◇ 身体障害者手帳(医師の補装具意見書)に基づいて交付しているため。
- ◇ 度数を入れる場合は、「視力障害」が認められた方が該当のため。
- ◇ 補装具の支給決定は、国県が示す法令や通達に基づき市は行っています。県からの指導は、医師の意見書等に基づき市で支給判定することになっています。
- ◇ 補装具費支給事務ガイドブック P. 221 の留意点を参考にしているため。
- ◇ 医師の診断書で必要とされ、かつ、更生相談所で必要とされたものに NO ということはない。
- ◇ 医師意見書に乱視がある旨記載してあれば、度数を入れることも可能である。
- ◇ ○○県より、「矯正レンズは視力障害のある場合でないと認められない」と周知されているため。
- ◇ 矯正が必要という事が、障害者手帳に記載されておらず、対象の障がいという事がわからないため、必要であれば、視力障害の項目も手帳に追加するよう依頼している。
- ◇ 矯正のための度数を入れることは視力障害があることを前提としているため。
- ◇ 矯正レンズは視力障害が有る場合でないと認められない為。
- ◇ 矯正眼鏡にて視力が改善されるものを対象としているため。視野障害のみの場合は矯正眼鏡は出していない。
- ◇ 矯正眼鏡の基準に、対象者として、「視野障害のみの者は、対象とならない」とあるため。
- ◇ 矯正眼鏡の交付に際し、視力障害による身障手帳を所持していることが前提となる

ため、遮光眼鏡における矯正も同様と考える。

- ◇ 矯正眼鏡の支給要件に該当しないため。場合により、今後許可する場合もあるとは思いますが。
- ◇ 矯正眼鏡の支給要件に準じている。
- ◇ 矯正眼鏡は、屈折異常もしくは無水晶体眼など視力低下(視力障害)等の視力障害を理由とする身体障害者手帳の交付を受けた者であって、強制眼鏡にて視力が改善される者を対象に給付している。このため、それ以外の者に対する逆光眼鏡の支給に当たり、矯正機能を付加することは適当ではない。(H22.10.29付厚労省より)
- ◇ 矯正眼鏡は、視力障害を理由とする身体障害者手帳の交付を受けた者であって、矯正眼鏡にて視力が改善される者を対象に給付している。このため、それ以外の者に対する遮光眼鏡の支給に当たり、矯正機能を付加することは適当ではない。
- ◇ 矯正眼鏡は視力障害を補完するための補装具であることから、視野障害のみのある方に対して遮光眼鏡に度数を入れる(視力を矯正する)ことは基本的に許可していません。
- ◇ 県の規定に基づく。
- ◇ 県の指導により。
- ◇ 県の指導による。
- ◇ 県更生相談所と協議の結果、視野障害だけでは度数を入れることができないという結論に至ったため。
- ◇ 更生相談所の指導による。
- ◇ 県の指導による。
- ◇ 県身体障害者更生相談の指導による。
- ◇ 視覚障害がある場合のみ許可する。
- ◇ 視野だけでは許可できないが、視力が悪い場合は許可する事もある。
- ◇ 視野障害については、遮光眼鏡を交付していない為。
- ◇ 視野障害のみの場合、視力の変化を理由とする再交付を認めていないため。
- ◇ 視野障害の場合、視力障害の認定がなされないと矯正眼鏡の対象としていないため。
- ◇ 視力障害での手帳を持っていることが条件。手帳に記載がないものには基本的に支給対象とならない。
- ◇ 視力障害ではないため、視力を矯正するものは非該当としている。
- ◇ 視力障害を持たない方は、申請者ご自身の眼鏡に前掛け式遮光眼鏡を支給することが適切。ただし、どうしても希望される場合は前掛け式の基準額を上限として、支給することは可能。
- ◇ 視力低下(視力障害)等の視力障害の身体障害者手帳の交付者で矯正眼鏡にして視力が改善される者を対象として給付しているため。今まで申請はありませんが、手帳に該当はしないケースで視力低下で度数が必要な場合もあり、1つの眼鏡で対応できると良いと思います。(対象分のみ給付で差額支払等)
- ◇ 失われた身体機能を補うことを目的としているため視野障害のみの場合、度数を入れて矯正となると自己負担で入れてもらう。
- ◇ 遮光眼鏡を支給する場合は、視野障害のほかに、視力障害も必要であるため。
- ◇ 手帳に記載のないものは基本的には支給対象としない。
- ◇ 申請があれば障害者総合福祉センターと協議の上交付します。
- ◇ 身体障害者更生相談所の対象者を基準としているため。
- ◇ 身体障害者更生相談所の助言による。
- ◇ 身体障害者手帳の障害内容に照らし合わせて支給決定する為、視野障害のみでは度数を入れることは許可していません。補装具として申請するならば、まず、視力障害として障害内容の追加をお願いさせていただきます。
- ◇ ○○県では、視野狭窄の障害だけでは矯正眼鏡は支給できないとしているため。(視力障害が無い場合は、度数を入れることまで補助対象としていない。)
- ◇ ○○県身体障害者更生相談所の指導があるため。
- ◇ 度数の入った矯正眼鏡は視力障害による身体手帳を所持する場合に支給をみとめている。ただし、本人の希望により度数の入った遮光眼鏡の購入申請があった場合に

	<p>は、差額自己負担として度数を入れても良いこととしている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ◇ 度数を入れたいという希望が過去にない。あれば、更生相談所と協義の上、決定する。 ◇ 度数を入れる矯正眼鏡は、屈折異常や無水晶体眼などの視力低下により視力障害の認定を受けている者に対して支給されるものであり、視野障害のみの場合、遮光眼鏡に矯正機能を追加しても視力の改善は見込めないため。 ◇ 当都道府県の補装具相談判定業務マニュアルによる。 ◇ 判断がつかない場合、当都道府県に確認するため、「はい」「いいえ」は申請者の診断書の内容によります。 ◇ ○○県障害者総合福祉センター発行の「補装具の手引き」において許可しないという方針が示されているため ◇ 平成23年7月13日に、補装具判定委員会が「視力障害の認定のない視覚障害者が、矯正機能付遮光眼鏡を希望する場合の処方及び購入基準の考え方について」の基準解釈を示しており、「視力の屈折矯正機能を付加するのはあくまでも視力低下のレベルが障害認定基準に該当する方に限られます」と記載しています。このため、本市では当該解釈を参考にして、視野障害のみの場合、度数を入れることを許可していません。ただし、「眼鏡・義眼支給意見書」に記載されている視力が、視力障害に該当する場合は、区を通して、身体障害者手帳(視力障害)を取得するように本人に勧め、手帳取得後に、矯正付遮光眼鏡を交付しています。 ◇ 補装具として、矯正が必要であるなら、視覚障害を有していると考えられるから。 ◇ 補装具支給事務ガイドブックによる。 ◇ 補装具費支給判定にかかる事務処理要領に、「視野障害は、視力障害の認定がなされていないと矯正眼鏡の対象とならない」と、記載されているため。 ◇ 要件として視力障害必要。 ◇ 療育福祉センターの指導で視野障害のみの者への矯正眼鏡の支給は不可となっているため。
--	---

D. 考察

D-1. 聞き取り調査

今回の調査対象のA市とB市は共に、視覚障害関連補装具費支給決定の基本的な流れは同じで、まずは現場で申請を受け付け、申請内容を確認し、補装具費支給決定を行っていた。迷った場合の相談窓口として、政令指定都市であるA市は市の健康福祉局と更生相談所の2か所だったが、B市は更生相談所の1か所のみだった。他の政令指定都市でも同様の局があることから、更生相談所以外に相談できる場所があるのは市の規模の違いである可能性が高い。

現状と課題については、A市とB市の回答には温度差がみられた。A市は、視覚障害関連補装具に関しては、とにかく問題が多いという回答が目立った。一方、B市は全般的に困っていないという回答が多かった。A市から挙げられた問題点として、視覚障害関連補装具支給は、決定まで現場で行わなければならないという背景でありながら、職員の担保、疑

問を解決できるシステム、過去の事例を蓄積できるシステムがない、といった点が特に強調されていた。ひとりの職員が行うべき仕事の中で視覚障害関連補装具の仕事が占める割合は非常に低く、頻度が少なければその分身に付きにくいという特徴も挙げられた。研修会や手引書もあり、医師の意見書もあるが、自身に専門的な知識がない、意見書記入した医師が視覚障害関連補装具について詳しいのかどうかもわからない、本当に正しい決定ができているのかという不安の声も強かった。本来であれば、そこに中立的な立場で眼科医のコメントがあれば理想的だが、実際には眼科医療機関との連携は皆無だった。B市では、A市ほど切羽詰まった状況ではなく、全般的に視覚障害関連補装具は件数が他の補装具に比べて少なく、現場ではさほど問題にならないという認識だった。障害者総合支援法となり、難病が入ってきたことで、専門的な情報が必要となることもあるが、

眼科専門職との連携を強く求めている感じではなかった。

両市の結果の違いとして、市の規模の違いも関係している可能性がある。A市の人口はB市の約10倍であり、その分視覚障害関連補装具の件数の違いが大きいことも予想される。人口差以外にも要因がある可能性もあり、次回以降の調査に委ねたい。

コンタクトレンズに関しては、両市ともに件数が少ないという特徴があった。現状、耐用年数の4年は長すぎるという声が当事者や業者からも寄せられていた。実際には4年もたずに修理不能で再支給という形で対応していることが多く、実情に沿った耐用年数の設定変更を求める声もあった。眼科的にみても今と昔ではコンタクトレンズの材質自体が大きく変わり、酸素透過率も上がって汚れも付着しやすくなっているため、医学的に見ても4年間同じコンタクトレンズを使用し続けるのは推奨できかねる。早急の見直しが必要だと思われた。昨今の特徴として、障害者総合支援法に難病が追加されたことにより、円錐角膜が対象難病になったことから、円錐角膜のコンタクトレンズ申請に関する問い合わせが増えていた。実際には、たとえ該当難病であっても視機能が手帳相当であるという前提があるが、円錐角膜という病名があれば、全員コンタクトレンズを補装具として認められるか？という問い合わせも増えていた。難病と補装具について、当事者、眼科関係者、業者の正しい理解の普及が急がれる。

視野障害のみの場合に眼鏡に度数を入れることを許可しているか否かに関しては、A市は原則認めていなかったが、B市では許可していた。A市が許可しない理由として矯正眼鏡は、視力障害の矯正用として支給されるものであるため、視力障害による障害認定を受けていることが必要という平成22年10月に厚生労働省から出された補装具費支給に係るQ&Aに沿った解釈に基づいた結果であることがわかった。しかし、実際には価格が変わらない範囲で許可しているところもあるという回答だった。B市は、価格が変わらない範囲で許可しているという回答だった。視覚障害関連補装具費支給決定は、市区町村で行っているため、現在の規定に基づいた現場での

裁量があるのかもしれない。

遮光眼鏡については、両市ともに遮光率によって補装具費支給を認めないということはなかったため、認めない理由について直接話を聞くことはできなかった。

2個支給については、両市ともに認めていた。A市は本当に認められるのか不安を残しながら許可している印象だったが、B市は、それぞれに目的が違えば認めているという回答だった。この点、前述した職員の担保や疑問を解決できるシステムでの両市の違いにも起因するのかもしれない。

特例補装具については、両市ともに近年は支給実績がなく、約10年前にA市で1件あったのみだった。特例補装具については専門知識がないと判断に迷うことが多いという声もあり、眼科専門的なアドバイスがあれば、もっと活用できるシステムかもしれない。現状では、眼科医療との連携がないため活かされていない印象だった。

D-2. アンケート調査

今回のアンケートは、特に眼科医からの質問が多いコンタクトレンズと遮光眼鏡関連の設問を作成した。円錐角膜が障害者総合支援法の対象難病に含まれるため、コンタクトレンズ申請が増えたことを予想したが、コンタクトレンズ全体の数としてはかなり低く、新規、再交付ともに横ばいだった。新規、再交付ともに申請者数、交付者数、却下者数のつじつまが合わない結果となった。これについては、設問時でのこちらの意図が回答者側に十分伝わっていなかった可能性も高く、次回以降の設問時には留意すべきと考えられた。課題は残ったが、コンタクトレンズの全体の動向を把握することができた。却下された理由の自由記述欄で、手帳基準に該当していなかったからというコメントが数件見られた。必ずしも現在の手帳基準にクリアに該当していなくても、対象難病が原因で手帳と同程度の視機能であれば許可できるのではないかと考えられ、申請を受ける市区町村側の認識についても今後より明確にしておく必要がある。

コンタクトレンズは申請件数自体がかなり少な

く、特に人口が少ない自治体ほど「申請・交付実績がないのでわからない」というコメントが多かった。中核市でも実績がないという回答が数市にみられた。実績がなければ、困ることも当然ないという回答になり、現場の声が挙がってこないという点は今後解析を進める上での重要なポイントであると思われた。前年度の本研究班の調査で得られた結果、困っていないという回答は計80.0%だったが、単純に視覚障害関連補装具費支給決定には問題がないという結論にはならないことが明らかになった。

遮光眼鏡については、原則、分光透過率が明示されており、医師意見書で遮光眼鏡による効果が明らかであれば、認めているところがほとんどだった。認めていない市区町村はわずか1%に止まっていた。認めない理由について、「普通用の眼鏡と補装具と区別をつけるため。」「概ね30%前後より低い遮光率については対象外になる。」と記されたものはあったが、その根拠については明らかではなかった。認めないと回答した市区町村の人口による違いも特に見られず、財源の問題である可能性は低いかもしれない。認めないと回答した市区町村に絞って聞き取り調査を行うと、根本的な理由が明らかになる可能性があると思われた。

視野障害のみの場合、遮光眼鏡に度数を入れることを許可しているかについては、過半数が許可しているという結果だった。入れることを許可しない理由については、ほとんど同じで、平成22年に厚生労働省が出している「補装具費支給に関するQ&A」に基づく解釈を挙げていた。しかし、現場の対応としては、費用が変わらない範囲で対応しているという回答も目立った。視力障害の基準には至らないが、視野障害のみで矯正眼鏡使用によって少しでも見やすくなるケースは眼科では決して珍しくない。財源に影響のない範囲であれば、許可しても支障がないのではと思われた。

また、遮光眼鏡もコンタクトレンズ同様、「申請・

交付実績がないのでわからない」という回答が目立った。これは、眼科における視覚障害関連補装具の普及度の低さも反映している可能性も否めない。

E. 結論

- 視覚障害関連補装具費支給決定には、問題がないのではなく、補装具全体でみた件数が少ないため、問題が挙がってきにくいという特徴があった。
- 困った時に問題をクリアにできるシステムがはっきりしておらず、何かしらの対策が必要だと考えられた。
- コンタクトレンズの耐用年数は実状に合わない設定になっており、何かしらの検討が必要だと考えられた。
- 難病（特に円錐角膜）と補装具の考え方が十分普及していない可能性が高く、実状を更に明確にし、理解普及に努める必要があると考えられた。
- 視野障害のみの場合における遮光眼鏡の解釈を現状に合う形に再見直しできる可能性があった。

F. 研究発表

1. 論文発表

なし

2. 学会発表

なし

G. 知的財産権に出願・登録状況

1. 特許取得

なし

2. 実用新案登録

なし

3. その他

なし

補装具費支給制度における種目（聴覚障害分野）の構造に関する調査研究

研究分担者 石川 浩太郎 国立障害者リハビリテーションセンター病院
第二耳鼻咽喉科医長

研究要旨

本研究班では補装具支給制度において給付されている種目において、補装具の適切な構造等の整理・明確化を行うとともに、それに対応した基準額の設定や調査方法等のあり方を提案することを目的としている。聴覚障害分野では、昨年度、市町村の補装具支給担当者を対象にアンケート調査を行って問題点を確認したが、デジタル方式補聴補助システムに対する指摘が多く認められたため、今年度はデジタル方式補聴補助システムの実態を明らかにするため、再度、アンケート調査を実施した。その結果、実際に交付しているのは全体の約20%で、年間の交付台数は全国で約400台という結果が得られた。また近年、18歳未満を対象とするものが増加していることが判明し、教育現場で主に使われている実態が明らかとなった。特例補装具であるこのシステムは人工内耳装用者に支給されているが、交付台数は補聴器への交付台数の30-40%から約50%へ増加している結果が得られた。従来からのFM方式補聴システムを交付している自治体は全体の約20%で、FM方式の交付数はデジタル方式の交付数の約60%にとどまり、デジタル方式が主流となりつつある現状が明らかとなった。

A. 目的

本研究は、限られた財源の中でより効率的かつ効果的な制度運用に対応するため、補装具支給制度において給付されている種目において、義肢や車椅子等の適切な構造等の整理・明確化を行うとともに、それに対応した基準額の設定や調査方法等のあり方を提案することを目的としている。聴覚障害分野では、昨年度、市町村の補装具支給決定担当者を対象に補装具に関する課題の調査アンケート調査を行って問題点を確認したが、自由記載にデジタル方式補聴補助システムに対する指摘を多く認めたため、今年度はデジタル方式補聴補助システムの実態とその問題点を明らかにすることを目的とした。

B. 方法

意思伝達装置、聴覚、視覚関連補装具についての設問を設定した郵送法によるアンケート調査を実施した。対象は市区町村担当者とし、1,741自治体（1718

市町村+東京23特別区）に送付して回答を求めた。調査項目には、デジタル方式補聴補助システムおよびFM方式補聴補助システムの新規申請者数と交付者数、その年齢による内訳として18歳以上と18歳未満、補聴器に対する交付と人工内耳に対する交付、デジタル方式とFM方式の交付割合などを取り上げた。

（倫理面への配慮）

個人情報扱わないため、「非該当」と判断した。また提示すべき利益相反はない。

C. 結果

1. 回収結果

908か所から回答があり、回収率は52%であった。

2. アンケート結果

1) デジタル方式補聴補助システムの申請者数と交付者数

<新規申請者数>

	合計	平均	最大	最小	申請0台自治体数
H26	401	0.46	125	0	728
H27	435	0.51	131	0	702
H28	313	0.36	73	0	727

<交付者数>

	合計	平均	最大	最小
H26	397	0.48	125	0
H27	431	0.52	131	0
H28	298	0.35	73	0

平成28年度はH28. 10/31までの統計が最も多く、最も早い締め新时期が9/14、最も遅いものがH29. 1/23であった。

2)デジタル方式補聴補助システム18歳以上および18歳未満への交付者数

<18歳以上>

	合計	平均	最大	最小
H26	205	0.26	112	0
H27	189	0.24	103	0
H28	102	0.13	51	0

<18歳未満>

	合計	平均	最大	最小
H26	143	0.18	13	0
H27	187	0.23	28	0
H28	148	0.18	22	0

平成28年度はH28. 10/31までの統計が最も多く、最も早い締め新时期が9/14、最も遅いものがH28. 12/31であった。

3)デジタル方式補聴補助システムの補聴器および人工内耳への交付者数

<補聴器>

	合計	平均	最大	最小
H26	100	0.15	9	0

H27	121	0.18	10	0
H28	70	0.10	5	0

<人工内耳>

	合計	平均	最大	最小
H26	37	0.05	3	0
H27	43	0.06	3	0
H28	37	0.05	3	0

平成28年度はH28. 10/31までの統計が最も多く、最も早い締め新时期が9/14、最も遅いものがH28. 12/31であった。

4)FM方式補聴補助システムの申請者数と交付者数

<新規申請者数>

	合計	平均	最大	最小	申請0台自治体数
H26	253	0.3	46	0	705
H27	237	0.28	54	0	717
H28	170	0.2	47	0	737

<交付者数>

	合計	平均	最大	最小
H26	265	0.32	46	0
H27	255	0.32	54	0
H28	184	0.22	47	0

平成28年度はH28. 10/31までの統計が最も多く、最も早い締め新时期が9/14、最も遅いものがH29. 3/31であった。

5)FM方式補聴補助システム18歳以上および18歳未満への交付者数

<18歳以上>

	合計	平均	最大	最小
H26	70	0.09	38	0
H27	88	0.11	47	0
H28	57	0.07	39	0

<18歳未満>

	合計	平均	最大	最小
H26	160	0.20	8	0
H27	115	0.14	8	0
H28	94	0.12	8	0

平成28年度はH28. 10/31までの統計が最も多く、最も早い締め切りの時期が9/14、最も遅いものがH29. 3/31であった。

6) デジタル方式補聴補助システムの交付方法

デジタル方式補聴補助システムと明記し特例補装具として交付：216 (23.8%)

FM方式補聴補助システムの交付とみなしてデジタルを使用：226 (24.9%)

その他：229 (25.2%)

7) デジタル方式補聴補助システム（商品例：ロジャー）の価格

	平均	最大	最小
送信機	104,813	273,938	32,400
受信機	89,846	270,384	34,020

8) デジタル方式補聴補助システム支給の問題点（自由記載）

- ・支給基準が明確でない。
- ・FM方式との差異を明確にすることが難しい。
- ・児童を対象とする場合が多く、市町村に判断をゆだねられることが多い。
- ・送信機支給の基準がなく決定が難しい。
- ・ロジャーペンの助成についての問い合わせがあり、判断に苦慮した。・どのような場合に給付対象とするのか、具体的な事例を知りたい。
- ・業者によって消費税込みで見積がくる。
- ・従来型との比較をする機会が無く、効果のほどが確認できない。

などの問題点が挙げられたが、支給経験のない自治体も多く認められた。

D. 考察

1. デジタル方式補聴補助システムの新規申請者数と交付者数

年間の申請数は約400台で推移している。申請した者の多くは認められて交付されている実態が明らかとなった。年間100台以上の申請があり、交付を行っている市町村がある一方で、これまで申請・交付実績が無い自治体が700以上と多数認められ、地域差が著明であることが明らかとなった。

2. デジタル方式補聴補助システムの18歳以上および18歳未満への交付者数

平成26年度においては18歳以上：18歳未満の交付人数比は約4：3で18歳以上の方が多く認められた。ところが平成27年、28年と18歳以上は減少し、18歳未満への交付が増加して割合が逆転していた。近年は18歳未満、主に教育現場でデジタル方式補聴補助システムが使用されている実態が明らかとなった。

3. デジタル方式補聴補助システムの補聴器および人工内耳への交付者数

過去3年間のデータを見ると、補聴器に対する交付は約100台で推移している一方で、人工内耳への交付は約40台で推移している。特例補装具であるデジタル方式補聴補助システムは、補聴器の修理項目として基準内に入っているFM方式とは異なり、人工内耳にも交付が可能となっているが、少なからず人工内耳に対して交付している実態が明らかとなった。

4. FM方式補聴補助システムの申請者数と交付者数

FM方式補聴補助システムの新規申請および交付は3年間共に年間約250台で推移しており、デジタル方式と比較して約60%強にとどまっていることが明らかとなった。これにより、FM方式よりもデジタル方式のニーズが高まっている実態が明らかとなった。

5. FM方式補聴補助システム18歳以上および18歳未満への交付者数

FM方式は3年間を通じて18歳未満への交付が18歳以上よりも多いことが判明した。デジタル方式と同様に教育現場で主に使用されていることが推察される。

6. デジタル方式補聴補助システムの交付方法

デジタル方式補聴補助システムと明記し特例補装具として交付しているもの、FM方式補聴補助システムの交付とみなしてデジタルを使用しているもの、その他と、それぞれがほぼ同じ割合となり、デジタル方式の交付には、市町村レベルで統一された見解が無く、交付方法に苦労している実態が明らかになった。

7. デジタル方式補聴補助システム（商品例：ロジャー）の価格

価格は送信器、受信器共に10万から27万円と非常に幅があり、どこまで公的補助を認めるのか、統一見解がない事が明らかとなった。

8. デジタル方式補聴補助システム支給の問題点

これまで各設問で認められたように、支給基準が明らかでないこと、これまでのFM方式との差異をどのように評価するのかということ、18歳未満が対象となることが増えたため、市町村での判断責任が重くなることなどが挙げられていた。今後は、全国調査の結果を基に、デジタル方式補聴補助システム給付に関わる明確な判断基準、支給方法、価格などについて、指針を作成していくこと

が必要と考えられた。

E. 結論

デジタル方式補聴補助システムを実際に交付しているのは全体の約20%で、未だ全国的には普及していない実態が明らかとなった。一方で、従来からのFM方式の交付数は減少し、デジタル方式が増加していることから、今後もデジタル方式の交付申請が増加することが予測される。18歳未満を対象とするものが増加しており、教育現場で主に使われている実態が明らかとなった。特例補装具として補聴器のみならず人工内耳に対しても支給されている実態が明らかとなり、支給基準も含めて、今後の制度確立が重要であることが確認された。

F. 研究発表

1. 論文発表
なし
2. 学会発表
なし

G. 知的財産権の出願・登録状況

1. 特許取得
なし
2. 実用新案登録
なし
3. その他
なし

補装具費支給制度における種目（意思伝達装置）の構造に関する調査研究

研究分担者 井村 保 中部学院大学 看護リハビリテーション学部 教授

研究要旨

補装具費支給制度では、基準にない新しい方式の装置等は特例補装具として支給されることがある。重度障害者用意思伝達装置の場合は、視線入力により文字決定を行う装置が市販され、その購入の申請・特例補装具費支給も見られるが、各地で統一的な対応にはなっていない。そのため、適合判定を行う身体障害者更生相談所、支給決定を行う市区町村に対するアンケート等により、支給・判定の実態を照会し現状を把握した。その結果、平成27年度においては意思伝達装置の補装具費支給件数のうち5%以上の視線入力方式の支給であったと推測された。しかし、基準化を想定して提示した複数案については、各地の更生相談所等で賛否が分かれ、判定前の他機関連携を含め、多くに受け入れられる基準案の作成のために、さらなる課題の確認・検討が必要になる。

A. 目的

重度障害者用意思伝達装置（以下、意思伝）にかかる補装具費の支給については、身体障害者更生相談所（以下、身更相）の適合判定を経て、市町村が行うことになっている。このとき、補装具費の支給対象となるものは、厚生労働省告示（補装具の種目、購入又は修理に要する費用の額の算定等に関する基準）（以下、告示）の購入基準に規定されているが、基準にないものでも真に必要性が認められる場合には、特例補装具費として支給される場合がある。この数年、パーソナルコンピュータ（以下、PC）をはじめとする情報技術の発展により意思伝においても告示の基準にないが、同等の効果をもたらす機器等の開発・販売も行われ、その取扱いが既製品と異なる場合があり、各地で統一的な対応がとられていないことが危惧される。そのため、望ましい基準の設定にむけて、種目構造上の問題点の抽出および整理と明確化が必要になる。

また、意思伝の導入においては、対象者の多くが指定難病である筋委縮性側索硬化症（以下、ALS）であることから、補装具費支給事務取扱指針（以下、指針）にもあるように、導入判定時には難病行政を所感する保健所や医療機関等との連携等も必要であり、その実態の把握も必要である。

そこで本分担研究は、各地での対応状況の照

会調査等により、次年度にまとめる新しい種目構造の候補案作成の基礎資料として論点整理することを目的とする。

B. 方法

B-1. 統計資料による支給の実績調査

補装具費支給実績は、厚生労働省が社会福祉行政業務報告例（福祉行政報告例）にて公表している。この統計資料の中から、意思伝にかかる購入・修理基準や特例補装具費に関するデータを抽出し、支給実績を明らかにするとともに、特例補装具費の支給金額と支給件数から、その内訳を推測した。

B-2. 市区町村に対する照会調査

補装具費の支給決定を行う全国すべての市区町村に対して、過去3年度にわたる、意思伝の支給実績の有無、特例補装具費の実態等を郵送調査により照会した。

なお本調査は、本研究課題における他の種目に関する調査と一括して実施した。

B-3. 身体障害者更生相談所等に対する照会調査

特例補装具費の詳細（支給機種名、判断基準等）や、判定における試用等での他機関との連携等を把握している資料はない。そのため、実

際に、適合判定を行う身更相ならびに対応件数の多い中核市、東京都特別区に対して以下の内容を郵送調査により照会した。

- ① 意思伝の補装具費支給実態
- ② 特例補装具を基準に組み入れる際の種目構造の見直しに関する課題等
- ③ 判定前の試用等における他機関との連携

B-4. 保健所に対する照会調査

意思伝の利用者の多くがALS患者であることから、その全患者を公的に把握できるのは保健所である。このとき、保健所においては、意思伝をはじめとする補装具制度に関する説明や、コミュニケーション支援のための他機関連携等の情報提供の有無が、意思伝の利用に大きく影響するといえる。そのため、全国の保健所（支所は除く）を対象に、それらの実態を郵送調査により照会した。

B-5. 医療機関等に対する照会調査

意思伝の導入前後における身体評価や利用指導は、病院等の医療機関や訪問介護ステーション等の訪問リハビリテーション等で関わる場合も多い。このとき、医療機関等での意思伝の取り扱い経験の有無・多少も支援実施に影響することが危惧される。そのため、一部の医療機関や訪問介護ステーションを対象に、それらの実態を郵送調査により照会した。

C. 結果

C-1. 統計資料による支給の実績調査

現時点で公開されている資料のうち、自治体への照会調査（B-2、B-3）の期間にあわせて、平成26-27年度分の件数を確認した。（平成28年度分は未発表。）

全支給決定件数において特例補装具が占める割合は、購入件数ベースでは平成26（2014）年度では657件中34件（5.2%）、平成27（2015）年度では605件中41件（6.8%）であった（表1参照）。

また、特例補装具費の支給決定額と金額から推測される機種構成は、一体型の視線入力装置の支給件数が、平成26（2014）年度では24件（3.7%）以上、平成27（2015）年度では34

件（5.6%）以上であったと推測される¹。

表1. 重度障害者用意思伝装置にかかる補装具費支給実績（件数）

	平成26年度		平成27年度	
	申請	決定	申請	決定
購入件数	582	568	533	512
難病	58	55	53	52
(特例)	33	32	42	41
難病	2	2	0	-
合計	675	657	628	605
決定率	97.3%		96.3%	
修理件数	463	463	445	442
難病	4	4	10	10
(特例)	12	12	12	12
難病	0	-	0	-
合計	479	479	467	464

購入(特例)決定額(難病を含む)
 平成26年度：34,817（千円）
 平成27年度：49,664（千円）

C-2. 市区町村に対する照会調査

調査票は、2016年11月に全国1,741自治体（790市、23区、745町、183村）に送付し、909自治体（489市、14区、346町、66村）からの回答あった（回答率：52.2%）。

このうち、意思伝の支給実績ありは、398自治体（43.8%）で確認でき、1023件の申請中981件の支給（平成26-27年度分では767件の申請中759件の支給（99.0%）；C-1で確認した全支給件数に対しては、60.0%の判明）があった。

主な結果は以下の通り。詳細は付表1および参考資料1に示す。

- 1) PCにソフトウェアを組み込んだ装置の申請
 248自治体において、522件の受付が確認された²。このうち、25件（4.8%）は特例補装具として支給決定に至っている。

¹ 井村保：「視線入力方式意思伝装置における特例補装具費支給実態の推測」平成26年度厚生労働科学研究費補助金障害者対策総合研究事業（障害者対策総合研究開発事業（身体・知的等障害分野））「音声言語機能変化を有する進行性難病等に対するコミュニケーション機器の支給体制の整備に関する研究」班分担報告書で用いた計算方式にて試算。

² ただし、件数から判断すると本来は特例扱いでない機種（組み込みPC型の専用機器）もこの中に含まれていると考えられる。

2) 視線入力方式による文字入力を行う装置（一体型）の申請

63 自治体において、76 件の受付が確認された。このうち、34 件（44.7%）は特例補装具として、22 件（28.9%）は基準内において支給決定に至っている。

3) 視線入力装置（視線検出装置を取り付けた PC）の申請

14 自治体において、14 件の受付が確認された。このうち、10 件（71.4%）は特例補装具として支給決定に至っている。

4) 機種に関係なくソフトウェアのバージョンアップを目的とした耐用年数内の（再）申請

8 自治体において、9 件の受付が確認された。このうち、5 件（55.6%）は特例補装具として、2 件（22.2%）は基準内において支給決定に至っている。

C-3. 身体障害者更生相談所等に対する照会調査

調査票は、2016 年 12 月に 147 の自治体（都道府県身更相 78、指定都市身更相 20、中核市 47、東京都特別区 23）に発送し、78 の自治体（都道府県身更相 35、指定都市身更相 13、中核市 17、東京都特別区 12、未記入 1）からの回答があった（回答率：53.1%）。

主な結果は以下の通り。また、詳細は参考資料 2 に示す。

① 意思伝達装置の補装具費支給実態

B-1 同様の調査であるが、回答自治体の相違により、若干の差異が見られる。

1) 視線入力方式による文字入力を行う装置（一体型）の申請

基準内対応 13 件に対し、特例補装具としての対応は 60 件ある（特例率：82.2%）。

2) 視線入力装置（視線検出装置を取り付けた PC）の申請

基準内対応はなく、特例補装具としての対応は 10 件ある（特例率：100.0%）。

3) パソコンにソフトウェアを組み込んだ装置の申請

プリセットの場合、基準内対応 311 件に対し、特例補装具としての対応は 50 件である

（特例率：13.9%）³。

4) 個人所有の PC にソフトウェアを追加して意思伝とする場合

基準内対応 9 件に対し、特例補装具としての対応は 7 件ある（特例率：43.8%）。

なお、「現行基準で判断に苦慮すること」については、42 カ所（89.4%）がありと答え、視線入力に関するものは 14 カ所、ソフトウェアの追加に関するものは 4 カ所あった。

② 特例補装具を基準に組み入れる際の種目構造の見直しに関する課題等

種目構造の改正案として検討が必要となる 3 項目にて、複数の試案作成しその賛否（支持）や実施において想定される課題等を郵送調査により照会した。各項目での試案の概要と、支持数は以下の通り。

1) 視線入力にかかる事項

【A案】23

購入基準に新たな名称（方式）として「視線入力方式」を追加する（一体型の標準とする考え方）

【B案】31

修理基準に「視線検出式入力装置（スイッチ）交換」を追加する（視線検出装置を文字等走査方式のスイッチとする考え方）

【C案】10

日常生活用具として扱う（PC を操作する入力装置（代替マウス）として情報通信支援用具での扱いを原則とする）

【その他】6

2) 専用機器の解釈にかかる事項

【A案】36

現行の補装具制度を基本とし、専用機器としてのみの利用に制限する（他の用途への兼用・転用は認められない）

【B案】23

現行の特例補装具の対応を基本とし、専用機器の機能を満たせば、他の用途との兼用は可能とする（ただし、転用は認められない）

³ ただし、件数から判断すると本来は特例扱いでない機種（組み込み PC 型の専用機器）もこの中に含まれていると考えられる

【C案】9

現行の日常生活用具の対応を基本とし、本体は自己負担（アプリケーションのみ支給対象）とした上で、利用制限は行わない。

3) ソフトウェアのバージョンアップにかかる事項

【A案】28

更新内容の把握や責任所在の明確化のために修理基準で対応を基本とする。

【B案】22

一定の条件の範囲では、申請（届出）なしでの更新を認める（主な条件は下記）。

- ・セキュリティーレベルの確保や機能拡充を業者または自己負担で実施は可。
- ・基準外の機能の追加は不可。

【C案】10

支給後の本体については自己責任のもと、利用者の判断で行ってよいとする。

【その他】2

③ 判定前の試用等における他機関との連携

適合判定前に何らかの連携があると答えたのは、有効回答75か所中39か所（52.0%）である。病院・医療機関を明記しているのは、18か所（46.2%）であるが、保健所（保健師）を明記しているものは3か所（7.7%）に留まった。

C-4. 保健所に対する照会調査

調査票は、2016年12月に全国の保健所（支所を除く）460か所を対象に、研究概要や返送用封筒等とともに発送し、262件の有効回答（57.0%）を得ている。

主な結果は以下の通り。また、詳細は参考資料3に示す。

1) ALS患者に対するコミュニケーション支援として、保健所の役割として考えるもの（複数回答での選択数が多いものを抜粋）

- ・専門機関への橋渡し（紹介・引継ぎ）：
241(92.0%)
- ・公的制度（補装具費支給制度等）を利用するための助言・説明：
232(88.5%)
- ・文字盤等の初歩的なコミュニケーション手段の紹介・教示：
191(72.9%)

2) ALS患者に対するコミュニケーション支援

として、実際に（保健所で）対応可能なもの（複数回答での選択数が多いものを抜粋）

- ・障害者総合支援法・補装具費支給制度や日常生活用具給付事業の説明：207(79.0%)
- ・透明文字盤等のIT機器を用いない手段の紹介：
204(77.9%)
- ・管内または近隣の、コミュニケーション機器の取り扱い事業者の紹介：132(50.4%)

3) 連携を取っている他機関（複数回答）

- ・医療機関：139(53.1%)
- ・訪問事業所：118(45.0%)
- ・機器業者：104(38.7%)
- ・更生相談所：31(11.8%)
- ・その他：135(51.3%)

C-5. 医療機関等に対する照会調査

調査票は、2016年12月に、病院・診療所、訪問看護ステーションの中から967カ所に発送し（うち35通は異動等での返送）、有効回答数120通（回収率12.9%）であった⁴。うち、意思伝の導入支援にかかわった経験があるのは、89カ所であり、以下の集計対象とする。

経験のある主な結果は以下の通り。また、詳細は参考資料4に示す。

1) デモ機の確保について

- ・自己所有：1(1.1%)
- ・他機関から借用：13(14.6%)
- ・業者等から借用：36(40.4%)
- ・その他：7(7.7%)

2) 可能な支援内容について

- ・入力装置の調整・再適合：47(52.8%)
- ・本体設定の調整：37(41.6%)
- ・操作方法の指導：53(59.6%)
- ・インターネット設定等：27(30.3%)

3) 他機関連携について（自由記述）

- ・具体例の記載あり：27(30.3%)
医療機関・リハセンター(3)、
保健所(4)、事業者(4)、ALS協会(3)、
訪問リハのOT(2) など（重複あり）

⁴ 本アンケートは、研究分担者（井村保）が実施する他の研究課題（公益財団法人 在宅医療助成 勇美記念財団「ALS患者に対するコミュニケーション機器導入支援体制の検証に関する研究」）でのアンケートに同封して実施した。

D. 考察

これらの結果をふまえ、論点を以下の2点に集約して考察する。

(1) 種目構造の見直しについて

この数年、特例補装具費として、視線入力方式により文字を綴り意思伝達を行う装置の支給が増加していることが確認されていたが、福祉行政報告例のデータからは平成 27 (2015) 年度では 34 件 (5.6%) 以上を占めることが推測された。加えて、市区町村および身更相への照会調査から、同じ装置であっても基準内の装置とみなして支給していることが、この他にも相当数確認できた。これは、指針に定める基準での対応を検討することが速やかに求められる状況であるといえる。

しかしながら、一体型の専用機器より安価になる視線検出装置を取り付けたPCの支給も増加しており、基準額の設定のみならず、専用機器としての構造の在り方について再考が求められることになるといえる。

このような状況の対応について、いくつかの改正試案への賛同を身更相ならびに東京都特別区・中核市の所管課に対する照会調査では、提示した案では大多数の支持が得られたものはない。そのため、次年度に予定する専門家委員会では、上位2案についての課題についてさらなる検討が必要と考えられる。

(2) 補装具としての判定・導入体制について

意思伝の適合判定においては、その段階までに試用していることが求められる場合もあり、試用機の確保のみならず、導入前支援が重要で、早期からの対応が必要になる。補装具制度に沿って考えると医療機関での試用・訓練において治療用装具があればよいが、医学的な適合だけでなく、在宅療養生活の場で実際に利用できるための環境評価・確認も必要であり、相当期間の試用が求められる場合もある。

このとき、早期からの情報提供と試用機の確保ならびに利用指導が課題としてあげられるのは試用機の確保と、その利用のための指導である。しかしながら、ALS等の難病患者にとって、公的機関として早期からに係わる保健所保健師等では、補装具制度や具体的な装置に関する対応が不十分である場合も見られた。そのた

め、保健所から提供すべき情報を整理してまとめておくことが、相談に訪れる患者・家族のみならず、保健師等の専門職員にも有効であると考えられる。

また、試用機の確保としては身更相、保健所ならびに医療機関でも独自に確保している場合は少なく、事業者を紹介している場合も多く見られる。これは、購入につながる場合には補装具費本体価格の中での利益での対応範囲(営業経費)ということもできるが、購入にならない場合や、比較・検討のための試用となると、事業者には過度の負担になっていると考えられる。

E. 結論

意思伝が補装具の種目になった平成18(2006)年以降、種目構造の大きな変更は行われてこなかったが、視線入力による文字綴りが普及するとともに、特例補装具費としての支給実績が増加していることから、告示に定める基準での対応を検討することが速やかに求められる状況である。

しかしながら、市販されている機器を追認し、対象として単純に基準に追加するのではなく、補装具としての要件や、現行の基準にある方式との整合性や、今後の普及が想定される方式(機種)の以降にも対応できる種目構造の見直しが求められる。

また、種目構造を見直しても判定前の試用や評価およびそれに関する情報提供なども必要であるとともに、医療機関等を含む他機関連携や、試用機の確保の方法やその費用についても併せて検討が必要である。

F. 研究発表

(1) 論文発表

なし

(2) 学会発表

なし

G. 知的所有権の出願・登録状況

なし

(※本研究に関しては、申告すべきCOI(利益相反)状態はない。)

付表 1. 市区町村／年度別 重度障害者用意思伝達装置の支給判定状況

(1)自治体数

1) 重度障害者用意思伝達装置の申請状況

	合計	あり	なし	不明
全体	909	398	444	67
	100.0	43.8	48.8	7.4
市	482	302	158	22
	100.0	62.7	32.8	4.6
区	14	13	1	0
	100.0	92.9	7.1	0.0
町	346	76	237	33
	100.0	22.0	68.5	9.5
村	66	6	48	12
	100.0	9.1	72.7	18.2

(2)支給件数

1) 重度障害者用意思伝達装置の申請状況

	合計
全体	981
26年度	383
27年度	386
28年度	222

2) パソコンにソフトウェアを組み込んだ装置の申請

	合計	申請受付・基準内(文字等走査入力方式)専用機器として支給決定	申請受付・特例補装具として支給決定	申請差し戻し等(日常生活用具としての申請を指導)	申請受付・支給不可	不明	非該当
全体	266	229	21	5	11	150	511
	100.0%	86.1%	7.9%	1.9%	4.1%		
市	211	180	16	4	11	107	180
	100.0%	85.3%	7.6%	1.9%	5.2%		
区	7	7	0	0	0	6	1
	100.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%		
町	46	40	5	1	0	32	270
	100.0%	87.0%	10.9%	2.2%	0.0%		
村	2	2	0	0	0	4	60
	100.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%		

2) パソコンにソフトウェアを組み込んだ装置の申請

	合計	申請受付・基準内(文字等走査入力方式)専用機器として支給決定	申請受付・特例補装具として支給決定	申請差し戻し等(日常生活用具としての申請を指導)	申請受付・支給不可
全体	522	472	25	8	17
	100.0%	90.4%	4.8%	1.5%	3.3%
26年度	208	189	11	0	8
	100.0%	90.9%	5.3%	0.0%	3.8%
27年度	182	164	9	6	3
	100.0%	90.1%	4.9%	3.3%	1.6%
28年度	132	119	5	2	6
	100.0%	90.2%	3.8%	1.5%	4.5%

3) 視線入力方式による文字入力を行う装置(一体型)の申請

	合計	申請受付・基準内(文字等走査入力方式)専用機器として支給決定	申請受付・特例補装具として支給決定	申請差し戻し等(一体型でない構成での再申請を指導)	申請差し戻し等(日常生活用具としての申請)	申請受付・支給不可	不明	非該当
全体	63	18	31	2	4	8	344	511
	100.0%	28.6%	49.2%	3.2%	6.3%	12.7%		
市	51	15	27	1	3	5	259	180
	100.0%	29.4%	52.9%	2.0%	5.9%	9.8%		
区	4	1	2	0	0	1	9	1
	100.0%	25.0%	50.0%	0.0%	0.0%	25.0%		
町	8	2	2	1	1	2	69	270
	100.0%	25.0%	25.0%	12.5%	12.5%	25.0%		
村	0	0	0	0	0	0	6	60

3) 視線入力方式による文字入力を行う装置(一体型)の申請

	合計	申請受付・基準内(文字等走査入力方式)専用機器として支給決定	申請受付・特例補装具として支給決定	申請差し戻し等(一体型でない構成での再申請を指導)	申請差し戻し等(日常生活用具としての申請)	申請受付・支給不可
全体	76	22	34	10	2	8
	100.0%	28.9%	44.7%	13.2%	2.6%	10.5%
26年度	30	5	13	10	0	2
	100.0%	16.7%	43.3%	33.3%	0.0%	6.7%
27年度	29	12	12	0	1	4
	100.0%	41.4%	41.4%	0.0%	3.4%	13.8%
28年度	17	5	9	0	1	2
	100.0%	29.4%	52.9%	0.0%	5.9%	11.8%

4) 視線入力装置(視線検出装置を取り付けたPC)の申請

	合計	申請受付・基準内(文字等走査入力方式)専用機器として支給決定	申請受付・特例補装具として支給決定	申請差し戻し等(日常生活用具としての申請)	申請受付・支給不可	不明	非該当
全体	14	1	10	1	2	385	511
	100.0%	7.1%	71.4%	7.1%	14.3%		
市	12	0	9	1	2	291	180
	100.0%	0.0%	75.0%	8.3%	16.7%		
区	1	0	1	0	0	12	1
	100.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%		
町	1	1	0	0	0	75	270
	100.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%		
村	0	0	0	0	0	6	60

4) 視線入力装置(視線検出装置を取り付けたPC)の申請

	合計	申請受付・基準内(文字等走査入力方式)専用機器として支給決定	申請受付・特例補装具として支給決定	申請差し戻し等(日常生活用具としての申請)	申請受付・支給不可
全体	14	1	10	1	2
	100.0%	7.1%	71.4%	7.1%	14.3%
26年度	3	1	2	0	0
	100.0%	33.3%	66.7%	0.0%	0.0%
27年度	4	0	3	0	1
	100.0%	0.0%	75.0%	0.0%	25.0%
28年度	7	0	5	1	1
	100.0%	0.0%	71.4%	14.3%	14.3%

5) 機種に関係なくソフトウェアのバージョンアップを目的とした耐用年数の(再)申請

	合計	申請受付・再交付	申請受付・修理基準で対応	申請差し戻し等(日常生活用具としての申請を指導)	申請受付・支給不可	不明	非該当
全体	8	2	3	1	2	391	511
	100.0%	25.0%	37.5%	12.5%	25.0%		
市	6	2	2	1	1	296	180
	100.0%	33.3%	33.3%	16.7%	16.7%		
区	0	0	0	0	0	13	1
町	2	0	1	0	1	75	270
	100.0%	0.0%	50.0%	0.0%	50.0%		
村	0	0	0	0	0	6	60

5) 機種に関係なくソフトウェアのバージョンアップを目的とした耐用年数の(再)申請

	合計	申請受付・再交付	申請受付・修理基準で対応	申請差し戻し等(日常生活用具としての申請を指導)	申請受付・支給不可
全体	9	2	5	0	2
	100.0%	22.2%	55.6%	0.0%	22.2%
26年度	4	2	2	0	0
	100.0%	50.0%	50.0%	0.0%	0.0%
27年度	1	0	1	0	0
	100.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%
28年度	4	0	2	0	2
	100.0%	0.0%	50.0%	0.0%	50.0%

※不明は、未記入等により状況が確認できないもの

(4) 重度障害者用意思伝達装置について (件数)

I. これまでに補装具・重度障害者用意思伝達装置の申請がありましたか？

あり (→下記の年度毎に件数をご記入ください(28年度は、集計期間もご記入ください。))

平成26年度：申請(389)件中、支給(383)件

平成27年度：申請(378)件中、支給(386)件

平成28年度：申請(256)件中、支給(222)件

※期間：平成28年4月1日から()月()日まで (→II.へ進む)

なし (→III.へ進む)

(I.で「あり」の場合のみ、II.にお答えください)

II. そのうち、下記の申請がありましたか？また、どのような対応となりましたか？下記の年度毎に件数をご記入ください。(該当するが、時期や件数が不明の場合は、☑のみでもかまいません)

II-1. パソコンにソフトウェアを組み込んだ装置の申請(例：オペレートナビを組み込んだPC)

① 申請受付 ・ 基準内(文字等走査入力方式)専用機器として支給決定

あり [26年度(189)件、27年度(164)件、28年度(119)件]

支給に関して貴市区町村で設定した基準額 (1.あり480千円・55件、2.なし)

② 申請受付 ・ 特例補装具として支給決定

あり [26年度(11)件、27年度(9)件、28年度(5)件]

支給に関して貴市区町村で設定した基準額 (1.あり621千円・1件、2.なし)

(PC本体代金は、支給対象11、支給対象外(自己負担)5)

(組み上げ技術料は、支給対象9、支給対象外(自己負担)6)

③ 申請差し戻し等(日常生活用具としての申請を指導)

あり [26年度(0)件、27年度(6)件、28年度(2)件]

④ 申請受付 ・ 支給不可

あり [26年度(8)件、27年度(3)件、28年度(6)件]

II-2. 視線入力方式による文字入力を行う装置(一体型)の申請(例：トビーP10)

① 申請受付 ・ 基準内(文字等走査入力方式)専用機器として支給決定

あり [26年度(5)件、27年度(12)件、28年度(5)件]

支給に関して貴市区町村で設定した基準額 (1.あり375千円・6件、2.なし)

② 申請受付 ・ 特例補装具として支給決定

あり [26年度(13)件、27年度(12)件、28年度(9)件]

支給に関して貴市区町村で設定した基準額 (1.あり__千円・7件、2.なし)

③ 申請差し戻し等(一体型でない構成での再申請を指導)

あり [26年度(10)件、27年度(0)件、28年度(0)件]

④ 申請差し戻し等(日常生活用具としての申請)

あり [26年度(0)件、27年度(1)件、28年度(1)件]

⑤ 申請受付 ・ 支給不可

あり [26年度(2)件、27年度(4)件、28年度(2)件]

II-3. 視線入力装置（視線検出装置を取り付けたPC）の申請

（例：トビーPC Eye + communicator、 miyasuku EyeCon 等）

- ① 申請受付 ・ 基準内（文字等走査入力方式）専用機器として支給決定
あり [26年度（ 1 ）件、27年度（ 0 ）件、28年度（ 0 ）件]
支給に関して貴市区町村で設定した基準額 （ 1.あり 450 千円・1件、 2.なし ）
- ② 申請受付 ・ 特例補装具として支給決定
あり [26年度（ 2 ）件、27年度（ 3 ）件、28年度（ 5 ）件]
支給に関して貴市区町村で設定した基準額 （ 1.あり 千円・1件、 2.なし ）
（PC本体代金は、 支給対象 4 、支給対象外（自己負担）4 ）
（組み上げ技術料は、 支給対象 1 、支給対象外（自己負担）6 ）
- ③ 申請差し戻し等（日常生活用具としての申請）
あり [26年度（ 0 ）件、27年度（ 0 ）件、28年度（ 1 ）件]
- ④ 申請受付 ・ 支給不可
あり [26年度（ 0 ）件、27年度（ 1 ）件、28年度（ 1 ）件]

II-4. 機種に関係なくソフトウェアのバージョンアップを目的とした耐用年数内の（再）申請

- ① 申請受付 ・ 再交付
あり [26年度（ 2 ）件、27年度（ 0 ）件、28年度（ 0 ）件]
- ② 申請受付 ・ 修理基準で対応
あり [26年度（ 2 ）件、27年度（ 1 ）件、28年度（ 2 ）件]
- ③ 申請差し戻し等（日常生活用具としての申請を指導）
あり [26年度（ 0 ）件、27年度（ 0 ）件、28年度（ 0 ）件]
- ④ 申請受付 ・ 支給不可
あり [26年度（ 0 ）件、27年度（ 0 ）件、28年度（ 2 ）件]

II-5. その他の特例補装具として該当するもの（申請があったが支給不可となったものも含む）があれば、その内容をここまでの項目と同じようにご記入ください。

（別記）

III. 各自治体（市区町村）において、意思伝達装置にかかる補装具費納入事業者（代理受領対象事業者）の決定について登録基準等がありますか？

- ① なし 743（81.7%）
② あり 120（13.2%）
（不明） 46（5.1%）

(別記)

Ⅱ-5. その他の特例補装具として該当するもの(申請があったが支給不可となったものも含む)があれば、その内容をここまでの項目と同じようにご記入ください。

41 件記入中、有効回答は 17 件 (16 件は該当・実績なし、2 件は基準該当、
3 件は表記載あり、3 件は意思伝達装置以外、を除外)

既存の意思伝達装置から、マイトビーC15Eye、トビーPCEye への買い替えに関する相談があったが、結局筋電式スイッチへの修理で対応可能となった。

呼吸式(吸気式)入力装置のみの申請 申請受付・修理基準で対応 26 年度 1 件

判定時、実用的なデモ結果をもとに、適合されるものについて検討するも、病状の進行により、スイッチタイプの入力装置、ワイヤレスコール機器を特例で支給する結果になっている。(H28 年度、1 件)

指で入力する方式の装置(一体型)

基準額を超えた物であって、その物でなければならぬ明確な理由が得られなかったため。

※●●村では実績ありませんが、H29 年に、1 件、対象さんがいて、福祉サービスつなげていくところです。

歩行器 26 年度 1 件 27 年度 1 件 起立保持具 27 年度 6 件

26 年度 圧電素子式入力装置修理 呼び鈴分岐装置修理 27 年度 圧電素子式入力装置修理

既にパソコンを所有しており、インターネットに無料ダウンロードが可納な意思伝達用ソフトの使用で十分なため、新たに意思伝達機能を有するソフトウェアが組み込まれた専用機器を購入する必要がなかった。そのため、圧電素子入力が装置及び固定台の購入費用を支給(26 年度)。

圧電素式、空気圧式等のスイッチが基準額を超えており、この扱いについて特例補装具とせざるを得ない状況にある。

申請受付 支給決定 30900 円 基準超過額 22800 円 レッツチャット(高度な環境制御機能付) 固定台(自立スタンド式) 入力装置固定具 接点式入力装置(※どれに該当するか分からなかったので内容を記入しています)。

購入基準項目に該当しない視線入力スイッチ OG-1(眼輪筋の電位を拾うもの)について、特例補装具として支給したケースが H27 年度に 1 件あった。

現在、視線入力装置のトビーの支給認定手続き中。特別補装具での支給認定となるが、スタンドなどは修理基準をもとに上限額を設定。

意思伝達装置レッツ・チャット H28 年度特例補装具として 1 件支給決定(基準 349424 円決定額 329072 円)

・重度障害用意思伝達装置について 平成 21 年度に支給した方が、視線入力方式の装置を購入したいとの連絡は来ていますが、本人に操作可能なものがまだ見つからないとのことで、申請には至っておりません。

マイトビー C15Eye の申請があり、特例補装具として H27 年度に 2 件支給しました。マイトビーC15 Eye については、支給できるか相談を受けたことがあります。このケースについては、検討段階で、他の基準内の重度障害者用意思伝達装置が使用できることが分かったので、申請には至りませんでした。このような事例は前例がなく、さらに非常に高額であることから対応に苦慮しています。

重度障害医者用意思伝達装置の基準の判断に関する調査 回答用紙

(身体障害者更生相談所 (57+20)、中核市 (47)・東京都特別区 (23) 障害福祉所管課)

※回収集【78/147】 36+12 17 13

I. 現状の確認

はじめに、各地での対応の現状と、苦慮している内容をお尋ねします。

※中核市・東京都特別区障害福祉所管課におかれましては、先に実施した全体の調査の詳細調査と
の一部重複になり二度手間となってしまいますが、ご容赦下さい。

問 1. これまでに補装具・重度障害者用意思伝達装置の申請において、下記のような申請は、どのよう
に判断しましたか？ 各期間での対応ごとの件数をお書きください。(件数をご記入いただくことが
困難な場合は、「あり」または「なし」でのご記入をお願いします。)

事例		基準内対応	特例補装具	対象外(不可)
視線入力方式 (一体型)	26年度	(8) 件	(25) 件	(4) 件
	27年度	(5) 件	(25) 件	(3) 件
	28年度	(0) 件	(10) 件	(0) 件
視線入力装置およびパソコンにソフト ウェアを組み込んだ装置 (事業者におい てプリセットアップした一式)	26年度	(0) 件	(0) 件	(0) 件
	27年度	(0) 件	(2) 件	(0) 件
	28年度	(0) 件	(8) 件	(0) 件
視線入力装置およびパソコンにソフト ウェアを組み込んだ装置 (個人所有のP Cにあとから追加する場合、PC本体は 自己購入の場合)	26年度	(0) 件	(0) 件	(0) 件
	27年度	(0) 件	(0) 件	(0) 件
	28年度	(0) 件	(0) 件	(0) 件
パソコンにソフトウェアを組み込んだ 装置 (事業者においてプリセットアップ した一式)	26年度	(127) 件	(19) 件	(0) 件
	27年度	(121) 件	(23) 件	(0) 件
	28年度	(63) 件	(8) 件	(0) 件
パソコンにソフトウェアを組み込んだ 装置 (個人所有のPCにあとから追加す る場合、PC本体は自己購入の場合)	26年度	(2) 件	(4) 件	(0) 件
	27年度	(2) 件	(0) 件	(0) 件
	28年度	(1) 件	(1) 件	(0) 件
その他の特別な扱い	26年度	(4) 件	(3) 件	(0) 件
	27年度	(1) 件	(1) 件	(0) 件
	28年度	(4) 件	(3) 件	(0) 件

※28年度の対象期間：平成28年4月1日から () 月 () 日まで

問2. 現行基準で判断に苦慮することがありますか。

- ① なし **【32】**
- ② あり (下記) **【42】** . . . 記入内容は割愛
- (N/A) **【 4】**

II. 各課題に対する対応

問3. 別紙説明資料にまとめる提案で、ご賛同されるものをお書きください (○で囲んでください)。

3-1. 視線入力にかかる事項

A案 ・ B案 ・ C案 ・ 他の案あり (下記)

【23】 【31】 【10】 【 4】 他、MA : 4 (AB, BC, AB他, ABC他)
(N/A) **【 6】**

3-2. 専用機器の解釈にかかる事項

A案 ・ B案 ・ C案 ・ 他の案あり (下記)

【36】 【23】 【 9】 【 0】 他、MA : 3 (AB, BC, B他)
(N/A) **【 7】**

3-3. ソフトウェアのバージョンアップにかかる事項

A案 ・ B案 ・ C案 ・ 他の案あり (表のあと記入欄あり)

【28】 【22】 【10】 【 2】 他、MA : 1 (AC) (N/A) **【 7】**

↓

以下の組み合わせについて

- ◎ . . . (費用の発生の有無を問わず) 修理申請が必要である
- . . . 費用の発生がなく (または自己負担) であれば、
修理申請を行わずに対応して差し支えない
- × . . . (費用の発生の有無を問わず) 認められない

をそれぞれご記入下さい。

(B案での内訳)

【◎/○/×】	(a)	(b)	(c)	(d)
(ア)	1 / 15 / 3	2 / 16 / 2	4 / 11 / 4	7 / 11 / 1
(イ)	2 / 14 / 3	3 / 16 / 1	6 / 9 / 4	8 / 9 / 2
(ウ)	1 / 16 / 2	2 / 17 / 0	7 / 9 / 4	9 / 8 / 2
(エ)	3 / 11 / 5	4 / 12 / 3	4 / 9 / 7	6 / 9 / 4
(オ)	3 / 4 / 12	4 / 4 / 11	4 / 3 / 13	5 / 1 / 12

(他案での回答も含む)

【◎/○/×】	(a)	(b)	(c)	(d)
(ア)	4 / 26 / 7	6 / 32 / 2	10 / 19 / 8	16 / 19 / 1
(イ)	5 / 24 / 8	7 / 32 / 1	12 / 16 / 9	16 / 17 / 3
(ウ)	6 / 21 / 10	9 / 24 / 4	13 / 14 / 12	19 / 12 / 6
(エ)	7 / 15 / 15	11 / 15 / 11	9 / 13 / 16	15 / 12 / 10
(オ)	5 / 6 / 26	6 / 5 / 26	5 / 5 / 29	6 / 3 / 28

Ⅲ. その他の課題に対する対応

問4. その他、現行基準で具体的な見直し要望事項がありますか。(問3で記入したものは除く)

- ① なし 【53】
- ② あり(下記) 【16】 . . . 記入内容は割愛
- (N/A) 【9】

問5. 補装具費支給判定(適合判定)にあたって、判定前の試用等で他機関と連携していることがありますか。

- ① なし 【36】
- ② あり(下記) 【39】 . . . 記入内容は割愛
- (N/A) 【3】

問6. その他、補装具費支給判定に関して、ご意見ご要望がございましたら、ご記入ください。

【24】

重度障害者用意思伝達装置の導入支援と補装具制度に関する調査 (保健所用)

※回収集【262/460】

I. 保健所組織について

問1. 貴保健所の構成について

- (1) 保健所名 【⇒ _____】
- (2) 保健師数 【⇒ _____ 名
(うち、難病担当(専従) _____ 名、(兼担) _____ 名)】
※兼担・・・他の業務分掌(感染症等)も担当する専任保健師とします。
- (3) 他の医療専門職
医師数 【 _____ 名】、看護師数 【 _____ 名】
理学療法士数 【 _____ 名】、作業療法士数 【 _____ 名】
その他(_____) 【 _____ 名】

問2. 貴保健所管内での筋萎縮性側索硬化症(ALS)による難病医療受給者証交付数

- (1) 平成28年10月更新者数 【⇒ _____ 名】
(2) (1)に含まない新規交付者数(____月____日現在) 【⇒ _____ 名】

II. ALS患者へのコミュニケーション支援について

問3. ALS患者に対するコミュニケーション支援として、保健所の役割として考えるもの全てをお選びください。(該当項目全てに☑を入れてください。)

- 157 コミュニケーション支援全般への対応
- 191 文字盤等の初歩的なコミュニケーション手段の紹介・教示
- 232 公的制度(補装具費支給制度等)を利用するための助言・説明
- 145 (制度を利用しての)意思伝達装置等の導入に向けた環境調整(支援者指導等)
- 241 専門機関への橋渡し(紹介・引継ぎ)
- 19 その他 【⇒ _____】

問4. 貴保健所でのALS患者に対するコミュニケーション支援で、実際に(保健所で)対応可能なもの全てをお選びください。(該当項目全てに☑を入れてください。)

- 204 透明文字盤等のIT機器を用いない手段の紹介
- 124 意思伝達装置等のIT機器を用いない手段の紹介(説明・デモ)
- 207 障害者総合支援法・補装具費支給制度や日常生活用具給付事業の説明
- 132 管内または近隣の、コミュニケーション機器の取り扱い事業者の紹介
- 66 管内または近隣の、NPOやITサポートセンター等の紹介
- 68 管内または近隣の、コミュニケーション機器の支援を行うNPO等の紹介
- 69 管内または近隣の、コミュニケーション機器の適合等が得意な医療機関の紹介
- 50 管内または近隣の、コミュニケーション機器の適合等が得意な訪問事業者の紹介
- 41 その他 【⇒ _____】

問5. 貴保健所でのALS患者に対するコミュニケーション支援で、他機関との連携で対応しているものの全てお選びください。(該当項目全てに☑を入れて、その内容をご記入ください。)

- 139 医療機関 ⇒
- 118 訪問事業所 ⇒
- 104 機器業者 ⇒
- 31 更生相談所 ⇒
- 135 その他 ⇒

Ⅲ. 障害者総合支援法・補装具支給制度について

問6. 障害総合支援法における補装具費支給制度「重度障害者用意思伝達装置」に関して、いづれも情報提供や対応を行っていますか。何れか1つに☑を入れてください。

※() は MA 回答 (51 件) を含む

- 44 (91) 患者・家族からの要望や質問があった段階
(保健所側からの積極的情報提供)
- 45 (58) まだコミュニケーションが可能な早い段階
- 85 (118) コミュニケーションが困難になりつつある段階
- 0 (1) コミュニケーションが困難になった段階
- 5 (8) 病状・時期によらず定期的に (例えば、難病医療受給者証の更新の時など)
- 2 (5) 積極的には行わない
- 29 (37) その他 【⇒ _____】

問7. 重度障害者用意思伝達装置に関してどのような情報提供や対応を行っていますか。該当項目全てに☑を入れてください。

- 185 制度利用に関する説明 (申請手続き、対象要件など)
- 39 意思伝達装置の試用ができる医療機関の紹介
- 87 意思伝達装置の試用 (借受け) ができる業者の紹介
- 73 意思伝達装置の試用 (借受け) ができる民間団体 (NPO や IT サポートセンター) の紹介
- 55 意思伝達装置の利用指導ができる医療機関の紹介
- 72 意思伝達装置の利用指導ができる業者の紹介
- 55 意思伝達装置の利用指導ができる民間団体 (NPO や IT サポートセンター) の紹介
- 131 他の行政機関 (更生相談所や市役所等) への引継ぎ
- 44 その他 【⇒ _____】

問8. 重度障害者用意思伝達装置への対応に関して苦慮することがありますか。該当項目全てに☑を入れて、必要事項 (具体的な内容) をご記入ください。

- 96 制度そのものがわかりにくい (難解である)
- 167 意思伝達装置に関する情報不足 (利用場面や具体的な操作)
- 73 管轄の相違からの情報不足 (都道府県では市町村の対応を把握しづらい)
- 23 管轄の相違からの連携不足 (都道府県から市町村への具体的対応を依頼しづらい)
- 49 その他 【⇒ _____】

I. 補装具としての意思伝達装置の導入対応について

問1. 貴施設(機関)では、障害者総合支援法における補装具費支給制度を利用しての重度障害者用意思伝達装置の導入(以下、意思伝導入)に係わったケースがありますか? 該当項目全てに を入れてください。

- 60 ある(ALS患者) 【⇒ 6 多数 / 41 数例 / 11 一例】
 25 ある(ALS以外の神経難病患者) 【⇒ 1 多数 / 13 数例 / 10 一例】
 4 ある(神経難病以外の障害者) 【⇒ 0 多数 / 1 数例 / 3 一例】
 52 ない (→ 問5へお進みください)

II. 補装具としての意思伝達装置の導入前後の支援について

問2. 貴施設では、意思伝導入前の試用について、試用機(デモ機)をどのように確保していますか? 最も標準的な方法として何れか1つに を入れて、必要事項をご記入ください。

- 1 自己の施設で所有している
 13 他機関等から借りている 【⇒ _____】
 36 業者等から借りている 【⇒ _____】
 7 その他 【⇒ _____】

問3. 貴施設では、補装具としての意思伝導入後の利用支援について、どの程度実施可能ですか? 該当項目全てに を入れてください。

(※【 】外は、両者に ↓)

- 47 入力装置の調整・再適合 【⇒ 31 業務内 / 10 サービス】3
 37 本体設定(スキャン速度等)の調整 【⇒ 25 業務内 / 9 サービス】2
 53 操作方法の指導 【⇒ 39 業務内 / 8 サービス】2
 27 インターネット環境、リモコン関係の設定 【⇒ 13 業務内 / 8 サービス】2
 8 その他 【⇒ _____】

問4. 貴施設では、補装具としての意思伝導入前後(試用や利用支援等)について、他機関との連携はありますか? ありの場合は、状況・場面と連携機関、および内容をご記入ください。

Ⅲ. 意思伝達装置に関する補装具制度での課題について

問5. 補装具費制度を利用するにあたり、苦慮することがありますか？該当項目全てに☑を入れて、
必要事項（具体的な内容）をご記入ください。

- 69 制度そのものがわかりにくい（難解である）
- 44 自治体や担当者で対応が異なる場合がある
- 51 支給される要件（対象者の状況）が厳しい・早期に認められないことがある
- 30 利用している機器がすぐ使えなくなるため、判定を待つことができない
- 17 支給をうけた後のフォローが十分に受けられない
- 26 対象となる機種が少ない
- 21 基準にない新しい装置・方式が使えない
- 16 その他

【⇒ _____】

※具体的な内容 ⇒

()

骨格構造義足完成用部品の機能区分の整備

研究分担者 山崎 伸也 国立障害者リハビリテーションセンター研究所
義肢装具技術研究部 副義肢装具士長

研究要旨

補装具支給制度で使われる補装具等完成用部品一覧は、構造により整理されてきた。近年、同じ機能を持たせるために異なる構造で製作された部品が多数出てきている。そのため、義肢・装具・座位保持装置についてかなりの知識を有する者でなければ、部品がどのようなものであるか理解することが困難となっている。機能区分で部品を整理することは、判定の場で利用者の障害に合わせ部品選択に繋がると考えられる。これまで部品の機能区分による整理は、平成25年度から平成27年度に「厚生労働科学研究費補助金障害者対策総合研究事業」の中で行われた骨格構造義足用部品の機能区分しかない。平成26年度の通知データを基に整理されたものであり、最新の部品一覧に更新し、他の種目に対しても機能区分を広げていくことが必要である。今年度は、平成28年度補装具等完成用部品の骨格構造義足用部品に合わせ、機能区分一覧の整理を行った。このデータは、価格の妥当性を行う際の枠としても利用されている。

A. 目的

厚生労働省が定める補装具費の支給制度の中で、障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律に基づく補装具の種目、購入又は修理に要する費用の額の算定等に関する基準で取り扱う完成用部品については、部品供給事業者が部品ごとに厚生労働省に申請し、許可されたものが、補装具の種目、購入又は修理に要する費用の額の算定等に関する基準に係る完成用部品として一覧に掲載される。その種目は殻構造義手・義足、骨格構造義手・義足、装具、座位肘装置に分かれ、扱われている点数は3300点をも上る。中でも、骨格構造義足については、近年の技術の発展に伴い、様々な考えで部品が開発され部品点数も1200点にもなる。平成26年から28年にかけて厚生労働科学研究費補助金で行われた補装具の適切な支給実現のための制度・仕組みの提案に関する研

究の中で完成用部品の機能区分整備を行い完成用部品一覧の機能区分案がまとめられている。本研究では、機能区分の考えを骨格構造義足部品以外に広げていくために、平成27年度、平成28年度に更新された部品を取り入れ、平成28年度完成用部品ベースに合わせることを目的とする。

B. 方法

B-1. 平成26年度完成用部品データを基にまとめられた完成用部品一覧の機能区分案を、平成27年度、平成28年度の通知情報に合わせそれぞれの変更内容を更新していく。確認する内容は品番変更、価格変更、削除、新規取り入れ部品である。新規取り入れ部品については、カタログなどの情報を基に、機能分類の枠に当てはめ、平成28年度完成用部品

一覧の骨格構造義足部品の機能区分表をまとめる。

(倫理面への配慮)

本研究では、被験者を対象とした調査は行わないため該当しない。

C. 結果

骨格構造義足用部品に関する新規申請及び変更・削除は、平成 27 年度一覧の時点で、新規 71 点、変更削除は 348 点ありその内訳は、区分変更 1 点、メーカー名変更 64 点品番変更 9 件、価格変更 237 点、削除 57 点、備考変更 9 点であった。平成 28 年度時点では新規 32 点、変更削除は 529 点ありその内訳は、区分変更 12 点、メーカー名変更 71 点、品番変更 21 件、価格変更 400 点、削除 16 点、備考変更 99 点であった。新規掲載部品の機能区分への取り入れ時の機能は、カタログを参考に同等と思われる収載部品と比較し適当と思われる枠へ入れた。活動レベルについても、メーカーがカタログ等で示す適応活動レベルを転記したため、記載のないものについては、空白のとしてまとめた。データに情報が反映されている情報かを確認し、データの修正を行った。変更については修正、削除については一覧から除外し、新規申請分については、それぞれの部品が持つ機能について収載部品の機能と照らし合わせて、機能区分に割り当て機能区分案を纏めた。

D. 考察

骨格構造義足部品の機能区分表の更新を行った。機能区分表を更新する当たり、部品を追加整理するために必要な情報として、新規部品の機能区分に関する情報と機能区分の枠では説明できない、個別機能についての情報を分かり易く情報収集することが必要であると感じられた。

更に、既にある枠では当てはまらない場合の対応についても、機能区分を運用していく際には必要となる。新しい枠を設ける際のルール作りを行い運用していくことが必要であると感じ

られた。例えば、新しく機能区分の枠を設ける場合、枠の位置とコードの番号の並びが合わなくなる。特記事項として記載していくのか、機能区分の枠を新設するのか、ルールが必要であると感じられた。

今回平成 28 年度部品を機能区分で整理したことにより、完成用部品の価格の妥当性についての検証の枠としても利用された。

E. 結論

これまで、完成用部品のうち骨格構造義足用部品についてのみしか、部品の機能区分で整理できていなかった。他の区分についても機能区分の考えを取り入れていくために必要な準備として、骨格構造義足部品の機能区分を最新の完成用部品リストに置き換え作業を行った。

F. 引用文献

[1] 井上剛伸, 児玉義弘, 山崎伸也, 我澤賢之: 完成用部品機能区分表—骨格構造義足—(※平成 26 年度既収載完成用部品に基づき作成), http://www.rehab.go.jp/ri/kaihatsu/hosougukenkyu/doc/kinoukubun_kokkakukouzougisoku_H26.pdf, (2016).

[2] 児玉義弘, 山崎伸也, 我澤賢之, 相川孝訓: 分担研究報告書「完成用部品の機能区分整備」, 厚生労働科学研究費補助金障害者対策総合研究事業「補装具の適切な支給実現のための制度・仕組みの提案に関する研究」(研究代表者 井上剛伸)平成 27 年度 総括・分担研究報告書, http://www.rehab.go.jp/ri/kaihatsu/hosougukenkyu/doc/hosougu_soukatsubuntan_H27_with_siryu.pdf, (2016).

[3] 我澤賢之, 山崎伸也, 長瀬毅: 分担研究報告書「完成用部品機能区分に基づく部品価格制度案」, 厚生労働科学研究費補助金障害者対策総合研究事業「補装具の適切な支給実現のための制度・仕組みの提案に関する研究」(研究代表者 井上剛伸)平成 27 年度 総括・分担研究報告書,

http://www.rehab.go.jp/ri/kaihatsu/hosougu_kenkyu/doc/hosougu_soukatsubuntan_H27_with_siryu.pdf, (2016).

G. 研究発表

1. 論文発表

なし

2. 学会発表

なし

H. 知的財産権に出願・登録状況

1. 特許取得

なし

2. 実用新案登録

なし

3. その他

なし

1. 人と義足のインターフェースとしての役割を補助する部品

コード	名称	機能区分		機能概要	メーカー推奨 適応活動レ ベル	メーカー名	メーカー品番
		機能区分1	機能区分2				
P1010100	懸垂用部品	吸着バルブ	一方向自動排出機能	荷重によりソケット内の空気を外へ排出する。取り外し不可である。		オズール	L-551002
P1010200			一方向自動排出、バルブの脱着可能			弁としての機能／一方向排出機能(自動もしくは手動によりソケット内の空気を抜く)／付け外し可能な弁	オズール
						オットーボック	4R140
						ラボック	M0261
						ラボック	M0262
						ESP	LYN-PA0002
						ESP	LYN-PA0400
						オットーボック	21Y105
						オットーボック	21Y12
						オットーボック	21Y13
						オットーボック	21Y14
						オットーボック	21Y21
						オットーボック	21Y97
						セントリー	CTFV-CFS
						トゥルーライフ	P12-320-2000
						トゥルーライフ	P36110
						ラボック	M0255
						ラボック	M0256
						ラボック	M0257
						ラボック	M0258
						啓愛	KI-BU-V1
						啓愛	KI-BU-V2
						啓愛	KI-BU-V3
						小原	37B-011
						小原	37B-021
P1010300	吸着ポンプ	吸着ポンプ		強制空気排出機能(ポンプでソケット内の空気を排出する)		オズール	UXX00-size/UTF0001
						オズール	UXX00-size/UTT0001
						オットーボック	4R144
						オットーボック	4R147
						オットーボック	4R148
P1010400		吸着ポンプ補助部品		吸着ポンプの付属品		オットーボック	2R117
P1010500	懸垂ベルト	保護(下腿用)		膝スリーブとライナーやソケット間の摩擦を小さくし、スリーブを保護する		ウィローウッド	LLC-SIZE
						オットーボック	454A11
						ストレイフェネダー	3S50
						ラボック	M1600
P1010600	懸垂ベルト	密閉(下腿用)		懸垂機能(ソケットの中を密閉する)		ウィローウッド	LLS-SIZE
						ウィローウッド	RLS-SIZE
						オズール	F-2011-size
						オズール	FLX/BAL-
						オズール	FLX/END-
						オットーボック	21B4
						オットーボック	453A3
						オットーボック	453A4
						オットーボック	454A7
						シリボス	18181~18194
						ストレイフェネダー	3S10
P1010700	懸垂(下腿用)			懸垂機能(素材の力で義足を懸垂する)		アルプス	SLE
						オットーボック	453A2
						シリボス	130X5
						レイブン	NKS
						レイブン	RKS
P1010800	懸垂(股・大腿用)			懸垂機能(素材の力で義足を懸垂する)		オットーボック	21B37
						レイブン	AKS
P1020000	固定ベルト					その他のソケット固定バンド	
P1030100	KBM用ウェッジ	KBM用ウェッジ		KBMウェッジを脱着し固定する		フィラワー	1540
P1040100	ライナー	ライナー固定		ライナーとソケットを機械的		オットーボック	4R160=1

注)表中の空白部分はメーカーの確認が取れていないもの、また「ー」の入っているものは特に記載不要であることを示す

メーカー部品名称	使用者体重制限	主な使用材料	重量	骨格構造義足部品価格	特記事項
アイスロック551(下腿用)		—		¥16,800	吸着式下腿義足に汎用可
アイスロック 641 バルブ式ロック		—		¥17,100	ソケット遠位端取り付け。簡易な排出バルブ
ワンウェイバルブ		—		¥6,100	
下腿用バルブ(組込式)(M0240へ組込可能)		—		¥6,400	
下腿用バルブ(貼付式)		—		¥4,950	
リンバルブ(挟み込み式)		—		¥14,200	
リンバルブ(挟み込み式)スライド		—		¥24,100	
アイスロック 552 (大腿用)		—		¥12,900	吸着式大腿義足に汎用可
バルブ平ゴム 側面取付用		—		¥6,100	
バルブ真空成型用 ネジ式吸着バルブ		—		¥16,300	金属製。分解洗浄可
バルブラミネーション用 ネジ式吸着バルブ		—		¥12,700	
ブッシュバルブ		—		¥11,600	
クリックバルブ		—		¥9,600	
バルブ二重ソケット用 PVCチューブ付		—		¥7,800	
CTFV-CFSバルブ		—		¥19,800	
グリーンバルブ ステンレス調節式		—		¥6,700	販売中止 ただし平成28年度まで修理対応可
BKバルブ		—		¥13,600	
ラミネーション用吸着バルブ・リングセット		—		¥8,500	
フレキシブルソケット用バルブ		—		¥11,500	
吸着バルブ(大腿吸着用 低圧自動開放/閉鎖設定可能)		—		¥18,500	
フレキシブルソケット用バルブ		—		¥22,700	
ブラックバルブ 押式		—		¥6,000	
ゴールドバルブ 引張		—		¥6,000	
TC バルブ		—		¥3,500	
大腿吸着バルブ(引く式)		—		¥6,100	
大腿吸着バルブ(押す式)		—		¥6,100	
ユニティバキュームシステム大腿用(FF足部との組合せ)		—		¥429,500	
ユニティバキュームシステム(FF足部との組合せ)		—		¥396,700	歩行の踏み返しの動きでポンプを動かす
ハーモニーP2		—		¥302,500	荷重でポンプを動かす
ハーモニーP3		—		¥229,900	荷重でポンプを動かす
ハーモニーEパルス		—		¥302,500	電動でモーターが動く
ハーモニーE2		—		¥302,500	
ソケットコネクタ		—		¥2,800	ハーモニーP2用のチューブ。ハーモニーP3、インパルスには付属している
リムロジックシーリングカフ		—		¥9,900	
ゲイター (インナーズリーブ)		—		¥1,200	
ニスリーブ プロテクター		—		¥6,600	
スリッピース (スリーブ保護)		—		¥6,100	
リムロジックスリーブ		—		¥15,600	
アルファスピリットサクシジョンシール(吸着スリーブ)		—		¥24,900	
ICEROSS スリーブ		—		¥42,600	蛇腹構造により膝屈伸時の力を軽減する
アイスフレックス バランス		—		¥21,000	伸縮性あり。主材料はシリコン製で吸着を保つ
アイスフレックス エンデュランス		—		¥33,600	
下腿用サスペンションスリーブ(型番9101より変更)		—		¥7,400	
デルマプロフレックス ニースリーブ		—		¥21,300	
デルマプロフレックスニースリーブ ショート		—		¥13,000	
ハーモニー ニースリーブ		—		¥31,200	
デュラゲルサスペンションスリーブ		—		¥20,300	
コンテックススリーブ		—		¥21,300	
Gスリーブ		—		¥14,200	
i-Sleeve STD(薄型・高伸性・抗菌防臭フィルム加工ネオブレンド)		—		¥9,200	
i-Sleeve μ (極薄・透湿性)		—		¥8,100	
イージースリーブサスペンション		—		¥14,400	
デルマプロテクション ニースリーブ		—		¥12,400	
BKサスペンションスリーブ		—		¥7,300	
ネオブレン膝スリーブ		—		¥4,450	
ラテックス膝スリーブKBM		—		¥6,100	
大腿用サスペンションスリーブ		—		¥18,700	
大腿義足懸垂用ベルト		—		¥13,900	
				¥1,300	
KBMウェッジ		—		¥9,800	
キスキット		—		¥38,300	ライナーをソケットに固定するベルトである

1. 人と義足のインターフェースとしての役割を補助する部品

コード	名称	機能区分		機能概要	メーカー推奨 適応活動レ ベル	メーカー名	メーカー品番
		機能区分1	機能区分2				
	ロックアダ プタ			に接続する		ウィローウッド	OWW-700- AIS480
						オズール	L-125000
						オズール	L-19200size
						オズール	L-211000
						オズール	L-214000
						オズール	L-214100
						オズール	L-2143XY
						オズール	L-29200size
						オズール	L-621000
						オズール	L-631000
						オズール	L-651000
						オズール	L-721000
						オットーボック	6A20
						オットーボック	6A30=10N
						オットーボック	6A30=20
						オットーボック	6A40
						カスケイド	IRS-200-AK
						カスケイド	IRS-600-AK
						カスケイド	IRS-600-AKT
						カスケイド	IRS-650-AKL
						ストレイフェネ ダー	16A5
						ストレイフェネ ダー	30S1
						トウルーライフ	P-35501
						トウルーライフ	SIS740
						ラボック	M0291
						カスケイド	IRS-150-AK
						フィラワー	125234
P1050100	ライナー ロックアダ プタ専用コ ネクタ	コネクタ		ライナーロックアダプタ専用 のコネクタ		オズール	L-272000
						オズール	L-273000
						オズール	L-672000
						オズール	L-673000
						オズール	L-773000
						オズール	L-774000
						オズール	L-661000
						カスケイド	IRS-200-MA
						カスケイド	IRS-200-PA
						トウルーライフ	SIS750
P1060100	ライナー	A クッション機能		クッション機能&断端形状 に添って断端を保護する機 能		SHINDO	SC001N
						SHINDO	SC002N
						アルプス	ELFR20
						アルプス	ELFR24
						アルプス	ELFR28
						アルプス	ELPX20
						アルプス	ELPX24
						アルプス	ELPX28
						ウィローウッド	ALC-SIZE
						ウィローウッド	H350-SIZE
						オズール	COM/L-SIZE
						オズール	I-CL43-size
						オズール	I-CL63-size
						オズール	I-CT62-size
						オズール	I-CW43-size
						オズール	I-CW63-size
						オットーボック	6Y400
						オットーボック	6Y512
						オットーボック	6Y92
						オットーボック	6Y93=C
						シリボス	18241~18248
						ダウ	DCLC-SIZE
						フリーダム	FSL3C
						ラボック	M1515
						啓愛	KI-PURE
						メディ	M893-SIZE
						メディ	M8957/8958- SIZE
						メディ	MC99-SIZE
P1060200		B 吸着による懸垂機 能		クッション材として断端の保 護・吸着による懸垂		メディ	MC99-SIZE
						オズール	I-3663-size

注)表中の空白部分はメーカーの確認が取れていないもの、また「-」の入っているものは特に記載不要であることを示す

メーカー部品名称	使用者体重制限	主な使用材料	重量	骨格構造義足部品価格	特記事項
アルファロック		—		¥44,900	
アイスロック 125 ラチェットスチールピラミッド		—		¥49,600	装着時のクリック音により装着確認可能
アイスロック ラチェット式ピン		—		¥11,700	
アイスロック 211 クラッチロック		—		¥43,800	装着時に音がしない。大腿切断にも向く
アイスロック 214 クラッチロック4穴		—		¥47,300	装着時に音がしない。下腿切断に向く
アイスロック214 MSS専用		—		¥46,800	基本機構は214と同様。モジュラーソケット専用
Icelock214 AK オフセット		—		¥71,000	
アイスロック クラッチ式ピン		—		¥8,600	
アイスロック 621 ラチェット式ロック		—		¥35,900	装着時クリック音。高さ15ミリ、重量59グラムと薄型軽量
アイスロック 631 ヒモ式ロック		—		¥33,900	引き紐式。高さ15ミリ、重量49グラムと薄型軽量
アイスロック 651 スムースロック		—		¥43,500	装着時無音。高さ15ミリ、重量68グラムと薄型軽量
アイスロック 721 ラチェット式ロック		—		¥43,500	上肢、小児下肢用。装着時ラチェット音
シャトルロック		—		¥52,400	チタン製ピン付
シャトルロック ソケット直付用		—		¥35,500	チタン製ピン付
シャトルロック プラスチック ソケット直付用		—		¥46,200	チタン製ピン付
シャトルロック マグノフレックス		—		¥55,400	マグネット内蔵。フレキシブルピン付
ICE-AT(ラチェット)		—		¥27,700	
ICE-ATC(クラッチロック)		—		¥32,700	
アルミボディ クラッチロック		—		¥47,500	
ICE-ATCM(クラッチモジュラー)		—		¥41,900	
ラミネーションディスク				¥12,700	
クラッチロック301				¥42,600	
マスターロック		—		¥26,700	販売中止 ただし平成28年度まで修理対応可
ロックデバイス		—		¥25,600	
キャッチピン コネクタ		—		¥47,200	
ICE-ATS(スモール)		—		¥25,800	
3Sシャトルロック レギュラー		—		¥22,400	
アイスロック211用 チタンピラミッド 272		—		¥30,100	
アイスロック212用 ステンレスピラミッド		—		¥15,000	
アイスロック600シリーズ672チタン製ピラミッド		—		¥40,100	
アイスロック600用 ステンレスピラミッド		—		¥18,000	
Icelock773ステンレスピラミッド		—		¥24,500	
Icelock774アルミニウム4穴		—		¥17,400	義手用
アイスロック600用 アダプタ		—		¥35,000	
ICE-PL(プレート)		—		¥10,500	
ICE-PY(ピラミッドコネクタ)		—		¥15,600	
		—		¥5,200	
LIGHT FINE (ライトファイン)		シリコーン ゴムスポンジ		¥56,700	抗菌機能あり、スポンジ構造で汗を吸う
LIGHT FINE(ピン無)				¥56,700	
イージーライナー生地付		ポリマー		¥35,800	
イージーライナー生地付		ポリマー		¥35,600	
イージーライナー生地付		ポリマー		¥35,900	
イージーライナー		ポリマー		¥29,800	
イージーライナー		ポリマー		¥30,200	
イージーライナー		ポリマー		¥29,400	
アルファスピリットクッションライナー		ポリマー		¥66,000	
アルファハイブリッドクッションライナー		ポリマー		¥66,000	
ICEROSSコンフォートクッションライナー		シリコーン		¥93,600	低～中活動者向け。シリコーン表面粘着性有
ICEROSSデルモクッションライナー		シリコーン		¥111,400	低～中(高)活動者向け。シリコーン表面粘着性無
ICEROSS シナジークッション				¥128,500	
ICEROSS アクティバ				¥170,000	
ICEROSS デルモクッションライナーウェー				¥128,200	
ICEROSS シナジークッションウェーブ				¥147,800	
カスタムライナー		ウレタン		¥116,200	カスタムメイド
ポリウレタン3Dライナー		ウレタン		¥42,600	
コポリマーライナー		ポリマー		¥28,800	
バランスクッションライナー コポリマー		ポリマー		¥41,100	
デュラゲルライナー		ポリマー		¥36,200	
クールライナー		ポリマー		¥54,100	
				¥89,500	
SoftSkin S40シリコーンライナー 下腿用(クッション)				¥66,500	
ピュアライナー ピンなし		ポリマー		¥49,100	
センシティブ		シリコーン		¥70,100	
リラックスTF				¥72,600	
プロテクトケア		シリコーン		¥70,100	
プロテクトケア		シリコーン		¥70,100	
ICEROSS シールインX5		シリコーン		¥130,300	低～極高活動 容積変化対応幅狭い

1. 人と義足のインターフェースとしての役割を補助する部品

コード	名称	機能区分		機能概要	メーカー推奨 適応活動レ ベル	メーカー名	メーカー品番
		機能区分1	機能区分2				
						オズール	I-3664-size
						オズール	I-4613-Size
						オズール	I-47-size
						オズール	I-7532-size
						オズール	I-7632-size
						オズール	I-8532/8632-SIZE
						オズール	I-TF673-size
						オズール	I-4443/4446-size
						メディ	M8917/8918-SIZE
P1060300		C 懸垂部品取付ネジあり		懸垂・クッション機能&断端形状に添って断端を保護する機能、ライナーの先に懸垂部品を取り付けて使用		SHINDO	SC001P
						SHINDO	SC002P
						ウィローウッド	ALL-SIZE
						ウィローウッド	H352-SIZE
						オズール	I-0124-size
						オズール	I-1033-size
						オズール	I-4013-size
						オズール	I-4313-size
						オズール	I-4913-size
						オズール	I-5303-size
						オズール	I-5406-size
						オズール	I-6003-size
						オズール	I-6303-size
						オズール	I-7032-SIZE
						オズール	I-7132-size
						オズール	ICE-SIZE
						オットーボック	6Y43
						オットーボック	6Y70
						オットーボック	6Y75
						オットーボック	6Y77
						オットーボック	6Y80
						オットーボック	6Y85
						オットーボック	6Y87
						オットーボック	6Y90
						シリボス	18201~18208
						ダウ	DCLP-SIZE
						トウルーライフ	AGS710
						フリーダム	FSL3P
						メディ	M892-SIZE
						啓愛	KI-PURE+P
						ラボック	M1510
						フィラワー	125256
						フィラワー	125272
P1070100	ライナー補助部品	吸着による懸垂の補助		吸着用部品		オズール	I-SXF0-SIZE
						オズール	I-SXT0-size
P1080001	ソケット調整用部品	ソケット形状および容量調整		断端形状および断端容積を整える機能			
						ウィローウッド	ALA-C
						ウィローウッド	ALA-VM
						オズール	DIS-SIZE
						オズール	I-610-size
						オズール	K-190100
						オットーボック	5D1
						オットーボック	5S1
						オットーボック	5S2

注)表中の空白部分はメーカーの確認が取れていないもの、また「-」の入っているものは特に記載不要であることを示す

メーカー部品名称	使用者体重制限	主な使用材料	重量	骨格構造満足部品価格	特記事項
ICEROSS シールインX5 ウェーブ		シリコーン		¥149,000	蛇腹構造により膝屈曲伸展時の力を軽減する
ICEROSS デルモシールイン・ライナー		シリコーン		¥130,000	
ICEROSS シールインVウェーブ		シリコーン		¥147,600	下腿 低～極高活動 X5より容積変化対応幅広い
ICEROSS トランスフェモラルシールイン		シリコーン		¥137,800	低～極高活動 容積変化対応幅広い
ICEROSS トランスフェモラルシールイン コニカル		シリコーン		¥137,800	近位・遠位の周径差異の大きい断端に向く
Iceross大腿用シールインX		シリコーン		¥142,000	低～極高活動 シール位置を任意に変更可能
ICEROSS トランスフェモラルシールインX5		シリコーン		¥137,800	低～極高活動 容積変化対応幅狭い
ICEROSS 下腿用シールインX				¥177,500	
4シールTF				¥133,100	
LIGHT FINE (ライトファイン)		シリコーン ゴムスポンジ		¥62,000	抗菌機能あり、スポンジ構造で汗を吸う
LIGHT FINE(ピン有)				¥62,000	
アルファスピリットロックライナー		ポリマー		¥70,100	
アルファハイブリッドロックライナー		ポリマー		¥70,100	
ICEROSS オリジナルカバー マトリクス有		シリコーン		¥98,100	中～高活動向き、薄いシリコーンで懸垂性高い
ICEROSS スポーツ		シリコーン		¥271,600	高～極高活動向き
ICEROSS デルモロックライナー		シリコーン		¥111,400	低～中(高)活動向き
ICEROSS デルモウェーブ		シリコーン		¥128,200	蛇腹構造により膝屈曲伸展時の力を軽減する
ICEROSS デルモTTコニカル		シリコーン		¥128,200	下腿切断で近位・遠位の周径差異の大きい方に対応
ICEROSS コンフォートウェーブ		シリコーン		¥123,500	低～中活動向き
ICEROSS コンフォートロックライナー		シリコーン		¥107,400	低～中活動向き
ICEROSS シナジー		シリコーン		¥142,600	中～高活動向き、硬度の異なる2層シリコーン構造
ICEROSS シナジーウェーブ		シリコーン		¥166,400	蛇腹構造により膝屈曲伸展時の力を軽減する
ICEROSS トランスフェモラル		シリコーン		¥137,800	低～極高活動 容積変化対応幅広い
ICEROSS トランスフェモラル コニカル		シリコーン		¥137,800	近位・遠位の周径差異の大きい断端に向く
ICEROSS オリジナル カバー無し		シリコーン		¥83,100	中～高活動向き、薄いシリコーンで懸垂性高
シリコーンシースルーライナー		シリコーン		¥45,500	
シリコーンジェルライナー 下腿用		シリコーン		¥66,000	
シリコーンジェルライナー 下腿用 抗菌加		シリコーン		¥72,600	抗菌加工
シリコーン3Dライナー 下腿用		シリコーン		¥84,700	
TFアダプトライナー 大腿用		シリコーン		¥77,400	
TFアダプトライナー 抗菌加工		シリコーン		¥77,400	抗菌加工
TF 3Dライナー				¥77,400	
コポリマーライナー		ポリマー		¥28,800	
デュラゲルライナー		ポリマー		¥41,800	
クールロックライナー		ポリマー		¥58,000	
イーゼスサクシオンソケット		シリコーン		¥62,000	
		シリコーン		¥99,200	滅菌機能あり、防臭効果
リラックスライナー		シリコーン		¥70,100	
ポリマーゲルライナー ピン付		ポリマー		¥50,400	
SoftSkin S40シリコーンライナー 下腿用 (ピン)				¥67,700	
ラミネーションポスト				¥6,200	
ラミネーションポスト				¥6,200	
Iceross大腿用シールインX 専用シール				¥47,700	
ICEROSS下腿用シールインX 専用シール				¥42,600	
				¥5,300	
				¥5,600	
アルファゲルカップ		ポリマー		¥9,000	
アルファポリウムマネージメントパッド		ポリマー		¥5,300	
ディスタルカップ		シリコーン		¥21,300	不整断端形状をライナーに向くよう補正
ICEROSS パッド		シリコーン		¥11,200	圧痛部免荷、断端形状補正、容積調整
プレッシャーパッドセットNo1 大		シリコーン		¥20,000	全表面荷重環境を保ちながら、骨部など分圧免荷
ポーリヒエアコンタクトシステム		プラス ティック		¥25,200	
側面用空気枕		プラス ティック		¥6,100	
断端未用空気枕		プラス ティック		¥15,600	

1. 人と義足のインターフェースとしての役割を補助する部品

コード	名称		機能区分		機能概要	メーカー推奨 適応活動レ ベル	メーカー名	メーカー品番
			機能区分1	機能区分2				
							ラボック	M1620
P1010100C	懸垂用部品 (小児用)	ライナー	ピンによる懸垂機能 あり		懸垂 & 断端形状を整える機 能(下腿用)		オズール	I-8301-size
							オズール	I-8302-size

注)表中の空白部分はメーカーの確認が取れていないもの、また「ー」の入っているものは特に記載不要であることを示す

メーカー部品名称	使用者体重制限	主な使用材料	重量	骨格構造 義足部品価格	特記事項
SAKAGE ストラップタイプ				¥12,000	
Iceross スタビロジュニアウエーブ		シリコーン		¥85,100	小児切断者用 中～極高活動向き
Iceross デルモジュニアウエーブ		シリコーン		¥85,100	小児切断者用 低～中(高)活動向き

2. 生体の股関節、膝関節、足関節、足部の機能を代償する部品

コード	名称	機能区分		機能概要	メーカー推奨 適応活動レ ベル	メーカー名	メーカー品番		
		機能区分1	機能区分2						
P2010101	生体機能代 償部品	股継手	固定	固定	継手伸展時に屈曲しないよ う固定される。 座位をとる場合など、手動 によりロックを解除する。	K1	オットーボック	7E5	
P2010201			—	パネ(ゴム)式スライ ドコントロール装置付	一軸遊動 (股継手の屈曲抵抗と伸展 を補助)	K2	オットーボック	7E4	
						K2-K3	オットーボック	7E7	
						K1-K3	ラボック	M0110	
						特になし	啓愛	A1-6-1	
P2010202	—	パー式スライドコン トロール装置付	一軸遊動 (股継手の屈曲伸展を補 助) 歩幅は機械的に可動域を制 限し、座位をとる場合など、 可動域制限を解除する	なり活発な歩	高崎	TG1010			
				K2以下	啓愛	A1-6-3			
				K1-K2	徳林	TGH-01C			
P2010301	生体機能代 償部品	股継手	油圧式制御	油圧式スライドコン トロール装置付	一軸遊動、股継手の立脚相 の伸展抵抗、遊脚相の屈曲 抵抗を独立して調整可	K2-K3	オットーボック	7E9	
P2020101			股関節補 助部品	ターンテーブル	—	股関節の回内外の役割を 行う	—	オットーボック	4R57
							—	ナブテスコ	N-R100
							—	ブラッチフォード	189123
							—	ホスマー	60762
	—	ラボック					M0620		
	—	ラボック					M0630		
	—	ラボック					M0640		
	—	ラボック					M0642		
	—	ラボック					M0680		
	—	ラボック					M0681		
	—	ラボック					SL0250		
	—	啓愛					A2-12-1		
	—	啓愛					A2-13		
—	高崎	TG2014							
—	徳林	TKR-01							
P2030101	生体機能代 償部品	単軸膝継 手	固定	固定	膝が完全伸展位で固定され る。座位をとる場合などは 手動で固定解除可	K1	オットーボック	3R17	
						K1	オットーボック	3R33	
						K1	オットーボック	3R40	
						K1	オットーボック	3R41	
						K1-K2	ブラッチフォード	019355	
						K2-K3	ホスマー	60471	
							メデイ	monolock	
						K1	ラボック	SL0701	
						K1	ラボック	SL0702	
						K1-K2	ラボック	SL0708	
						K1	ラボック	SL0710	
						K1-K2	ラボック	SL0720-A	
						K4	ラボック	SP0701	
						K1	啓愛	A3-1-1	
						K1	啓愛	A3-1-2	
							高崎	TG1014	
							高崎	TG1023	
							高崎	TG1024	
						K2	小原	34S-050	
						K1	啓愛	A3-2-1	
K1	啓愛	A3-2-2							
P2030201	生体機能代 償部品	股継手	固定・遊動切替式	—	膝を完全伸展位で固定する か遊動にするかの選択可		高崎	TG1005	
P2030301			—	パネ(ゴム)伸展補助 装置	立脚相制御機能なし 遊脚相はパネまたはゴムで 屈曲と伸展を制御する。パ ネ(ゴム)力は調整可	K2-K3	ホスマー	60821	
						K2-K3	ホスマー	60822	
			K2-K3	ホスマー	60823				
			K2	ラボック	M0716				

注)表中の空白部分はメーカーの確認が取れていないもの、また「-」の入っているものは特に記載不要であることを示す

メーカー部品名称	使用者体重制限	主な使用材料	重量	骨格構造満足部品価格	特記事項	メーカー保証期間
マニュアルロック股継手	100	アルミ	890	¥73,800		1年
股継手 伸展補助装置付	100	アルミ	940	¥66,000		1年
股継手 伸展補助装置内蔵 チタン	100	チタン	875	¥175,500		1年
ヒップジョイント	100	アルミ	637	¥167,600		1年
股継手遊動式	特になし	アルミ	1,100	¥76,700	製造中止 ただし平成28年度まで修理対応可	1年
股継手遊動式	特になし	アルミ	1,300	¥77,900	削除申請予定	1年
-	100	カーボン	600	¥153,600	ストライド調整機能付	
-	100	アルミ	760	¥66,000	ストライド調整機能付	
股継手	80	アルミ	665	¥88,300		2年
股継手 油圧シリンダー内蔵	125	チタン	1,165	¥452,500	油圧による歩行速度追従、立脚相屈曲による衝撃吸収機能あり	1年
ターンテーブル	150	ステンレス	170	¥69,700		
ターンテーブル ステンレス	100	ステンレス	180	¥66,000		1年
ターンテーブルキット ABOVE KNEE	100 (K1-K4)/ 125 (K1-K3)	アルミ	330	¥215,300		
AKローテーター	135	アルミ	138	¥99,600		
ターンテーブル(チタン)	70	チタン	179	¥66,000		
ターンテーブル(ステンレス)	70	ステンレス	213	¥52,500		
ねじつきターンテーブル	100	チタン	170	¥67,000		
プラグつきターンテーブル(チタン)	100	チタン	160	¥93,400		
ローテータ	70	ステンレス	330	¥66,000		
プラグつきローテータ	100	チタン	315	¥151,200		
皿受つき薄型ターンテーブル	100	アルミ	288	¥93,300		
大腿正座用ターンテーブル		アルミ	360	¥25,600	製造中止予定	
A1-2-N用ターンテーブル		アルミ		¥28,600		
ターンテーブル				¥31,800		
ターンテーブル	100	アルミ	220	¥28,000		
マニュアルロック膝継手	150	ステンレス	695	¥76,500		1年
マニュアルロック膝継手 チタン	125	チタン	530	¥137,900		1年
マニュアルロック膝継手	100	アルミ	290	¥50,200		1年
マニュアルロック膝継手 プラスチック	125	プラスチック	385	¥84,700		1年
単軸膝・半自動固定 4-BOLT/SAKL UNIVERSAL	125	アルミ・カーボン	775	¥254,100		2年
単軸固定膝	135	アルミ	264	¥73,300		
単軸マニュアルロック膝継手 アルミ	125	アルミ	275	¥65,700		1年
軽量手動ロック膝	100	アルミ	284	¥59,400		1年
軽量手動ロック膝 (Mg)(マグネシウム)	80	マグネシウム	194	¥145,200		1年
Beluga(バウンサつき手動ロック膝)	80	アルミ	450	¥187,500		1年
上下分離カバー用手動ロック膝	100	アルミ	385	¥95,200		1年
半遊動膝継手	100	アルミ	458	¥181,500		1年
ステップ用膝継手	80	アルミ	1020	¥432,500		1年
固定膝(チューブアダプタ付)	100	ステンレス	690	¥59,400		1年
固定膝(ソケットアタッチメント付)	100	ステンレス	670	¥49,900		1年
手動固定膝	80	アルミ	368	¥64,600		2年
固定膝軽量用		アルミ	233	¥48,000	パイプ径25mm用	
固定膝ライト	80	アルミ	270	¥66,000		
前留式固定膝	80	アルミ	345	¥72,600		1年
固定膝あぐら付	100	ステンレス	960	¥68,000	ターンテーブル付	1年
固定膝あぐら付(チューブアダプタ付)	100	ステンレス	805	¥77,400	ターンテーブル付	1年
遊動固定切替膝		アルミ	418	¥69,500		
チタン単軸膝	100	チタン	350	¥127,800		
ステンレス単軸膝	100	ステンレス	450	¥80,800		
アルミ単軸膝	100	アルミ	315	¥93,900		
皿受付単軸膝	70	アルミ	640	¥58,200		1年

2. 生体の股関節、膝関節、足関節、足部の機能を代償する部品

コード	名称	機能区分		機能概要	メーカー推奨 適応活動レ ベル	メーカー名	メーカー品番
		機能区分1	機能区分2				
P2030302					活発な歩行	高崎	TG1002
						高崎	TG1003
P2030303				空圧制御	K1-K2	ブラッチフォード	019352
					K3-K4	ラボック	M0760
P2030401				油圧制御	K2-K3	Proteor	1P50-R
					K3-K4	オットーボック	3R95
					K3-K4	オットーボック	3R95=1
					設定なし	オットーボック	3WR95
					K3-K4	ブラッチフォード	019350
					K3-K4	ラボック	M0703
P2030401		荷重ブレーキ	定摩擦・バネ(ゴム) 伸展補助装置	立脚相は荷重時に軸摩擦 によって膝の屈曲制動(ブ レーキ)が働く。ブレーキカ は調整可 遊脚相はバネまたはゴムで 屈曲と伸展を制御する。バ ネ(ゴム)力は調整可	K1-K2	オットーボック	3R15
					K1-K2	オットーボック	3R49
					K1-K2	オットーボック	3R90
						フィラワー	124200
					K2-K3	ホスマー	60775
					K2-K3	ホスマー	60236
					K2-K3	ホスマー	60785
					K2-K3	ホスマー	60794
					K1-K2	メディ	OFM2
					K1-K2	ラボック	M0736
					K1-K2	啓愛	A1-1
					K1-K2	啓愛	A1-2
					K1-K2	啓愛	A1-2-N
					K1-K2	啓愛	A2-1
					K1-K2	啓愛	A2-2
					活発な歩行	高崎	TG1011
P2030402				空圧制御	K2-K3	オットーボック	3R92
					K2-K3	ナブテスコ	NK-1
					K2-K3	ナブテスコ	NK-1s
					K2-K3	メディ	OP4
					K2-K4	ラボック	M0770
					K2-K4	ラボック	M0771
P2030403				空圧電子制御	K2-K4	ナブテスコ	NI-C111
					K2-K4	ナブテスコ	NI-C111 t
					K2-K4	ナブテスコ	NI-C112
P2030501		油圧イールディング		油圧制御	K1-K4	オズール	MKN01360
					K3-K4	オットーボック	3R80+
						長崎かなえ	1
P2030502				空圧電子制御	K2-K4	ナブテスコ	NI-C311
P2030601		油圧電子制御	油圧電子制御	立脚相と遊脚相両方におい てセンサーが歩行状態を検 知し、立脚相ではイールデイ ングの、遊脚相では屈曲と 伸展の油圧をそれぞれの状 態に合わせてマイコンで制 御する。	K3-K4	オットーボック	3C98
					K3-K4	オットーボック	3C98-3
					K3-K4	オットーボック	3E80
P2040101	多軸膝継 手	固定	固定	伸展状態で固定される。座 位をとる場合などは手動で	K0-K2	オズール	BKN12511

注)表中の空白部分はメーカーの確認が取れていないもの、また「-」の入っているものは特に記載不要であることを示す

メーカー部品名称	使用者体重制限	主な使用材料	重量	骨格構造義足部品価格	特記事項	メーカー保証期間
単軸膝	80	アルミ	383	¥47,400		2年
単軸膝軽量用		アルミ	230	¥46,300	パイプ径25mm用	
単軸膝・空圧制御 4-BOLT PSPC UNIVERSAL	100	アルミ・ステンレス	不明	¥312,700		2年
空圧制御シリンダ付単軸膝	100	アルミ・カーボン	577	¥260,200		1年
ハイドラケーデンス2	100	カーボンファイバー	1850	¥697,500	足関節連動	
油圧単軸膝継手、体重制限150kg	150	アルミ	360	¥266,200		1年
油圧単軸膝継手、体重制限75kg	75	アルミ	340	¥266,200		1年
アクアニューウォーターブルーロック付	150	アルミ	400	¥322,500	防水加工	1年
単軸膝・油圧制御 4-BOLT/CaSTANCE UNIVERSAL	100	アルミ・ステンレス	不明	¥576,600		2年
Dolphin(油圧単軸膝、アルミフレーム)	100	アルミ	495	¥260,200		1年
荷重ブレーキ膝継手	100	ステンレス	490	¥63,800		1年
荷重ブレーキ膝継手 チタン	100	チタン	360	¥147,600		1年
荷重ブレーキ膝継手 パネ内臓チューブ付	125	アルミ	745	¥217,800	荷重応答型ブレーキ	1年
安全膝伸張補助付				¥84,700		
ステンレス荷重ブレーキ膝	100	ステンレス	450	¥84,600		
荷重ロック膝キット	100	チタン	453	¥114,300		
アルミ荷重ブレーキ膝	100	アルミ	316	¥102,900		
チタン荷重ブレーキ膝	135	チタン	350	¥127,000		
単軸荷重ブレーキ付膝継手(ロック切替機能付)	125	アルミ	495	¥139,100	ロック・遊動 切替機能付き	1年
荷重ブレーキ膝	100	アルミ	695	¥75,500		1年
安全膝(チューブアダプタ付)	100	ステンレス	790	¥70,300		1年
安全膝(ソケットアライメント)	100	ステンレス	770	¥73,900		1年
安全膝 極長断端用	100	ステンレス	790	¥75,700		1年
安全膝あぐら付(チューブアダプタ付)	100	ステンレス	1140	¥80,300		1年
安全膝あぐら付	100	ステンレス	880	¥71,200		1年
荷重ブレーキ膝	80	アルミ	510	¥79,100		3年
荷重ブレーキ膝 空圧式 チューブ付	125	アルミ	895	¥272,300		1年
空圧膝継手・ピラミッド	125	チタン	910	¥288,000		1年
空圧膝継手・ピラミッド(伸張補助パネ)	125	チタン	910	¥294,600		1年
荷重ブレーキ付空圧膝継手	100	アルミ	680	¥254,100		1年
BASS(空圧 荷重ブレーキ膝 カーボンフレーム)	100	カーボンファイバー	685	¥281,300		1年
P-BASS(空圧 荷重ブレーキ膝 カーボンフレーム)	100	カーボンファイバー	695	¥281,300		1年
安全膝	100	カーボンファイバー	1095	¥347,300		1年
単軸・荷重ブレーキ付・ピラミッド	100	カーボンファイバー	1095	¥341,500		
単軸・荷重ブレーキ付・インテリジェント膝継手	100	カーボンファイバー	1191	¥364,800		1年
マウクニー	136	カーボンファイバー	1,140	¥602,800	立脚相制御は完全固定とイールディング、抵抗なしの3つの切り替え機能あり。	2.5年
ロータリー油圧膝継手、チューブ付	150	アルミ	1,240	¥432,500	防水加工・チューブ付	1年
NAL-Knee膝継手				¥1,002,500		
ハイブリッドニー	125	カーボンファイバー	1,380	¥836,500	MRS(床反力センシングシステム)による油圧のON-OFF動作 電池寿命約2年、充電不要	3年
Cレグ	136	カーボンファイバー	1,143	¥1,652,500	専用ハイアダプター、専用充電器、専用ACアダプターと合わせて使用。 スタンスエクステンションダンピング機構(調整可)任意角度でのロック、モード切	3年
C-Leg	136	カーボンファイバー	1235	¥1,756,000		
ロータリー油圧膝継手 電子切替	125	アルミ	1290	¥1,202,500		
バランスニー ロックタイプ	125	アルミ	590	¥219,100	立脚相制御は軸位調整によりほぼ固定状態から遊動状態まで設定可能。	2年

2. 生体の股関節、膝関節、足関節、足部の機能を代償する部品

コード	名称	機能区分		機能概要	メーカー推奨 適応活動レ ベル	メーカー名	メーカー品番
		機能区分1	機能区分2				
				固定解除が可	K1 中程度	オットーボック 高崎	3R23 TG1037
P2040201			バネ(ゴム)伸展補助 装置	立脚相はリンク機構により 安定性を高める。 遊脚相はバネまたはゴムで 屈曲と伸展を制御する。バ ネ(ゴム)力は調整可	K1-K2 K1-K2 K1-K2 K1-K2 K1-K2 K1-K2 K1-K2 K1-K2 K3以下 活発な歩行 高崎 高崎 K1-K2 K1-K2	オズール オットーボック オットーボック オットーボック オットーボック メディ メディ ラボック ラボック 啓愛 高崎 高崎 徳林 徳林	BKN12500 3R20 3R21 3R36 3R62 OFM1 OM8 M0741 M0781 A2-10-2 TG1006 TG1008 TG1009 TGK-4000 TK-4000S
P2040202			空圧制御	立脚相はリンク機構により 安定性を高める。 遊脚相は空圧により屈曲と 伸展を制御する。空圧は調 整可	K2-K3 K2-K3 K2 K1-K3 K2-K3 K2-K3 K2-K3 K2-K3 K2-K3 K2-K3 K2-K3 K2-K3 K2-K3 K2-K3 K2-K3 K2-K3 活発な歩行	オットーボック オットーボック オットーボック ブラッチフォード メディ メディ ラボック ラボック 徳林 徳林 徳林 徳林 徳林 徳林 徳林 高崎	3R106 3R106-PRO 3R78 019136 OHP3 OP5 M0750-A M0755-A TGK-4P00 TGK-4P01P TGK-4P10 TGK-5PSOH TK-4P00S TG1017
P2040203			油圧制御	立脚相はリンク機構により 安定性を高める。 遊脚相は油圧により屈曲と 伸展を制御する。油圧は調 整可	K2-K3 K3-K4 K3-K4 K2-K3 活発な歩行	Proteor オットーボック オットーボック 徳林 高崎	1P110 3R46 3R55 X60 TG1027
P2040204			空圧電子制御	立脚相はリンク機構により安 定性を高める。 遊脚相ではセンサーが速度 を検知し、速度に合わせて 空圧をマイコンで調整し屈 曲と伸展を制御する。	K2-K3 K2-K3 K2-K3	ナブテスコ ナブテスコ ナブテスコ	NI-C411 NI-C412 NI-C414
P2040301		バウンスング	ポリマー定摩擦・ゴム 伸展補助装置	立脚相では踵接地時に膝を 完全固定した状態で膝が軽 度屈曲(バウンスング)す る。 遊脚相はポリマー定摩擦・ ゴムで屈曲と伸展を制御す る。摩擦力は調整可	K1-K2	オズール	TK-1900
P2040303			油圧制御		K2-K3 K2-K4 K2-K3 K2-K3 K2-K3	オズール オズール オズール オットーボック オットーボック ナブテスコ	TK2000 TK2100 3R60-EBS 3R60-PRO NK-6

注)表中の空白部分はメーカーの確認が取れていないもの、また「-」の入っているものは特に記載不要であることを示す

メーカー部品名称	使用者体重制限	主な使用材料	重量	骨格構造義足部品価格	特記事項	メーカー保証期間
膝離断用膝継手 マニュアルロック	125	ステンレス	880	¥160,900		1年
手動固定4リンク	80	アルミ	520	¥113,700		2年
バランスニー(伸張補助バネ)	125	アルミ	590	¥193,600	立脚相制御は軸位調整によりほぼ固定状態から遊動状態まで設定可能	2年
ハーベルマン膝継手	100	ステンレス	820	¥94,400	幾何学的ロック	1年
膝離断用多軸膝継手 伸張補助	125	ステンレス	1010	¥146,400		1年
ハーベルマン膝継手 チタン	100	チタン	445	¥158,500	幾何学的ロック	1年
バウシング膝 低活動用 ロック付	125	アルミ	815	¥226,200		
四軸膝継手(ロック切替機構付)	136	アルミ	590	¥177,800	30 ロック・遊動 切替機能付き *ピラミッド位置 全方位360度スライド可	1年
四軸膝継手(回転中心位置調整機構付)	136	アルミ	450	¥102,800	回転中心位置調整機構付	1年
ZebraS	100	アルミ		¥239,500		
SwanS	75	アルミ	668	¥254,100		1年
四軸膝ターンテーブル付	100	アルミ	796	¥60,400	削除申請予定	1年
4軸膝継手	80	アルミ	668	¥94,800		2年
4軸膝(2)	80	アルミ	688	¥112,300		2年
6軸膝		アルミ		¥165,300		
四軸膝継手	100	カーボンファイバー	655	¥129,400		2年
Hy-Stan 四軸膝継手	100	アルミ	835	¥58,000		2年
四節リンク空圧膝継手 チューブ付	100	アルミ	760	¥242,000		1年
多軸空圧膝継手 アクティブ	125	プラスチック・アルミ	870	¥296,400		
多軸空圧膝継手 低活動用	100	アルミ	750	¥175,400		1年
四軸膝離断空圧 4-BAR KNEE DISARTICULATION/PSPC SWING	100	アルミ・カーボン	888	¥442,500		2年
四軸空圧膝継手(回転中心位置調整機構付)	100	アルミ	875	¥297,600	*ピラミッド位置 全方位360度スライド可 *専用ウェッジ組込でリンク形状変更可	1年
四軸空圧膝継手	125	アルミ	765	¥234,700	*ピラミッド位置 全方位360度スライド可 *伸張補助バネ 標準(硬)、弱(柔)あり 使用者の活動度により、使い分ける	1年
HRC4本リンク膝(大腿切断用)(アルミフレーム カarbonリンク)	100	アルミ・カーボン	685	¥179,500		1年
HRC4本リンク膝(膝離断用)(アルミフレーム カarbonリンク)	100	アルミ・カーボン	668	¥179,500		1年
空圧式四軸膝継手	125	カーボンファイバー	920	¥211,700		2年
空圧式四軸膝継手(ミニ)	80	カーボンファイバー	780	¥211,700		2年
空圧式四軸膝継手(膝離断用)	100	カーボンファイバー	1100	¥225,000		2年
空圧式五軸膝継手				¥254,100		
Hy-Stan 空圧式四軸膝継手	100	アルミ	1150	¥100,400		2年
四軸空圧膝	80	アルミ	650	¥126,900		2年
ハイディール	100	アルミ・チタン	1850	¥411,500		
膝離断用油圧膝継手	125	チタン	740	¥296,400		1年
多軸油圧膝継手	125	チタン	720	¥332,500		1年
油圧式四軸膝継手	125	アルミ	1060	¥412,500		2年
四軸油圧膝	80	アルミ	750	¥136,200		2年
4節リンク機構ピラミッド	100	カーボンファイバー	1015	¥356,500		1年
4節リンク機構十字滑り子式	100	カーボンファイバー	1060	¥365,500	すべりこによるスライド調整可	1年
4節リンク機構皿タイプ	100	カーボンファイバー	915	¥356,500		1年
トータルニー1900(ポリマー摩擦)	100	アルミ	675	¥372,800	立脚後期のつま先荷重により、屈曲可能状態に切り替わる。補助的制御装置として伸張補助バンパーを備える	2年
トータルニー2000(油圧)	100	アルミ	690	¥514,400	立脚後期のつま先荷重により、屈曲可能状態に切り替わる。遊脚相の油圧抵抗は、伸展位から屈曲60度、60度から最大屈曲、最大屈曲から伸展位を別々に調整できる。補助的制御装置として伸張補助バンパーを備える	2年
トータルニー2100(油圧)	125	アルミ	900	¥1,013,000	立脚後期のつま先荷重により、屈曲可能状態に切り替わる。遊脚相の油圧抵抗は、伸展位から屈曲60度、60度から最大屈曲、最大屈曲から伸展位を別々に調整できる。補助的制御装置として伸張補助バンパーを備える	2年
EBS多軸膝継手 バウシング機構	125	アルミ	845	¥472,500	幾何学的ロック・油圧式バウシング機構	1年
小型EBS多軸膝継手 バウシング機構	75	アルミ	770	¥492,500	幾何学的ロック・油圧式バウシング機構	1年
バウシング機構	125	チタン	890	¥372,500	幾何学的ロック	1年

2. 生体の股関節、膝関節、足関節、足部の機能を代償する部品

コード	名称	機能区分		機能概要	メーカー推奨 適応活動レ ベル	メーカー名	メーカー品番
		機能区分1	機能区分2				
					K2-K3	ナブテスコ	NK-6+L
					K2-K3	ラボック	M0780
					油圧制御	立脚相では踵荷重時に膝が軽度屈曲(バウンシング)する。遊脚相は油圧により屈曲と伸展を制御する。油圧は調整可	K2-K3
P2040304			空圧電子制御	立脚相では踵荷重時に膝が軽度屈曲(バウンシング)する。遊脚相ではセンサーが速度を検知し、速度に合わせて空圧をマイコンで調整し屈曲と伸展を制御する。	K2-K3	徳林	TGK-5PSOIC
P2040305		油圧イールディング	油圧制御	立脚相と遊脚相両方においてセンサーが歩行状態を検知し、立脚相ではイールディングの、遊脚相では屈曲と伸展の油圧をそれぞれの状態に合わせてマイコンで制御する。		ナブテスコ	NE-Z4
P2050100	膝継手用 部品	保護カバー		膝継手の専用保護カバー	—	Proteor	1P11090
					—	Proteor	1P50194-R
					—	オズール	2145
					—	オズール	2150
					—	オズール	2151
					—	オズール	BKN12550
					—	オズール	TK-2047
					—	オズール	TK-2052
					—	オズール	TK-2053
						JAF0社	FCB-LS
					—	オットーボック	4P863
					—	オットーボック	4X160
—	オットーボック	4X860					
P2050200	膝継手用 部品	伸展補助装置		膝継手の専用伸展補助	—	オズール	TK-2070
					—	ラボック	M07-001
					—	啓愛	A1-1-1
					—	啓愛	A1-1-2
					—	高崎	TG2017
P2050300	膝継手用 部品	制御部品		膝継手のロック・アンロックの切り替えを行う。	—	オットーボック	4F34
P2050400	膝継手用 部品	充電器		膝継手の専用バッテリーチャージャー	—	オットーボック	4E50
					—	オットーボック	757L16
						ナブテスコ	NE-AD01 kit
						ナブテスコ	NE-BC01 kit
P2050500	膝継手用 部品	バッテリーキット		膝継手の専用バッテリー	—	ナブテスコ	N-B002
						ナブテスコ	NE-SB01 kit
					—	徳林	LI179
						カレッジパーク インダストリー	ST
						ナブテスコ	NE-RC01
P2090100	足継手・足 部一体型	単軸継手(底背屈)		他のコネクタやチューブなどと接続可能になっている。底背屈の動きあり。足の形状をしている。	K2以下	啓愛	A1-8
					K2以下	啓愛	A1-8-N
P2090200		多軸継手(底背屈・内外反)		他のコネクタやチューブなどと接続可能になっている。底背屈と内外反の動きあり。足の形状をしている。	K2-K3	オットーボック	1A30
					K1-K2	オットーボック	1M10
					K2	フリーダムイノ ベーションズ	VS3000

注)表中の空白部分はメーカーの確認が取れていないもの、また「-」の入っているものは特に記載不要であることを示す

メーカー部品名称	使用者体重制限	主な使用材料	重量	骨格構造義足部品価格	特記事項	メーカー保証期間
ロック付バウンシング 膝継手	125	チタン	940	¥397,500	幾何学的ロック、固定と遊動切替機能あり	1年
Swan(油圧バウンシング機構5軸安全膝 体重上限75kg)	75	アルミ	670	¥323,500		1年
Swan100(油圧バウンシング機構5軸安全膝 体重上限125kg)	125	アルミ	840	¥370,500		1年
空圧式五軸膝継手(オートパイロット)	100	カーボン ファイバー	1150	¥612,500		2年
四軸油圧電子制御膝継手アルクス				¥1,954,000		
ニーキャップ	—	—	—	¥17,300	膝継手保護	
ニーキャップ	—	—	—	¥27,200	膝継手保護	
トータルニー2100用外装用脛骨フェール	—	—	—	¥11,200	フォームカバー取付・膝継手保護	
トータルニー2100用外装用膝キャップ小	—	—	—	¥14,700		
トータルニー2100用外装用膝キャップ大	—	—	—	¥28,900		
バランスニー用コスメティックカバー	—	—	—	¥6,900	膝継手保護	
トータルニー1900・2000用外装用脛骨フェール	—	—	—	¥10,600	フォームカバー取付・膝継手保護	
トータルニー1900・2000用外装用膝キャップ小	—	—	—	¥14,700		
トータルニー1900・2000用外装用膝キャップ大	—	—	—	¥28,900		
フォームカバー(義足用/下腿部のみ)	—	—	—	¥70,100		
ニープロテクター シールドインサート 4X860用	—	—	—	¥14,200		
ニープロテクター Cレグ用	—	—	—	¥101,600	下腿部の形状をしている。充電用スライドカバー付	
ニープロテクター C-Leg用	—	—	—	¥114,900		
トータルニー用伸展補助パネ	—	—	—	¥26,800		
Swanばね調節キット	—	—	—	¥14,200		
リング(膝伸展用)	—	—	—	¥2,300		
膝伸展用ゴム	—	—	—	¥2,050		
ウレタンベルト(伸展補助用)	—	—	—	¥1,550		
ロックコントロールユニット	—	—	—	¥5,500		
バッテリーチャージャー	—	—	—	¥67,700	C-Legの充電状況を表示	
ACアダプター	—	—	—	¥32,600	4E50に接続	
アルクス用ACアダプターキット	—	—	—	¥16,700		
アルクス用充電器キット	—	—	—	¥88,500		
バッテリーキット(NI-Cシリーズ用)	—	—	—	¥7,100	電池寿命約2年	
アルクス用補助バッテリーキット	—	—	—	¥84,700		
グラファイト空圧式五軸膝継手(オートパイロット)用バッテリー	—	—	—	¥14,100		
シェルトレッド	—	—	—	¥4,400		
アルクス用リモートコントローラー	—	—	—	¥46,200		
一軸足部	100	ウレタン/ 木	290~ 450	¥20,800		
一軸足部	100	ウレタン/ 木	290~ 400	¥32,800		
グライシंगाープラスフット 指股あり	75/ 100	ウレタン	620 (24cm)	¥66,000	体重制限: サイズによる	
アジャスト	80/ 100/ 125	強化プラス チック	465 (24cm)	¥70,100	体重制限: サイズによる	
サイズウォークテック(指股選択可、ふつとカバーセット)	136	カーボン FRP	490~ 630	¥98,000	指又仕様 選択可, 21-25 490g,26-28 630g	

注)表中の空白部分はメーカーの確認が取れていないもの、また「-」の入っているものは特に記載不要であることを示す

メーカー部品名称	使用者体重制限	主な使用材料	重量	骨格構造義足部品価格	特記事項	メーカー保証期間
アンビシャス	80	カーボン	660g	¥132,400		
アシユア	136	カーボン	620	¥163,200		
アクアフット ウォーターブルーフ アダプタ付	150	木材・ウレタン	437 (24cm)	¥52,800	防水加工。活動レベル:設定ないが、日常で併用する場合はK1-2対象	
セネター	136	カーボン	520~ 780	¥99,200	22-25: 520g,26-28: 655g, 29-30: 780g	
J-Foot	80 27cmのみ 100		445~ 660	¥97,200		
J-Foot Plus *24、25cmのみの展開	80		490~ 520	¥112,500		
トルネードダイナミックフット	125	Fiber enforced synthetic polymers	300 (28cm)	¥66,000		
フレックスフットバランス	136		490 (27cm)	¥71,600		
バランスフットJ	136	カーボン	632	¥137,900		
DynaC	125			¥191,700		
レネゲイド	166	カーボン	625~ 945	¥475,500	指又仕様 選択可, 22-25 625g,26-28 765g, 29-31 945g	
シルエット	166	カーボン	525~ 785	¥336,500	(メスアダプター付)22-25: 525g,26-28: 645g, 29-31: 785g	
LP/バリフレックスEVO	166	カーボン	540	¥363,400		
バリフレックス EVO	166	カーボン	700	¥416,500		
テリオン				¥84,700		
トライアス	80/ 95/ 110/ 125	カーボン	468 (24cm)	¥116,200	体重制限: サイズ、カテゴリによる	
Cウオーク 24~30cm	75/ 100	カーボン	405 (24cm)	¥248,000	体重制限: サイズによる	
トリトンフット	100/ 125/ 150	カーボン	590 (24cm)	¥229,900	体重制限: サイズ、カテゴリによる	
トリトンLP	100/ 125/ 150	カーボン	560 (24cm)	¥211,700	防水加工。体重制限: サイズ、カテゴリによる	
トリトン HD	100/ 150	カーボン	590 (24cm)	¥254,100	防水加工。体重制限: サイズ、カテゴリによる	
ダイナミックモーション 指股付 22~30cm	75/ 100	強化プラスチック	510 (24cm)	¥92,000	体重制限: サイズによる	
ドバンテージDP 22~31cm	150	カーボン	360 (24cm)	¥350,500	ダイナミックパイロン仕様 体重制限: カテゴリによる	
アクション	125	カーボン	515 (24cm)	¥205,700	体重制限: サイズ、カテゴリによる	
ローライダー 22~31cm	100/ 136	カーボン	465 (24cm)	¥350,500	体重制限: 活動レベルによる	
アクションDP	125	カーボン	385 (24cm)	¥205,700	ダイナミックパイロン仕様 体重制限: カテゴリによる	
モジュラーIII スプリットーあり				¥483,000		
エスプリ				¥199,600	(防水仕様)	
ダイナダブト	100	カーボン	535~ 750	¥258,900	指又仕様 選択可, 22-25 535g,26-28 635g, 29-31 750g	
シエラ	166	カーボン	515~ 750	¥246,800	指又仕様 選択可, 22-25 515g,26-28 640g, 29-31 750g	
パシフィカ	166	カーボン	485~ 720	¥233,500	指又仕様 選択可, 22-25 485g,26-28 610g, 29-31 720g	
ハイランダー	166	カーボン	470~ 750	¥228,600	指又仕様 選択可, 22-25 470g,26-28 590g, 29-31 750g	
パシフィカLP	166	カーボン	465~ 760	¥233,500	指又仕様 選択可, 22-25 465g,26-28 570g, 29-31 760g	
トレイスブレイザーMA	115	カーボンコンポジット材	460 (30cm)	¥199,600		
フレックスフットアクシア	140	カーボン	566	¥309,300	左右非対称設計のカーボンプレートにより、足底圧中心の流れを整える機能を持つ	
タラックス	147	カーボン	740	¥450,100	左右非対称設計のカーボンプレートにより、足底圧中心の流れを整える機能を持つ	
カレッジパークフット	136	ステンレス /ウレタン 他	641 (26cm)	¥248,600		
ベンチャーフット	113	ステンレス /ウレタン 他	585 (26cm)	¥273,400		

2. 生体の股関節、膝関節、足関節、足部の機能を代償する部品

コード	名称	機能区分		機能概要	メーカー推奨 適応活動レ ベル	メーカー名	メーカー品番
		機能区分1	機能区分2				
					K2	カレッジパーク インダストリー	CPI-03
P2090601		固定接続(内外反、鉛直、ねじれの動き)		他のコネクタやチューブなどと接続可能になっている。キールにカーボン等の弾性素材を使用しエネルギー蓄積の機能あり。内外反の動きあり。足の形状をしている。鉛直方向の高い衝撃やねじれを吸収する	K3-K4	オズール	RSPE-size
					K3-K4	オズール	VLXE/LRP-size
					K3-K4	オットーボック	1C61
					K3-K4	オットーボック	1C62
P2090701		固定接続(内外反、鉛直の動き)		他のコネクタやチューブなどと接続可能になっている。キールにカーボン等の弾性素材を使用しエネルギー蓄積の機能あり。内外反の動き、鉛直方向の高い衝撃を吸収する。	K1,K2,K3,K4	ウィローウッド	PFDR-SIZE
					K3-K4	オズール	XCOPE-size
					K3-K4	フレックスフット	F・F-RE-SP
P2090801		固定接続、踵高調整		他のコネクタやチューブなどと接続可能になっている。	K3-K4	オズール	VFQE-size
					K2-K3	フリーダムイノベーションズ	RS2000
					K2-K3	カレッジパーク インダストリー	CPI-06
					K2-K3	オズール	ELPO-SIZE
P2090901		固定接続、自動踵高調整		他のコネクタやチューブなどと接続可能になっている。自動で踵高調整を行う。キールにカーボン等の弾性素材を使用しエネルギー蓄積の機能あり。足の形状をしている。		ブラッチフォード	EC 22-30 L/R
						フリーダムイノベーションズ	ROM
P2091000		サイム用			K3-K4	フリーダムイノベーションズ	LP2000
					K3-K4	フレックスフット	F・F-LPS-SP
					K2-K3	トゥルーライフ	SVF175
					K2-K3	オットーボック	1C20
					K1~K2	ラボック	M1112-L
					K1~K2	ラボック	M1112-R
						啓愛	A1-7-1
P2100100	組合わせて使う足部	多軸(底背屈・内外反) フットカバーなし		他のコネクタやチューブなどと接続可能になっている。底背屈と内外反の動きあり	K2	ウィローウッド	DWF-SIZE
P2100200		継手機能なし		足継手と組み合わせて使用する。足の形状をしてい	K1	Proteor	1A200
					K1-K2	オットーボック	1D10
					K1-K2	オットーボック	1D11
					K1-K2	オットーボック	1S49
					K1-K2	オットーボック	1S66
					特になし	オットーボック	1S70
					特になし	オットーボック	1WR95=W
						その他のSAC H足部	
					K2	トゥルーライフ	SNF150
					K1-K2	ラボック	SL1160
					K1-K2	啓愛	A1-7
					K1-K2	啓愛	A1-7-N

注)表中の空白部分はメーカーの確認が取れていないもの、また「-」の入っているものは特に記載不要であることを示す

メーカー部品名称	使用者体重制限	主な使用材料	重量	骨格構造義足部品価格	特記事項	メーカー保証期間
トリビュートフット	99	ステンレス /ウレタン 他	502 (26cm)	¥116,700		
リフレックスローテートEVO	147	カーボン	1136	¥674,300		
LPローテートEVO	147	カーボン	870	¥575,800		
トリトンVS	100/ 125/ 150	カーボン	900 (24cm)	¥284,300	体重制限: サイズ、カテゴリによる	
トリトンハーモニー	100/ 125/ 150	カーボン	890 (24cm)	¥402,500	体重制限: サイズ、カテゴリによる。ハーモニーポンプ内蔵	
バスファインダー	160 For K1,K2,K3 135 For K4	カーボンコ ンポジット 材	817 (27cm)	¥402,500		
バリフレックスXC	166	カーボン	712	¥512,400		
リフレックスショック EVO スプリットーあり	166	カーボン	1048	¥768,900		
バリフレックスEVO(クイックアライン付)	166	カーボン	1084	¥532,000	0~30ミリの範囲で差高調整できる機構を組み合わせている	
ランウェイ	116	カーボン	620~ 735	¥359,500	22-25: 620g,26-28: 735g	
アクセント				¥281,300		
イレーション雄ピラミッド	100		710	¥350,600	0~50ミリの範囲で無段階で差高調整できる油圧調整機構を備える	
エシュロン	125	アルミ・ス テンレス・ カーボン	688	¥572,500		
キンテラ(油圧足継手付き足部)	125	カーボン	795~ 992	¥562,500	指又仕様 選択可、22-25: 795g,26-28: 897g, 29-30:992g	
LPサイム	166	カーボン	420~ 670	¥235,900	指又仕様 選択可、22-25 420g,26-28 545g, 29-31 670g	
ロープロファイル サイム スプリットーあり	166	カーボン	602	¥481,700	踵部と前支部からなるカーボン製プレートに、AP・ML方向でのアライメント調整可能な接続部を組み合わせている	
ボイジャーフット サイム用	136		580	¥278,300		
プロサイム フットカバー付 25~28cm	100/ 125	カーボン	655 (25cm)	¥186,300	体重制限: サイズによる	
サイム用足部(24cm左)	70		330	¥21,500		
サイム用足部(24cm右)	70		330	¥21,500		
サイム用足部		ウレタン/ 木	285~ 445	¥17,300		
デュラウォーク	160	GFRP(強 化ガラス繊 維)	502 (26cm)	¥62,000		
ジェリーフット	100	EVA、ステ ンレス	380	¥42,600	継手一体型	
ダイナミックフット 男性用 指股付 22~30cm	125	木材・ウレ タン	350 (24cm)	¥36,300		
ダイナミックフット 女性用 指股付 22~28cm	100/ 125	木材・ウレ タン	345 (24cm)	¥36,300	体重制限: サイズによる	
SACHフット 指付 21~28cm	100/ 125	木材・ウレ タン	365 (24cm)	¥18,400		
SACHフット 指付 差高18mm 22~30cm	100/ 125	木材・ウレ タン	365 (24cm)	¥12,400		
SACHフット 指なし 22~29cm				¥12,400	販売中止、ただし平成29年度まで修理対応可	
アクアフット ウォーターブルーフ	150	木材・ウレ タン	437 (24cm)	¥42,600	防水加工	
				¥13,800		
シアトルナチュラルフット	130		380	¥21,200		
Ai SACH	80		310~ 390	¥28,400		
SACH足部	100	ウレタン/ 木	320~ 470	¥16,400		
SACH足部	100	ウレタン/ POM	290~ 460	¥26,100		

2. 生体の股関節、膝関節、足関節、足部の機能を代償する部品

コード	名称	機能区分		機能概要	メーカー推奨 適応活動レ ベル	メーカー名	メーカー品番
		機能区分1	機能区分2				
						高崎	TG-3001
						高崎	TG3021
					K1-K2	ウィローウッド	SAF-SIZE
					K1	オットーボック	1H38
					K1-K2	ラボック	M1100
					K2~K3	ラボック	M1150
						高崎	TG3022
					K1-K2	ブラッチフォード	519119~51913
					K1-K2	ブラッチフォード	519141~51914
P2100300		エネルギー蓄積を考 慮したキール		足継手と組み合わせて使用 する。 キールにカーボン等の弾性 素材を使用しエネルギー蓄 積の機能あり。 足の形状をしている。	K2	Proteor	1A101
					K3,K4	ウィローウッド	IMP-SIZE
					K2-K3	トウルーライフ	SCF185
					K2-K3	トウルーライフ	SCF195
					K2	トウルーライフ	SFH110
					K2	トウルーライフ	SFH120
					K2	トウルーライフ	SLF135
					K2~K4	ラボック	M1180
					K2以下	啓愛	A2-8
K2-K3	ブラッチフォード	529120~52913					
P2110100		固定接続		SACH用足継手、他のコネク タやチューブなどと接続可 能になっている		ウィローウッド	2LTC-1208
					K1-K3	オズール	A-833100
					K1-K3	オズール	A-835100
					K1-K2	オットーボック	2R31
					K1-K2	オットーボック	2R54
					K1-K2	オットーボック	2R8
					K2-K3	トウルーライフ	SCA240
					K2-K3	トウルーライフ	SCA241
					K2-K3	トウルーライフ	SCA242
					K2-K3	トウルーライフ	SCA280
					K1-K3	パワーファイ ンド	G-025-M10
						ビー・オー・テッ ク	POTEC SA-1
						フィラワー	124160
					K2-K3	ホスマー	60273
					K2-K3	ホスマー	60405
						ラボック	M1305
						ラボック	M1308
					K1-K2	啓愛	A1-15-1AL
					K1-K2	啓愛	A1-15-1SS

注)表中の空白部分はメーカーの確認が取れていないもの、また「-」の入っているものは特に記載不要であることを示す

メーカー部品名称	使用者体重制限	主な使用材料	重量	骨格構造義足部品価格	特記事項	メーカー保証期間
SACH足ジュラコンキール(耐水性)				¥21,400		
SACH足部(木製キール)				¥14,200		
オハイオ単軸足部	115	ファイバー ガラスコン ポジット材	451 (29cm)	¥25,600		
単軸足部 指付 21~28cm	100	木材・ウレ タン	335 (24cm)	¥23,000		
単軸用足部	70		275~ 390	¥18,200		
スーパーフット	100		295~ 410	¥30,300		
単軸足				¥18,400		
20mm差高 MULTIFLEX 4 FOOT	125	アルミ・ス テンレス・ プラスチッ ク・ゴム	375	¥41,100		
マルチ足部爪付 25mm	125	アルミ・ス テンレス・ プラスチッ ク・ゴム	375	¥42,900		
ダイナステップフット	80/100			¥58,000		
インパルス	160	カーボンコ ンポジット 材	453 (26cm)	¥62,000		
カーボンライトフット	124		400	¥47,300		
カーボンライトフット	124		400	¥47,300		
シートルフット(男性用)	100		380	¥47,500		
シートルフット(女性用)	100		380	¥47,500		
シートルライトフット	100		360	¥44,600		
J-Foot L	100		305~ 445	¥63,400		
F.J.足部	100	ウレタン/ アルミ	290~ 450	¥15,900		
DR2 20mm差高 DR MK2 FOOT	125	アルミ・ス テンレス・ プラスチッ ク・ゴム	430	¥66,500		
CC2L-TAJ足継手	100	チタン	26	¥13,900		
SACH足部アダプタ ステン アルミ	100	アルミ	105	¥17,100		
SACHフットアダプタ	166	チタン	110	¥31,200		
SACHフット用アダプター チタン	125	チタン	70	¥16,400	適用レベルは対応する足部のもの/サイズによって重量・体重制限は異なる	
SACHフット用アダプター アルミ	100	アルミ	80	¥15,200	適用レベルは対応する足部のもの/サイズによって重量・体重制限は異なる	
SACHフット用アダプター ステンレス	125	鉄	125	¥6,600	適用レベルは対応する足部のもの/サイズによって重量・体重制限は異なる	
チタンSACHアダプター	166	チタン	47	¥20,800		
新サッチアダプター	136	チタン	120	¥15,600		
チタンフットアダプター	136	チタン	46	¥19,400		
ステンレスサッチアダプター	136	ステンレス	84	¥9,200		
SACHフットアダプタ チタン M10	100	チタン	173	¥14,900		
チタン製サッチフットアダプター				¥25,400		
足部アタッチメントピラミッド付				¥12,800		
チタンSACHアダプター	135	チタン	100	¥19,600		
ステンSACHアダプター	135	ステンレス	142	¥8,800		
SACHアダプタ	100	ステンレス	138	¥5,700		
SACHアダプタ(J-Foot L用)	100	ステンレス	120	¥8,000		
SACHアダプター アルミ	100	アルミ	105	¥12,200	製造中止 ただし平成28年度まで修理対応可	
SACHアダプター ステンレス	100	ステンレス	110	¥5,400	製造中止 ただし平成28年度まで修理対応可	

2. 生体の股関節、膝関節、足関節、足部の機能を代償する部品

コード	名称	機能区分		機能概要	メーカー推奨 適応活動レ ベル	メーカー名	メーカー品番				
		機能区分1	機能区分2								
					K1-K2	啓愛	A1-15-1TI				
						啓愛	K-AL69SS				
						啓愛	K-AL69TI				
						徳林	FA156				
					K1-K2	啓愛	A1-4				
						高崎	TG3023				
						ブラッチフォード	409012				
					K1-K2	啓愛	A1-13				
						高崎	TG2075				
							高崎	TG2065			
		多軸継手(底背屈、内外反、回旋)		底背屈、内外反、回旋の機能を有する。他のコネクタやチューブなどと接続可能になっている		高崎	TG2065S				
					K2~K3	ラボック	M1025				
						ブラッチフォード	379342~37934				
					K1-K3	ブラッチフォード	379538~37954				
					K1-K4120kg	ブラッチフォード	409121~40912				
					K1-K3	ブラッチフォード	409125~40912				
					P2110201	固定接続	踵高調整機能付	踵の高さを選択・調整できる。他のコネクタやチューブなどと接続可能になっている	K1-K3	オズール	QAP125-size
								K2-K3	ラボック	M1085	
									高崎	TG3025	
							単軸継手(底背屈)		底背屈機能を有する。他のコネクタやチューブなどと接続可能になっている	K1	ウィローウッド
	オットーボック	2R10									
K1	オットーボック	2R33									
K1	オットーボック	2R51									
K2~K3	ラボック	M1035									
K2~K3	ラボック	M1055									
K1~K2	ラボック	M1011									
K1~K2	ラボック	SL1010-A									
K1~K2	啓愛	A1-5									
K1~K2	啓愛	A2-5									
K1~K2	啓愛	A2-5-TI									
	高崎	TG3026									
	トウルーライフ	SCS200S1									
	トウルーライフ	SCS200S2									
	トウルーライフ	SCS200S3									
P2110301		踵高調整機能付	踵の高さを選択・調整でき、底背屈機能を有する。他のコネクタやチューブなどと接続可能になっている	K1~K2	ラボック	M1002					
		バンパー		遊動継手や緩衝器に用いられる緩衝材	—	ウィローウッド	SAF-00128				
					—	ウィローウッド	SAF-00132				
					—	ウィローウッド	SAF-00134				
					—	ウィローウッド	SAF-00140				
					—	ウィローウッド	SAF-00142				
					—	ウィローウッド	SAF-00144				
					—	カレッジパーク インダストリー	AB CPI-01				
					—	カレッジパーク インダストリー	AB CPI-02				
					—	カレッジパーク インダストリー	FB CPI-01				

注)表中の空白部分はメーカーの確認が取れていないもの、また「-」の入っているものは特に記載不要であることを示す

メーカー部品名称	使用者体重制限	主な使用材料	重量	骨格構造義足部品価格	特記事項	メーカー保証期間
SACHアダプター チタン	100	チタン	80	¥13,800	製造中止 ただし平成28年度まで修理対応可	
サッチアダプター ステンレス				¥7,800		
サッチアダプター チタン				¥19,500		
足継手	100	ステンレス	120	¥4,500		
SACH用アダプター	100	鉄	250	¥17,900		
SACHアダプター				¥6,700		
シアトルライト/マルチフレックス足関節用アダプター FIT.KIT-SEATTLE L/F-M/F ANK.	125/ K1-K3 100/ K1-K4	アルミ	102	¥15,600		
下腿極長断端用アダプター	100	鉄	260	¥15,700		
SACH用受け皿				¥5,700		
足関節用アライメント受け皿				¥5,700		
TG2065軽量用				¥5,700		
ブラグつきゴム座式足継手	80	アルミ	274	¥69,000		
マルチフレックス足関節標準用 MULTIFLEX ANKLE 30mm	125	ステンレス		¥28,400		
足関節軽労用 MULTIFLEX ANKLE LD 30mm	100	アルミ・ステンレス・ゴム	216	¥28,400		
足関節軽労用 MULTIFLEX ANKLE LD 35mm	100 (K1-K4) 120 (K1-K3)	アルミ・ステンレス・ゴム	216	¥34,000		
マルチ足関節標準用 MULTIFLEX ANKLE 35mm	125	アルミ・ステンレス・ゴム	213	¥35,500		
クイックアライン	125	アルミ	384	¥175,000	0~30ミリの範囲で差高調整できる。パリアフレックスやタラックスに組み合わせて使用できる	
ピッチアジャスター(M1180 J-Foot L専用)	100	アルミ	392	¥208,100		
踵高調節継手その他				¥27,900		
オハイオ単軸足部用 足継手	100	カーボン	103	¥27,000		
足継手 単軸フット用 ステンレス	100	鉄	325	¥13,300	適用レベルは対応する足部のもの/サイズによって重量・体重制限は異なる	
足継手 単軸フット用 チタン	100	チタン	200	¥42,600	適用レベルは対応する足部のもの/サイズによって重量・体重制限は異なる	
足継手 単軸フット用 アルミ	100	アルミ	230	¥30,100	適用レベルは対応する足部のもの/サイズによって重量・体重制限は異なる	
ブラグつきスーパーアングル	70	アルミ	300	¥67,200		
ブラグつき正座用足継手	70	アルミ	347	¥101,500		
単軸足継手	70	アルミ	235	¥17,400		
輪ゴム式足継手	100	アルミ	183	¥60,700		
軸足関節	100	鉄	405	¥27,700		
F.J.足継手(アライメント・アダプター)	100	鉄	500	¥36,900		
F.J.足継手チタン(アライメント・アダプター)	100	チタン	367	¥42,600		
単軸足継手ピラミッド				¥23,300		
シースタンス足関節 50kgまで	50			¥122,200		
シースタンス足関節 72kgまで	72			¥122,200		
シースタンス足関節 100kgまで	100			¥122,200		
踵高調節型足継手	70	アルミ	241	¥28,100		
オハイオ単軸足部用 バンパー(青)前柔	113	ウレタン	12	¥2,100	足部サイズと体重により選択の目安あり	
オハイオ単軸足部用 バンパー(黒)前普通	113	ウレタン	12	¥2,100	足部サイズと体重により選択の目安あり	
オハイオ単軸足部用 バンパー(白)前硬	113	ウレタン	12	¥2,100	足部サイズと体重により選択の目安あり	
オハイオ単軸足部用 バンパー(黄)後柔	113	ウレタン	10	¥2,100	足部サイズと体重により選択の目安あり	
オハイオ単軸足部用 バンパー(緑)後普通	113	ウレタン	10	¥2,100	足部サイズと体重により選択の目安あり	
オハイオ単軸足部用 バンパー(赤)後硬	113	ウレタン	10	¥2,100	足部サイズと体重により選択の目安あり	
カレッジパークフット用アングルブッシュ		ウレタン		¥1,000		
ベンチャーフット・トリビュートフット用アングルブッシュ		ウレタン		¥1,000		
カレッジパークフット用フロントバンパー		ウレタンゴム		¥1,600		

2. 生体の股関節、膝関節、足関節、足部の機能を代償する部品

コード	名称	機能区分		機能概要	メーカー推奨 適応活動レ ベル	メーカー名	メーカー品番
		機能区分1	機能区分2				
					—	カレッジパーク インダストリー	FHB CPI-02
					—	カレッジパーク インダストリー	HB CPI-01
					—	カレッジパーク インダストリー	MP CPI-01
					—	ブラッチフォード	409002 ～409004
					—	ブラッチフォード	409007 ～409009
					—	ラボック	M10-005
					—	ラボック	M10-006
					—	ラボック	M10-007
					—	ラボック	M10-008
					—	ラボック	M10-013
					—	ラボック	M10-014
					—	ラボック	M10-015
					—	ラボック	M10-016
					—	ラボック	M10-050
					—	ラボック	M10-060
					—	ラボック	M10-070
					—	ラボック	M10-080
					—	ラボック	M10-094
					—	ラボック	M10-095
					—	ラボック	SL10-010
					—	ラボック	SL10-020
					—	ラボック	SL10-040
					—	ラボック	SL10-050
					—	ラボック	SL10-060
					—	ラボック	SL10-100
					—	ラボック	SL10-110
					—	ラボック	SL10-140
					—	ラボック	SL10-150
					—	ラボック	SL10-170
					—	ラボック	SL10-250
—	ラボック	SL10-260					
—	ラボック	SL10-270					
—	啓愛	A2-5-1					
—	高崎	TG4031					
—	高崎	TG4034					
P2120200					—	その他のSAC H足部用ボルト	
					—	高崎	TG4033
P2120300				足部キールに取り付け足部 形状を整える足部形状をし たカバー	—	フレックスフット	F・F-083
					—	ウィローウッド	FSDW-SIZE
					—	ウィローウッド	FSHA-SIZE
					—	オズール	FCE0xxy
					—	オットーボック	2C4
					—	オットーボック	2C5
	—	カレッジパーク インダストリー	FS-01				
P2120400				足部の中の摩擦による音を 消すための靴下状の袋	—	ウィローウッド	700-SS001
					—	オットーボック	SL=SPECTRA-
					—	カレッジパーク インダストリー	SS-01
					—	フレックスフット	FCX6300-size
P2130100	足継手・足 部補助用 部品	緩衝器(トルクアブ ソーバー)(回旋)		回旋に対する衝撃緩和	—	オットーボック	4R39
					—	オットーボック	4R40
					—	オットーボック	4R85
					—	オットーボック	4R86
P2130200		緩衝器(トルクアブ ソーバー・ショックアブ ソーバ)(回旋、鉛直)		回旋と長軸方向に対する衝 撃緩和の組合せ	—	オズール	4400
					—	オットーボック	4R120
P2130300		ターンテーブル下腿		正座用回旋装置	—	啓愛	A2-12

注)表中の空白部分はメーカーの確認が取れていないもの、また「-」の入っているものは特に記載不要であることを示す

メーカー部品名称	使用者体重制限	主な使用材料	重量	骨格構造義足部品価格	特記事項	メーカー保証期間
ベンチャーフット・トリビュートフット用バンパー		ネオプレン		¥2,000		
カレッジパークフット用ヒールバンパー		ネオプレン		¥1,600		
カレッジパークフット用ミッドスタンドパット		ウレタン		¥1,100		
マルチフレックス軽労用スヌーパーキット L.D.M/F SNUBBER				¥2,600		
マルチフレックス標準用スヌーパーキット STD.M/F SNUBBER				¥3,200		
踵高調節用キット(10mm)	70			¥4,600		
踵高調節用キット(20mm)	70			¥4,600		
踵高調節用キット(30mm)	70			¥4,600		
踵高調節用キット(40mm)	70			¥4,600		
ヒールバンパーキット(硬度3)	70			¥1,250		
ヒールバンパーキット(硬度4)	70			¥1,250		
ヒールバンパーキット(硬度5)	70			¥1,250		
ヒールバンパーキット(硬度6)	70			¥1,250		
底屈バンパー(硬度50° 度)	70			¥1,150		
底屈バンパー(硬度60° 度)	70			¥1,150		
底屈バンパー(硬度70° 度)	70			¥1,150		
底屈バンパー(硬度80° 度)	70			¥1,150		
背屈バンパー40度	70			¥2,550		
背屈バンパー40度H	70			¥2,550		
輪ゴム(SL1010-A用)	100			¥2,550		
底屈補助バンパー(SL1010-A用)	80			¥3,550		
底屈バンパー(硬度40°)(M1025用)	80			¥2,150		
底屈バンパー(硬度50°)(M1025用)	80			¥2,150		
底屈バンパー(硬度60°)(M1025用)	80			¥2,150		
アンテリアバンパー(踵高0mm)	100			¥3,550		
アンテリアバンパー(踵高10mm)	100			¥3,550		
背屈バンパー(硬度40°)(M1025用)	80			¥3,100		
背屈バンパー(硬度50°)(M1025用)	80			¥3,100		
背屈バンパー(硬度70°)(M1025用)	80			¥3,100		
ゴム座バンパー(硬度50°)(M1025用)	80			¥6,000		
ゴム座バンパー(硬度60°)(M1025用)	80			¥6,000		
ゴム座バンパー(硬度70°)(M1025用)	80			¥6,000		
F.J.足継手ゴム		NRゴム	15	¥1,350		
ヒールバンパー				¥780		
ヒールアジャストカム				¥2,450		
				¥500		
球面ナット				¥800		
フレックスフットカバー	166	ウレタン	180	¥31,200		
デュラウオーク用フットカバー	160	Self Skinning Polyurethane foam	210 (25cm)	¥21,300		
オハイオ社フットカバー	160	Self Skinning Polyurethane foam	142 (23)	¥25,200		
EVO専用フットカバー	166	ウレタン	180	¥32,200		
フットシェル 1C40専用 修理交換用	特になし	ウレタン	185 (24cm)	¥11,600		
フットシェル 修理交換用	特になし	ウレタン	195 (24cm)	¥14,900		
フットシェル		イソシアナート/ポリウレタン		¥20,400		
オハイオ社スペクトラソックス			20	¥3,600		
スペクトラソックス	特になし	ガラス繊維	—	¥2,500		
スペクトラソックス・カレッジパークフット用		ガラス繊維		¥3,000		
スペクトラソックス	166	ガラス繊維	31 サイズ' 22-25	¥3,400		
トーションアダプター チューブ付	125	ステンレス	500	¥63,200		
トーションアダプター ソケットアダプター型	125	ステンレス	340	¥50,000		
トーションアダプター チューブクランプ 30	100	ステンレス	350	¥56,400		
トーションアダプター チューブクランプ 34	110	チタン	340	¥53,300		
トータルショック	100	アルミニウム合金	270	¥211,800	4種の異なる硬度の鉛直方向、回旋方向のバンパーにより、装着者の体重、活動度に適した縦方向、ねじれ方向の力を緩衝する機能を有する	
デルタツイスト	100	アルミ	340	¥296,500		
下腿正座用ターンテーブル		アルミ	290	¥25,600	製造中止予定	

2. 生体の股関節、膝関節、足関節、足部の機能を代償する部品

コード	名称	機能区分		機能概要	メーカー推奨 適応活動レ ベル	メーカー名	メーカー品番		
		機能区分1	機能区分2						
P201010C	股継手 (小児用)	—	遊動式	一軸遊動 (股継手の屈曲伸展を補助)	特になし	オットーボック	7E8		
P201020C		固定	固定	継手伸展時に屈曲しないよう固定される。 座位をとる場合など、手動によりロックを解除する。	K1-K2	徳林	TCH-01C		
P206010C	単軸膝継手 (小児用)	固定	固定	膝が完全伸展位で固定される。座位をとる場合などは手動で固定解除可	特になし	オットーボック	3R39		
P206020C					ラボック	C0720			
P206020C	—	バネ(ゴム)伸展補助装置	立脚相を制御機能はない遊脚相はバネまたはゴムで屈曲と伸展を制御する。バネ(ゴム)力は調整可	特になし	オットーボック	K1-K2	徳林	TK-1C1	
P206020C						ラボック	C0700		
P206020C	—	油圧制御	立脚相を制御する機能はない。遊脚相は油圧により屈曲と伸展を制御する。油圧は調整可		オットーボック		3R65		
P206030C						固定・遊動切替式		高崎	TG1013
P207010C	多軸膝継手 (小児用)	—	バネ(ゴム)伸展補助装置	立脚相はリンク機構により安定性を高める。遊脚相はバネ或いはゴムで屈曲と伸展を制御する。バネ(ゴム)力は調整可	K1-K4	オズール	TK-1100		
P208010C					保護カバー	膝継手の専用保護カバー	特になし	オットーボック	3R66
							K1-K4	ブラッチフォード	019245
P208010C	—	立脚相はリンク機構により安定性を高める。遊脚相はバネ或いはゴムで屈曲と伸展を制御する。バネ(ゴム)力は調整可	K1-K2	徳林	TK-40C				
P208020C			伸張補助装置	膝継手の専用伸張補助	—	オズール	TK-1170		
P213040C	足継手・足部一体型 (小児用)	足継手・足部一体型	エネルギー蓄積を考慮したキール	他のコネクタやチューブなどと接続可能になっている。足の形状をしている。	—	オットーボック	1E66		
P213050C					足部	継手機能なし	足の形状をしている。	K3-K4	オズール
P213050C	組合わせて使う足部	—	—	—	特になし	オットーボック	1K10		
					特になし	オットーボック	1S30		
					ラボック	C1100			
P213060C	組合わせて使う足継手 (小児用)	足継手	固定継手	小児用足継手、他のコネクタやチューブなどと接続可能になっている	—	高崎	TG2075S		
					K1-K3	ウィローウッド	PPF-1208		
					—	オズール	AJ-833100		
					特になし	オットーボック	2R40=1及び2R4		
					—	ブラッチフォード	409022		
					K2以下	ラボック	C1305		
—	啓愛	A1-15-1P							
—	徳林	TAC-00							

注)表中の空白部分はメーカーの確認が取れていないもの、また「-」の入っているものは特に記載不要であることを示す

メーカー部品名称	使用者体重制限	主な使用材料	重量	骨格構造義足部品価格	特記事項	メーカー保証期間
股継手 小児用	45	アルミ	215	¥166,900		1年
-	55	アルミ	262	¥70,100		2年
股継手固定		アルミ	1,000	¥105,100	製造中止 ただし平成28年度まで修理対応可	1年
股継手固定		アルミ	1,300	¥80,000	製造中止予定	1年
マニュアルロック膝継手 小児用	45	アルミ	145	¥132,700		1年
手動ロック膝(小児用)	45	アルミ	181	¥115,000		1年
小児用単軸膝継手	55	アルミ	310	¥52,800		2年
単軸膝継手 小児用	45	アルミ	160	¥111,300		1年
単軸膝(小児用)	45	アルミ	159	¥115,000		1年
油圧単軸膝継手 小児用	45	アルミ	315	¥243,200		1年
遊動固定切替膝軽量用(小児用)		アルミ	252	¥66,000	パイプ径25mm用	
小児用トータルニー膝継手	45	アルミ	395	¥349,100	立脚後期のつま先荷重により、屈曲可能状態に切り替わる。補助的制御装置として伸張補助バンパーを備える	2年
多軸膝継手 小児用	35	アルミ	310	¥130,600	足部回旋機構	1年
四軸膝子供用 CHILD'S AK 4 BAR KNEE/ICS	60	アルミ	435	¥302,300		2年
小児用四軸膝継手	55	アルミ	370	¥66,000	10	
トータルニー1100用外装用フェール	-	-	-	¥10,600	フォームカバー取付・膝継手保護	
トータルニー1100用膝キャップ小	-	-	-	¥14,700		
トータルニー1100用膝キャップ大	-	-	-	¥28,900		
トータルニー1100用伸張補助パネ	-	-	-	¥26,800		
スプリングライトII 小児用 13~21cm		カーボン	315 (15cm)	¥123,400	ダイナミックパイロン仕様 活動レベル:小児用の為設定なし	
フレックスフットジュニア	45	カーボン	288	¥200,300	体重45キロまでの切断児に対応できる。構造的高さも50ミリ弱と低い	
J・J(小児用J-Foot 18~21cm)	45		225~ 305	¥94,400		
小児用バリフレックス				¥226,600		
ダイナミックフット 小児用 14~21cm	35/45	木材・ウレタン	130 (15cm)	¥31,500	活動レベル:小児用の為設定なし、体重制限:サイズによる	
SACHフット 小児用 指なし 12~13cm	35	木材・ウレタン	90 (12cm)	¥12,900	活動レベル:小児用の為設定なし	
VIP(小児用足部 12~17cm)	30		85~165	¥56,800		
TG2075軽量用小児用				¥5,700		
小児用足継手	60	チタン	15	¥11,100		
小児用SACH足アダプタ	45	ステンレス・アルミ	54g	¥20,700		
SACHフット用アダプター小児用	35/45	アルミ・スチール	80/45	¥9,900	サイズによって重量・体重制限は異なる	
アトルアダプター CHILD 25mm SIZE 16-18 販売中止。ただし平成28年度まで修理対応可	60	アルミ	69	¥42,600		
SACHアダプタ(小児用)	45	ステンレス	60	¥10,300		
小児用(22mm径チューブ仕様)SACHアダプター アルミ	40	アルミ	55	¥12,900	削除申請予定	
小児用SACH足継手	70	アルミ	90	¥10,900		

3. 股関節、膝関節、足関節、足部等を繋ぐ部品

コード	名称		機能区分		機能概要	メーカー推奨 適応活動レ ベル	メーカー名	メーカー品番
			機能区分1	機能区分2				
P3010101	接続部品	ブロック	ブロック	四つ穴取り付け	木やウレタンのソケット埋め込み部と四つのネジ取付け穴の組み合わせ		ウィローウッド	700-200
							ウィローウッド	700-250
							オットーボック	5R1
							トゥルーライフ	SLB210
							トゥルーライフ	SLB220
							トゥルーライフ	SLB230
							パワーファイ インド	W013
							ブラッチフォ ード	189113
							ホスマー	60267
							啓愛	A1-11
							高崎	TG2113
		徳林	TWB-4					
P3020101	ソケットア ダプタ	ソケット直結	ピラミッドタイプ(オス)	ソケットに直結取り付ける部 分とピラミッド(オス)による 接続		ウィローウッド	FND-268001	
						オズール	A-135100	
						オットーボック	4R100	
						オットーボック	4R116	
						オットーボック	4R42	
						オットーボック	4R63	
						オットーボック	4R68	
						オットーボック	4R89	
						オットーボック	4WR95=2	
				パワーファイ インド	G-018S			
				ピー・オー・テッ ク	POTEC DA-1			
				フィラワー	124181			
				ホスマー	60312			
				ホスマー	60324			
				ホスマー	60325			
				ホスマー	60457			
				ホスマー	60576			
				ラボック	M0240			
	啓愛	A1-14-2AL						
	啓愛	A1-14-2SS						
	啓愛	A1-14-2TI						
	啓愛	A1-14-3TI						
	啓愛	K-CN14AL						
	啓愛	K-CN14SS						
	啓愛	K-CN14TI						
P3020102			ピラミッドタイプ(メス)	ソケット直結とピラミッド(メ ス)による接続		ウィローウッド	FND-268000	
						オットーボック	4R111	
						オットーボック	4R119	
						オットーボック	4R41	
	オットーボック	4WR95=1						
			36φネジ	ソケット直結と36φのメスネ ジによる接続		オズール	A-114030	
						オズール	A-114040	
						ラボック	M0231-A	
						ラボック	M0232	
						ラボック	M0233	

注)表中の空白部分はメーカーの確認が取れていないもの、また「-」の入っているものは特に記載不要であることを示す

メーカー部品名称	使用者体重制限	主な使用材料	重量	骨格構造義足部品価格	特記事項
ソケットブロック(発泡フォーム付)	115	コンポジット材	124	¥7,800	
ソケットブロック(発泡フォーム無し)	160,136	コンポジット材	67	¥7,800	
ソケット取付用ブロック(大腿・下腿用)	125/150	木	155 -445	¥9,200	
ラミネートブロックスタンダード	136	樹脂	326	¥10,100	
ラミネートブロック凹型	136	樹脂	279	¥16,800	
ラミネートブロック薄型	136	樹脂	135	¥9,500	
ソケット取付用ブロック	100	木	280	¥8,300	
アライメントアダプタ積層ソケット用 FOR LAM.SKT.	100 (K1-K4) 125 (K1-K3)	アルミ/木	612	¥59,400	
ソケットブロック	136	木	301	¥10,700	
ソケット取付用板	100	木	250	¥11,200	±6° の角度、360° の回旋、±6mmの平行移動調節が可能 製造中止 ただし平成28年度まで修理対応可
ソケット取付プレート(木製ブロック)		木		¥3,700	
木ブロック	100	木	620	¥7,500	
ソケット直結回旋付ピラミッドアダプタ(オ)	115	ステンレス	198	¥21,800	
雄ピラミッドソケット アダプタ	166	チタン	58	¥26,800	
下腿義足用ソケットアダプター チタン	100	チタン	40	¥24,700	
ラミネーションアンカーピラミッド回旋機構付ソケットアダプター(ピラミッド付)	150	ステンレス	165	¥25,800	
下腿義足用ソケットアダプター ステンレス	150	ステンレス	130	¥17,600	
下腿義足用ソケットアダプター アルミ	136	ステンレス	85	¥10,900	
下腿義足用ソケットアダプター アルミ	100	アルミ	70	¥17,700	
ラミネーションアンカーピラミッド回旋機構付	125	ステンレス	180	¥25,800	
ラミネーションアンカー ウォータープルーフピラミッド	150	ステンレス	165	¥22,000	防水加工
ソケット直結アダプタ 回旋式メス	125	ステンレス	135	¥23,900	
チタン製ソケット直結用アダプター	80	チタン	55	¥36,500	
ソケット取付台BK用				¥11,200	
AK回旋付ソケットアダプター ピラミッドレシーバー	135	ステンレス	187	¥16,800	
BKソケットアダプター	100	ステンレス	97	¥14,100	
AKソケットアダプター ピラミッド	135	ステンレス	129	¥17,500	
BKソケットアダプター 穴付き	100	ステンレス	93	¥14,800	
AK回旋付ソケットアダプター	135	ステンレス	198	¥21,100	
支柱付ブラグ(M0261を組込むことで吸着可能)	100	アルミ	150	¥27,000	
4短羽 穴あり ピラミッド アルミ 製造中止 ただし平成28年度まで修理対応可				¥14,200	
4長羽 穴あり ピラミッド ステンレス 製造中止 ただし平成28年度まで修理対応可				¥8,800	
4短羽 穴あり ピラミッド チタン 製造中止 ただし平成28年度まで修理対応可				¥19,900	
4短羽 穴なし ピラミッド チタン 製造中止 ただし平成28年度まで修理対応可				¥19,900	
4短羽コネクタ穴明ピラミッド付 アルミ	100	アルミ	73	¥14,900	
4短羽コネクタ穴明ピラミッド付 ステンレ	100	ステンレス	96	¥10,600	
4短羽コネクタ穴明ピラミッド付 チタン	100	チタン	56	¥25,200	
ソケット直結回旋付ピラミッドアダプタ(メス)	115	ステンレス	191	¥21,800	
ラミネーションアンカー調節ネジ・回旋機構	150	ステンレス	155	¥29,600	
屈曲羽付きラミネーションアンカー回旋機構付	150	ステンレス	160	¥15,600	
ラミネーションアンカー(回旋機構付)	125	ステンレス	170	¥29,600	
ラミネーションアンカー ウォータープルーフピラミッドレシーバー	150	ステンレス	165	¥23,400	防水加工
3長羽ソケット直結アダプタ	166	ステンレス	124	¥28,900	
4羽ソケット 直結アダプタ	166	チタン	158	¥28,900	
支柱つきねじ受金(薄型)(ステンレス)	100	ステンレス	130	¥38,300	
支柱つきねじ受金(薄型)(ステンレス)	100	アルミ	88	¥31,200	
強支柱つきねじ受金	100	ステンレス	192	¥42,600	

3. 股関節、膝関節、足関節、足部等を繋ぐ部品

コード	名称	機能区分		機能概要	メーカー推奨 適応活動レ ベル	メーカー名	メーカー品番
		機能区分1	機能区分2				
P3020103						啓愛	A1-14-1FTI
P3020104			四つ穴	ソケット直結と四穴による接 続		啓愛	A1-14-1SS
						啓愛	K-CN13FTI
						啓愛	K-CN13SS
						オズール	A-122100
						オズール	A-125100
						オズール	M-100101
						オットーボック	5R2
						オットーボック	5R6=1
						オットーボック	5R6=2
						オットーボック	5R6=3
P3020105			皿受け接続	ソケット直結と受け皿タイプ による接続		ラボック	SSA230
						ラボック	M0290
						その他のTC型 ソケット取付金 具	
						ラボック	M0275
						ラボック	M0205
						ラボック	M0206
P3020106			ボルト	ソケット直結とボルトによる 接続		ラボック	M0207
						ラボック	M0215
						ラボック	M0218
						ラボック	M0225
						ラボック	M0280
						ブラッチフォード	189117
						ブラッチフォード	189118
						ブラッチフォード	189805
	ブラッチフォード	189806					
	ブラッチフォード	189807					
	ブラッチフォード	189808					
	ブラッチフォード	189906					
	ブラッチフォード	189907					
			その他	ソケット直結とその他の接 続		オットーボック	2G120
						オットーボック	4G70
						オットーボック	4R173
						トウルーライフ	SLC300
						トウルーライフ	SSA210
						フィラワー	124105
						ブラッチフォード	019914
						ブラッチフォード	339140
	啓愛	A1-11-1					

注)表中の空白部分はメーカーの確認が取れていないもの、また「-」の入っているものは特に記載不要であることを示す

メーカー部品名称	使用者体 重制限	主な使用 材料	重量	骨格構造義 足部品価格	特記事項
3長羽フレキシブル 回旋ベース チタン				¥14,900	製造中止 ただし平成28年度まで修理対応可
3長羽 回旋ベース ステンレス				¥20,700	製造中止 ただし平成28年度まで修理対応可
3長羽フレキシブル回旋ベース チタン	100	チタン	66	¥28,400	
3長羽回旋ベース ステンレス	100	ステンレス	120	¥22,700	
4穴ソケットアダプタ アルミ	100	ステンレス	70	¥16,300	
4穴ソケットアダプタ チタン	166	アルミ	112	¥28,900	
MSS専用コネクタ	160	チタン	420	¥63,600	
ラミネーションデスク	150	アルミ	70	¥4,900	
真空成型用ソケットアダプタ 大	100	アルミ	160	¥11,300	
真空成型用ソケットアダプタ 中	100	アルミ	135	¥11,300	
真空成型用ソケットアダプタ 小	100	アルミ	115	¥11,300	
	136	アルミ	49	¥6,200	
ラミネーションアンカー	100	アルミ	55	¥20,100	
				¥1,200	
4穴プレート	100	ステンレス	89	¥4,850	
支柱つき皿(8mmボルト)	100	アルミ	217	¥9,500	
支柱つき皿(8mmボルト)	100	アルミ	185	¥9,500	
軽量支柱つき皿(チタン)	100	チタン	149	¥22,700	
サイム用支柱つき皿用(10mmボルト)	100	ステンレス	100	¥10,600	
サイム用支柱つき皿用(J-Foot L)	100	ステンレス	166	¥15,600	
支柱つき皿(膝離断用)	100	ステンレス	226	¥12,700	
サーモプラスチックソケットキット	100	ステンレス	S:119 M:133 L:148	¥9,500	
アライメントアダプタ・メタルソケット用 MET.SKT.100mm	100 (K1-K4) /125 (K1-K3)	アルミ	466	¥67,700	
アライメントアダプタ・メタルソケット用 MET.SKT.115mm	100 (K1-K4) /125 (K1-K3)	アルミ	528	¥66,000	
AKアライメントキット・短縮用 SHORTENING KIT 10mm	100 (K1-K4) /125 (K1-K3)	アルミ	61	¥18,000	
AKアライメントキット・標準 AK.ALIGN.KIT 10mm	100 (K1-K4) /125 (K1-K3)	アルミ	183	¥31,900	
AKアライメントキット・伸張用 LENGTHENING KIT 10mm	100 (K1-K4) /125 (K1-K3)	アルミ	93	¥21,300	
AKアライメントキット・短縮用 SHORTENING KIT 5mm	100 (K1-K4) /125 (K1-K3)	アルミ	81	¥22,700	
BKアライメントキット BK.ALIGN KIT	100 (K1-K4) /125 (K1-K3)	アルミ・チ タン	122	¥22,000	
BKアライメントキット・伸張用 LENGTHENING KIT 10mm	100 (K1-K4) /125 (K1-K3)	アルミ・チ タン	122	¥21,300	
ラミネーションアンカー1C20用	125	ステンレス	120	¥33,300	
膝義足用ラミネーションアンカー	125	ステンレス	110	¥21,700	
ピラミッドレシーバー 4R170用	150	ステンレス	220	¥6,300	
Laminating Core	136	樹脂	160	¥8,100	
	136	チタン	71	¥31,200	
ユニバーサルカブリング付トッププレート				¥12,100	
股継手ソケットフィッティングキット・ポリプロ 用 E4BHD/POLYPROP	100	プラステッ ク	30未満	¥67,700	
下腿部中斷端用アダプター 35mm BK STUMP ADAPTOR	100 (K1-K4) /125 (K1-K3)	アルミ	185	¥42,600	
大腿P.S.アダプター	100	ステンレス	170	¥11,300	

3. 股関節、膝関節、足関節、足部等を繋ぐ部品

コード	名称	機能区分		機能概要	メーカー推奨 適応活動レ ベル	メーカー名	メーカー品番
		機能区分1	機能区分2				
P3020107						啓愛	A1-11-2
						啓愛	A1-11-3
						啓愛	A1-11-4
						高崎	TG2011
						高崎	TG2012
						高崎	TG2013
						高崎	TG2022
						高崎	TG2085
						高崎	TG2085S
						高崎	TG2112
						徳林	TSC-A
						徳林	TSC-KD
P3030101	コネクタ	四つ穴	ピラミッド(オス)	四つのネジ取付け穴とピラミッド(オス)による接続	ウィローウッド	700-SP471	
					ウィローウッド	FND-134125	
					ウィローウッド	FND-134150	
					ウィローウッド	FND-227014	
					ウィローウッド	FND-228003	
					ウィローウッド	FND-994000	
					ウィローウッド	FND-994100	
					ウィローウッド	FND-994105	
					ウィローウッド	FND-994110	
					オズール	A-233100	
					オズール	A-235100	
					オズール	A-235300	
					オズール	A-235400	
					オットーボック	4R23	
					オットーボック	4R54	
					オットーボック	4R73=A	
					オットーボック	4R73=D	
					オットーボック	4R74	
					オットーボック	4R77	
					ダウ	GUPT-M4H	
					トウルーライフ	SCA210	
					トウルーライフ	SCA214	
					トウルーライフ	SCA216	
					トウルーライフ	SCA260	
					トウルーライフ	SCA290	
					フィラワー	124180	
					ホスマー	60254	
					ホスマー	60416	
					ラボック	M0273	
					ラボック	M0292	
啓愛	A1-14-5AL						
啓愛	A1-14-5SS						

注)表中の空白部分はメーカーの確認が取れていないもの、また「-」の入っているものは特に記載不要であることを示す

メーカー部品名称	使用者体重制限	主な使用材料	重量	骨格構造義足部品価格	特記事項
下腿P.S.アダプター	100	ステンレス	150	¥11,300	
PPアダプター		ステンレス		¥15,600	製造中止 ただし平成28年度まで修理対応可
PWアダプター		ステンレス		¥15,900	製造中止 ただし平成28年度まで修理対応可
ソケット取付プレート膝直付け				¥3,450	
ソケット取付プレート(丸型)				¥4,700	
ソケット取付カップ				¥3,400	
ソケット取付プレート(あり溝用ラボック互換)				¥5,900	
角度付き受け皿(股離断用前傾角度付き)				¥6,200	
TG2085軽量用				¥6,200	
ソケット取付プレート(羽根型)				¥7,000	
ワイヤーソケットコネクタ(大腿用)	100	アルミ	120	¥7,900	
L字型ソケットコネクタ	100	アルミ	105	¥11,700	
サクシヨンプラミッド	115	チタン	64	¥23,700	
4ホールスライドプラミッドアダプタ	115	チタン・アルミ	98	¥39,700	
4ホールスライド回旋機能付プラミッド	115	チタン・アルミ	99	¥42,600	
4ホールプラミッド(オス)	115	チタン	56	¥14,200	
4ホール回旋付プラミッド(オス)	115	チタン・アルミ	57	¥19,800	
ラミネーション用4ホールプラミッド(オス)	115	チタン・カーボン	84	¥15,300	
4ホールプラミッド(オス)	115	チタン・カーボン	68	¥13,900	
4ホールプラミッド(オス) 5mmオフセット	115	チタン・カーボン	70	¥13,900	
4ホールプラミッド(オス) 10mmオフセット	115	チタン・カーボン	71	¥13,900	
4穴雄プラミッド	100	アルミ	62	¥10,600	
4穴オスプラミッド チタン	166	チタン	54	¥20,700	
四穴雄プラミッド回旋式 チタン	166	チタン	72	¥40,700	
四穴雄プラミッド 8mmオフセット	166	チタン	65	¥31,500	
ソケットアダプター (プラミッド付)	125	ステンレス	85	¥4,800	
ソケットアダプター (プラミッド付)チタン	150	チタン	50	¥11,200	
オフセットソケットアダプター プラミッド付	150	チタン	60	¥18,700	
オフセットソケットアダプター プラミッド付	150	チタン	60	¥18,700	
ソケットアダプター プラミッド付	100	アルミ	55	¥7,100	
ソケットアダプター プラミッド回旋機構付	150	チタン	70	¥27,200	
4ホールプラミッド(オス)	100	チタン	53	¥12,200	
シアトルソケットプラミッド	136	チタン	71	¥21,300	
ソケットアダプター	136	チタン	142	¥28,400	
チタンソケットプラミッド回旋機構付	136	ステンレス	134	¥29,800	
シアトルソケットプラミッド ステンレス	136	チタン	140	¥14,900	
	54	チタン	48	¥10,000	
ソケット取付台プラミッド付				¥9,900	
チタン4ホールプラミッド	135	チタン	50	¥19,600	
ステン4ホールプラミッド	135	ステンレス	104	¥10,900	
4穴プラグ	100	アルミ	64	¥14,200	
回旋プラグつき4穴コネクタ	100	チタン	80	¥34,000	(M02-001の使用で吸着可能)
4穴 穴あり プラミッド アルミ	100	チタン・アルミ	63	¥9,100	製造中止 ただし平成28年度まで修理対応可
4穴 穴あり プラミッド ステンレス	100	ステンレス	106	¥6,000	製造中止 ただし平成28年度まで修理対応可

3. 股関節、膝関節、足関節、足部等を繋ぐ部品

コード	名称	機能区分		機能概要	メーカー推奨 適応活動レ ベル	メーカー名	メーカー品番
		機能区分1	機能区分2				
						啓愛	A1-14-5TI
						啓愛	A1-14-6TI
						啓愛	K-CN24TI
						高崎	TG2201
P3030102			ピラミッド(メス)	四つのネジ取付け穴とピラミッド(メス)による接続		ウィローウッド	FND-227004
						ウィローウッド	FND-228002
						オズール	A-242100
						オズール	A-242500
						オズール	A-245100
						オズール	A-245300
						オットーボック	4R22
						オットーボック	4R37
						オットーボック	4R51
						オットーボック	4R55
						オットーボック	4R95
						フィラワー	124108
						フィラワー	124114
						ホスマー	60293
ホスマー	60435						
P3030103			その他	四つのネジ取付け穴とその他の接続		啓愛	A1-14-4TI
						高崎	TG2202
						オズール	A-322100
						オズール	A-325100
						フィラワー	124106
						フィラワー	124140
						フィラワー	124141
						フィラワー	124142
						フィラワー	124143
						フィラワー	125298
						ラボック	M0270
						ラボック	M0271
						啓愛	A1-14-7TI
						啓愛	K-CN23TI
徳林	TKC-S						
徳林	TSC-PSDC						
徳林	TSC-T						
P3030201		ピラミッド(オス)	ピラミッド(オス)	ダブルアダプタ(オス-オス)		オズール	A-533100
						オズール	A-535100
						オットーボック	4R76
						オットーボック	4R78
						オットーボック	6A53
P3030202		ピラミッド(メス)	ピラミッド(メス)	ダブルアダプタ(オス-メス)		ラボック	M0550
						オズール	A-554700
						オットーボック	4R84
						オットーボック	6A54
						ナブテスコ	N-D114
						ラボック	M0545-34
						ラボック	M0545-38
啓愛	A1-14-23SS						
		ピラミッド(メス)	ピラミッド(メス)	ダブルアダプタ(メス-メス)		啓愛	A1-14-23TI
						高崎	TG2203
						ウィローウッド	FND-228032
						ウィローウッド	FND-228045
						ウィローウッド	FND-228060
		ピラミッド(メス)	ピラミッド(メス)	ダブルアダプタ(メス-メス)		ウィローウッド	FND-228075
						オズール	A-542110

注)表中の空白部分はメーカーの確認が取れていないもの、また「-」の入っているものは特に記載不要であることを示す

メーカー部品名称	使用者体 重制限	主な使用 材料	重量	骨格構造義 足部品価格	特記事項
4穴 穴あり ピラミッド チタン	100	チタン	70	¥13,100	製造中止 ただし平成28年度まで修理対応可
4穴 穴なし ピラミッド チタン	100	チタン	72	¥14,100	製造中止 ただし平成28年度まで修理対応可
4穴コネクタ 穴明ピラミッド付 チタン PY4本ネジ	100	チタン	71	¥16,600 ¥12,800	
4ホールピラミッド(メス)	115	チタン	70	¥15,900	
4ホール回旋付ピラミッド(メス)	115	チタン・アルミ	103	¥19,800	
4穴雌ピラミッド アルミ	100	アルミ	46	¥12,400	
4穴雌ピラミッド20/20オフセットアダプタ	100	アルミ	118	¥55,000	
4穴メスピラミッド チタン	166	チタン	64	¥28,400	
四穴雌ピラミッド回旋式チタン	166	チタン	76	¥34,500	
ソケットアダプター (調節ネジ付)	125	ステンレス	85	¥6,100	
ソケットアダプター (調節ネジ・回旋調節)	125	ステンレス	140	¥19,400	
ソケットアダプター (調節ネジ・回旋機構)	150	チタン	80	¥29,800	
ソケットアダプター (調節ネジ付) チタン	150	チタン	50	¥15,600	
ソケットアダプター調節ネジ付 アルミ	100	アルミ	50	¥6,800	
ピラミッド取付台ネジ無				¥13,300	
回転台付ソケット取付台				¥15,600	
チタン回旋付アダプター	135	チタン	82	¥19,600	
ステン回旋付アダプター	135	ステンレス	126	¥17,800	
4穴ピラミッドレシーバー チタン	100	チタン	81	¥17,800	製造中止 ただし平成28年度まで修理対応可
PY受け4本ネジ				¥12,800	
4穴チューブクランプ	100	アルミ	52	¥15,600	
4穴チューブクランプ チタン	166	チタン	68	¥27,600	
接続プレートネジ付				¥8,500	
APMLスライドユニット ピラミッドトップ プレート付				¥50,200	
APMLスライドユニット ピラミッド付				¥44,900	
APMLスライドユニット トッププレート付				¥43,600	
APMLスライドユニット レシーバー付ユニッ				¥46,200	
ソケット取付台プラスチックソケット用				¥9,900	
4穴すべり子	100	ステンレス	87	¥15,000	
4穴ネジ受金	100	アルミ	43	¥14,200	
4穴回旋ベース チタン	100	チタン	68	¥23,900	製造中止 ただし平成28年度まで修理対応可
4穴回旋ベース チタン	100	チタン	72	¥22,100	
スライドコネクタ	100	アルミ	120	¥12,200	
C.4ホールソケットコネクタ	55	アルミ	40	¥6,200	
熱可塑性ソケットコネクタ	100	アルミ	55	¥4,600	
雄ピラミッドダブルアダプタ	100	ステン ス・ アルミ	84	¥23,200	-
オスダブルアダプタ チタン	166	チタン	98	¥31,800	
ダブルピラミッドアダプター	150	ステンレス	95	¥9,000	
ダブルピラミッドアダプター	150	ステンレス	115	¥7,800	
スライドアダプター ピラミッド/ピラミッド	125	アルミ	180	¥32,600	一方向平行移動
ダブルプラグ (Ti)	100	チタン	75	¥42,600	角度(両側)
オスメスダブルアダプタオフセット付	100	ステンレス	153	¥53,000	
ダブルアダプター ピラミッド調整ネジ付	150	チタン	115	¥16,800	
スライドアダプター ピラミッド/ピラミッドレ シーバー	150	アルミ	180	¥32,600	一方向平行移動
スライドコネクタ	100	チタン	200	¥47,500	二方向平行移動
プラグつきジャック34(Ti)	100	チタン	90	¥50,200	
プラグつきジャック38(Ti)	100	チタン	94	¥52,800	
ピラミッド付ピラミッドレシーバーSS	100	ステンレス	124	¥11,200	角度(両側) 製造中止 ただし平成28年度まで修理対応可
ピラミッド付ピラミッドレシーバーTi	100	チタン	75	¥30,100	製造中止 ただし平成28年度まで修理対応可
PY十字アライメントアダプタ				¥29,800	
ダブルアダプタ(チタン)32mm	136	チタン	82	¥20,300	
ダブルアダプタ(チタン)45mm	136	チタン	92	¥21,300	
ダブルアダプタ(チタン)60mm	136	チタン	107	¥22,400	
ダブルアダプタ(チタン)75mm	136	チタン	126	¥23,400	
ダブルアダプタ 32mm アルミ	100	アルミ	66	¥25,400	

3. 股関節、膝関節、足関節、足部等を繋ぐ部品

コード	名称	機能区分		機能概要	メーカー推奨 適応活動レ ベル	メーカー名	メーカー品番
		機能区分1	機能区分2				
P3030301						オズール	A-542120
						オズール	A-542130
						オズール	A-542140
						オズール	A-545110
						オズール	A-545120
						オズール	A-545130
						オズール	A-545140
						オットーボック	4R104=60
						オットーボック	4R104=75
						オットーボック	4R72=32
						オットーボック	4R72=45
						オットーボック	4R72=60
						オットーボック	4R72=75
						トウルーライフ	SCA221
						トウルーライフ	SCA222
						トウルーライフ	SCA223
						トウルーライフ	SCA224
						ナブテスコ	N-D112-60
						ナブテスコ	N-D112-75
						ナブテスコ	N-D231
						ホスマー	60306
						ホスマー	60439
						ホスマー	60440
						ホスマー	60441
						ラボック	M0540-32
						ラボック	M0540-35
						ラボック	M0540-40
						ラボック	M0540-45
						ラボック	M0540-50
						ラボック	M0540-55
						ラボック	M0540-60
						啓愛	A1-14-16SS
啓愛	A1-14-16TI						
啓愛	A1-14-17SS						
啓愛	A1-14-17TI						
啓愛	A1-14-18SS						
啓愛	A1-14-18TI						
啓愛	A1-14-19SS						
啓愛	A1-14-19TI						
啓愛	K-CN55H32TI						
啓愛	K-CN55H45TI						
啓愛	K-CN55H60TI						
啓愛	K-CN55H75TI						
P3030401		36φオスネジ	ピラミッドオス	36φオスネジ ピラミッドオス		オズール	A-134300
						オズール	A-135300
						ホスマー	60544
						ラボック	M0450
						啓愛	A1-14-8TI

注)表中の空白部分はメーカーの確認が取れていないもの、また「-」の入っているものは特に記載不要であることを示す

メーカー部品名称	使用者体 重制限	主な使用 材料	重量	骨格構造義 足部品価格	特記事項
ダブルアダプタ 45mm アルミ	100	アルミ	76	¥27,100	
ダブルアダプタ 60mm アルミ	100	アルミ	88	¥28,600	
ダブルアダプタ 75mm アルミ	100	アルミ	100	¥30,600	
メスダブルアダプタ 32mm チタン	166	チタン	90	¥43,200	
メスダブルアダプタ 45mm チタン	166	チタン	102	¥45,000	
メスダブルアダプタ 60mm チタン	166	チタン	119	¥45,500	
メスダブルアダプタ 75mm チタン	166	チタン	135	¥48,300	
スライド式ダブルアダプター 60mmチタン	100	チタン	215	¥30,200	一方方向平行移動
スライド式ダブルアダプター 75mmチタン	100	チタン	225	¥31,200	一方方向平行移動
ダブルアダプター チタン 32mm	150	チタン	85	¥32,200	
ダブルアダプター チタン 45mm	150	チタン	95	¥32,200	
ダブルアダプター チタン 60mm	150	チタン	110	¥33,500	
ダブルアダプター チタン 75mm	150	チタン	125	¥33,900	
ダブルクランプピラミッド 32mm					
	136	チタン	76	¥27,000	
ダブルクランプピラミッド 45mm					
	136	チタン	93	¥27,700	
ダブルクランプピラミッド 60mm					
	136	チタン	106	¥31,200	
ダブルクランプピラミッド 72mm					
	136	チタン	130	¥32,700	
デュアルコネクタ 60mm チタン合金 H28 年度在庫なくなり次第終了				¥33,700	
デュアルコネクタ 75mm チタン合金 H28 年度在庫なくなり次第終了				¥34,100	
調整式デュアルコネクタ 60~75mm	100	チタン	170	¥47,500	高さ・回旋調整
デュアルアダプター	136	チタン	80	¥39,900	高さ調整
デュアルアダプター	136	チタン	91	¥40,600	
デュアルアダプター	136	チタン	102	¥41,500	
デュアルアダプター	136	チタン	118	¥41,700	
ダブルジャック 32mm	100	アルミ	88	¥24,100	
ダブルジャック 35mm	100	アルミ	93	¥24,100	
ダブルジャック 40mm	100	アルミ	99	¥24,100	
ダブルジャック 45mm	100	アルミ	100	¥28,400	
ダブルジャック 50mm	100	アルミ	103	¥28,400	
ダブルジャック 55mm	100	アルミ	106	¥28,400	
ダブルジャック 60mm	100	アルミ	110	¥28,400	
ダブルピラミッドレシーバー 32 SS					角度(両側) 製造中止 ただし平成28年度まで修理対応可
	100	ステンレス	148	¥9,800	
ダブルピラミッドレシーバー 32mm チタン					製造中止 ただし平成28年度まで修理対応可
	100	チタン	88	¥25,800	
ダブルピラミッドレシーバー 45 SS					製造中止 ただし平成28年度まで修理対応可
	100	ステンレス	164	¥10,800	
ダブルピラミッドレシーバー 45mm TI					製造中止 ただし平成28年度まで修理対応可
	100	チタン	100	¥30,500	
ダブルピラミッドレシーバー 60 SS					製造中止 ただし平成28年度まで修理対応可
	100	ステンレス	193	¥11,900	
ダブルピラミッドレシーバー 60mm チタン					製造中止 ただし平成28年度まで修理対応可
	100	チタン	112	¥26,800	
ダブルピラミッドレシーバー 75 SS					製造中止 ただし平成28年度まで修理対応可
	100	ステンレス	209	¥13,100	
ダブルピラミッドレシーバー 75mm チタン					製造中止 ただし平成28年度まで修理対応可
	100	チタン	128	¥27,300	
ダブルピラミッドレシーバー 32mm チタン	100	チタン	93	¥25,800	
ダブルピラミッドレシーバー 45mm チタン	100	チタン	105	¥28,200	
ダブルピラミッドレシーバー 60mm チタン	100	チタン	115	¥31,000	
ダブルピラミッドレシーバー 75mm チタン	100	チタン	135	¥33,600	
直結アダプタ用ピラミッド ステンレス					
	100	ステン ス・ アルミ	94	¥12,900	
ソケット直結オスピラミッド チタン	166	チタン	56	¥28,900	
ステンソケット用ピラミッドアダプタ	136	ステンレス	90	¥23,600	高さ調整
ねじつきブラグ	100	チタン	100	¥14,200	
回旋 穴あり ピラミッド チタン					角度(片側のみ)・回旋調整
	100	チタン	38	¥12,500	製造中止 ただし平成28年度まで修理対応可

3. 股関節、膝関節、足関節、足部等を繋ぐ部品

コード	名称	機能区分		機能概要	メーカー推奨 適応活動レ ベル	メーカー名	メーカー品番
		機能区分1	機能区分2				
P3030402						啓愛	A1-14-9TI
						啓愛	K-CN46TI
						オズール	A-144300
						ラボック	M0460
						啓愛	A1-14-10SS
						啓愛	A1-14-10TI
						オットーボック	4R44=L
						オズール	A-145300
						啓愛	K-CN45SS
						啓愛	K-CN45TI
P3030501			その他	36φメスネジとその他の接 続		オットーボック	4R50
						オズール	A-122300
						オズール	A-834300
						オズール	A-845300
P3030601		すべり子	すべり子	十字すべり子		ナブテスコ	N-S201
						ラボック	M0500-0
						ラボック	M0515
P3030701		ボルト	ボルト	義足長調整用スペーサー		徳林	TAH-1
						徳林	TAH-1 1/2
						徳林	TAH-1/2
						徳林	TAH-2
		その他	その他	その他		オットーボック	4R170=1
						オットーボック	4R170=2
						ブラッチフォード	189127
						ブラッチフォード	239017
						Proteor	1K160
						ウィローウッド	FND-135105
						ウィローウッド	FND-135107
						オズール	A-342430
						オズール	L-180001
						オットーボック	4R101
						オットーボック	6A41
						トウルーライフ	SCA211
						トウルーライフ	SCA215
						トウルーライフ	SCA233
						トウルーライフ	SFS210
						トウルーライフ	SFS220
						トウルーライフ	SFS221
						ナブテスコ	N-J201
						ブラッチフォード	409041
						ブラッチフォード	409042
						フリーダムイノ ベーションズ	AC124
						ホスマー	60950
						ホスマー	60951
ホスマー	60952						
ホスマー	60953						
ホスマー	60955						
ホスマー	60956						
ラボック	M02-001						
ラボック	M0306						
ラボック	M0310						

注)表中の空白部分はメーカーの確認が取れていないもの、また「-」の入っているものは特に記載不要であることを示す

メーカー部品名称	使用者体重制限	主な使用材料	重量	骨格構造義足部品価格	特記事項
回旋 穴なし ピラミッド チタン	100	チタン	46	¥12,500	製造中止 ただし平成28年度まで修理対応可
回旋穴明ピラミッド チタン	100	チタン	38	¥18,600	
ソケット直結メスピラミッド	100	ステンレス	38	¥53,100	
ねじつきジャック	100	チタン	46	¥17,800	
回旋ピラミッドレシーバー ステンレス	100	ステンレス	106	¥15,600	製造中止 ただし平成28年度まで修理対応可
回旋ピラミッドレシーバー チタン	100	チタン	70	¥23,900	製造中止 ただし平成28年度まで修理対応可
ピラミッドレシーバー ネジ式	150	ステンレス	210	¥11,700	角度(片側のみ)・回旋・高さ調整
直結アダプタ用ピラミッド チタン	166	チタン	53	¥35,300	
回旋ピラミッドレシーバー ステンレス	100	ステンレス	76	¥12,700	
回旋ピラミッドレシーバー チタン	100	チタン	50	¥20,400	
ピラミッドアダプター ネジ式	150	チタン	70	¥26,900	回旋調整
ユーロ4穴アダプタ	100	アルミ	70	¥17,700	
トータルニー用近位ステンレスピラミッド	100	ステンレス	111	¥33,600	
トータルニー用近位メスピラミッド チタン	166	チタン	80	¥31,200	
スライディングプレート	100	チタン	39	¥15,300	
十字すべり子(0mm)	70	アルミ	24	¥3,000	
十字すべり子(10、20、30、40、50mm)	70	アルミ	10-49g 20-87g 30-98g 40-111g 50-121g	¥9,500	
十字すべり子延長継手(50mm)	70	アルミ	142	¥9,500	
スペーサー(1インチ)	100	アルミ	95	¥2,500	
スペーサー(1 1/2インチ)	100	アルミ	105	¥3,600	
スペーサー(1/2インチ)	100	アルミ	85	¥1,800	
スペーサー(2インチ)	100	アルミ	160	¥3,600	
ソケットスライドアダプター 大	150	ステンレス	550	¥24,100	角度・一方向の移動
ソケットスライドアダプター 小	150	ステンレス	440	¥24,100	
膝継手上部取付ピラミッド FULL ALIGN. PYRAMID	100(K1-K4)/125(K1-K3)	アルミ・ステンレス	103	¥59,400	
膝継手上部取付ピラミッド PYRAMID ADAPTOR CaSTANCE SHIN	166	アルミ・ステンレス	50	¥28,400	
ニューコネクタ	100	ステンレス・アルミ	70	¥16,100	
フォワードアングルオフセットプレート	115	アルミ	53	¥11,400	
リバースアングルオフセットプレート	115	アルミ	54	¥11,400	
固定式14.5mm オフセットアダプタ				¥66,000	
アイスロック100 注型キット	-	アルミ	98	¥27,400	
スライディングアダプター アルミ	100	アルミ	205	¥25,800	二方向平行移動
スライディングプレート	125	アルミ	105	¥15,600	一方向平行移動
	136	チタン	71	¥4,250	高さ調整
ALSアダプター				¥42,300	製造中止のため次回申請時削除
チタンラミネーションアダプター	136	チタン	52	¥24,700	
フットスペーサー	136	樹脂	111	¥6,100	
フットスペーサー	136	樹脂	111	¥6,400	
フットスペーサー	136	樹脂	111	¥6,800	
アッパージョイント	100	ステンレス	199	¥17,000	
ピラミッドシフトアダプター短 PYRAMID SHIFT ADAPTOR (SHORT)				¥34,700	
ピラミッドシフトアダプター長 PYRAMID SHIFT ADAPTOR (LONG)				¥28,400	
シルエット用インサート		ナイロン樹脂	50	¥22,700	
ピラミッドレシーバー凹溝付	100	ステンレス	76	¥22,400	
ピラミッドレシーバー凸溝付	100	ステンレス	73	¥15,900	
ピラミッド凹溝付	100	ステンレス	65	¥18,600	
ピラミッド凸溝付	100	ステンレス	144	¥20,900	
凸凹アダプター	100	ステンレス	74	¥20,900	
4ホールプレート凸溝付	100	ステンレス	54	¥20,900	
M0292用吸着ピラミッドキット	100			¥9,900	
すべり溝つき皿受	70	アルミ	102	¥7,700	角度(片側のみ)・回旋調整・一方向平行移動
パイプ継手つき皿受	100	アルミ	83	¥6,400	

3. 股関節、膝関節、足関節、足部等を繋ぐ部品

コード	名称	機能区分		機能概要	メーカー推奨 適応活動レ ベル	メーカー名	メーカー品番
		機能区分1	機能区分2				
P3030801						ラボック	M0320
						ラボック	M0328
						ラボック	M0452
						ラボック	M0462
						高崎	TG2025
						高崎	TG2025S
						高崎	TG2026
						高崎	TG2026S
						高崎	TG2030
						高崎	TG2031
						高崎	TG2032
						高崎	TG2035
						高崎	TG2035S
						高崎	TG2036
						高崎	TG2036S
						高崎	TG2045
						高崎	TG2045S
						高崎	TG2055
						高崎	TG2055S
						高崎	TG2116
高崎	TG3027						
徳林	TPS-M6						
徳林	TWP-A2						
徳林	TWP-AP2						
ホスマー	60954						
	チューブ	φ30チューブ	ピラミッド(メス)	φ30チューブと他端が [※] -ピ ラミッド(メス)による接続		オズール	A-442100
						オズール	A-445100
						オズール	A-742010
						オズール	A-742020
						オズール	A-746010
						オズール	A-746020
						オットーボック	2R2
						オットーボック	2R3
						オットーボック	2R37
						オットーボック	2R38
						オットーボック	2R38=10
						オットーボック	2R49
						オットーボック	2R50
						オットーボック	4R72=D
						トウルーライフ	SPA200-B
						トウルーライフ	SPA200-M
						トウルーライフ	SSL250-AX
トウルーライフ	SSL250-BX						
トウルーライフ	SSL260-B1						
トウルーライフ	SSL260-B2						

注)表中の空白部分はメーカーの確認が取れていないもの、また「-」の入っているものは特に記載不要であることを示す

メーカー部品名称	使用者体重制限	主な使用材料	重量	骨格構造義足部品価格	特記事項
サイム用皿受	70	アルミ	54	¥2,800	
サイム用皿受(J-Foot L)	100	アルミ	46	¥5,400	
すべり子つきピラミッドプラグ	100	ステンレス	101	¥15,600	
すべり溝つきピラミッドジャック	80	アルミ	96	¥17,800	角度(片側のみ)・一方向平行移動
ターンテーブル上受け皿				¥5,800	
TG2025軽量用				¥5,700	
パイプクランプアダプタ斜面円盤用球面付き				¥6,800	
TG2026軽量用				¥6,800	
アライメントアダプタ十字スライド付き				¥25,200	
コンパクトアライメントアダプタ(軽量主に下腿用)				¥16,100	
TG2031用ソケットプレート				¥4,400	
膝直付け用アライメント受け皿				¥4,600	
TG2035軽量用				¥4,600	
パイプ内部型アダプタ(ターンテーブルとパイプを結合)				¥4,600	
TG2036軽量用				¥4,600	
パイプ直付け受け皿				¥5,400	
TG2045軽量用				¥5,400	
ソケット用受け皿				¥10,300	
TG2055軽量用				¥10,300	
十字スライダーアタッチメント				¥5,900	
下腿用球面アダプター				¥7,300	
ピラミッドアダプタ凸	100	アルミ	100	¥9,600	回旋調整
ウェッジプレート(金属製・大腿用)	100	アルミ	65	¥1,400	
ウェッジプレート(プラスチック・大腿用)	100	プラスチック	30	¥700	
30mmチューブクランプアダプター凹溝付	100	アルミ	82	¥22,400	
雌シングルアダプタ アルミ	100	アルミ	86	¥37,200	
メスシングルアダプタ チタン	166	チタン	118	¥42,700	
雌パイロン 250mm アルミ	100	アルミ	199	¥19,400	
雌パイロン 400mm アルミ	100	アルミ	280	¥21,300	
メスパイロン ショート チタン製 チューブクランプ/カーボンチューブ	166	チタン	250	¥31,800	
メスパイロン ロング チタン製 チューブクランプ/カーボンチューブ	166	チタン		¥33,900	
ショートチューブアダプター(200mm)	100	ステンレス	195	¥12,500	
ロングチューブアダプター(400mm)	100	ステンレス	315	¥13,000	
ショートチューブアダプター チタン	100	チタン	160	¥21,400	
ロングチューブアダプター チタン	100	チタン	275	¥22,500	
傾斜角付チューブアダプター	100	チタン	275	¥21,800	
チューブクランプアダプター ロング アルミ	100	アルミ	240	¥21,500	
チューブアダプター ショート アルミ	100	アルミ	155	¥19,300	
コネクションアダプター 30mm調整ネジ付	150	ステンレス・チタン	70/150	¥20,300	
アルミパイロン	136	アルミ	280	¥19,900	
アルミパイロン	136	アルミ	272	¥25,600	コンポジット素材
セレクトパイロン フレア付パイプ	136	ステンレス	186	¥36,600	端部:特殊形状、コンポジット素材
セレクトパイロン クランプ付パイプ	166	ステンレス	186	¥42,300	コンポジット素材
セレクトパイロン	18	ステンレス	186	¥22,700	コンポジット素材
セレクトパイロン	34	ステンレス	186	¥22,700	コンポジット素材

3. 股関節、膝関節、足関節、足部等を繋ぐ部品

コード	名称	機能区分		機能概要	メーカー推奨 適応活動レ ベル	メーカー名	メーカー品番						
		機能区分1	機能区分2										
P3040101						トウルーライフ	SSL260-B3						
						ナブテスコ	N-P221						
						フィラワー	124119						
						フィラワー	124121						
						フィラワー	124127						
						フィラワー	124137						
						ホスマー	60245						
						ホスマー	60246						
						ホスマー	60429						
						ホスマー	60430						
						ホスマー	60558						
						ラボック	M0463						
						ラボック	M0860						
						ラボック	M0870						
						ラボック	M0871						
						啓愛	A1-14-15AL						
						啓愛	A1-14-15SS						
						啓愛	A1-14-15TI						
						啓愛	A1-14-20TI						
						啓愛	K-TB58AL						
						啓愛	K-TB58H100TI						
						啓愛	K-TB58SS						
						啓愛	K-TB58TI						
						P3040102			ピラミッド(オス)	φ30チューブ と他端がピラ ミッド(オス)による接続		オズール	A-433110
												オズール	A-433120
オズール	A-435110												
オズール	A-435120												
オズール	A-733020												
オットーボック	4R84=D												
ラボック	M0451												
ラボック	M0451-40												
ラボック	M0453												
		φ30チューブ	φ30チューブ	両端チューブのまま		オズール	A-712010						
						オズール	A-712020						
						トウルーライフ	SSL250-PX						
						フィラワー	125032						
						フィラワー	238024						
						ホスマー	60550						
						ラボック	M0820						
						ラボック	M0821						
						ラボック	SL0810						
						ラボック	SL0811						
啓愛	A1-12-1												

注)表中の空白部分はメーカーの確認が取れていないもの、また「-」の入っているものは特に記載不要であることを示す

メーカー部品名称	使用者体重制限	主な使用材料	重量	骨格構造義足部品価格	特記事項
セレクトパイロン	54	ステンレス	186	¥22,700	コンボジット素材
アダプタ付パイプ φ30	100	チタン・アルミ	255	¥22,700	
パイロンチューブ 250mmチタンアダプタ付				¥23,000	
パイロンチューブ 250mmアルミアダプタ付				¥15,600	
パイロンチューブ 430mmアルミアダプタ付				¥16,300	
パイロンチューブ 430mmチタンアダプタ付				¥23,400	
400mmチューブアダプター チタン	136	チタン	321	¥28,500	
300mmチューブクランプアダプター チタン	136	チタン	258	¥28,100	
400mmチューブアダプター スチール	136	ステンレス	350	¥17,000	
300mmチューブアダプター スチール	136	ステンレス	286	¥16,600	
ショートチューブアダプター チタン	136	チタン	110	¥26,600	
パイロンジャック	100	アルミ	75	¥14,200	角度・高さ
ジャック付カーボンパイプ	100	アルミ・カーボン	213	¥44,900	角度・高さ
ジャック付パイプ(250mm)	100	チタン・アルミ	190	¥62,000	角度・高さ
ジャック付パイプ(500mm)	100	チタン・アルミ	308	¥66,600	角度・高さ
アルミピラミッドレシーバー付 30mm径アルミチューブ	100	アルミ	300	¥17,300	製造中止 ただし平成28年度まで修理対応可
ステンレスピラミッドレシーバー付 30mm径アルミチューブ	100	ステンレス / アルミ	334	¥10,500	製造中止 ただし平成28年度まで修理対応可
チタンピラミッドレシーバー付 30mm径アルミチューブ	100	チタン/アルミ	302	¥18,200	製造中止 ただし平成28年度まで修理対応可
チタンピラミッドレシーバー付 30mm径チタンチューブ	100	チタン	132	¥28,400	製造中止 ただし平成28年度まで修理対応可
チューブクランプアダプター アルミ	100	アルミ	300	¥16,800	
ピラミッドレシーバー付アダプター 100mm長 チタン	100	チタン	132	¥33,700	
チューブクランプアダプター ステンレス	100	ステンレス / アルミ	334	¥15,400	
チューブクランプアダプター チタン	100	チタン/アルミ	302	¥26,500	
雄シングルアダプタ 50mmアルミ	100	アルミ	60	¥23,800	
雄シングルアダプタ 77mmアルミ	100	アルミ	86	¥28,600	
オスシングルアダプタショート チタン	166	チタン	80	¥42,600	
オスシングルアダプタロング チタン	166	チタン	103	¥43,800	
雄パイロン 400mmアルミ	100	アルミ		¥19,000	
ピラミッドパイプ	150	チタン	65	¥18,400	
ピラミッドブラグ	100	アルミ	61	¥11,400	
ブラグ(M1002用)	100	アルミ	73	¥11,400	
パイロンブラグ	100	アルミ	87	¥15,600	
パイロンチューブショート	100	アルミ		¥17,100	
パイロンチューブロング	100	アルミ	204	¥18,000	
セレクトパイロン ストレートパイプ	136	コンボジット素材	126	¥25,300	
パイロンチューブ 250mm				¥2,200	
パイロンチューブ 900mm				¥6,800	
チューブ	136	ステンレス	572	¥9,700	
パイプ(L=250mm)	100	アルミ	122	¥4,500	
パイプ(L=500mm)	100	アルミ	244	¥8,300	
チタンフィルム入りカーボンパイプ(L=250mm)	100	カーボン	90	¥21,400	
チタンフィルム入りカーボンパイプ(L=500mm)	100	カーボン	163	¥35,600	
30mm径アルミチューブ 200mm長	100	アルミ	94	¥900	

3. 股関節、膝関節、足関節、足部等を繋ぐ部品

コード	名称	機能区分		機能概要	メーカー推奨 適応活動レ ベル	メーカー名	メーカー品番
		機能区分1	機能区分2				
P3040103						啓愛	A1-12-2
						啓愛	A1-14-21AL
						啓愛	A1-14-22AL
						啓愛	K-TB88AL
						高崎	TG2018
						高崎	TG2019
						高崎	TG2020
						高崎	TG2119
						徳林	TTG-14
						徳林	TTT-17
						トゥールライフ	SPA200-P
P3040104		φ30チューブ	その他	チューブと他端は様々な接 続		オズール	A-421100
						トゥールライフ	SAS210
						トゥールライフ	SPA200-F
						ブラッチフォード	019231
						ブラッチフォード	409038
						ブラッチフォード	339240
						ラボック	M0330
						ラボック	M0333
						ラボック	M0520
P3040201		φ34チューブ	ピラミッド(メス)	φ34チューブと他端が - ピ ラミッド(メス)による接続		オットーボック	2R57
						オットーボック	2R58
						オットーボック	2R59
						オットーボック	2R67
						オットーボック	2R81
						オットーボック	2R82
						オットーボック	2WR95
						オットーボック	2WR95=1
						オットーボック	4R75=D-70
						ナブテスコ	N-P112
						ナブテスコ	N-P113
						プロテオール	N-P444
P3040202			φ30チューブ	φ34チューブとφ3チューブ		ナブテスコ	N-P233
			φ34チューブ	両端φ34チューブ		オットーボック	2R36
P3040203						ナブテスコ	N-P135
						プロテオール	N-P465
P3050101	クランプア ダプタ	φ30チューブクランプ アダプタ	ピラミッド(オス)	φ30チューブ用のクランプ アダプタ、他端はピラミッド (オス)接続		オズール	A-333100
						オズール	A-335100
						ラボック	M0455
						啓愛	A1-14-24SS
						啓愛	A1-14-24TI
						オズール	A-342100
			ピラミッド(メス)	φ30チューブ用のクランプ アダプタ、他端はピラミッド (メス)接続		ウィローウッド	FND-130030
						ウィローウッド	FND-220030
						オズール	A-345100
						オットーボック	4R21

注)表中の空白部分はメーカーの確認が取れていないもの、また「-」の入っているものは特に記載不要であることを示す

メーカー部品名称	使用者体重制限	主な使用材料	重量	骨格構造義足部品価格	特記事項
30mm径アルミチューブ 400mm長	100	アルミ	186	¥1,750	
30mm径アルミチューブ 385mm長	100	アルミ	233	¥8,800	製造中止 ただし平成28年度まで修理対応可
30mm径アルミチューブ 910mm長	100	アルミ	537	¥11,800	製造中止 ただし平成28年度まで修理対応可
チューブ アルミ	100	アルミ	233	¥9,600	
パイプ(長さ=300mm)				¥2,250	
パイプ(長さ=400mm)				¥3,000	
パイプ 25φ(長さ=400mm)				¥2,300	
パイプ(長さ=250mm)				¥2,250	
グラファイトパイプ	100	カーボン	131	¥20,700	
チューブ	100	アルミ	260	¥3,400	
アルミパイロン	136	コンポジット素材	219	¥3,400	
4穴シングルアダプタ アルミ	100	アルミ		¥29,100	
アングルパイプ	136	樹脂	294	¥38,400	
アルミパイロン	102	アルミ	317	¥22,700	コンポジット素材
下腿用パイプキット 30mm DEMOUNTABLE BK TUBE	100	アルミ	360	¥38,300	
ピラミッドパイロンアダプター 35mm PYRAMID PYLON ADAPTOR	125/ K1-K3 100/ K1-k4	アルミ	170	¥16,300	
下腿長断端用アダプター LONG STUMP ADAPT. KIT 30mm	100 (K1-K4) /125 (K1-K3)	アルミ	185	¥45,500	
皿受つきパイプ(L=200mm)	70	アルミ	133	¥9,300	
皿受つきカーボンパイプ	100	アルミ・カーボン	105	¥25,600	
すべり子つきパイプ(L=200mm)	70	アルミ	150	¥7,300	
チューブアダプター 34mmショート	150	チタン	220	¥25,600	
チューブアダプター 34mmロング	150	チタン	330	¥23,200	
チューブアダプター チタン 34mm 延長ケーブル付				¥66,000	
トーションチューブアダプター 34mm				¥85,900	
トーションアダプター Cレグ用	150	チタン	438-482	¥242,000	センサー内蔵
チューブアダプター Cレグ用	150	チタン	178-256	¥205,700	センサー内蔵
チューブアダプター ウォーターブルーフ 34φ	150	チタン	330	¥22,000	防水加工
傾斜角付チューブアダプター ウォーターブルーフ34φ	150	チタン	330	¥23,400	防水加工
コネクションアダプター 34mm	150	ステンレス	170	¥13,400	
アダプタ付パイプ φ34	100	ステンレス・アルミ	298	¥15,900	
アダプタ付パイプ φ34	100	アルミ	111	¥24,100	
アダプタ付パイプ φ34 アルミ 125kg対応	125	アルミ	121	¥29,800	
段付パイプ(φ34-φ30)	100	アルミ	144	¥15,900	
大腿用チューブ 34mm 150kg対応	150	アルミ	210	¥10,600	
ストレートパイプ(φ34)	100	アルミ	159	¥2,800	
ストレートパイプ φ34 420mm アルミ 125kg対応	125	アルミ	235	¥13,400	
雄ピラミッドチューブクランプ アルミ	100	アルミ	62	¥16,300	
オスピラミッド付チューブクランプ チタン	166	チタン	82	¥24,200	
パイプ継手つきブラグ	100	アルミ	74	¥24,100	
チューブクランプSS(ピラミッド付)	100	ステンレス	95	¥14,800	製造中止 ただし平成28年度まで修理対応可
チューブクランプTI(ピラミッド付)	100	チタン	58	¥30,700	製造中止 ただし平成28年度まで修理対応可
チューブクランプ アルミ	100	アルミ	64	¥31,200	
クランプアダプタ アルミ	115	アルミ	86	¥10,200	
クランプアダプタ	115	チタン	100	¥21,300	
メスピラミッド付チューブクランプ チタン	166	チタン	78	¥30,100	
チューブクランプアダプター	100	ステンレス	130	¥11,000	

3. 股関節、膝関節、足関節、足部等を繋ぐ部品

コード	名称	機能区分		機能概要	メーカー推奨 適応活動レ ベル	メーカー名	メーカー品番
		機能区分1	機能区分2				
P3050102						オットーボック	4R52
						オットーボック	4R69
						ダウ	GUPT-FCLAMP
						トウルーライフ	SCA220
						トウルーライフ	SCA225
						トウルーライフ	SCA232
						トウルーライフ	SCA270
						ナブテスコ	N-D222
						ピー・オー・テック	POTEC CA-1
						ホスマー	60247
						ホスマー	60400
						ラボック	M0461
						ラボック	M0468
						ラボック	M0471
						啓愛	A1-14-14AL
						啓愛	A1-14-14SS
						啓愛	A1-14-14TI
						啓愛	K-CA75AL
						啓愛	K-CA75SS
						啓愛	K-CA75TI
						高崎	TG2200
						オットーボック	4R103
						オットーボック	4R56
						オットーボック	4R98
						啓愛	A1-14-11TI
						啓愛	A1-14-12TI
						啓愛	A1-14-13TI
	啓愛	K-CA75A10TI					
	啓愛	K-CA75O5TI					
	啓愛	K-CA75SLTI					
	徳林	TKC-01BK					
	ラボック	M0412					
	ラボック	M0900					
	啓愛	A1-3					
		その他	φ30チューブ用のクランプ アダプタ、その他の接続				

注)表中の空白部分はメーカーの確認が取れていないもの、また「-」の入っているものは特に記載不要であることを示す

メーカー部品名称	使用者体重制限	主な使用材料	重量	骨格構造義足部品価格	特記事項
チューブクランプアダプター チタン	100	チタン	75	¥29,600	
チューブクランプアダプター アルミ	100	アルミ	75	¥25,100	
クランプアダプター	100	チタン	81	¥14,700	
チタンチューブクランプ	136	チタン	77	¥35,500	
チューブクランプ アルミクランプ付	136	チタン	69	¥28,700	次回申請時部品名称変更
チタンラミネーションアダプター	100	チタン	53	¥24,700	
ステンレスチューブクランプ	136	ステンレス	109	¥16,000	
パイプアダプター(φ30)チタン合金	100	チタン	78	¥29,800	
チタン製クランプアダプター	80	チタン	75	¥42,100	
チタンチューブアダプター	135	チタン	61	¥32,200	
ステンチューブアダプター	135	ステンレス	108	¥9,000	
パイプ継手つきピラミッドジャック(アルミクランプアダプター)	100	アルミ	70	¥23,800	
傾斜つきピラミッドジャック(8°)	100	アルミ	114	¥26,300	
パイプ継手付ジャック(Ti)(チタンクランプアダプター)	100	チタン	73	¥46,200	
ピラミッドレシーバー 30mm チューブクランプ アルミ	100	アルミ	85	¥20,200	製造中止 ただし平成28年度まで修理対応可
ピラミッドレシーバー 31mm チューブクランプ ステンレス	100	ステンレス	126	¥8,900	製造中止 ただし平成28年度まで修理対応可
ピラミッドレシーバー 32mm チューブクランプ チタン	100	チタン	80	¥23,900	製造中止 ただし平成28年度まで修理対応可
チューブクランプ 30mm アルミ	100	アルミ	85	¥17,300	
チューブクランプ 30mm ステンレス	100	ステンレス	138	¥13,000	
チューブクランプ 30mm チタン	100	チタン	81	¥26,800	
PYアライメントアダプター上部			74	¥19,200	
スライド式クランプアダプター チタン	85	チタン	185	¥42,600	スライド機能付き
傾斜角付クランプアダプター チタン	100	チタン	85/100	¥35,500	傾斜付き
スライド式クランプアダプター 30mm	75	アルミ	150	¥32,700	スライド機能付き
ピラミッドレシーバー30mmチューブクランプ5mmオフセット チタン	100	チタン	100	¥25,600	製造中止 ただし平成28年度まで修理対応可 オフセット付き
ピラミッドレシーバー30mmチューブクランプ10° 傾斜 チタン	100	チタン	82	¥28,400	製造中止 ただし平成28年度まで修理対応可 傾斜付き
ピラミッドレシーバー30mmチューブクランプスライド機構 チタン	100	チタン	82	¥42,600	製造中止 ただし平成28年度まで修理対応可 スライド機能付き
チューブクランプ 10° 傾斜 チタン	100	チタン	83	¥41,100	傾斜付き
チューブクランプ 5mmオフセット チタン	100	チタン	102	¥35,500	オフセット付き
スライドチューブクランプ 30mm チタン	100	チタン	179	¥63,000	スライド機能付き
グラファイトピラミッドクランプアダプター	100	アルミ	78	¥13,400	
すべり子つきパイプ継手	70	ステンレス	176	¥24,700	
アライメントスリーブ(メタル)	100	アルミ	56	¥5,800	
ソケットアタッチメント	100	アルミ / ステンレス	194	¥18,700	

3. 股関節、膝関節、足関節、足部等を繋ぐ部品

コード	名称		機能区分		機能概要	メーカー推奨 適応活動レ ベル	メーカー名	メーカー品番
			機能区分1	機能区分2				
P3050103							高崎	TG2005
							高崎	TG2006
							高崎	TG2016
							高崎	TG2086
							高崎	TG3024
P3050104			φ35チューブクランプ アダプタ				ラボック	M0310-A
							ブラッチフォード	339301
P3050201			φ34チューブクランプ アダプタ	ピラミッド(オス)	φ34用・ピラミッド(オス)		オットーボック	4R82=P
P3050202			φ34チューブクランプ アダプタ	ピラミッド(メス)	φ34用・ピラミッド(メス)		パワーファイン ド	G-017
							オットーボック	4R156
							オットーボック	4R156=1
							オットーボック	4R156=2
							オットーボック	4R82
							オットーボック	4R91
							オットーボック	4WR95=3
							ナブテスコ	N-D111
							フリーダムイノ ベーションズ	AC123
プロテオール	N-D431							
オットーボック	4R88							
P3050301			φ25チューブクランプ アダプタ	その他	φ25チューブ用のクランプ アダプタ、その他の接続		高崎	TG2005S
							高崎	TG2006S
							高崎	TG2016S
							高崎	TG2086S
P3030101C	ブロック	ブロック		四つ穴取り付け	木やウレタンのソケット埋め 込み部と四つのネジ取付け 穴の組み合わせ		ウィローウッド	PPF-700-250
							オットーボック	5R9
							トウルーライフ	SLB240
P3030201C	ソケットア ダプタ	ソケットアダプタ		その他	ソケットアダプタ・四つのネ ジ取付け穴		徳林	TWB-C
							オズール	AJ-114040
							オズール	AJ-122100
							オットーボック	4R110
							ラボック	C0200
P3030301C	コネクタ	その他			ボルト ピラミッドオス		ウィローウッド	PPF-137004
							ウィローウッド	PPF-138027
							ウィローウッド	PPF-138051
							ウィローウッド	PPF-227014
							ウィローウッド	PPF-GKIT
							ウィローウッド	PPF-SP471
							オズール	AJ-133300
							オズール	AJ-142300
							オズール	AJ-233100
							オズール	AJ-242100

注)表中の空白部分はメーカーの確認が取れていないもの、また「-」の入っているものは特に記載不要であることを示す

メーカー部品名称	使用者体重制限	主な使用材料	重量	骨格構造義足部品価格	特記事項
アライメントアダプタ(角度調製用パイプアダプタ)			98	¥17,800	
パイプクランプアダプタ(アライメント調製無し)			61	¥7,400	
十字スライダーアタッチメント(ラロック滑り子結合)			81	¥9,700	
パイプクランプバンド型			20	¥3,300	
斜面円盤(軽量アライメント調整用)				¥2,200	
軽量パイプ継手つき皿受				¥8,900	
異径アダプタークランプ式 CLAMP ADAPT. 35/30mm DIA TUBE				¥14,200	
異径アダプタークランプ式 CLAMP ADAPT. 35/30mm FEM/FEM				¥12,700	
ピラミッド付チューブクランプアダプター 34mm チタン	150	チタン	90	¥24,200	
クランプアダプタ チタン製30φ	100	チタン	69	¥20,800	
傾斜角付クランプアダプター 34mm 10°	150	チタン	140	¥53,300	傾斜付き
傾斜角付クランプアダプター 34mm 20°	150	チタン	165	¥53,300	傾斜付き
傾斜角付クランプアダプター 34mm 30°	150	チタン	175	¥53,300	傾斜付き
チューブクランプアダプター 34mm チタン	150	チタン	95	¥33,000	
チューブクランプアダプター 34mm ステンレス	150	ステンレス	140	¥8,000	
クランプアダプター ウォータープルーフ	150	チタン	105	¥26,900	防水加工
パイプアダプタ(φ34)ステンレス合金	100	ステンレス	151	¥12,400	
シルエット用コネクタ	100	チタン	100	¥32,600	
パイプアダプタ φ34 アルミ 125kg対応	125	アルミ	120	¥26,900	
スライド式クランプアダプター 34mm	100	チタン	185	¥31,200	スライド機能あり
アライメントアダプタ 25mmパイプ用				¥15,700	
パイプクランプアダプタ(25mmパイプ用)				¥7,400	
TG2016軽量用				¥9,700	
TG2086軽量用				¥3,300	
小児用ソケットブロック	60	コンポジット	33	¥7,800	
ソケット取り付けブロック 小児用	45	プラスチック	125	¥3,800	
ラミネートブロック子供用	65	樹脂	93	¥9,900	
小児用木ブロック	100	木	76	¥3,100	
小児用ソケットコネクタ(長断端用)	45	ステンレス	79	¥21,500	
ジュニア用4穴ソケットアダプタ				¥10,900	
ソケットアダプター 小児用回旋機構付	45	アルミ	55	¥31,900	
ソケットホルダ(小児用)	45	ステンレス	73	¥12,700	回旋調整
小児用(22mm径チューブ仕様) 4短羽穴あり ピラミッド アルミ	40	チタン・アルミ	39	¥12,900	高さ調整 製造中止 ただし平成28年度まで修理対応可
小児用4ホールピラミッド(メス)	60	アルミ	30	¥14,300	
小児用ダブルアダプタ(27mm)	60	アルミ	44	¥15,900	
小児用ダブルアダプタ(51mm)	60	アルミ	65	¥17,500	
小児用4ホールピラミッド(オス)	60	チタン	30	¥14,300	
小児用グロウスケット	60	アルミ	18.2	¥19,800	
小児用サクションピラミッド	60	チタン	33	¥17,000	
ジュニア用ソケット直結オスピラミッド	45	ステンレス・アルミ	36	¥16,800	
ジュニア用ソケット直結メスピラミッド	45	アルミ	36	¥11,200	
ジュニア用4穴オスピラミッド	45	ステンレス・アルミ	39	¥16,800	
小児用4穴雌ピラミッド	45	アルミ	34	¥16,800	

3. 股関節、膝関節、足関節、足部等を繋ぐ部品

コード	名称	機能区分		機能概要	メーカー推奨 適応活動レ ベル	メーカー名	メーカー品番
		機能区分1	機能区分2				
						オズール	AJ-831300
						オットーボック	4R60
						ブラッチフォード	019145
						ラボック	C0300
						ラボック	C0350
						徳林	TSC-WC
						徳林	TWP-C2
P3040101C	チューブ	φ22チューブ	ピラミッド(メス)	チューブと他端が - ピラミッド(メス)による接続		オットーボック	2R41=1及び2R4
						オットーボック	2R48
						ラボック	C0463
						啓愛	A1-14-15PAL
P3040102C				チューブと他端がピラミッド(オス)による接続		オズール	AJ-712010
P3040103C	チューブ		両側チューブ			ウィローウッド	PPF-130030
						ラボック	C0801
						徳林	TTC-15
P3040104C	その他			チューブと他端は様々な接続		ブラッチフォード	330129
				チューブと他端は様々な接続		ブラッチフォード	330130
P3050100C	クランプアダプタ	φ22チューブクランプアダプタ		小児用		フィラワー	124170
						フィラワー	125101
						フィラワー	125106
						ウィローウッド	PPF-130000
						オズール	AJ-342100
						オットーボック	4R66
						トウルーライフ	SCA292
						ラボック	C0461
						ラボック	C0464
						ラボック	C0468
						ラボック	C0900
						啓愛	A1-14-14PAL
						徳林	TBC-0

注)表中の空白部分はメーカーの確認が取れていないもの、また「-」の入っているものは特に記載不要であることを示す

メーカー部品名称	使用者体重制限	主な使用材料	重量	骨格構造義足部品価格	特記事項
小児用ピラミッドアダプタ	45	チタン・アルミ	41	¥28,500	
ソケットアダプター (調整ネジ付)小児用	45	アルミ	45	¥9,600	角度(片側のみ)調整
ソケットアダプター-BK子供用 DEMOUNTABLE BK 25mm	60	アルミ・カーボン	225	¥66,000	
ソケットブラグ(小児用)	45	ステンレス	55	¥19,900	角度(片側のみ)・回旋調整
ソケットジャック(小児用)	45	ステンレス	43	¥19,900	
小児用ワイヤーソケットコネクタ(大腿用)	55	アルミ	65	¥7,900	
小児用ウェッジプレート	100		10	¥600	
チューブアダプター 小児用	45/35	アルミ	140 /125	¥9,900	
傾斜角付チューブアダプター	45	アルミ	105	¥9,700	
パイロンジャック(小児用)	45	アルミ	46	¥14,200	角度・高さ
小児用(22mm径チューブ仕様)アルミピラミッドレシーバー付22mm径アルミチューブ	40	アルミ	60	¥12,900	角度・回旋
小児用チューブ	45	アルミ	104	¥28,400	
小児用チューブ	60	アルミ	119	¥5,700	
パイプ(L=400mm)(小児用 φ22)	45	アルミ	140	¥4,250	
小児用チューブ	55	アルミ	140	¥2,100	
カーボンパイプ子供用25×180mm C/FIBRE TUBE	60	カーボン	不明	¥14,200	
カーボンパイプ子供用25×300mm T-F SYSTEM CARBON TUBE	60	カーボン	不明	¥31,300	
パイロンチューブクランプ ピラミッド取付台				¥11,600	
パイロンチューブクランプ 足部取付台付				¥11,900	
パイロンチューブクランプ				¥12,800	
小児用クランプアダプタ	60	アルミ	45	¥12,800	
小児用クランプアダプタ	45	アルミ	48	¥20,000	
チューブクランプアダプター小児用	45	アルミ	45	¥9,200	
チタン子供用クランプアダプター	54	チタン	35	¥26,400	
パイプジャック(小児用)	45	アルミ	37	¥23,800	
パイプジャック(Φ30-小児用ブラグ)	45	アルミ	46	¥23,800	
傾斜ジャック(小児用)	45	アルミ	42	¥26,300	
スリーブ(小児用 Φ22-Φ30)	45	アルミ	30	¥6,050	
小児用(22mm径チューブ仕様)ピラミッドレシーバー22mm径クランプ アルミ	40	アルミ	31	¥12,100	製造中止 ただし平成28年度まで修理対応可
C.小児用クランプアダプタ	60	アルミ	90	¥7,200	

4. 足の形状をつくる外装のための部品

コード	名称	機能区分		機能概要	メーカー推奨 適応活動レ ベル	メーカー名	メーカー品番	
		機能区分1	機能区分2					
P4010100	外装用部品 コネクシ ョン プレート	コネクシ ョン プレート		足部とフォームカバーの接 続を容易にする			ウィローウッド	CG2L-CP
							オッターボック	2R14
							オッターボック	2R22
							ブラッチフォ ード	561068~56107
							ブラッチフォ ード	561082~56108
							ホスマー	60260
							ラボック	M12-001
							ラボック	M12-005
							ラボック	M12-007
							ラボック	M12-008
	啓愛	A1-15-3						
P4010201	フォームカ バー	下腿用フォーム	軟質フォーム	下腿部用軟質フォームカ バー			オッターボック	6R6
							ラボック	M1210
							ラボック	M1211
							高崎	TG4036
							川村義肢株式 会社	JK-F110
							徳林	TFC-EC
P4010202		下腿用フォーム	硬質フォーム	下腿部用硬質フォームカ バー			ウィローウッド	CFB-1BK
							オッターボック	6R8
							ブラッチフォ ード	561014/561015
							ラボック	M1215
P4010203		下腿用フォーム	硬質フォーム 脚の形状に削り出し あり	硬質フォーム 脚の形状に削り出してある			オズール	FCX0002
							オッターボック	6R18
							トウルーライ フ	SEC201
							トウルーライ フ	SEC202
P4010301		股・大腿用フォーム	軟質フォーム	軟質フォーム			ラボック	M1201
							ラボック	M1202
							ラボック	M1207
							徳林	TFC-0A
							オッターボック	3R48
P4010302		股・大腿用フォーム	軟質フォーム 脚の形状に削り出し あり	軟質フォーム 脚の形状に削り出してある			オッターボック	3R24
							オッターボック	3R6
							オッターボック	3S106
							オッターボック	3S107
							オッターボック	3S26
							オッターボック	3S27
							ナプテスコ	N-F111
							ブラッチフォ ード	560029
							ブラッチフォ ード	561016/561017
							ブラッチフォ ード	561018/561019
							ブラッチフォ ード	561020
							ラボック	M1203-L
							ラボック	M1203-R
	高崎	TG4035						
P4010303		股・大腿用フォーム	硬質フォーム(大腿部 のみ)	大腿部用の硬質フォーム			ブラッチフォ ード	561051
							ブラッチフォ ード	561052
P4010304		股・大腿用フォーム	硬質フォーム(下腿部 のみ)	下腿部の硬質フォーム			ブラッチフォ ード	579819
							ブラッチフォ ード	579919
P4010305		股・大腿用フォーム	硬質フォーム(下腿部 のみ) 脚の形状に削り出し あり	硬質フォーム 脚の形状に削り出してある			Proteor	1G25-R
							Proteor	1G28
							オズール	TK-2075
P4010306		股・大腿用フォーム	硬質フォーム(下腿部 と大腿部を含む) 脚の形状に削り出し あり	硬質フォーム 大腿部から下腿部まで、脚 の形状に削り出してある			徳林	TFC-DF
P4020100	カバー	下腿用カバー		下腿部用カバー			ラボック	M1244
P4030100	ストッキング ゲ	縁取り用		フォームカバーの近位側を 固定する			オッターボック	99B15
							ラボック	M1200
							オッターボック	99B15

注)表中の空白部分はメーカーの確認が取れていないもの、また「-」の入っているものは特に記載不要であることを示す

メーカー部品名称	使用者体重制限	主な使用材料	重量	骨格構造義足部品価格	特記事項
CC2Lコネクションプレート				¥2,900	
コネクションプレート 2R8/2R31/2R54用				¥900	
コネクションキャップ 2R10/2R51/2R33用				¥2,000	
アングルフォーム(マルチフレックス用) 22~30 FAIR.ANKLE				¥6,300	
アングルフォーム(DR2用) FAIRING ANKLE DR2				¥7,100	
コネクタ				¥1,550	
ジョイントカバー(単軸足部用)				¥1,550	
ジョイントカバー(スーパーフット用)				¥6,700	
コネクションプレート(J-Foot用)				¥1,900	
コネクションプレート(J-Foot L用)				¥4,000	
コネクションキャップ				¥1,400	
フォームカバー 下腿用 軟性				¥8,800	
フォームカバー(下腿用・角型)				¥8,800	
フォームカバー(下腿用・丸型)				¥8,900	
フォームカバー(下腿用)				¥7,400	
JKフォームカバー				¥7,700	硬質のスポンジ製
EVAフォームカバー(膝離断用)				¥14,900	
BK用フォーム				¥11,300	
フォームカバー 下腿用 硬性				¥7,900	
下腿用コーンフォーム470mm TT FAIRING PTB				¥9,200	
フォームカバー(下腿用・角型・硬性)				¥8,200	
デュアルシティフォーム				¥23,200	
フォームカバー 下腿用 成形済				¥6,900	
下腿フォーム				¥20,000	
下腿フォーム				¥16,000	
フォームカバー(大腿義足用・角形)				¥19,900	
フォームカバー(大腿用、股離断用・角形)				¥19,900	
フォームカバー(空圧膝用・角型)				¥19,900	
フォームカバー(大腿用)				¥26,400	
フォームカバー 小児用				¥16,000	
フォームカバー				¥20,700	
フォームカバー				¥19,400	
フォームカバー				¥20,100	ソケット収納用の削り加工
フォームカバー				¥20,700	
フォームカバー				¥18,700	
フォームカバー 股義足・大型膝継手用				¥25,500	
フォームカバー(大腿用)				¥22,700	
四軸股離断用フォームカバー				¥36,900	
大腿用フォームカバー 左右 Sサイズ FAIRING KNEE-SHAPED SMALL				¥31,200	
大腿用フォームカバー 左右 Lサイズ FAIRING KNEE-SHAPED LARGE				¥34,000	
大腿用フォームカバー FAIRING KNEE UNSHAPED				¥38,300	
フォームカバー(大腿用、股離断用)				¥22,700	
フォームカバー(大腿用、股離断用)				¥22,700	
フォームカバー(大腿用)				¥16,500	
大腿用コーンフォーム450mm FAIRING THIGH-140x190x12				¥8,200	
大腿用コーンフォーム450mm FAIRING THIGH-100x150x12				¥7,100	
ESK大腿義足用 DISCONTINUOUS COSMESIS				¥130,100	ニーカバー含むキット
SFESK大腿義足用 DISCON. COSMESIS EUK 160H				¥110,900	ニーカバー含むキット
コスメティックカバー				¥13,800	膝継手1P50-R用1P50194-Rと組み合わせて使用
コスメティックカバー				¥23,400	膝継手1P110用
トータルニー外装用フォームカバー				¥22,700	2145と組み合わせて使用
EVA				¥17,000	
インスタントカバー				¥19,100	
縁取り用(オットーボックス99B14と併用可)				¥1,400	
縁取り用バンド(大腿・下腿兼用)				¥2,200	
縁取り用(オットーボックス99B16と併用可)				¥1,400	

4. 足の形状をつくる外装のための部品

コード	名称	機能区分		機能概要	メーカー推奨 適応活動レ ベル	メーカー名	メーカー品番
		機能区分1	機能区分2				
P4030200		股・大腿用		股・大腿用ストッキング		ラボック	M1200
						オットーボック	4R32
						オットーボック	99B14
						ラボック	M1220
P4030300		下腿用		下腿用ストッキング		ラボック	M1222
						徳林	TCS-XA
						オットーボック	99B16
						ラボック	M1230
P4040100	リアルソックス	下腿用		足先から膝周辺までの外装を足の質感に近づける		ラボック	M1232
						高崎	TTG4037
						徳林	TCS-XB
						RSLスティーパー	SKY-SIZE
						オルソヨーロッパ	U-950G
						ダウ	DSK-BK
P4040200		股・大腿用		足先から大腿部までの外装を足の質感に近づける		ダウ	DSST-BK
						ブラッチフォード	BK-RPVC
						佐藤	8-3
						佐藤	8-4
						佐藤	8-5
P4010101C	フォームカパー	下腿用フォーム	軟質フォーム	軟質フォーム		ラボック	C1210
P4010201C		股・大腿用フォーム	軟質フォーム	軟質フォーム		ラボック	C1201
P4020100C	ストッキング	股・大腿用		股・大腿用ストッキング		オットーボック	99B22

注)表中の空白部分はメーカーの確認が取れていないもの、また「ー」の入っているものは特に記載不要であることを示す

メーカー部品名称	使用者体重制限	主な使用材料	重量	骨格構造義足部品価格	特記事項
縁取り用バンド(大腿・下腿兼用)				¥2,200	
仕上キット股義足用 2枚				¥6,300	股義足用フォームカバー固定部品含む
コスメチックストッキング 2枚				¥2,100	
ストッキング(大腿用)2枚				¥2,000	
ストッキング(大腿用)2枚(踵あり)(ダブルカバーリングヤーン糸)				¥3,400	
大腿用ストッキングコンビネーション(厚手1枚+薄手2枚)				¥1,500	
コスメチックストッキング(下腿義足用)2枚				¥1,300	
ストッキング(下腿用)2枚				¥1,700	
ストッキング(下腿用)(ダブルカバーリングヤーン糸)				¥2,100	
ストッキング(下腿用)2枚				¥1,300	
下腿用ストッキングコンビネーション(厚手1枚+薄手2枚)				¥1,500	
スキナジー				¥64,600	シリコーン
足用シリコンカバー				¥11,500	販売中止 平成28年度まで修理対応
DAW SKIN (下腿用)				¥39,000	
DAW SKIN 指又付(下腿用)				¥52,800	
下腿カバー(全サイズ・全カラー) COVER				¥17,700	
下腿リアルカバー				¥36,400	
下腿リアルカバー(指なしタイプ)				¥36,400	
足先リアルソックス				¥14,300	
大腿シルスキン				¥25,500	シリコーン 販売中止 ただし平成28年度まで修理対応可
大腿カバー(全サイズ・全カラー) COVER AK				¥26,900	
Jカバー(小児下腿義足用)				¥8,800	
Jカバー(小児大腿義足用)				¥19,900	
コスメチックストッキング 小児用				¥900	

外国等における関連制度に関する調査

研究分担者 井上 剛伸 国立障害者リハビリテーションセンター研究所
福祉機器開発部長

研究要旨

補装具費支給制度は、戦後間もない昭和25年に施行され、我が国における福祉用具の公的支給制度の根幹をなす制度として位置づけられている。本研究では、現行の補装具費支給制度の種目構造を見直すにあたり、海外の給付制度の状況を把握することを目的とし、本年度は、フランスと中国の状況について調査を行った。

フランスの給付制度では、生活の自立を中心に据えた福祉用具の給付が実施されており、幅広い範囲で用具の利用が実現していることがわかった。給付にあたっては、日本よりもより詳細な用具の分類に基づいたリストが作成されており、用具の仕様や価格（もしくは上限額）が規定され、きめ細かい制度となっている事がわかった。また一方で、リストに掲載されていない福祉用具の給付も行われており、柔軟な対応も実施されていることがうかがわれた。

中国では、障害者連合が主導して全国規模の給付体制が構築され、急速に福祉用具の普及が進んでいる事がわかった。

A. 目的

補装具費支給制度は、戦後間もない昭和25年に施行され、我が国における福祉用具の公的支給制度の根幹をなす制度として位置づけられている。本制度では、現在、義肢、装具、座位保持装置、盲人安全つえ、義眼、眼鏡、補聴器、車椅子、電動車椅子、座位保持椅子（児のみ）、起立保持具（児のみ）、歩行器、頭部保持具（児のみ）、排便補助具（児のみ）、歩行補助つえ、重度障害者用意思伝達装置の16種目が設定され、支給対象となっている。これらの種目構造は、歴史的な経緯の中で構築されたものであり、車椅子と座位保持装置のように境界が曖昧で、わかりにくい点があることが指摘されている。

このような福祉用具の公的給付制度は、世界各国で存在し、それぞれの状況に応じた制度が構築され、運用されている。本研究では、現行の補装具費支給制度の種目構造を見直すにあたり、海外の給付制度の状況を把握することを目的とする。平成27年度は、英国、オランダ、デンマーク、ノルウェー、イタリ

ア、カナダ・オンタリオ州、オーストラリア・ニュー・サウス・ウェールズ州の給付制度について調査した。本年度は、フランスの詳細な状況を調査すると共に、中国の給付制度および給付品目に着いても調査した。

B. 方法

インターネット上の情報検索および、フランスについては現地での情報収集をもとに、福祉用具の公的給付制度に関する調査を実施した。給付制度では、日常生活の利用を想定したものや、教育に資する制度、雇用に資する制度などがあるが、今回は、補装具費支給制度への還元を念頭におき、日常生活での利用を想定した制度に着目することとした。

（倫理面への配慮）

本研究は、インターネットおよび現地での制度に関する情報収集であり、倫理的に配慮する点は特にない。

C. 結果

C-1. フランスの状況

1. 福祉用具給付制度の概要

フランスの社会保障制度において、福祉用具は、高齢者・障害者の別なく、自立した生活を妨げる障害を持つ人すべてを対象に、人的支援とともに給付される。金銭的な社会福祉手当と並行して給付される現物給付の一部である。

(1) 障害者数

障害は、社会福祉・家族法典 L114 条では、障害を「1つまたは複数の身体的・感覚的・知的・認知的・精神的機能の実質的または持続的または決定的な悪化、重複障害、あるいは健康上のトラブルを理由として、障害者とその環境で被る活動の制限あるいは社会生活参加における制限」と定義している¹⁾。つまり「障害＝自立した生活が困難な状況」と定義されており、行政上「障害者」としての認定を受けている人²⁾でなくとも、日常生活上で不便を余儀なくされる状況を「障害」とみなし、その解消または改善のための手だてを社会福祉の一環として講じる必要を認めている。

障害の状況にある人の人数は、児童／成人／高齢者の年齢別にみると概ね以下のとおりである。

○就学年齢の障害児数：33万200人

2014年9月時点でフランス国内の就学障害児数は、33万200人であった³⁾。

○成人（20～59歳）：460万人

フランス国内において、施設ではなく自宅に住む成人（20～59歳）のうち何らかの障害があるとされる人数は460万人と見積もられている。20～59歳の人口全体の14%に相当する。2008～2009年にかけて国立統計経済研究所が実施した調査によると、①機能的な障害がある、②日常生活上、不自由とを感じる、③行政上「障害」認定を受けている、の3項目すべてに当てはまる人は、約73万人に上った（図1）。

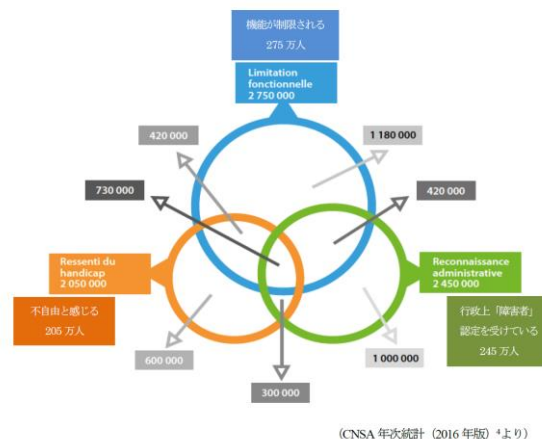


図1 フランスの障害者数（20から59歳）

○高齢者（60歳以上）：125万人

2015年の個別自立手当（Allocation Personnalisée d'Autonomie; APA、自宅に居住する高齢者で、自立した生活が困難な人への手当）受給者は125万人⁵⁾を数える。

個別自立手当（APA）は、原則的には65歳（一般的な退職年齢）以上の高齢者で、生活に必要とされる自立能力がないとされる人に対して、全国自立連帯金庫（Caisse Nationale de Solidarité pour l'Autonomie; CNSA、後述）、県、市町村が連携して情報提供と支援を行うとされている⁶⁾。ただし、法定退職年齢は、例えば1950年生まれの人の法定退職年齢は60歳、1955年以降生まれの人では62歳というように、生まれた年により異なることから、60歳以上であれば個別自立手当（APA）の申請を行うことができる。

なお、労災による障害の場合は、疾病保険金庫が永続的障害の度合いを決定し、その率に応じた補償を受ける。疾病保険の枠内での補償とともに、家族手当金庫（Caisse d'Allocation Familiale）から、廃疾手当、成人障害手当（Allocation aux Adultes Handicapés; AAH）など給与補償による補完がある⁷⁾（福祉用具については次項に述べる障害補償給付（PCH）の枠組みが適用される）。

(2) 障害補償給付（PCH）制度

福祉用具（aides techniques）は、障害のために自立した生活が困難とされる人を対象に、障害補償給付

(Prestation de Compensation du Handicap; PCH) 制度の枠内で給付される。60歳以上の場合は、個別自立手当 (APA) 制度からの給付となる。

障害補償給付 (PCH) は、障害者の権利と機会の平等、社会参加、市民生活のための2005年2月11付け法第2005-102号⁸⁾ (以下2005年法) により創設され、社会福祉・家族法典L245-1条～L245-14条⁹⁾に規定されている。以降、この法律は障害者を対象とする福祉政策の基本法となっている。

機能障害の原因・性質、年齢、生活様式にかかわらず、障害による不便を補償することを目的としたものである。行政上「障害者」認定を受けた人でなく、何らかの原因で障害を持つに至った人、日常的な動作が不自由になった高齢者など、様々な状況の人が受益できる。

運営主体は県である。障害補償給付の申請にあたっては、県障害者センター (Maison départementale des personnes handicapéesMDPH)¹⁰⁾が窓口となる。60歳以上の高齢者の場合は県議会への申請となる。

(2-1) 県障害者センター (MDPH) の役割と申請件数

県障害者センター (MDPH) は、2005年法により創設されたもので、障害者福祉に関わる従来の複数の窓口を一本化したもので、障害者関連行政手続のワンストップ窓口として機能している。センターは各県に設置されており、現在フランス国内に100か所を数える。センターでは、以下の児童・成人の障害関連の申請を受付けている。

- ・障害者カード・優先カード発行
- ・駐車許可証発行
- ・成人障害者手当 (allocation aux adultes handicapés; AAH)
- ・障害児教育手当 (allocation d'éducation de l'enfant handicapé; AEEH)
- ・障害補償給付 (prestations de compensation du handicap; PCH)
- ・就学、就職、施設入所、医療福祉サービス給付などに関する相談、情報提供

2015年の申請受付件数は27万1700件で、前年の25万1300件に比べ増加している。2014年には、申請件数全体のうち、障害補償給付 (PCH) 申請は全体の6.5%を占めている¹¹⁾。

福祉用具を必要とする人は、購入に先立ち、それが疾病保険による払い戻しの対象となるかどうかを、所属する疾病保険金庫に照会するよう勧められている。

① 疾病保険による負担が可能な製品

福祉用具を購入する場合は、医師による処方が必要となる。疾病保険による払い戻しが可能な製品については、規定の額が疾病保険金庫から払い戻される。

② 疾病保険による負担がない製品、または払い戻し額が不十分である場合

60歳未満の人は、各県に設置された県障害者センター (MDPH) に給付申請を行う。60歳以上の人は、県議会に申請を行い、必要に応じて県障害者センターに連絡をとる。いずれも福祉用具の購入前に申請を行い、県障害者センター (MDPH) の審査を受ける。

表1 申請窓口と負担枠

	60歳未満	60歳以上
申請窓口	県障害者センター (MDPH)	県議会
補装具費の負担枠	障害補償給付 (PCH)	個別自立手当 (APA)

(CNSA 全国自立連帯金庫パンフレットより)

(2-2) 障害補償給付 (PCH) 申請手続き

申請は、県障害者センター (MDPH) 所定の申請書に生活計画書、健康診断書を添えて提出する。

県障害者センター (MDPH) で申請書類が受理されると、審査を経て支給可否が決定される。

審査は、申請者が提出した書類を基に、センター内のチームが本人と話し合って個別補償計画を作成する。個別補償計画の内容は申請者本人または法定代理人に通知され、その内容が本人の希望やニーズに合致しているかどうかの検討を依頼する。検討期間は15日間設けられている。

個別補償計画に本人または法定代理人の同意が得

られた後、障害者権利自立委員会 (Commissions des droits et de l'autonomie des personnes handicapées; CDAPH) が開催され、支給可否とその内容について決定を下す。

1) 認定機関

県障害者センター (MDPH) 内に設置されている障害者権利自立委員会 (Commissions des droits et de l'autonomie des personnes handicapées; CDAPH、以下 CDAPH)¹²⁾が認定の審査を行う。CDAPH は 2005 年法の施行により県障害者センター (MDPH) とともに設置された機関である。

CDAPH は委員 23 名で構成される。委員は以下の構成員からなる。

- ・ 県の代表 4 名
- ・ 国の代表・地方保健庁代表 4 名 (医師を含む)
- ・ 疾病保険・福祉手当金庫代表 2 名
- ・ 労使代表 2 名
- ・ PTA 代表 1 名
- ・ 障害者施設の運営機関の代表 7 名
- ・ 県議会諮問委員 1 名
- ・ 障害者団体の代表 2 名

委員の 3 分の 1 は、障害者団体の代表とする¹³⁾。

CDAPH は障害者の権利に関するあらゆる決定を行う。障害補償給付 (PCH) をはじめとする社会福祉給付の支給可否の決定、障害労働者認定などのための審査を行う。

2) 認定基準

障害補償給付 (PCH) の支給基準は、社会福祉・家族法典付録 2-5¹⁴⁾に規定された基準に基づく。

給付決定は、「生活の基本的行為の 1 つを行うにあたり絶対的な困難がともなうこと、および基本的行為の少なくとも 2 つを行うことに重大な困難をともなうこと」を基準とする。「絶対的な困難」とは、自分ではその行為をまったくできないこと、「重大な困難」とは、ある行為を行うことが何とかできる、あるいは普通よりも損なったやり方でしかできない

ことであると規定されている。

困難の水準は、同年齢で障害を持たない人の行為と比較して、障害者の機能上の能力や、支援がない場合の能力を分析して決定される。また決定は、長期にわたって進行し、困難を悪化させる症状 (痛み、不快感、疲労感、緩慢さなど) も考慮されることと規定されている。

(2-3) 給付主体=全国自立連帯金庫 (CNSA)

障害補償給付 (PCH) は全国自立連帯金庫 (Caisse Nationale de Solidarité pour l'Autonomie; CNSA、以下 CNSA) が運営する。CNSA は高齢者と障害者の自立のための連帯に関する 2004 年 6 月 30 日付法第 2004-626 号¹⁵⁾により設立された公的機関で、高齢者および障害者が自立し生活の質を高めることを目的として、人的支援および技術的支援 (=福祉用具) を行う。また、福祉用具に関する情報提供、アドバイス、イノベーションについて主導的な役割を果たしている。社会福祉・家族法典第 L14-10-1 条¹⁶⁾で定義されている主な任務は以下のとおりである。

- ・ 自立した生活ができない高齢者、障害者および介護者を支援する
- ・ 年齢や障害の種類にかかわらず、全国で平等なサービスを保証する
- ・ サービス提供においてネットワーク構築、相互援助、整合化を図る
- ・ 一般向けの情報提供・啓発活動を行う
- ・ 予防策と補装具にアクセスしやすくする
- ・ 自立のための評価・研究活動を行う
- ・ 地元および全国レベルで関連機関と連携する

2015 年 12 月 28 日付の高齢化社会適合法により、「財源団体会議」が創設された。複数の財源団体が連携することにより、特に高齢者向け補装具給付の必要性評価と財源確保がより容易になった。CNSA は以下の団体と連携して活動を行う。

- ・ 疾病保険金庫
- ・ AGEFIPH (障害者職業参入基金)

- ・ FIPHFP (障害者公務参入基金)
- ・ 老齢年金金庫
- ・ 保健規制高等委員会 (Haute Autorité de Santé)
- ・ 競争消費者問題不正行為防止総局DGCCRF
- ・ 自治体
- ・ 県障害者センター (MDPH)
- ・ 民間補足保険
- ・ 高齢者・障害者支援NPOなど

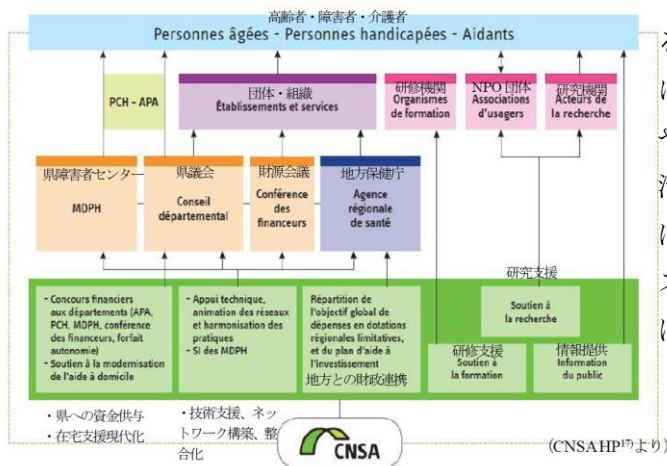


図2 CNSA と関連組織

1) CNSA による福祉用具の定義と要件

福祉用具の定義は、国際規格 NF/EN/ISO9999「福祉用具の分類と用語」にしたがい、以下の用に定義する。

障害者によって使用される、または障害者のために使用される用具、器具、機器、ソフトウェアであって、特別に製造されたものであると、汎用製品であるとは問わず、以下のうち少なくとも一つに該当するものである。

- ・ 参加のためのもの
- ・ 心身機能と構造および活動に関して、保護または支援、訓練、測定、代替するもの
- ・ 機能障害、活動制限、参加制約を予防するもの

社会福祉・家族法典 (CAPF) 付録 2-5¹⁸⁾ 第 3 章によると、障害補償給付 (PCH) は、「障害補償給付の対象となる福祉用具は、障害のために活動を制限さ

れた人のために調整または製作されたすべての器具・設備・技術的システムで、障害を補うために個人的に購入またはレンタルするもの」とされている。

2005 年法では、障害補償給付 (PCH) は、その人の生活様式と補償の必要性に応じて決定するとされている。CNSA では、障害を持つ人に障害補償給付に関する情報提供やアドバイスを行い、福祉用具の評価を行いながらスムーズに支給が行えるよう調整を行う。

高齢者については、自立できなくなるのを防止するための財源団体会議に関する 2016 年 2 月 26 日付けデクレ¹⁹⁾ 第 2016-209 号第 233-7 条では、補助設備や補装具とは、「60 歳以上の高齢者を対象として、活動が制限されることや制限を補うために調整または製作されたすべての設備・器具・装置・技術的システムやソフトウェア」と定義されている。具体的には以下の点を目的とする。

- ・ 自立した日常生活、社会生活、周囲の人との関係や本人の安全を維持する、または改善する
- ・ 介護者の作業をたすける
- ・ 自宅での生活をしやすくする、または自宅での生活ができるようにする

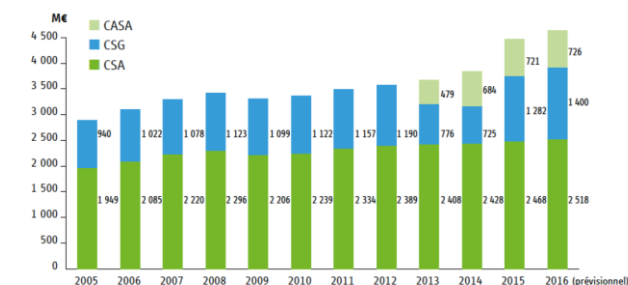
2) CNSA の財源

CNSA 独自の財源は、以下の間接税からなる。

- ・ 自立連帯拠出金 (contribution solidarité pour l'autonomie ; CSA) : 5月の祝日のうち1日を営業日と(「連帯の日」とし、この1日分の収益を企業が自立連帯拠出金として拠出するというもの。
- ・ タバコに課される間接税 (droits de consommation sur les tabacs; DCT、2015年から導入)
- ・ 一般社会拠出金 (Contribution sociale généralisée; CSG) : すべての所得に課される拠出金。CSGの一部(2012年以前は0.1%、2013年0.064%、2014年0.058%、2015年0.1%)がCNSA 財源となる。2016年以降は資産所得に課される社会徴収金がこれに代わっている。
- ・ 自立連帯追加拠出金 (Contribution additionnelle de

solidarité pour l'autonomie; CASA) : 2013年以降導入された。

これらの拠出金から得られた財源は、障害補償給付 (PCH) と個別自立手当 (APA) の給付、県障害者センターの運営 (MDPH) に充てられる。



薄い緑色 : CASA 自立連帯追加拠出金
 青色 : CSG 一般社会拠出金
 緑色 : CSA 自立連帯拠出金

(CNSA 年次統計 (2016年版) 20より)

図3 CNSAの財源

(2-4) 福祉用具の払い戻し率

疾病保険制度では、疾病保険による払い戻し対象となる製品・サービスのリスト (liste des prestations et produits remboursables ; LPPR, II で詳述) が作成されており、その内容は社会保障予算法により毎年見直されている。障害補償給付 (PCH) による補償は、このリストに掲載されている製品かどうか、また、申請者の年収により異なる。

①前年の年収が2万6,500.42ユーロ以下の場合

疾病保険の払戻対象製品・給付リスト (LPPR) に掲載されている製品については、疾病保険でカバーされない部分100%が障害補償給付 (PCH) により補償される。

LPPRに掲載されていない製品については、価格の75%を上限に障害補償給付 (PCH) により補償される。

②前年の年収が2万6,500.42ユーロを上回る場合

疾病保険の払戻対象製品・給付リスト (LPPR) に掲載されている製品については、疾病保険でカバーされない部分の80%が障害補償給付 (PCH) により補償される。

LPPRに掲載されていない製品については、価格の75%を上限に障害補償給付 (PCH) により補償される。

障害補償給付 (PCH) における受給者の負担率はその人の収入に応じて異なる。収入が2万6,500.42ユーロ以下であれば自己負担率は0%、それを上回る収入がある場合は、自己負担率20%となる。①②いずれの場合も、給付額の上限は、3年間で3,960ユーロまでと規定されている²¹⁾。

表2 福祉用具の払い戻し率

	年収 ≤ 26,500.42 €	年収 > 26,500.42 €
	PCHによる負担	PCHによる部分的負担
LPPRに掲載されている製品	疾病保険で担保されない部分を100%カバー (3年間で最高3,960ユーロ)	疾病保険で担保されない部分を80%カバー (3年間で最高3,960ユーロ)
LPPRに掲載されていない製品	価格の75%をカバー (3年間で最高3,960ユーロ)	価格の75%をカバー (3年間で最高3,960ユーロ)

(政府の運営する行政サービスサイト Service Public HP 「PCH」²²⁾を基に作成)

ただし、低所得者の場合には県障害者センターの県補償基金から特別支援措置が適用される可能性があり、ケースバイケースである。また、2016年11月以降、障害補償給付 (PCH) 申請者は、全額を支払った後に疾病保険やCNSAからの払い戻しを受けるのではなく、補装具の購入時に自己負担分のみを支払うことが可能になった。利用者が一時的に全額負担をしなければならない状況を回避するための配慮がなされている。

(2-5) 統計

1) 障害補償給付 (PCH) 受給者数

下のグラフは、障害補償給付 (PCH) の受給者数の推移を表している。緑色の線が受給者数全体の数字である。2015年時点で18万4000人となっている。受給者のうち、成人は青色線 (16万7600人/2015年)、児童はピンクの線 (1万6400人/2015年) で示されている。オレンジ色の線のACTPとは、第三者手当 (Allocation Compensatrice Tierce Personne)²³⁾の数字を示している。

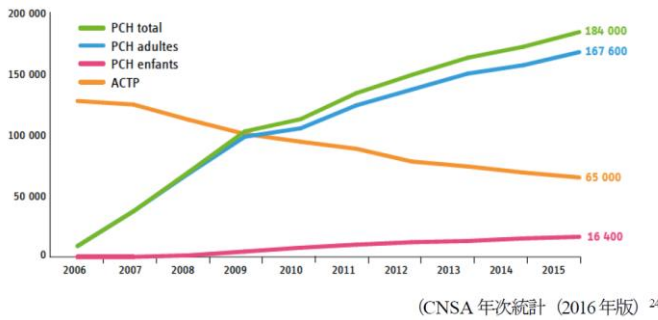
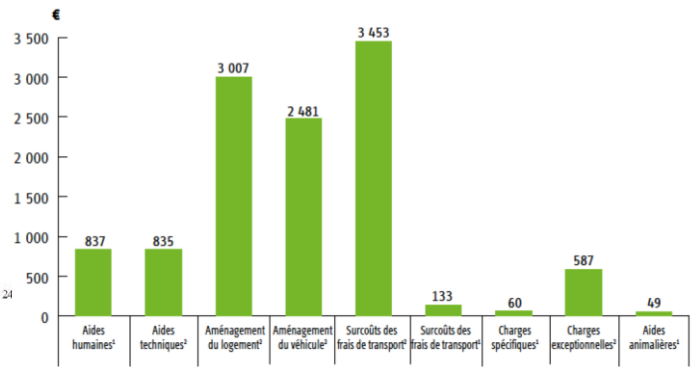


図4 障害補償給付(PCH)受給者の推移



(CNSA 年次統計 (2016年版) ²⁴より)

図6 障害補償給付(PCH)の内容別の平均給付額

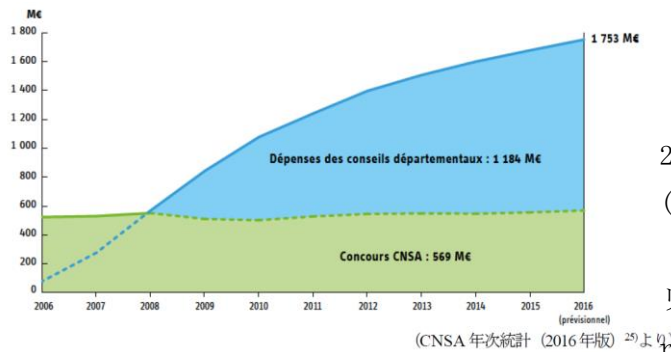


図5 障害補償給付(PCH)の給付額とその負担割合 (CNSA/県)

障害補償給付は CNSA と県から拠出される。2016年の給付総額は17億5300万ユーロで、CNSA 負担額は5億6900万ユーロ、県の負担額は11億8400万ユーロとなっている。

2) 障害補償給付 (PCH) の内容別の平均給付額

障害補償給付 (PCH) には、以下の種類がある (図6のグラフ、左から)。

- ① 人的支援 (aides humaines)
- ② 技術的支援 (aides techniques)
- ③ 住宅の改修費支援 (aménagement du logement)
- ④ 車両の改修費支援 (aménagement du véhicule)
- ⑤ 交通費超過費用 (surcoûts des frais de transport/月額)
- ⑥ 交通費超過費用 (surcoûts des frais de transport/単発)
- ⑦ 特別費用 (charges spécifiques)
- ⑧ 例外的負担 (charges exceptionnelles)
- ⑨ 動物による支援 (aides animales)

2. 義肢、装具、座位保持装置に関する調査

(1) 償還可能な製品・サービスリスト (LPPR)

疾病保険制度では、「償還可能な製品・サービスリスト (liste des produits et prestations remboursables; LPPR、以下 LPPR)」が作成されており、社会保障予算法により毎年見直しされる。LPPRは、医薬品以外の保健・医療用の製品とサービスを網羅した一覧表であり、以下の4種類の製品・サービスのリストから構成されている。

第1巻：治療用医療器具・生活補助用品・食餌療食用食品・包帯類

第2巻：義肢・装具

第3巻：埋め込み型医療機器

第4巻：車椅子類

各巻はさらに詳細カテゴリーに分類され、それぞれの製品・サービスに求められる仕様、償還が認められる製品とそのメーカー、価格、償還適用期限などが記載されている。製品によっては、購入だけでなくレンタル、部品交換、修理の場合の価格も記載される。義肢は第2巻、装具・シーティングシステムは第4巻にリストアップされている。

リスト作成手順は社会保障法 (code de la sécurité sociale) 第L165-1条²⁷⁾で規定されている。これによると、リストには、当該製品全体またはその一部についての一般的な記述、あるいはブランド名や事業者名が記載される。製品やサービスがこのリストに掲載されるためには、事前に製品仕様を遵守してい

ること、治療上の使用方法や処方・使用にあたっての条件をまもっていることが前提となる。具体的には、CEマーキングの取得など、製品規格をクリアしていることが申請に先立っての条件となる。

このためLPPR登録に先立ち、まず製品仕様の確認のため、事業者が仏医薬品・保健製品安全庁 (Agence nationale de sécurité du médicament et des produits de santé ; ANSM)²⁸⁾に対して登録申請を行う。登録申請は、リストに記載されている当該製品カテゴリーに求められる要件を満たしていることを申告するためのものである。個々の製品を区別するために、製品の詳細な記述が必要となる。製品要件への適合性の判断は、仏医薬品・保健製品安全庁が指定する認証機関によりなされる。

(1-1) リスト掲載製品・サービスの審査および疾病保険による償還額の決定の流れ

(1-1-1) 所轄機関

1) 保健機成功等委員会 (HAS)

保健規制高等委員会 (Haute Autorité de santé ; HAS) が申請窓口となる。保健規制高等委員会 (HAS) は、疾病保険制度に関する2004年8月13日付法により創設された独立行政法人で、医薬品、医療用品、医療行為、医療サービスを科学的また経済的な観点から評価し、行政機関や医療機関に勧告を行うことをその主要任務とする。また、医療施設における医療サービスのクオリティ向上を目的として、施設や医療従事者の認証も行う。

2) 審査期間 (CNEDiMITS)

保健規制高等委員会 (HAS) の内部組織である医療設備および保健行為・技術評価全国委員会 (Commission Nationale d'Évaluation des Dispositifs Médicaux, des actes et des Technologies de Santé ; CNEDiMITS、以下 CNEDiMITS) が、疾病保険による医療サービス・製品の償還制度や医療現場で行われている医療や介護行為に関する評価を行い、LPPRへの掲載可否や掲載条件などについて医療行政への勧告を行う。CNEDiMITSで審議された製品やサービスについての情報や評価は、公益と透明性の観点からすべて

オンラインで公表される²⁹⁾。構成員は、21名の医療関係者、7名の準委員、8名の諮問委員からなる。

福祉用具など、医療や介護に用いられる製品やサービスを製造・販売する事業者は、保健規制高等委員会 (HAS) に申請を行い、CNEDiMITSの審査を経て保健担当相がLPPR掲載可否を決定する。審査では、製品仕様と疾病保険金庫の運営に与える影響が考慮される。

3) 償還額・価格決定機関 (CEPS)

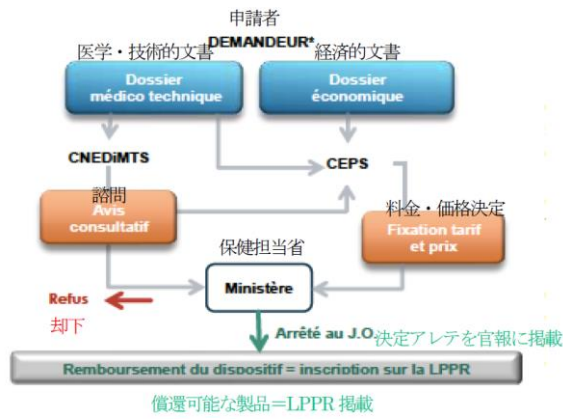
製品の償還額は、登録申請を行う事業者と保健製品経済委員会 (Comité économique des produits de santé ; CEP、以下 CEPS) との交渉により決定される。CEPSは省庁横断的組織で、保健担当省、社会保障担当省、経済省の共同所轄となっている機関である。疾病保険により負担される医薬品価格と個人使用の医療機器の料金を決定することがその主要な任務となっている。CEPSは医薬品部門と医療機器部門の2部署からなる。LPPRに掲載される製品とサービスの償還対象額や価格を保健担当省に提案する。CEPSはリスト掲載申請を行う事業者と販売量について協定を結ぶこともある。リスト登録された製品やサービスの償還による疾病保険支出について、CEPSは定期的な見直しを行う³⁰⁾。

(1-1-2) 申請手続き³¹⁾

LPPRへの掲載申請は、製品のメーカーや販売事業者が行う。申請書類は、申請者に関する書類のほか、医学・技術的文書と経済的文書の2種類からなる。医学・技術的文書はCNEDiMITS、経済的文書はCEPSが審査を行う。

初回申請または登録内容の変更申請の場合は、「期待される効用 (Service Attendu ; SA)」を主眼に審査が行われる。期待される効用が不十分と判断された場合には、再審査には「期待される効用の改善 (Amélioration du Service Attendu ; ASA)」が判断基準となる。

更新の場合は、「製品が発揮した効果 (Service Rendu ; SR)」を主眼に審査が行われる。リスト掲載



(保健規制高等委員会 (HAS) / LPPR 登録申請を行うメーカー向けガイドブック³²⁾より

図7 LPPR 掲載申請と審査の流れ

期間中に製品が発揮した効果が不十分と判断された場合には、再審査には「製品が発揮した効果の改善 (Amélioration du Service Rendu; ASR)」が判断基準となる。

料金・価格の見直し申請の場合には、手続きはCEPSによる経済的文書の審査のみとなる。

LPPR への掲載は、以下の2通りの申請が可能である。

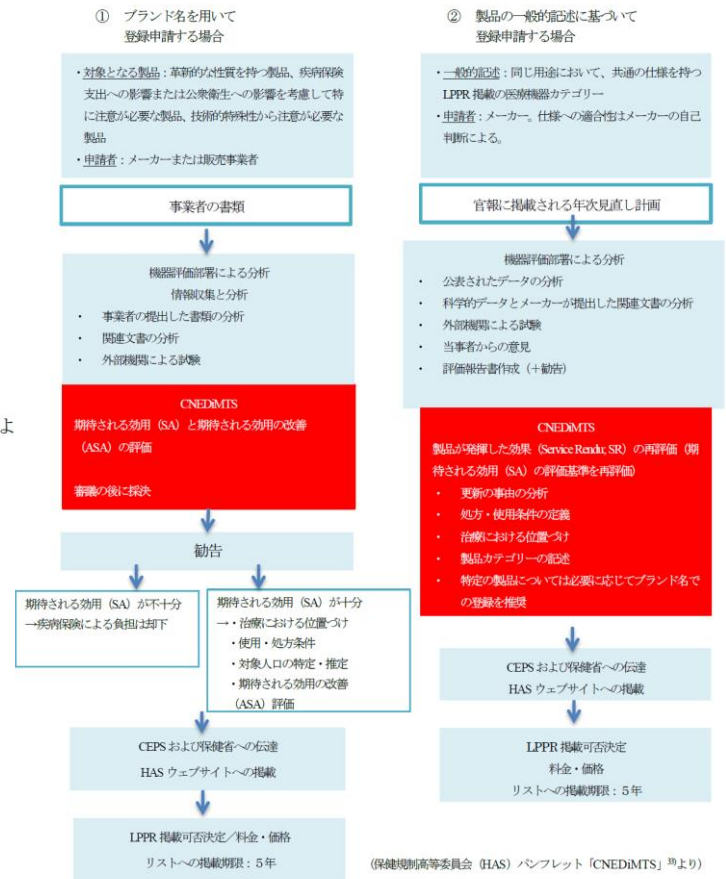
- ① 製品ブランドの掲載
- ② 製品の一般的記述の掲載

CNEDiMITS における審査は、それぞれ以下の流れとなる。

製品・サービスの料金・価格は、CNEDiMITS での審査後、CEPS での書類審査と事業者との交渉を経て決定される。事業者と料金・価格に関する協定が締結され、リストへ掲載の運びとなる。リストへの掲載期間は5年である。

CEPS では、以下の原則に基づいて審査を行う³⁴⁾。

LPPR に記載される医療サービスや製品の料金・価格の決定は、社会保障法第R165-4条および第R165-14条に基づく。ここでは、リストに記載される製品やサービスは、「発揮した効果の向上 (ASR)」と疾病保険制度の支出を抑制する効果があるものでなければならないと規定されており、技術的には「発揮した効果の向上 (ASR)」を、経済的には同等の製品・サービスに適用されている価格・料金、予測販売量、使用条件などを考慮して決定することとされ



(保健規制高等委員会 (HAS) / ハンフレット「CNEDiMITS」³³⁾より)

図8 審査の流れ

ている。製品価格やマージンの設定については、社会保障法第L.162-38条により、療法士や事業者の負担、収入、事業規模を考慮することと規定されている。

LPPR 記載のサービス・製品の料金・価格決定の3原則

- ・リストへの掲載可否は、①製品・サービスが発揮した効果の向上 (ASR)、②経済的效果の2点を考慮して決定する
- ・料金・価格の決定は製品・サービスが発揮した効果とその改善点、およびリストに既に掲載されている同等の製品やサービスに適用されている価格・料金、予測販売量、使用条件を考慮して決定する
- ・製品価格については、療法士や事業者の負担、収入、事業規模も考慮する

1) 製品カテゴリー別の価格・料金

理論的には、製品・サービスが発揮した効果に改善が見られない場合は、価格・料金を引下げることになっている。ただし、実際には、製品カテゴリーごとの登録（上述の登録方式②）が主流でブランドやメーカー名での登録（上述の登録方式①）は稀であり、新規登録にあたり製品・サービスが発揮した効果の向上（ASR）が評価されないまま、既にリストに登録されている製品・サービスの価格や料金に準ずることが多い。CEPS ではこうした問題をふまえ、ブランド名での登録を推奨することもある。この場合、疾病保険運営への影響や公衆衛生面における必要性、技術的仕様などを考慮して、その製品やサービスを継続的に監視下に置くこと（定期的にチェックを行い必要があれば事業者への指導を行う等）が多い。

従来、技術的要件が多く認可取得を義務づけられていた製品も、同様の製品カテゴリーが既に存在する場合には、ブランド名での登録ではなく同様の製品カテゴリーへの登録となることが多く、リストの類似製品と同等の価格が設定される傾向にある。こうして新規に掲載される製品の価格がリスト掲載済み製品のそれを上回らないような仕組みとなっている。社会保障支出を抑制するという国の目標は、既にリストに登録されているカテゴリーの製品については達成できていると考えられる。

また、こうしたケースでは製品カテゴリー自体の有効性を認めていることから、1つの製品カテゴリー内で、価格があまり変動しない点も問題視されている。医療機器の分野では、医薬品のように、時間が経つにつれて価格が引下げられていくという効果が見られない。定期的に製品カテゴリー自体の有効性を見直し、料金・価格の抑制を図らない限り、医療支出抑制効果が現れないという結果にもなっている。

2) イノベーションの評価

製品・サービスが発揮した効果の向上（ASR）が見られる製品については、法的な規定だけに基づいて判断するのは難しい。高価な製品・サービスについて

は、社会保障法では価格の上げ幅がどの程度まで認められるかの規定がない。製品・サービスが発揮した効果の向上（ASR）が低い製品・サービスでも、登録済みの類似製品と比較して安価であれば登録が可能となっているのに対し、パフォーマンスが高く高価な製品・サービスについては、コスト面での問題がリスト掲載へのブレーキとなる懸念がある。

こうした状況下、CEPS では技術革新を活かした製品について、3つのシナリオを想定している。

- ① 事業者の提案する価格が、既存の製品による疾病保険金庫の負担と同等またはそれ以下である場合は問題なくリストに掲載できる。
- ② 製品・サービスが発揮した効果がイノベーションを活用した革新的なものである場合は注意を要する。こうした技術的な進歩は、少しずつ、かつ頻繁に見られることが多い。革新的な製品やサービスで、普及の見込みがあり、かつ価格相応のメリットもある場合には、CEPSでは暫定的に既存の価格レベルよりも高い価格・料金を設定することがある。これにより、一定期間つまり現時点での技術が次の技術革新に凌駕されるまでの期間、高水準の価格・料金を認めている。例えばペースメーカーの料金体系の設定にはこの手法が採用されている。
- ③ 最も難しいのは、高技術・高価格の製品・サービスである。疾病保険制度の負担が大きく、それを補完する自治体にとっても重荷となる。こうした製品やサービスは、リスト掲載にあたりコスト／パフォーマンス調査が行われるが、その運用は非常にデリケートなものとなる。価格レベルと、実際にこうした製品やサービスを必要とするユーザー人口を考慮し、量的に制限を設ける傾向にある。その結果、こうした高技術・高価格の製品・サービスのリスト掲載にあたっては、事業者との交渉により販売量に関する協定を結んで条件付き掲載とし、さらに定期的なフォロー調査を実施するという慣行になっている。

3) 「販売価格上限」

製品によっては、「価格」ではなく「販売価格上限」の設定が提案されている。これは特に、より美的で性能のよい製品が好まれる義肢について言えることで、取り外しが可能な付属品や付随するサービスも「販売価格上限」まで償還可能とするケースが多い。製品に付け加えるオプションが取り外し可能かどうか、そのオプション追加の目的が審美的なものであるか、機能的なものであるか、などの点からケースバイケースで判断される。

医療機器や補装具の分野ではまた、製品だけでなくそれを取扱う／設置する／修理する専門技術者の介入が必要である。これらの専門技術者や職人、サービス事業者は、きわめて小規模な企業であることが多い。販売価格上限を設定するにあたっては、事業者の経営状況や人件費も考慮に入れる必要がある。

CEPS では、予想されるニーズに対して製品やサービスを提供できるレベルの価格・料金を設定すること、競争力のある大企業に有利に働くことを避けるような価格・料金レベルとすること、の2点に留意し、中期的な目標を設定したうえで毎年リスト見直しを行い、審査にあっている。

(2) 義肢・装具

LPPR リスト上、義肢・装具は、第2巻「義肢・装具」にリストアップされている。第2巻は以下のように整理されている。

第2巻 義肢・装具 (Orthèses et Prothèses extems)

Chapitre 1.—(ギプス、コルセットなど) 装具 (Orthèses)

Chapitre 2.—(眼鏡、コンタクトレンズなど) 眼科装具 (Optique médicale)

Chapitre 3.—補聴器類とそのメンテナンスと修理

(Appareils électroniques correcteurs de surdit , entretien et r parations pour processeurs extems)

Chapitre 4.—義肢 (Prothèses extemes non orthop diques)

Chapitre 5.—義眼と顔用装具 (Prothèses oculaires et facials)

Chapitre 6.—足用装具 (Podo-orthèses)

Chapitre 7.—歯科補綴用具 (Orthoprothèses)

義肢・装具は上肢用、下肢用など、部位ごとに整理されている。リストの p. 612-p. 657 に製品仕様が記述され、製品と料金・価格は同じくリストの p. 657-p. 830 に記載されている。

A. - Prothèse du membre sup rieur

§ 1. - Appareils types et variantes

I. Prothèses de travail (Le tarif de ces prothèses ne comprend pas le prix du moulage)

PS9 : Amputation des doigts

Code	Nomenclature	Tarif de responsabilit� en euros	Prix limite de vente au public TTC en euros	Date de fin de prise en charge
	Prothèse pour ablation totale des doigts			
PS9C01	Constituee par un avant-bras en cuir model� ou en poly�dine sur lequel est fix�e une palette m�tallique d'opposition au mougen meta-argen. Palette m�tallique gain�e ou plastifi�e	487,55	487,55	31-07-2019
PS9C02	Constituee par un avant-bras en cuir model� ou en poly�dine sur lequel sont fix�es deux branches m�talliques plastifi�es ou nickel�es, en forme de crochet, fix�es opposites avec le mougen meta-argen.	501,84	501,84	31-07-2019
	Proth�se conductrice sur l'empati permettant l'opposition avec le pouce ou les doigts restants	394,66	394,66	31-07-2019
PS9R11	Chausse de poly�rile			

PS8 : Amputation transmetacarpienne

Code	Nomenclature	Tarif de responsabilit� en euros	Prix limite de vente au public TTC en euros	Date de fin de prise en charge
	Proth�se pour ablation de tous les doigts			
PS8C01	Constituee par un avant-bras en cuir model� ou en poly�dine, sur lequel est fix�e une palette m�tallique d'opposition au mougen carpen. Palette m�tallique gain�e ou plastifi�e	487,55	487,55	31-07-2019
PS8C02	Constituee par un avant-bras en cuir model� ou en poly�dine, sur lequel sont fix�es deux branches m�talliques plastifi�es ou nickel�es, en forme de	501,84	501,84	31-07-2019

(LPPR p.659 より抜粋)

図9 義手のリストの例

(3) 座位保持装置

LPPR リスト上、座位保持装置は、第4巻「車椅子」にリストアップされている。リストの p. 1193-p. 1245 に製品リストと価格が記載されている。

掲載製品のうち、ユーザーの姿勢をサポートする製品の例を以下に挙げておく。事業者のHPを見ると、製品の仕様とともにLPPRの登録番号とともに、CEPSが設定した疾病保険による償還可能な価格上限が示されている。



CODES LPP		
Code LPP: 1265846	Appareil modulaire de verticalisation	363,74 €
Code LPP: 1207507	Appareil modulaire de verticalisation, appui frontal	35,06 €
Code LPP: 1238152	Appareil modulaire de verticalisation, jeu de roulettes	19,45 €

(Sofamed 社 HP³⁹より)

図10 リストに掲載されている製品の例1

サポートシステム (verticalisateur) DGK Medical/LSC : 車いすに装着するシステムで、パーツごとの価格が示されている。

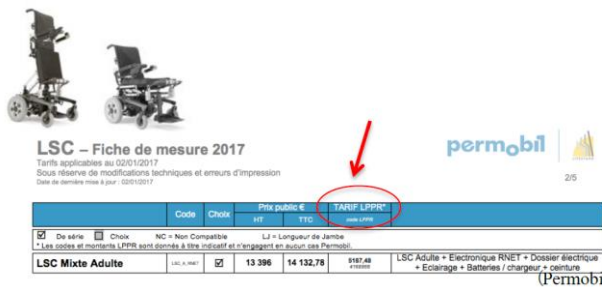


図 11 例 2 Permobil/LSC : 販売価格は 14,132.78 ユーロであるのに対し、LPPR 掲載の償還可能な価格上限は 5,187.48 ユーロとなっている。

(4) 品目表 (LPPR)

LPPR ファイルは、以下のサイトの一番下の部分 (Télécharger le document (PDF, 8.3 Mo) ³⁷⁾) からダウンロードできる。



図 12 LPPR のホームページ

C-2. 中国の状況 ³⁸⁾

中国には現在 8,502 万人の障害者がおり、その内 60%以上が福祉用具を必要としている。

これらへの福祉用具の普及を担っているのが、中国障害者連合会系列の福祉用具供給サービス機関である。このサービス機関は全国各地に設立されており、障害者に寄り添った、障害者のためのサービスを提供する、省・市・県の三つのレベルでのサービスネットワークである。障害者と社会に向け福祉用具の装備、提供、義肢および矯正用装具の装着、補聴器、弱視眼鏡の調整および需要調査、知識広報、情報提供等のサービスを提供している。

中国障害者福祉用具センターはこれらのサービス機関の中核をなす、中国障害者連合会直属の公益事業機関である。センターでは主に、福祉用具の開発、供給および推進の手配、福祉用具に関する知識の広報活動、使用に関する指導、技術研修および品質の監督、および貧困状態にある障害者が福祉機器の適合に関する支援を行っている。この 20 数年来、常に新しい分野への挑戦を続けた中国障害者福祉用具センターは、適切な福祉用具の提供、研究開発、品質の監督と検査、専門的研修など総合的な能力の向上に努めてきた結果、全国の福祉用具事業発展に関する技術資源センターとしての役割を持つようになった。国家リハビリ器具品質監督検査センター、中国障害者リハビリ協会リハビリテーション工学および福祉機器専門員会事務局はこのセンター内に設置されている。

この制度における給付品目を表 3 に示す。

D. 考察

フランスの福祉用具給付制度では、高齢者・障害者の別なく、自立した生活を妨げる障害を持つ人すべてを対象に給付されている。また、障害認定を受けていない者でも制度の利用が可能となっている。これらの点は、身体機能の障害に着目するのではなく、生活に着目した制度となっていることを示しており、重要なポイントといえる。申請窓口や負担枠は、高齢者と障害者で分かれているが、ほぼ同様な制度となっており、日本のように別制度での給付と

はなっていない。制度の運営主体は県であるが、給付主体は全国自立連帯金庫（CNSA）となっている。日本では、運営主体が市町村となっており、フランスとの相違点である。給付にあたっては、「償還可能な製品・サービスリスト（LPPR）」が作成されており、社会保障予算法により毎年見直しされる。LPPRは、医薬品以外の保健・医療用の製品とサービスを網羅した一覧表であり、以下の4種類の製品・サービスのリストから構成されている。

第1巻：治療用医療器具・生活補助用品・食餌療食用食品・包帯類

第2巻：義肢・装具

第3巻：埋め込み型医療機器

第4巻：車椅子類

各巻はさらに詳細カテゴリーに分類され、それぞれの製品・サービスに求められる仕様、償還が認められる製品とそのメーカー、価格（もしくは上限額）、償還適用期限などが記載されている。製品によっては、購入だけでなくレンタル、部品交換、修理の場合の価格も記載される。リストに掲載されていない製品も給付されているが、リスト掲載品が100%もしくは80%の償還（収入による）であるのに対し、リストに掲載されていない製品は75%の償還となっている。日本の補装具費支給制度における完成用部品に比べると、機器の仕様が記載されており、より詳細なレベルで分類されていると考えられる。また、リストへの掲載では、製品の効果についても審査対象となっており、この点は医療機器と同じ土俵で審査されている点が影響しているものと考えられる。

中国では、中国障害者連合が主導して、全国に福祉用具センターが設置され、普及が進められている。省、県、市の3レベルで仕組みが整備されている点も、注目に値する。障害者数8,502万人との推計も示されており、問題意識も高いと察せられる。給付対象となる福祉用具の品目も、日本の制度と比べて、ほぼ同様な品目が挙げられており、急速に制度や仕組みが整えられていると考えられる。

E. 結論

本研究では、現行の補装具費支給制度の種目構造を見直すにあたり、海外の給付制度の状況を把握することを目的とし、本年度は、フランスと中国の状況について調査を行った。

フランスの給付制度では、生活の自立を中心に据えた福祉用具の給付が実施されており、幅広い範囲で用具の利用が実現していることがわかった。給付にあたっては、日本よりもより詳細な用具の分類に基づいたリストが作成されており、用具の仕様や価格（もしくは上限額）が規定され、きめ細かい制度となっている事がわかった。また一方で、リストに掲載されていない福祉用具の給付も行われており、柔軟な対応も実施されていることがうかがわれた。

中国では、障害者連合が主導して全国規模の給付体制が構築され、急速に福祉用具の普及が進んでいる事がわかった。

これらの状況をふまえ、次年度以降、補装具費支給制度の種目構造等の制度の見直し提案の作成に反映させる予定である。

フランスの状況調査は、ワールドインテリジェンスパートナーズジャパン株式会社への委託により実施した。

F. 参考文献

- 1) レジフランス（法律検索サイト）社会福祉・家族法典（Code de l' action sociale et des familles）
https://www.legifrance.gouv.fr/affichCode.do;jsessionid=C80AF3A6932DF4C9F40BD407DEFC90DC.tpdilal5v_1?idSectionTA=LEGISCTA000006157554&cidTexte=LEGITEXT000006074069&dateTexte=20170214
- 2) 障害者権利自立委員会（CDAPH、I. 2－2項参照）により障害労働者と認定された者。
- 3) CNSA 年次統計（2016）
http://www.cnsa.fr/documentation/cnsa_chiffres2016-web.pdf/MENESR, Repères et références statistiques 2015
http://cache.media.education.gouv.fr/file/2015/67/6/depp_rers_2015_454676.pdf

- 4) CNSA 年次統計 (2016)
http://www.cnsa.fr/documentation/cnsa_chiffres2016-web.pdf/ Enquête Handicap-Santé 2008-2009, volet ménages, INSEE,
<http://drees.social-sante.gouv.fr/etudes-et-statistiques/open-data/handicap-et-dependance/article/les-enquetes-handicap-sante>
- 5) CNSA 年次統計 (2016)
http://www.cnsa.fr/documentation/cnsa_chiffres2016-web.pdf / DGFIP 2015, DREES-enquête Aide sociale 2014,
<http://drees.social-sante.gouv.fr/IMG/pdf/er942.pdf>
- 6) レジフランス (法律検索サイト) 社会福祉・家族法典 (Code de l' action sociale et des familles) 社会福祉・家族法典第 L113- 1-2 条
https://www.legifrance.gouv.fr/affichCode.do;jsessionid=F2C5DEE6ECE21FB2A529C187ADD5E423.tpdila15v_1?idSectionTA=LEGISCTA000006157553&cidTexte=LEGITEXT000006074069&dateTexte=20170214
- 7) 家族手当金庫 HP
<https://www.caf.fr/aides-et-services/connaitre-vos-droits-selon-votre-situation/vous-changez-de-situation/vous-etes-en-maladie-de-longue-duree-en-accident-du-travail-ou-en-invalidite-et-vous-recevez-une-indemnisation>
- 8) Loi n° 2005-102 du 11 février 2005 pour l' égalité des droits et des chances, la participation et la citoyenneté des personnes handicapées、レジフランス (法律検索サイト)
<https://www.legifrance.gouv.fr/affichTexte.do?cidTexte=JORFTEXT00000809647>
- 9) レジフランス (法律検索サイト) 社会福祉・家族法典 (Code de l' action sociale et des familles)
https://www.legifrance.gouv.fr/affichCode.do;jsessionid=0BF20DAAFA3BE1F9D6CAB9D88DB69E2F.tpdila15v_1?idSectionTA=LEGISCTA000006157603&cidTexte=LEGITEXT000006074069&dateTexte=20170221
- 10) 県障害者センターHP <http://www.mdph.fr>
- 11) CNSA 年次統計 (2016)
http://www.cnsa.fr/documentation/cnsa_chiffres2016-web.pdf/ CNSA 月次調査 (2016) より
- 12) 県障害者センターHP による CDAPH の説明
http://www.mdph.fr/index.php?option=com_content&view=article&id=110&Itemid=81
- 13) レジフランス (法律検索サイト) 社会福祉・家族法典 (Code de l' action sociale et des familles) L241-5 条、R241-24 条
https://www.legifrance.gouv.fr/affichCode.do;jsessionid=D6EDC8130D44E51E07205CEDE97E94C1.tpdila10v_3?idSectionTA=LEGISCTA000006157598&cidTexte=LEGITEXT000006074069&dateTexte=20170222
<https://www.legifrance.gouv.fr/affichCodeArticle.do?cidTexte=LEGITEXT000006074069&idArticle=LEGITARTI000006905726&dateTexte=&categorieLien=cid>
- 14) レジフランス (法律検索サイト) 社会福祉・家族法典 (Code de l' action sociale et des familles) 付録 2-5
<https://www.legifrance.gouv.fr/affichCodeArticle.do?cidTexte=LEGITEXT000006074069&idArticle=LEGITARTI000018780363&dateTexte=&categorieLien=cid>
- 15) レジフランス (法律検索サイト) Loi n° 2004-626 du 30 juin 2004 relative à la solidarité pour l' autonomie des personnes âgées et des personnes handicapées
<https://www.legifrance.gouv.fr/affichTexte.do?cidTexte=JORFTEXT00000622485>
- 16) レジフランス (法律検索サイト) 社会福祉・家族法典 (Code de l' action sociale et des familles)
<https://www.legifrance.gouv.fr/affichCodeArticle.do?cidTexte=LEGITEXT000006074069&idArticle=LEGITARTI000006796714&dateTexte=&categorieLien=cid>
- 17) <http://www.cnsa.fr/qui-sommes-nous/missions>
- 18) レジフランス (法律検索サイト)
https://www.legifrance.gouv.fr/affichCodeArticle.do;jsessionid=DFD59BB3E30A9608E8056B1231ECD88E.tpdila11v_2?idArticle=LEGITARTI000018782324&cidTexte=LEGITEXT000006074069&dateTexte=20170131

- 19) décret n° 2016-209 du 26 février 2016 relatif à la conférence des financeurs de la prévention de la perte d'autonomie des personnes âgées
レジフランス (法律検索サイト)
<https://www.legifrance.gouv.fr/affichTexte.do?cidTexte=JORFTEXT000032112654&categorieLien=id>
- 20) CNSA 年次統計 (2016)
http://www.cnsa.fr/documentation/cnsa_chiffrescles2016-web.pdf /
- 21) Arrêté du 28 décembre 2005 fixant les montants maximaux attribuables au titre des éléments de la prestation de compensation
レジフランス (法律検索サイト)
<https://www.legifrance.gouv.fr/affichTexte.do?cidTexte=JORFTEXT00000264292>
- 22) <https://www.service-public.fr/particuliers/vosdroits/F14202>
- 23) 2005 年法による障害補償給付 (PCH) 導入以前の介護者向けの給付。障害補償給付 (PCH) は介護者 (人的支援) も含めた給付であるため、現在の第三者手当 (ACTP) 受給者は、2005 年法施行以前にこの給付を申請し継続的に受益している人の数と考えられる。
- 24) CNSA 年次統計 (2016)
http://www.cnsa.fr/documentation/cnsa_chiffrescles2016-web.pdf / 県議会ごと PCH 統計、DREES 2016
<http://drees.social-sante.gouv.fr/etudes-et-statistiques/open-data/handicap-et-dependance/le-handicap-et-la-dependance/article/donnees-concernant-la-prestation-de-compensation-du-handicap-pch-et-de-l>
- 25) CNSA 年次統計 (2016)
http://www.cnsa.fr/documentation/cnsa_chiffrescles2016-web.pdf /
- 26) CNSA 年次統計 (2016)
http://www.cnsa.fr/documentation/cnsa_chiffrescles2016-web.pdf /
- 27) レジフランス (法律検索サイト)
<https://www.legifrance.gouv.fr/affichCodeArticle.do?idArticle=LEGIARTI000029962676&cidTexte=LEGI TEXT000006073189&dateTexte=vig>
- 28) 仏医薬品・保健製品安全庁 HP
<http://ansm.sante.fr>
- 29) HAS の HP 「評価と勧告」 ページ
http://www.has-sante.fr/portail/jcms/fc_1249601/fr/evaluation-recommandation
- 30) 保健省 HP 「CEPS の任務」 より
<http://social-sante.gouv.fr/ministere/acteurs/instances-rattachees/article/ceps-comite-economique-des-produits-de-sante>
- 31) HAS の HP 「CNEDiMITS への申請」 ページより
http://www.has-sante.fr/portail/jcms/c_464498/fr/modalites-pratiques-de-depot-d-un-dossier-aupres-de-la-cnedimts
- 32) 保健規制高等委員会 (HAS) HP 「メーカー向けガイドブック」 (2016 年 1 月版) より
http://www.has-sante.fr/portail/upload/docs/application/pdf/2016-01/guide_fabricant_2016_01_11_cnedimts_vd.pdf
- 33) 保健規制高等委員会 (HAS) HP 「CNEDiMITS パンフレット」 より
https://www.has-sante.fr/portail/upload/docs/application/pdf/2009-12/brochure_presentation_cnedimts_02.pdf
- 34) 保健省 HP 「医療機器の価格決定」
<http://social-sante.gouv.fr/ministere/acteurs/instances-rattachees/article/determination-des-tarifs-et-des-prix-des-dispositifs-medicaux>
- 35) Sofamed 社
<http://www.sofamed.com/verticalisateur-easystand-strapstand-p-5902.html>
- 36) Permobil 社
<http://www.permobil.com/fr/France/LifeStand/Fauteuils-electriques-LSC/>
- 37) <http://www.ameli.fr/professionnels-de-sante/directeurs-d-etablissements-de-sante/codage/liste-des-produits-et-prestations-lpp/liste-des-pro>

duits-et-prestations-lpp/consultation-et-telechargement-de-la-lpp.php

38) 中国障害者福祉用具センター,

<http://www.cjfj.org//templates/aboutus/index.aspx?nodeid=58>

G. 研究発表

(1) 論文発表

なし

(2) 学会発表

なし

H. 知的所有権の出願・登録状況

なし

表3 中国の福祉用具基本装備一覧表³⁸⁾

公布日：2011/10/18

種類	名称	参考 価格 (元)	耐 用 年 数	製品説明	適応対象	主な役割	
身体障害	義肢	足根中足義足	3000	3	国産材料で製造された義肢ソケット、継手、プリウレタンまたはゴム製義足足部、国産材料の外装カバーおよび裏地等。	上、下肢の対応部分の切断手術を受け、義肢装着の適用が認められた障害者	身体欠損部分の機能を代替または補完し、上、下肢切断手術後の身体バランスおよび外観を改善する
		果義足	3000	3			
		下腿義足	3000	3			
		膝義足	4000	3			
		大腿義足	6000	3			
		股義足	8000	3			
		手部義手	2000	3	シリコンゴム製オーダーメイド装飾手袋		
		手義手(簡易)	3000	3	国産の構成部品および装飾手袋		
		前腕義手	4000	3			
		上腕義手	6000	3			
		肩義手	8000	3			
前腕筋電義手	12000	3	国産の構成部品および装飾手袋	両側上肢切断者で、義肢装着対応部位で実際に表面筋電位信号が測定された者	義肢を装着することで、両側上肢切断者が手で掴む、握るといった機能を獲得する		
身体障害	矯正用装具	靴型装具	1000	2	国産材料のオーダーメイド製品	小児麻痺、半身不随、下半身不随の障害者、または外傷による下肢機能障害者(奇形も含む)	高さの調整および足部機能の改善
		足底装具	200	2			
		短下肢装具	600	2			
		長下肢装具	1500				
		膝装具	1000	2			
		脊椎装具	1000	2			
	頸椎装具	200	2	国産材料の汎用製品	頸椎損傷者	頸部の機能を保持し、損傷を防ぐ	
移動支援用具	手押し型車椅子	1000	3	国産介護型車椅子。材質はアルミニウム合金、介護者が押して動く	車椅子の装備が必要であるものの障害者自身に車椅子を動かす能力がないと判断される障害者	自立歩行能力を喪失した障害者が他者の助けを得て移動機能を実現することができる	
	普通型車椅子	600	3	肘かけは固定されており、車体はスチール製。	歩行に代わり車椅子の助けが必要な障害者	歩行に代わる道具であり、障害者の日常生活能力を増進する	
	多機能型車椅子	1000	3	可動型肘かけ、可動式足置き、別に障害者の具体的な状況に基づきヘッドレスト、身体の固定ベルト、レッグレスト等付属品を追加する。またリクライニング式またはティルト式等調整機能のような付属機能も有している	長時間車椅子の助けを借りながら活動するため、位置を変える必要がある、下半身不随、半身不随の障害者		
	電動四輪車椅子	10000	5	車椅子の運動方向と速度を電子制御装置で操作する。方向転換はスムーズで、身	高度下半身不随障害者で、片側の上肢機能は正常であるが、電動		運動が制限される障害者が自分で移動する機能を実現する

身体障害					体固定用シートベルトと傾き防止装置が付いている。肘掛けと足置きは取外し可能。	車椅子に頼るしかない障害者	
		手漕ぎ三輪車	1500	3	操作方法は多種多様であるが、バックギアはついていない。	下肢に障害があるが、上肢は健常で相応の体力を有する障害者	
	移動支援用具	褥瘡防止クッション	1000	2	エアークッション、形状記憶クッション、ゲルクッション	長時間車椅子に座り、自分での移動が困難な障害者	褥瘡多発部位の受ける圧力を軽減し局所の血流および酸素の供給状況を改善することで、褥瘡の発生を防止する
		歩行器	300	3	アルミ合金製で、高さの調整が可能。固定型歩行器、二輪型歩行器、四輪型歩行器が含まれる	下肢に障害があり、筋力および平衡感覚に問題があるため、歩行器の助けを借りて起立および歩行訓練を行う、また日常生活での補助が必要な障害者	歩行困難である障害者の歩行機能の一部を実現する
		松葉づえ	100	2	木製、スチール製またはアルミ合金製。高さの調節が可能。	下肢に障害があるが、上肢機能は健常である障害者	
		カナディアンクラッチ	100	2	スチール製またはアルミ合金製。高さの調節が可能。	下肢に障害があり歩行に補助器具の助けを借りる必要がある	
		移乗ボード	200	2	高強度プラスチックまたは鋼板で制作する。表面はなめらかで、摩擦力が小さい。	下半身不随等車いす利用者の移乗の補助に使用する	長期間ベッドに寝ている重度障害者の移動を助ける
		介護支援用具	介護ベッド	1500	5	手動三つ折り式。マットレス付き。	重度の肢体機能障害があり、自分一人では寝返りや起き上がることができない
	ベッドサイドレール		400	5	水平手すりとベッドガードを含む	下半身不随、半身不随の障害者	使用者のベッドからの落下を防止する。寝返りおよび起き上がる時の補助となる。
	ベッド用テーブル		300	5	高さ調整が可能	下半身不随、半身不随の障害者	長期間寝たきりの障害者が食事をするができる
	座位保持装置		150	2	折りたたみ可、角度調整可能	下半身不随、半身不随の障害者	ベッドに寝たきりになっている人の座位を保持することで、読書や食事といった日常生活を支援する
	褥瘡防止マットレス		2500	2	エアーマットレス、形状記憶スポンジマットレス	長期間寝たきりで、自立移動が困難な障害者	褥瘡多発部位の受ける圧力を軽減し局所の血流および酸素の供給状況を改善することで、褥瘡の発生を防止する
	ポータブル便座トイレ		300	3	折りたたみ可、フレーム式、背もたれ付き、スチール製。	身体機能に障害がありトイレに行くことが困難な障害者	障害者の抱えるトイレに伴う困難を解決する

		ドレナージバッグ	60		ドレーン・チューブ、採尿バッグ、外バルブで構成される	下半身不随の障害者	下半身不随障害者による尿失禁後の尿収集に使用する
身体障害	日常生活支援用具	食事支援用具	100/件	2	専用ナイフ、フォーク、スプーン、箸、皿、滑り止めマットなど	身体障害のため日常生活（食事や服を着ることなどを含む）能力が低下した障害者	障害者が自分で飲食できるように助ける
		身なり支援用具			衣服、靴、靴下を着るための支援用具		障害者が服を着ることができるよう助ける
		洗面支援用具			専用歯ブラシ、くし、ブラシなど		障害者が洗面に関して抱える困難を解決する
		日常支援用具			専用ドアノブ、調理用具、ボトルオープナー、缶オープナー、特性スイッチ等		障害者が日常生活において抱える困難を解決する
バリアフリー住宅への改造	ドアの改造	1500	10	必要に基づきドアの幅を広げる、敷居を取外す、折畳ドアを取付けるなど。スロープ（固定式スロープまたはポータブルスロープ）を設置する	障害者の必要に基づき住宅環境の改造を行う	障害者の家庭での生活状況が改善される	
	手すり	500		洗面台専用手すり、便座用手すり、シャワー用手すり、バスツールなど			
	トイレの改造	4000		改善項目として次の事柄を含む：蛇口、便座、滑り止め措置、ドアなど			
視覚障害	点字器と点筆	100	5	4行×28マス	盲人	視覚障害者用筆記用具	
	視覚障害者用文書読み上げ装置	800	3	ラジオ受信、電子書籍閲覧機能などを備えている	盲人、低視力障害者	障害者の学習および情報の収集を助ける	
	盲人用杖	60	3	アルミ合金製。折りたたみ式および直杖の二種類がある	盲人	盲人の歩行を助ける	
	光学拡大鏡	100	2	普通光学弱視眼鏡、樹脂製またはガラス製で、様々な倍数がある	低視力障害者近用（閲読等）	障害者の視力状況を改善する	
	弱視眼鏡（掛け眼鏡式）	200	2				
	弱視眼鏡（焦点調整式）	100	2				倍率は8倍以内、焦点の調整が可能
	盲人用時計	100	3	国産の電子腕時計（音声による時報）または機械式腕時計（指触式）	視覚障害者	視覚障害者が時間を計る助けとなる	
聴覚障害	光るチャイム	200	1	光を出す装置付きのドアチャイム	聴覚障害者	聴覚障害者に注意を促す	
	補聴器	1500	4	ポケット型補聴器と耳かけ型補聴器など		聴覚障害者の聴力を改善する	
	振動型アラーム	150	2	振動機能付きのアラーム装置		聴覚障害者に注意を促す	
	磁気ループアンプ	700	3	磁気ループアンプとは電磁気の原理に基づき設計された一種のアンプで、電気信号を磁界エネルギーに変換する。磁気受信機能を持つ		音声による授業および補聴器装着者の使用に適用する	

				受信機を使用する（例：補聴器の「T」または「MT」ポジション）		
コンピュータ補助用具	視覚障害者用コンピュータソフトウェア	2500	4	コンピュータ補助用具を設置する障害者の要求にコンピュータの基本設備がすでに含まれている（例：コンピュータ本体、ディスプレイ、キーボード）	6歳以上の視覚障害者	障害者のコンピュータ使用を支援する
	キーボード保護枠	500			6歳以上の身体障害者	
	特殊マウス	1250		組込み式技術を採用。日常でのコミュニケーションパートナーを音声、図形記号、文字等に転換し組み合わせ、拡大入力/出力する		知的障害者および自閉症児童といった言語コミュニケーション障害を持つグループ
	手部補助スタンド	500			コミュニケーションボード	2500
障害児	座位保持椅子	1500	3	調整機能があり、両手を置くことのできる操作台が付いている、座位保持装置	自分自身では座位を保持することができない障害児	障害児が座位を保持できるように支援する
	座位保持装置	1200	3	オーダーメイド、またはモールド型製品		
	児童用車椅子	1500	3	車椅子の基本装備に加え、各種固定装置と座位保持装置を含む	脳性まひ等が原因で長時間車椅子での生活および活動が必要な障害児	身体障害児の活動能力を改善する
	児童用起立補助スタンド	1200	3	起立訓練のリハビリ補助器具	自分自身では起立することができない障害児	障害児が自分で起立できるように支援する
障害児	児童用歩行器	400	3	固定型歩行器。スチール製またはアルミ合金製。高さ調整可能。保定装置付き。	独立歩行が困難な障害児	障害児の独立歩行を支援する
	児童用補聴器	5000	3	デジタル式補聴器、高出力または超高出力	聴覚障害児	聴覚障害児の聴力状況を改善する
	ワイヤレスFMシステム	4900	3	ワイヤレスFMの送受信装置、補聴器に接続して使用する	聴覚障害児	聴覚障害児の学習および生活用

補装具価格根拠調査内容の検討（義肢・装具・座位保持装置）

研究分担者 我澤 賢之 国立障害者リハビリテーションセンター研究所
障害福祉研究部 主任研究官
山崎 伸也 国立障害者リハビリテーションセンター研究所
義肢装具技術研究部 副義肢装具士長

研究要旨

本研究の目的は、研究の立場からこの補装具価格改定の際参考となる基礎データの仕様ならびに収集にかかるプロトコルを開発し、財源面・供給に携わる事業者の経営面の双方において持続可能な補装具供給制度に資することにある。

今回の報告書では、補装具のなかで原価計算に基づく価格設定が行われており、義肢・装具・座位保持装置について価格根拠調査検討の途中状況を報告する。当該補装具の製作事業者団体である日本義肢協会ならびに日本車椅子シーティング協会から調査事項・方法に関する意見の集約作業を行った。引き続き、価格根拠把握のための調査内容検討および調査票作成作業を進め、実際に製作事業者等を対象とした調査を進める予定である。

A. 目的

補装具費支給制度は本邦における福祉用具の公的給付の根幹をなす制度である。補装具の価格は補装具費支給基準により定められており、通常3年おきに改定の検討が行われている。

本研究の目的は、研究の立場からこの補装具価格改定の際参考となる基礎データの仕様ならびに収集にかかるプロトコルを開発し、財源面・供給に携わる事業者の経営面の双方において持続可能な補装具供給制度に資することにある。

今回の報告書では、補装具のなかで原価計算に基づく価格設定が行われており、義肢・装具・座位保持装置¹（以下、義肢等）について価格根拠調査検討の途中状況を報告する。これらの種目のうち義肢、座位保持装置については事業単体での採

算が厳しいとの見方もあり、妥当な価格設定のための有用な基礎情報を得ることは重要である²。

B. 方法

義肢・装具・座位保持装置の価格構成は、公的文書としては厚生労働省「義肢、装具及び座位保持装置に係る補装具費支給事務取扱要領」[6]に示されている。

これらの種目の価格は複数の項目に分割する形で定められている。

¹この原価計算に基づく価格設定の具体的な考え方の理論的根拠は、飯田[1]（義肢を対象）、飯田[2]（装具を対象）に示されている。これらの報告書で示された考え方および調査結果が現在の義肢・装具引いては座位保持装置の価格設定方法の基礎となっていると考えられる。

²義肢等を扱う事業者全体の対売上高経常利益率の平均（2.8%。平成24年度）については、法人企業統計調査対象の資本金1億円以下の企業（同3.2%）や製造業（同4.3）各平均との比較において低い結果となっている（我澤他[3]）。事業単体では、義肢・座位保持装置については、方法上誤差の大きい手法による統計分析研究ながら我澤、山崎[4]で採算が厳しい可能性を示している（平成20～22年度データによる推計）。また我澤他[5]では義肢・装具を扱わず座位保持装置を扱っている事業所の経常利益率にかかる調査結果平均が赤字であった（平成24年度）。

基本価格：採型（又は採寸。ただし、義肢の場合は採型のみ）使用材料費及び該当補装具の名称、型式別に設けられている基本工作に要する加工費の計

製作要素価格：材料の購入費及び当該材料を該当補装具の形態に適合するように行う加工、組み合わせ、結合の各作業によって発生する価格の計

完成用部品価格：完成用部品の購入費及び当該部品の管理等に要する経費の計

基本価格、製作要素価格は種目毎に複数の項目が設定されている（厚生労働省[7]）。義肢等補装具の価格は、身体の適用部位ならびに採型・採寸の別に基づき基本価格項目いずれか1つの価格と、必要な製作要素項目、完成用部品（それぞれ複数該当・使用がありうる）の価格が加算されることで規定される。

これらの価格項目のうち、3年に一度の価格改定の対象となるのは、基本価格ならびに製作要素価格の部分である³。これらの価格の構成要素としては下記の2つがある。

使用材料費：素材費（当該補装具材料リストによる素材購入費）、素材のロス、小物材料費

製作加工費：作業人件費（製作を遂行するために必要な正味作業時間相当人件費。給与、賞与、退職手当、法定福利費等）、作業時間の余裕割増（製作の準備、段取り、清掃、作業場の整理及び生理的余裕等の正味作業時間相当人件費）、製造間接費、管理販売経費

前掲の飯田による報告書で示された価格設定方法は、これらの費用を

$$\text{使用材料費} = \text{係数} \times \text{素材費}$$

$$\text{製作加工費} = \text{係数} \times \text{作業人件費}$$

の形で定式化している。ここで、「係数」は実態調査結果に基づき、補装具種目毎に素材費に乗じる係数と作業人件費に乗じる係数とを別個に提示している。

現行制度の枠内で妥当な価格のための価格根拠を提示するには、素材費、作業人件費ならびにそれらに対応する係数の根拠データを用意する必要がある。

本研究では、前回補装具価格の検討が行われた平成27年度価格改訂の際その一部が参考とされた、義肢・装具・座位保持装置価格根拠調査（我澤他[3]所収）のうち、素材費にかかる素材単価、作業人件費にかかる時間当たり人件費単価ならびに収支に関する調査票（本分担報告書末尾に収録）をベースに、製作事業者の団体である日本義肢協会（義肢・装具）、日本車椅子シーティング協会（座位保持装置）に調査内容および回答の容易さ・正確さを向上するための意見等を集約し、これを踏まえ新プロトコルで用いるために調査票の改訂・追加を行う。

現在まだ作業中であるが、現時点の状況についてまとめる。

（倫理面への配慮）

本研究では、個人情報を対象とした調査等は行わないため該当しない。

C. 現時点での結果

製作事業者団体からのコメントを踏まえ、研究担当者がこれを検討し、現時点では下記の点を調査票改訂の主な論点と考えている。

<素材費：素材単価について>

³ 残る完成用部品価格については、通例年度毎に厚生労働省が完成用部品の指定・変更（価格変更を含む）・削除申請受付および審査を行い、その結果を踏まえて定められている。

- ・対象素材の一部見直しが必要。
- ・前回の調査票は、凡ての調査対象素材を一様に提示しているが、対象補装具種目を示したほうが回答者にとって解りやすい。
- ・仕入れ先によって同じ素材であったとしても名称が異なる場合があるので、対応関係がわかるものを用意するとよい。

<作業人件費：人件費単価について>

実態把握に基づく人件費単価設定について

- ・前回の調査票では、現状の人件費単価を把握するため、月間ののべ作業時間とのべ人件費を記載していただき、そこから人件費単価を算出する方法を用いていた。しかし、正しい労働時間を把握するには、実測に基づく記入を検討すべきである。具体的には、調査対象事業者にエクセルに出勤時間・休憩時間及び退勤時間を1～2週間入力していただき、そこから自動計算で1か月の労働時間を推計するようにするなどの仕掛けが考えられる。
- ・「週 20 時間以上勤務」「週 20 時間未満勤務」の切り分けの見直しが必要ではないか。
- ・職種分類の見直しが必要ではないか。
適合に関わる専門職(シーティングエンジニア、義肢装具士等)とそれ以外の職種の者の給与を同一とするか、分けるかについて検討。
また前回調査票では経営者が別個に分類されているが、義肢の場合、経営者が営業等製作作業に従事する部分も大きい。専門職資格等を有する経営者と経営専従者を分けることを件乙。
- ・「のべ」の範囲がわかりにくいので、解りやすく示すべき。
- ・諸手当の記載をどう位置づければよいか前回の調査票では解りにくい。
- ・パート従業員の社会保険料負担の変化を把握できるように。

実態把握以外の方法に基づく人件費単価案について

- ・給与水準をどのくらいとするのが妥当かを検討し、そこから労働時間を考慮し人件費単価を求める方法がある。

給与水準をどのくらいと考えるについては、下記の方法が考えられる。

- ・業者が適当と考える給与を調査する。
- ・公務員、製造業平均、医療周辺職等を参考にする。
- ・品質が保たれ(あるいは向上し)かつ従事者が居つく持続性のある給与水準とする。

<収支>

- ・事業所の採算が、どのように成り立っているのか客観的に解りやすくするため、収益面について補装具種目・制度(障害福祉、医療等)別の売上情報を得られるようにしていくべき。
- ・支出について、費用の内訳(人件費、その他重要と思われる項目について)を併記するようすべき。
- ・近年社会的状況等の反映により増加を要している支出費目について、異時点間の比較調査を調査対象を絞ってでもできないか。

<「係数」の算定について>

- ・係数に含まれる、製造経費、一般管理費、支払利息、利益は最終的な価格に対して一定の割合を占めると考えて計算して求めるべきで、その割合の根拠については業者への調査をもととするという意見があった。これについて、種目別にこれを把握するための具体的な方法の検討が必要である
- ・正味作業時間外に関連し出張等の時間の把握をできれば種目別に行う(医療機関等での待機時間、使用者宅へ出張修理など)。出張修理等、種目によっては労働時間に高い比重を占めている可能性がある。

D. 考察

- ・素材単価、人件費単価実態の把握については、前回調査票をベースとしつつ、必要な修正を加えまとめる検討を考えている。
- ・あるべき人件費単価について。現状人件費単価については実態数値を元にした数値が価格改定に際し参照されている。これに対し、人件費単価については示し、実態との比較を行うことは有用と考えられる。研究上の観点から、そもそもどれぐらいが妥当かという議論はあつてしかるべきであるし、仮に実態ベースの人件費単価を価格検討の参照数値とする場合であっても、それに基づく価格変更の必要性を判断するうえで比較対象数値は重要である。
- ・いわゆる「係数」について調査すべきとの意見があつた。この点については、いかに現実で必要なデータを把握するか具体的な方法の検討が重要であると考えられる。（昭和50年代に行われた飯田[1]等の方法は調査内容が精細で回答負担が大きい。この点を考慮し、収支データを中心とする調査が我澤[3]で試みられたが誤差が大きい結果となつた。）
- ・研究当初時点の考えとしては、過去の研究（山内他[8]、我澤、山崎[9]）から正味作業時間が以前に比べ長くなつていくことが示唆されており、その背景と時間が長くなつたことを制度に反映すべきか否かに関するデータの把握を行いたいと考えていたが、今のところ有力な方法は得られていない。

E. 結論

日本義肢協会・日本車椅子シーティング協会との意見交換を更に進め、引き続き、価格根拠把握のための調査内容検討および調査票作成作業を行い、実際に製作事業者等を対象とした調査を進める予定である。

F. 引用文献

[1] 飯田卯之吉：厚生省厚生科学研究（特別研究事業）昭和53年度特別研究報告書（別冊）「補

装具の種目・構造・工作法に関する体系的研究」（主任研究者 飯田卯之吉），1979.

[2] 飯田卯之吉：厚生省厚生科学研究（特別研究事業）昭和54年度特別研究報告書「補装具の種目・構造・工作法に関する体系的研究」（主任研究者 飯田卯之吉），1980.

[3] 我澤賢之，山崎伸也，長瀬毅：分担研究報告書「義肢・装具・座位保持装置の製作費用調査」，厚生労働科学研究費補助金障害者対策総合研究事業「補装具の適切な支給実現のための制度・仕組みの提案に関する研究」（研究代表者 井上剛伸）平成26年度総括・分担研究報告書，p.23-63，http://www.rehab.go.jp/ri/kaihatsu/hosougukenkyu/doc/hosougu_soukatsubuntan_H26.pdf，(2015).

[4] 我澤賢之，山崎伸也，長瀬毅：研究分担報告書「補装具費支給制度の価格に関する課題抽出」，厚生労働科学研究費補助金障害者対策総合研究事業「利用者のニーズに基づく補装具費支給制度の改善策に関する調査研究」（研究代表者 相川孝訓）平成24年度総括・分担研究報告書，p.37-59，(2013).

[5] 我澤賢之，山崎伸也，長瀬毅：（参考）義肢・装具・座位保持装置の事業別収支・費用構成の傾向，厚生労働科学研究費補助金障害者対策総合研究事業「補装具の適切な支給実現のための制度・仕組みの提案に関する研究」（研究代表者 井上剛伸）平成27年度総括・分担研究報告書，p.95-100，http://www.rehab.go.jp/ri/kaihatsu/hosougukenkyu/doc/hosougu_soukatsubuntan_H27_with_siryu.pdf，(2016).

[6] 厚生労働省：義肢、装具及び座位保持装置に係る補装具費支給事務取扱要領，障地発第0929002号平成18年9月29日最終改正障企自発0331第1号平成27年3月31日，<http://www.mhlw.go.jp/file/06-Seisakujouhou-1220-0000-Shakaiengokyokushougaihokenfukushibu/000009-0363.pdf>，(2015).

[7] 厚生労働省：補装具の種目、購入又は修理に要する費用の額の算定等に関する基準，厚生労働省告示平成18年9月29日第528号第8次改正

平成 27 年 3 月 31 日厚生労働省告示第 202 号,
<http://www.mhlw.go.jp/file/06-Seisakujouhou-1220-0000-Shakaiengokyokushougaihokenfukushibu/0000083376.pdf>, (2015) .

[8] 山内繁他：「義肢装具の工作法等に関する調査研究報告書」，テクノエイド協会，（1988）．

[9] 我澤賢之，山崎伸也，長瀬毅：研究分担報告書「補装具費支給制度の価格に関する課題抽出」，厚生労働科学研究費補助金障害者対策総合研究事業「利用者のニーズに基づく補装具費支給制度の改善策に関する調査研究」（研究代表者 相川孝訓）平成 23 年度 総括・分担研究報告書，p. 76-116, (2012) .

G. 研究発表

1. 論文発表

なし

2. 学会発表

なし

H. 知的財産権に出願・登録状況

1. 特許取得

なし

2. 実用新案登録

なし

3. その他

なし

義肢・装具・座位保持装置製作費用等基礎調査
調査票A：人件費（移動時間を含む）・収支について

国立障害者リハビリテーションセンター研究所
山崎 健也
我澤 賢之

※本研究は、厚生労働科学研究費補助金総合研究事業（身体・知的障害者分野）「補
装具の適切な支給実現のための制度・仕組みの提案に関する研究」（研究代表者 井上 剛
伸）を受け行っております。

●事業所名・所在地・ご回答担当者様等について

貴事業所ならびに担当者様についてご記入下さい。

事業所の所在する都道府県名につ いてご記入下さい。	
ご回答事業者様事業所名	
担当者様ご氏名	
担当者様電話番号	
担当者様メールアドレス (メールご使用の場合)	

下記の細具の取扱いの有無について、取扱いのあるものに○、ないものに×をお書き下さい。

義肢	
装具	
座位保持装置	

※1つ以上に○がある場合 ー 以下の説明にお答え下さい。
 ※すべて×である場合 ー ご回答いただく箇所はごまみです。ご協力ありがとうございます。ご返送ください。
 ※お手数ですが、同封の返信用封筒もしくはメールにてご返送ください。

下記の団体に入社されている場合、○印をお書き下さい。
 日本義肢協会
 日本車いすシーティング協会

●毎月の給与等支給について

記入対象期間 2013年9月1日～9月30日

※給与計算の締め日が月末でない場合は、2013年9月30日を含む給与計算期間についてご記入下さい。例)毎月20日締めの場合 2013年9月21日～10月20日

この場合、該当する給与計算期間をご回答下さい。 ー 2013年 月 日 ～ 月 日

※対象者、対象支給がない場合は該当欄を空欄にせず「0」をご記入ください。

	1.従業員数 単位：人	2.1ヶ月間の 延べ出勤日数 単位：日	3.1ヶ月間の延べ実労働時間数 単位：時間		4.毎月支給される給与等(支給額ベース) ※賞与等は含みません。 合計(=4a+4b+4c) 単位：円			
			所定内労働時間	所定外労働時間	4a 通常労 賃支給分 (税引前。残 業含む)	4b 退職金 その他積み 立て	4c 法定福 利費	
週20時間以上勤務の方について								
a [義肢装具士] 義肢・装具・座位保持装置の製作・営 業に従事する義肢装具士について(註1・註2)								
b [その他製作従事者] 義肢・装具の製作、座位保持装 置の製作・営業に従事する義肢装具士資格を持たない 従業員について(註1・註2)								
c [管理部門] 経営者、役員ならびに経理・人事等事務 にかかる従業員について(註2)								
d 義肢・装具・座位保持装置以外の事業に従事する従 業員について								
e 会計士等事務にかかる専門技能を持つ人の雇用、 用務依頼等(註3)。								
週20時間未満勤務の方について								
f [義肢装具士] 義肢・装具・座位保持装置の製作・営 業に従事する義肢装具士について(註1・註2)								
g [その他製作従事者] 義肢・装具の製作、座位保持装 置の製作・営業に従事する義肢装具士資格を持たない 従業員について(註1・註2)								
h [管理部門] 経営者、役員ならびに経理・人事等事務 にかかる従業員について(註2)								
i 義肢・装具・座位保持装置以外の事業に従事する従 業員について								
j 会計士等事務にかかる専門技能を持つ人の雇用、 用務依頼等(註3)。								

註1 座位保持装置事業と車いす事業との間で、切り分けが困難な場合は、車いす事業を含めた数値をご記入ください。

註2 経営者で、かつ製作あるいは営業を兼務されている方(義肢装具士資格を持つ経営者の方を含みます)につきましては、管理部門の欄にご記入下さい。

註3 外部事業者との契約による場合対象1事業者につき1名としてください。月額契約はその月額を記入、決算期等で費用が異なる場合は12カ月分と決算料を
合算し12で割った額を記入してください。

●毎月の給与等支給について2

記入対象期間 2013年10月1日～10月31日

※給与計算の締め日が月末でない場合は、2013年10月31日を含む給与計算期間についてご記入下さい。例)毎月20日締めの場合 2013年10月21日～11月20日

この場合、該当する給与計算期間をご回答下さい。→ 2013年 月 日 ～ 月 日

※対象者、対象支給がない場合は該当欄に「0」をご記入ください。

	1.従業員数 単位:人	2.1ヶ月間の 延べ出勤日数 単位:日	3.1ヶ月間の延べ実労働時間数 単位:時間		4.毎月支給される給与等(支給額ベース) ※賞与等は含みません。 合計(=4a+4b+4c) 単位:円		
			所定内労働時間	所定外労働時間	4a 通常労働 賃支給分 (税引前。残 業含む)	4b 退職金 その他積み 立て	4c 法定福 利費
週20時間以上勤務の方について							
a [義肢装具士] 義肢・装具・座位保持装置の製作・営業に従事する義肢装具士について(註1・註2)							
b [その他製作従事者] 義肢・装具の製作、座位保持装置の製作・営業に従事する義肢装具士資格を持たない従業員について(註1・註2)							
c [管理部門] 経営者、役員ならびに経理・人事等事務にかかる従業員について(註2)							
d 義肢・装具・座位保持装置以外の事業に従事する従業員について							
e 会計士等事務にかかる専門技能を持つ人の雇用、用務依頼等(註3)。							
週20時間未満勤務の方について							
f [義肢装具士] 義肢・装具・座位保持装置の製作・営業に従事する義肢装具士について(註1・註2)							
g [その他製作従事者] 義肢・装具の製作、座位保持装置の製作・営業に従事する義肢装具士資格を持たない従業員について(註1・註2)							
h [管理部門] 経営者、役員ならびに経理・人事等事務にかかる従業員について(註2)							
i 義肢・装具・座位保持装置以外の事業に従事する従業員について							
j 会計士等事務にかかる専門技能を持つ人の雇用、用務依頼等(註3)。							

註1 座位保持装置事業と車いす事業との間で、切り分けが困難な場合は、車いす事業を含めた数値をご記入ください。

註2 経営者で、かつ製作あるいは営業を兼務されている方(義肢装具士資格を持つ経営者の方を含みます)につきましては、管理部門の欄にご記入下さい。

註3 外部事業者との契約による場合対象1事業者につき1名としてください。月額契約はその月額を記入、決算期等で費用が異なる場合は12カ月分と決算料を合算し12で割った額を記入してください。

●賞与について

記入対象期間 2012年10月1日を含む貴事業所の会計期間

例) 会計期間が1月1日～12月31日の事業所の場合 → 記入対象期間は2012年1月1日～2012年12月1日

会計期間が4月1日～3月31日の事業所の場合 → 記入対象期間は2012年4月1日～2013年3月31日

会計期間が11月1日～10月31日の事業所の場合 → 記入対象期間は2012年11月1日～2013年10月31日

※対象者、対象支給がない場合は該当欄に「0」をご記入ください。

	1.賞与の支給対象となつた従業員数 単位:人	2.対象期間における賞与の支給額 単位:円
週20時間以上勤務の方について		
a [義肢装具士] 義肢・装具・座位保持装置の製作・営業に従事する義肢装具士について(註1・註2)		
b [その他製作従事者] 義肢・装具の製作、座位保持装置の製作・営業に従事する義肢装具士資格を持たない従業員について(註1・註2)		
c [管理部門] 経営者、役員ならびに経理・人事等事務にかかる従業員について(註2)		
d 義肢・装具・座位保持装置以外の事業に従事する従業員について		
e 会計士等事務にかかる専門技能を持つ人の雇用、用務依頼等。		
週20時間未満勤務の方について		
f [義肢装具士] 義肢・装具・座位保持装置の製作・営業に従事する義肢装具士について(註1・註2)		
g [その他製作従事者] 義肢・装具の製作、座位保持装置の製作・営業に従事する義肢装具士資格を持たない従業員について(註1・註2)		
h [管理部門] 経営者、役員ならびに経理・人事等事務にかかる従業員について(註2)		
i 義肢・装具・座位保持装置以外の事業に従事する従業員について		
j 会計士等事務にかかる専門技能を持つ人の雇用、用務依頼等。		

註1 座位保持装置事業と車いす事業との間で、切り分けが困難な場合は、車いす事業を含めた数値をご記入ください。

註2 経営者で、かつ製作あるいは営業を兼務されている方(義肢装具士資格を持つ経営者の方を含みます)につきましては、管理部門の欄にご記入下さい。

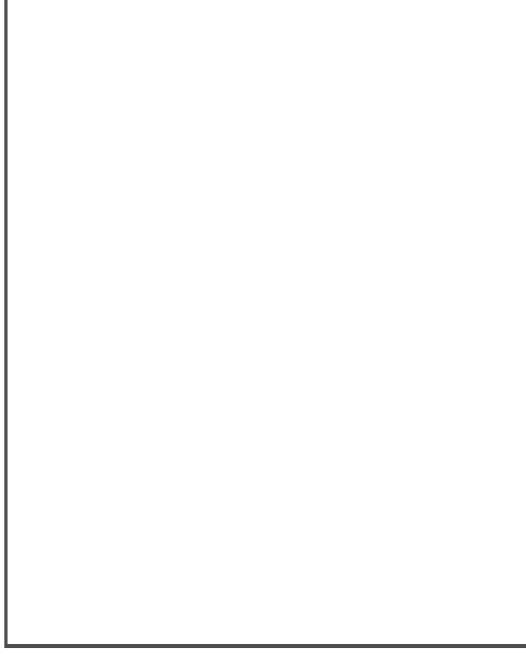
●各種社会保険適用の有無

下記の社会保険のなかで事業所に適用されているものに○印を、適用されていないものに×印をご記入ください。

健康保険	<input type="checkbox"/>
厚生年金保険	<input type="checkbox"/>
労災保険	<input type="checkbox"/>
雇用保険	<input type="checkbox"/>

●その他
義肢・装具・座位保持装置の価格制度について、ご意見等ございましたらご記入下さい。

(本問は自由記入形式です。)



ご回答いただく設問はここまでです。ご協力ありがとうございます。

義肢・装具・座位保持装置製作費用実態調査
調査票C：素材単価について

国立障害者リハビリテーションセンター研究所
山崎 伸也
我澤 賢之

※本研究は、厚生労働科学研究費障害者対策総合研究事業（身体・知的等障害分野）「補装具の適切な支給実現のための制度・仕組みの提案に関する研究」（研究代表者 井上 剛伸）を受け行っております。

●事業所名・所在地・ご回答担当者様等について

貴事業所ならびに担当者様についてご記入下さい。

事業所の所在する都道府県名についてご記入下さい。	
ご回答事業者様事業所名	
担当者様ご氏名	
担当者様電話番号	
担当者様メールアドレス	

下記の団体に加入されている場合、○印をお書き下さい。

日本義肢協会	
日本車いすシーティング協会	

素材単価に関する調査

貴事業所での購入価格(単価)についてご記入ください。調査票に挙げた3つの時点のうち記入可能な凡ての時点についてご回答をお願いします。

※義肢・装具製作事業者の方、座位保持装置製作事業者の方、共通の調査票となっております。取り扱いはある素材についてのみご回答ください。

(お取り扱いのない品についてはご回答いただく必要はありません。その場合該当欄を空欄としておいてください。)

※価格の変動率に関心がありますので、各時点ともサイズ・仕様など同等のものご記入ください。

※単位については、回答が難しい場合適宜ご修正ください。その場合、修正したことがわかりやすいよう、単位欄のセルの背景を着色するなどしてください。

なお各時点の単位は、同一のものにそろえていただけますようお願いいたします。

※価格については、「消費税別(税抜)価格」をお書きください。(もし税別の記入が困難などございましたら、表の備考欄にその旨お書きください。)

素材名	備考欄 サイズ・仕様など特記すべき点がございましたら、ご記入ください。	平成26年4月～9月の期間中のいずれかの時点での購入価格(税別)にご記入ください。	単位	平成23年10月～24年3月の期間中のいずれかの時点での購入価格(税別)にご記入ください。	単位	平成21年10月～22年3月の期間中のいずれかの時点での購入価格(税別)にご記入ください。	単位
1 情報カード			円/枚		円/枚		円/枚
2 投影図用紙			円/枚		円/枚		円/枚
3 コピー鉛筆			円/本		円/本		円/本
4 水性ペン			円/本		円/本		円/本
5 両面テープ			円/本		円/本		円/本
6 石膏(ギブス粉)(1袋25kg)			円/袋		円/袋		円/袋
7 プラスランE (1巻)			円/巻		円/巻		円/巻
8 ギブス包帯 2列(1巻)			円/巻		円/巻		円/巻
9 ギブス包帯 3列(1巻)			円/巻		円/巻		円/巻
10 アクリル樹脂硬性			円/kg		円/kg		円/kg
11 アクリル樹脂軟性			円/kg		円/kg		円/kg
12 アクリル樹脂(軟性・硬性)混合			円/kg		円/kg		円/kg
13 熱硬化性樹脂 硬性			円/kg		円/kg		円/kg
14 熱硬化性樹脂 軟性			円/kg		円/kg		円/kg
15 発泡樹脂			円/kg		円/kg		円/kg
16 ポリプロピレン 4mm			円/㎡		円/㎡		円/㎡
17 コ・ポリマー 3mm			円/㎡		円/㎡		円/㎡

素材名	備考欄 サイズ・仕様など特記すべき点がございましたら、ご記入ください。	平成26年4月～9月の期間中のいずれかの時点での購入価格(税別)にご記入ください。	単位	平成23年10月～24年3月の期間中のいずれかの時点での購入価格(税別)にご記入ください。	単位	平成21年10月～22年3月の期間中のいずれかの時点での購入価格(税別)にご記入ください。	単位
18 サブ・オルソレン 3mm			円/㎡		円/㎡		円/㎡
19 オルソレン 3mm			円/㎡		円/㎡		円/㎡
20 トレッククリア 3mm			円/㎡		円/㎡		円/㎡
21 アセトン・シンナー類			円/㎡		円/㎡		円/㎡
22 PVA シート			円/㎡		円/㎡		円/㎡
23 PVA 4"			円/枚		円/枚		円/枚
24 PVA 6"			円/枚		円/枚		円/枚
25 PVA 8"			円/枚		円/枚		円/枚
26 PVA 10"			円/枚		円/枚		円/枚
27 PVA 12"			円/枚		円/枚		円/枚
28 ナイロンストッキネット 2"			円/kg		円/kg		円/kg
29 ナイロンストッキネット 3"			円/kg		円/kg		円/kg
30 ナイロンストッキネット 4"			円/kg		円/kg		円/kg
31 ナイロンストッキネット 10"			円/kg		円/kg		円/kg
32 ストッキング			円/kg		円/kg		円/kg
33 Vマット(1m幅)			円/m		円/m		円/m
34 テトロソフェルト(1m幅)			円/m		円/m		円/m
35 トレカクロス25mm			円/m		円/m		円/m
36 トレカクロス50mm			円/m		円/m		円/m
37 カーボンストッキネット 3インチ			円/m		円/m		円/m
38 カーボンストッキネット 4インチ			円/m		円/m		円/m
39 カーボンストッキネット 5インチ			円/m		円/m		円/m
40 カーボンストッキネット 6インチ			円/m		円/m		円/m
41 カーボンストッキネット 8インチ			円/m		円/m		円/m

素材名	備考欄 サイズ・仕様など特記すべき点がございましたら、ご記入ください。	平成26年4月～9月の期間中のいずれかの時点での購入価格(税別)にご記入ください。	単位	平成23年10月～24年3月の期間中のいずれかの時点での購入価格(税別)にご記入ください。	単位	平成21年10月～22年3月の期間中のいずれかの時点での購入価格(税別)にご記入ください。	単位
42 カーボンシート材			円/㎡		円/㎡		円/㎡
43 カーボン帯状のもの(2.5cm幅)			円/m		円/m		円/m
44 カーボン帯状のもの(5cm幅)			円/m		円/m		円/m
45 グラスファイバー			円/㎡		円/㎡		円/㎡
46 クローム革			円/ds		円/ds		円/ds
47 なめし革			円/ds		円/ds		円/ds
48 スメ革			円/ds		円/ds		円/ds
49 茶利革			円/ds		円/ds		円/ds
50 合成皮革(クラリーノ等)			円/ds		円/ds		円/ds
51 木ブロック			円/個		円/個		円/個
52 桐材			円/m		円/m		円/m
53 アンクルブロック(ホウ材)			円/個		円/個		円/個
54 軽合金(ナマコボー) 16mm × 1m			円/本		円/本		円/本
55 半月材 厚さ2mm 幅13mm × 1m			円/本		円/本		円/本
56 PEライト5mm(1m角)			円/枚		円/枚		円/枚
57 黄スポンジ			円/枚		円/枚		円/枚
58 ピラミッドシート等滑り止めシート			円/枚		円/枚		円/枚
59 ゴム帯地(25mm幅)			円/m		円/m		円/m
60 ダクロンテープ(25mm幅)			円/m		円/m		円/m
61 ビニール管(義手・腋下部用)			円/m		円/m		円/m
62 ベルト(バックル)			円/個		円/個		円/個
63 丸環			円/個		円/個		円/個
64 フェルト			円/m		円/m		円/m

素材名	備考欄 サイズ・仕様など特記すべき点がございましたら、ご記入ください。	平成26年4月～9月の期間中のいずれかの時点での購入価格(税別)にご記入ください。	単位	平成23年10月～24年3月の期間中のいずれかの時点での購入価格(税別)にご記入ください。	単位	平成21年10月～22年3月の期間中のいずれかの時点での購入価格(税別)にご記入ください。	単位
65 帆布			円/m		円/m		円/m
66 オペロン			円/m		円/m		円/m
67 パイル地			円/m		円/m		円/m
68 ※各時点でサイズ・仕様が同じものの価格をご記入ください。	布(上記以外のもの)		円/m		円/m		円/m
69 スパンデックス			円/m		円/m		円/m
70 リフト版			円/m		円/m		円/m
71 ウレタンチップ #6000 10mm			円/m		円/m		円/m
72 ウレタンチップ #6000 20mm			円/m		円/m		円/m
73 ウレタンチップ #6000 60mm			円/m		円/m		円/m
74 ウレタンチップ #8000 10mm			円/m		円/m		円/m
75 ウレタンチップ #8000 20mm			円/m		円/m		円/m
76 ウレタンチップ #8000 60mm			円/m		円/m		円/m
77 ウレタン 10mm厚			円/m		円/m		円/m
78 低反発ウレタン 15mm厚			円/m		円/m		円/m
79 ムマック 10mm厚			円/m		円/m		円/m
80 ムマック 15mm厚			円/m		円/m		円/m
81 合板 90cm x 180cm 9mm厚			円/枚		円/枚		円/枚
82 ビニールレザー			円/m		円/m		円/m
83 マジックベルト 25mm幅			円/m		円/m		円/m
84 マジックベルト 30mm幅			円/m		円/m		円/m
85 マジックベルト 38mm幅			円/m		円/m		円/m
86 マジックベルト 40mm幅			円/m		円/m		円/m
87 マジックベルト 50mm幅			円/m		円/m		円/m

素材名	備考欄 サイズ・仕様など特記すべき点がございましたら、ご記入ください。	平成26年4月～9月の期間中のいずれかの時点での購入価格(税別)にご記入ください。	単位	平成23年10月～24年3月の期間中のいずれかの時点での購入価格(税別)にご記入ください。	単位	平成21年10月～22年3月の期間中のいずれかの時点での購入価格(税別)にご記入ください。	単位
88 <small>インフラ用 上記以外の幅のもの</small> (上記以外の幅のもの)の購入がある場合、右の備考欄にサイズをお書きのうえ、価格をお書きください。			円/m		円/m		円/m
89 <small>インフラ用 上記以外の幅のもの</small> (上記以外の幅のもの)の購入がある場合、右の備考欄にサイズをお書きのうえ、価格をお書きください。			円/m		円/m		円/m
90 Wラッセル			円/m		円/m		円/m
91 エアータッチ(シングル)			円/m		円/m		円/m
92 エアータッチ(ダブル)			円/m		円/m		円/m
93 ナイロンベルト 25mm幅			円/m		円/m		円/m
94 ナイロンベルト 38mm幅			円/m		円/m		円/m
95 ナイロンベルト 50mm幅			円/m		円/m		円/m
96 ラミネート 5mm厚			円/m		円/m		円/m
97 防水シート			円/m		円/m		円/m
98 バックル 25mm幅用			円/個		円/個		円/個
99 バックル 38mm幅用			円/個		円/個		円/個
100 バックル 50mm幅用			円/個		円/個		円/個
101 アジャスター 25mm幅用			円/個		円/個		円/個
102 アジャスター 38mm幅用			円/個		円/個		円/個
103 アジャスター 50mm幅用			円/個		円/個		円/個
104 Dカン 25mm幅用			円/個		円/個		円/個
105 Dカン 38mm幅用			円/個		円/個		円/個
106 Dカン 50mm幅用			円/個		円/個		円/個
107 角カン 25mm幅用			円/個		円/個		円/個
108 角カン 38mm幅用			円/個		円/個		円/個

素材名	備考欄 サイズ・仕様など特記すべき点がございましたら、ご記入ください。	平成26年4月～9月の期間中のいずれかの時点での購入価格(税別)についてご記入ください。	単位	平成23年10月～24年3月の期間中のいずれかの時点での購入価格(税別)についてご記入ください。	単位	平成21年10月～22年3月の期間中のいずれかの時点での購入価格(税別)についてご記入ください。	単位
109 角カン 50mm幅用			円/個		円/個		円/個
110 インプレッションフォーム			円/個		円/個		円/個
111 フットプリント用紙			円/枚		円/枚		円/枚
ステンレスパイプ			円/()		円/()		円/()
112 ※各時点でサイズ・仕様が同じものの価格をご記入ください。			円/()		円/()		円/()
アルミパイプ			円/()		円/()		円/()
113 ※各時点でサイズ・仕様が同じものの価格をご記入ください。			円/()		円/()		円/()
鉄パイプ			円/()		円/()		円/()
114 ※各時点でサイズ・仕様が同じものの価格をご記入ください。			円/()		円/()		円/()
木材			円/()		円/()		円/()
115 ※各時点でサイズ・仕様が同じものの価格をご記入ください。			円/()		円/()		円/()
塗料			円/()		円/()		円/()
116 ※各時点でサイズ・仕様が同じものの価格をご記入ください。			円/()		円/()		円/()
ミンシ系			円/()		円/()		円/()
117 ※各時点でサイズ・仕様が同じものの価格をご記入ください。			円/()		円/()		円/()
麻糸			円/()		円/()		円/()
118 ※各時点でサイズ・仕様が同じものの価格をご記入ください。			円/()		円/()		円/()
スピンドル紐(ダークメン組)			円/()		円/()		円/()
119 ※各時点でサイズ・仕様が同じものの価格をご記入ください。			円/()		円/()		円/()
ボルト			円/()		円/()		円/()
120 ※各時点でサイズ・仕様が同じものの価格をご記入ください。			円/()		円/()		円/()
ナット			円/()		円/()		円/()
121 ※各時点でサイズ・仕様が同じものの価格をご記入ください。			円/()		円/()		円/()

素材名	備考欄 サイズ・仕様など特記すべき点がございましたら、ご記入ください。	平成26年4月～9月の期間中のいずれかの時点での購入価格(税別)にご記入ください。	単位	平成23年10月～24年3月の期間中のいずれかの時点での購入価格(税別)にご記入ください。	単位	平成21年10月～22年3月の期間中のいずれかの時点での購入価格(税別)にご記入ください。	単位
フッシャー 122 ※各時点でサイズ・仕様が同じものの価格をご記入ください。			円/()		円/()		円/()
スプリングフッシャー 123 ※各時点でサイズ・仕様が同じものの価格をご記入ください。			円/()		円/()		円/()

ご回答いただく設問はここまでです。ご協力もありがとうございます。

骨格構造義足完成用部品の機能区分基本機能等各属性価格の推定

研究分担者 我澤 賢之 国立障害者リハビリテーションセンター研究所
障害福祉研究部 主任研究官

研究要旨

本研究の目的は、義肢における完成用部品の選択に際し部品の比較検討の基礎となる情報のうち、特に機能と価格に関する情報を提供することにより、持続的で適切な補装具選択環境構築に資することにある。

財政状況の厳しいなか、補装具制度についても必要な人に必要な機能・属性をもつものを供給しつつ、制度を効率的な運用を行う必要がある。これに関連し、補装具供給に要するコスト情報を、その機能・その他補装具の効用・不効用と関係の深いと思われる属性と結びつけた形で示すことは重要な課題と考えられる。

本研究では、完成用部品に着目し、近年高機能・高価格化が進んでいる骨格構造義足を対象に、その具体的な機能と価格の対応状況を明らかにする。具体的には、骨格構造義足機能区分表の記載情報に基づいて、機能区分を踏まえた部品価格のちらばりの状況を確認し、部品の基本機能、その他の属性（主な材料、付加機能、メーカー推奨適応身体機能レベル）毎の推定価格を算出した。

主な結論は下記のとおりである。

- ・ 部品価格はその部品の属する機能区分やメーカー推奨適応身体機能レベルに強く影響されることが示された。ただし、現状、属性の相違を考慮しても、なお価格のちらばりがある可能性がある。
- ・ 部品の機能・性質をより解りやすく示し、それらを踏まえた価格評価を容易にするためには、機能区分表に示されている属性表示の更なる整理が必要である。具体的には、（１）主な材料と付加機能の関係を検討する、（２）付加機能のうち、ある程度一般性があり、複数の部品が持つと考えられるものについて、当該情報の表示基準を整理する、（３）メーカー推奨適応対象身体機能レベル表示方法の統一を図る、などが想定される。

本研究の成果が、直接的には、属性毎の推定価格提示によって部品価格が機能性質に見合ったものであるか（あくまで「同等の機能を有する」と思われる他の部品との比較において割高であるかそうでないかという観点によるものであり、使用効果との比較によるものではない）解りやすくなり、また今後の完成用部品制度を考えるうえで参考となる資料を提示できると考えている。

A 目的

本研究の目的は、義肢における完成用部品の選択に際し部品の比較検討の基礎となる情報のうち、特に機能と価格に関する情報を提供することにより、持続的で、適切な補装具選択環境構築に資することにある。

<背景>

近年財政状況が厳しいなか、障害福祉制度も必要な財・サービスを持続可能な形で供給する必要があると考えられる。厚生労働省の社会保障審議会障害者部会の報告書[1]も基本的な考え方の3つの柱の一つ「質の高いサービスを持続的に利用できる環境整備」において、「障害者に対して必要な支援を確実に保

障するため、サービス提供を可能な限り効率的なものとする等により、財源を確保しつつ、制度を持続可能なものとしていく必要がある。」としている。補装具制度についても必要な人に必要な機能・属性をもつものを供給しつつ、制度を効率的な運用を行うことが必要である。障害福祉制度における補装具費の総額は平成24年度から27年度の3年間の間に、決定件数自体は減少(購入・修理併せて291,059件→284,766件)購入のみではむしろ減少しているほどであるが、決定1件当たりの平均金額は増加しており(+3.4%)、金額総額については271億円→274億円と増加(+1.2%)、うち障害者自立支援法/障害者総合支援法による公費負担額は259億円→264億円と増加(+1.7%)している¹。これに関連し、補装具供給に要するコスト情報を、その機能・その他補装具の効用・不効用と関係の深いと思われる属性と結びつけた形で示すことは重要な課題と考えられる。

厚生労働省が定める基準²の補装具の価格構成要素のうち、最も頻繁に機能の選択肢が更新されているのが、義肢・装具・座位保持装置の構成要素である完成用部品である。完成用部品は、厚生労働省により認可され「完成用部品等の指定基準」に掲載された一定の機能を持つ構成部品であり、その種類数は平成28年度現在、3000点以上(うち骨格構造義足用は1211点)に上る。どの完成用部品を用いるかという選択は、その補装具の機能等に大きく影響する。また、価格面について、これらの種目の基本価格・製作要素価格や他の種目の価格が3年に一度価格の見直しが検討されるのに対し、完成用部品は通例毎年度新規指定申請や価格変更申請が行われ、またそ

¹福祉行政報告例(厚生労働省[2])より算出。

²この基準は、平成18年9月29日厚生労働省告示第528号「障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律に基づく補装具の種目、購入又は修理に要する費用の額の算定等に関する基準」(厚生労働省[3])ならびに障発0331第13号平成29年3月31日厚生労働省通知「障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律に基づく補装具の種目、購入又は修理に要する費用の額の算定等に関する基準に係る完成用部品の指定について」(厚生労働省[4])に定められている。

の価格設定水準についても原価率や輸入通関時価格(輸入部品の場合)等について確認は行われるものの価格の原案自体は完成用部品供給事業者の申請に基づいている。図1は補装具種目・構造毎の完成用部品価格の分布を平成22年10月1日適用価格と平成27年4月1日適用価格との間で比較したものである。縦軸の価格は対数変換した表示である。該当部品価格の最高値や中位値など、高くなった種目・構造も低くなった種目・構造もみられるものの、近年骨格構造義足用部品に高価格のものが収載されてきている。完成用部品全体で告示価格が100万円を超えるものは、殻構造義手電動ハンド、エルボーユニット計4品目であったのが、平成25年度以降骨格構造義足用部品における100万円を超える収載部品が現れ、高機能・高価格の部品が徐々に増えつつある³。

本研究では、補装具の機能と価格に大きく影響を与える完成用部品のうち、上記のような価格背景をもち、さらに個々の部品の持つ機能等に関する元データとして機能区分表を利用することのできる骨格構造義足用のものを対象とし、各機能区分の基本機能、その他の部品利用の効用に影響しうる各種属性(主な材料、付加機能、メーカー推奨適応身体機能レベル)毎の推定価格を算出する。

この機能区分表とは、完成用部品の機能を区分に分類し、凡ての収載骨格構造義足完成用部品について該当する機能区分ならびに、メーカーの推奨する利用者の身体機能レベル、メーカー名・型式、使用者体重制限、主な使用材料、単体重量、基準価格、メーカー保証期間、および特記事項として付加機能等の情報を、機能区分表としてまとめたものである。その初版(平成26年度版)は、厚生労働科学研究費補助金研究プロジェクト「補装具の適切な支給実現のための制度・仕組みの提案に関する研究」(平成

³福祉制度における補装具費にかかる完成用部品費を包括的に把握しまとめた統計はないと思われるが、こうした骨格構造義足完成用部品の高価格化の影響もあってか、平成24年度に障害福祉制度で支給された基準補装具の義足が1本あたり平均42.0万円であったのが、平成27年度には45.8万円(+8.9%)となっている。これは基準補装具全体の平均価格変化率+2.9%より著しく大きい値である。

25-27年度。研究代表者 井上剛伸) によって骨格構造義足部品を対象として作成された (井上他 [7]、児玉他[8])。

B. 方法

価格推定元データとして、基本的には骨格構造義足完成用部品機能区分の平成 28 年度版 (機能区分数 145、対象部品数 1211) を用いる (本総括・分担研究報告書所収「骨格構造義足完成用部品の機能区分の整備」(担当研究分担者 山崎伸也))。ただし、平成 28 年度新規収載部品については、機能区分分類に関する部品供給事業者への確認がまだできておらず、また主な材料、付加機能、メーカー推奨適応身体機能レベルの情報の表示のある部品も一部に限られることから、今回機能区分表に追加された 2 つの新たな機能区分に属する部品 (P2040305 に 1 品目、P3050104 に 2 品目の計 3 品目) 以外のものを除いた⁴。最終的な分析対象部品数は 1148 である。

価格推定方法は、次のとおりである。

- (1) 機能区分毎の部品価格の記述統計の確認
- (2) 価格分解式の推定
- (3) これらの結果の考察

(1)、(2)の方法を述べる。

B-1. (1) 機能区分毎の部品価格の記述統計の確認

機能区分毎に平均価格ならびに標準偏差、最高価格・最低価格の平均価格との乖離状況を示す。

B-2. (2) 価格分解式の推定

完成用部品価格が、次のような線形の価格分解式に分解できるものと仮定し、この式の各係数を回帰分析により推定する。

⁴ 新設機能区分に属する部品については、これを回帰分析の対象に加えても該当機能区分以外の属性の推定価格に影響を及ぼさない。一般論として、ある新設機能区分に複数の部品が該当し、かつその部品間で機能区分以外の属性該当の有無に差異がある場合、他の属性の推定価格に影響を及ぼしうる。今回の P3050104 に該当する 2 品目については現時点では機能区分以外の属性にかかる表示がないため、この問題は生じない。

(価格分解式)

完成用部品価格 y_s

$$= \sum_h \beta_{Fh} x_{Fhs} + \sum_i \beta_{Mi} x_{Mis} + \sum_j \beta_{Aj} x_{Ajs} + \sum_k \beta_{Kk} x_{Kks}$$

添え字^{5, 6}

s : 対象完成用部品の種類
(1211 種類)

h : 属性種別 1 : 機能区分
(機能区分コード P1010100, P1010200, ..., P4020100C. 145 種類)

なお、現行の機能区分は、各コードの先頭 2 文字によって下記のように分類される。

P1: 懸垂用部品

人と義足のインターフェイスとしての役割を補助する部品

P2: 股継手、膝継手、足継手、足部ならびに関連部品

生体の股関節、膝継手、足関節、足部の機能を代償する部品

i : 属性種別 2 : 主な材料

機能区分表上で主な材料が複数挙げられている場合、その組み合わせ毎に異なる属性として扱った (例: 「チタン・アルミ」、「アルミ」、「チタン」はそれぞれ異なる属性として扱う)。

(145 種類)

⁵ 添え字について、機能区分、主な材料、付加機能、メーカー推奨身体機能レベルの内容の全体像については、表 2 を参照。

⁶ 機能区分以外の属性について、統計処理上の理由から機能区分表に記載されている一部属性を取り除いて推計を行った。これは説明変数の行列の階数 (rank) ランクが全属性数を下回る、いわゆるランク落ちの防止のため行った。例えば、ある複数の属性についてそれらの属性をもつ部品が完全に一致する場合、ランク落ちが生じる。この場合回帰式の係数は不定となるため、推計することができない。これを防ぐために、機能区分を除く属性の凡てについて、説明変数行列からその属性のデータを除去した場合と除去しない場合とで階数の比較を行い、階数が一致する場合は該当属性を分析データから削除した。

j : 属性種別3: 付加機能
機能区分の基本的な機能以外の付加機能・特性など (91 種類)

k : 属性種別4: メーカー推奨適応身体機能レベル
メーカーの推奨する利用者の身体機能レベル (6 種類)。原則、米国保険制度における K レベル (K1~K4 の 4 種類。表 1 参照) による。
ただし、この他に「中程度」「活発な歩行」の K レベルによらない表示が含まれる。

変数

<被説明変数>

y_s : 第 s 番目の部品の価格 (本体価格。すなわち補装具製作事業者への税抜販売価格)

<説明変数>

説明変数は凡てダミー変数であり、各部品のもつ属性に対応する変数は 1、そうでない変数は 0 の値をとる。

x_{Fhs} : 第 s 番目の部品が機能区分 h の部品である場合 1
そうでない場合 0
現状一つの部品には一つの機能区分のみが割り当てられているため、それぞれの部品について値が 1 となる機能区分 h は必ず一つである。

x_{MIs} : 第 s 番目の部品が材料 i を主な材料とする部品である場合 1
そうでない場合 0
機能区分表上で主な材料が複数挙げられている場合、その組み合わせ毎に異なる属性として扱ったため、それぞれの部品について値が 1 となる主な材料 i は一つ、または 0 個である。

x_{Ajs} : 第 s 番目の部品が付加機能 j をもつ場合 1
そうでない場合 0
それぞれの部品について値が 1 となる付加機能の個数は 0 から複数個までを取り得る。

複数の付加機能をもつ部品については、複数の j について値が 1 となる点で、他の属性種別と説明変数の扱いが異なる。

x_{Kks} : 第 s 番目の部品についてメーカーが身体機能レベル k までの利用者を推奨適応対象としている場合 1
そうでない場合 0
それぞれの部品について値が 1 となる身体機能レベル k は一つ、または 0 個である⁷。

係数

説明変数が凡てダミー変数であることから、各係数はそれぞれの属性に起因する価格とみなすことができる。つまり、これらの係数を推定することにより、各属性の推定価格が得られる。

β_{Fh} : 機能区分 h の基本機能に起因する価格

β_{Mi} : 材料 i を主な材料とすることに起因する価格

β_{Aj} : 付加機能 j に起因する価格

β_{Kk} : 身体機能レベル k までの利用者を推奨適応対象としていることに起因する価格

なお、この価格分解式は定数項を含まず、その代わりに凡ての部品が、属性区分 1 についていずれか 1 つの機能区分についてダミー変数 x_{Fhs} の値が 1 であるよう定式化している。

推計には、機能区分毎の部品平均価格 (単純平均) の逆数を重みと加重最小二乗法を用いる。これは、部品間で価格に大幅な隔たりが見られるため、不均一分散の仮定が満たされないためである。推計のためのソフトウェアには、プログラミング言語の Python (バージョン 3.6.1) の Windows 用 64 ビット版に、下記ライブラリを追加したものを用いた。

numpy 1.12.1+mk1 行列演算に使用

⁷機能区分表上で、複数の K レベルが推奨身体機能レベルとして挙げられている場合は、最も機能の高いレベルをもとに設定した。例えば、身体機能レベル K2~K4 の利用者を推奨対象とする部品の場合、 $x_{KK1s} = x_{KK2s} = x_{KK3s} = 0$, $x_{KK4s} = 1$ と設定。

	mk1 は scipy 導入の要件のため導入
scipy 0.19.0	F 値、t 値からの確率値算出に使用
pandas 0.19.2	Excel ファイル操作に使用
xlrd 1.0.0	Excel ファイルの読み込みに使用
openpyxl 2.4.7	Excel ファイルへの書き出しに使用

(倫理面への配慮)

本研究では、個人情報を対象とした調査等を行わないため該当しない。

C. 結果

機能区分価格の記述統計ならびに各属性に起因する価格の推計結果を表 2 に示す。

C-1. (1) 機能区分毎の部品価格の記述統計の確認

表 2 の「(1) 記述統計」の欄には、各機能区分の該当部品数、平均価格ならびに、該当する部品数が 3 以上の機能区分について区分内価格のちらばりを示す数値、すなわち、「標準偏差の区分平均価格比」、「最高価格・最低価格それぞれの区分平均価格と乖離幅の区分平均価格比」を示した。

該当部品数の内訳のうち、「付加機能を持つ部品」は 166 (全部品の 14.5%)、「推奨身体機能レベル表示のある部品」は 228 (同 19.9%) であった。このうち後者に該当する部品は凡て機能区分コードが「P2」から始まるカテゴリ「股継手、膝継手、足継手、足部ならびに関連部品」に限られているが、これは機能区分表の構成上そのようになっている。同カテゴリの部品数 419 のうち約 54.4% がこれに該当する。

区分平均価格については区分間の差異が大きく、区分平均価格が 10 万円を超える機能区分のほとんどは、この「P2」で始まるカテゴリに属している。

区分内価格のちらばりについては、「区分価格の標準偏差の区分平均価格比」の区分間単純平均が 45.0% と同一区分内でもそれなりにちらばりがあることがうかがえる。図 2 は、区分平均価格と区分内価格のちらばりを示す指標の関係を示したものである。横軸は区分平均価格が対数目盛の形で示されている。

区分平均価格 6000 円～10 万円の機能区分では価格のちらばり (区分平均価格比) が特に大きく、その範囲外では価格のちらばりが比較的小さい傾向を読み取ることができる。

C-2. (2) 価格分解式の推定

表 2 の右に位置する「(2) 価格分解式推定結果」に結果が示されている。決定係数は 0.333220 ながら、F 値は有意水準 5% のもとで臨界値を越えており (対応する確率 0.1% 未満)、凡ての係数が 0 との帰無仮説を棄却できるとの結果が得られている⁸。ただし、部品の属性と価格分解式から算出される個々の部品価格を再現した値の誤差率 (= (再現値 - 実際値) ÷ 実際値) については、表 3 に示すとおり誤差率の標準偏差が 121.3%、誤差率の絶対値の平均が 48.0% と小さからぬ誤差が生じている⁹。

各属性価格の推定値は、表 2 の「当該属性による価格」に示されている。属性のうち、機能区分については全 145 区分のうち 99 (全機能区分の 68.3%) において係数が有意であった。主な材料については、全 39 項目中 12 項目 (30.8%) について係数が有意であった。「ステンレス」、「チタン・アルミ」、「アルミ」、「チタン」、「アルミ・ステンレス」、「アルミ・木」、「アルミ・カーボン」、「カーボンファイバー」、「コンポジット素材」、「シリコーン」、「プラスチック」について有意かつ正の推定価格が、「ウレタン」について有意かつ負の推定価格が得られた。付加機能については、全 89 項目中 9 項目 (10.1%) について有意かつ正の推定価格が得られた。

- ・「踵部と前支部からなるカーボン製プレートに、AP・ML 方向でのアライメント調整可能な接続部を組み合わせている」(該当部品は、足継手・足部一体型部品。以下同じ。)
- ・「足関節連動」(単軸膝継手)

⁸ 以下、有意水準については 5% を基準に「有意」か否かについて言及する。

⁹ 表 3 で誤差率の平均値は 0% にはならない。最小二乗法を用いているのに 0 にならないことは一見おかしく見えるかもしれない。「誤差率」ではなく「誤差」の平均値を算出すると 0 となる。

- ・「蛇腹構造により膝屈曲伸展時の力を軽減する」
(懸垂ベルト、ライナー)
- ・「股義足用フォームカバー固定部品含む」(ストッキング)
- ・「継手一体型」(組合わせて使う足部)
- ・「荷重応答型ブレーキ」(単軸膝継手)
- ・「下腿部の形状をしている。」(膝継手用部品(保護カバー))
- ・「センサー内蔵」(チューブ)
- ・「スライド機能付き」(クランプアダプタ)

有意でなかった項目では負の推定価格が算出された項目もあった。メーカー推奨適応身体機能レベルについては、全6項目のうち「K3」、「K4」が有意かつ正の推定価格が得られた。さらに、全標本(1148)中、メーカー推奨適応身体機能レベルについて表示のある229個の部品のみを対象として推計を行ってみた。この推計では、推計対象部品を限定したこと以外の点で、表2に示したベンチマーク推計から下記の変更を行った。

- メーカー推奨適応身体機能レベルの説明変数を1個削除する、
- 標本数が大幅に減少し自由度が低下していることから、説明変数の数を絞った。具体的には、主な材料、付加機能については、ベンチマーク推計で有意となった21属性のみを使用した。

(i) については、凡ての標本についてメーカー推奨適応身体機能レベルのいずれかの変数1つのみが1で他は0となっていることから情報に重複が生じており、ランク落ちを防止するため推奨適応身体機能レベルを示す説明変数のいずれか1つを基準となる属性として削除する必要がある。ここでは基準属性として削除する説明変数について4通り(「K1」、「K2」、「K3」、「K4」)の推計を行った。基準属性の選択は、本質的に推計結果に影響を及ぼさず、例えば決定係数、推奨適応身体機能レベルにかかる推定価格間の差や(ここでは表示していない)推計結果から算出される個々の部品価格の再現値等は全

く変わらないものの、個々の属性の推定価格の一部は異なる値となることが考えられる。

(ii) については、主な材料、付加機能に関する属性をベンチマーク同様に用いる設定で推計を行ったところ、自由度の低下からF検定において、凡ての係数が0であるとの帰無仮説を棄却できない結果となった。そこで、このような対応をした。

この推計の結果のうち、推奨適応身体機能レベル属性の推定価格に掛かる結果を表4に示す¹⁰。各属性の推定価格自体は、基準属性をK1~K4のいずれとするかによって異なる結果であったものの、K1~K4のなかで身体機能レベルの高い属性のほうが推定価格は高い結果となった。また、各身体機能レベル間の価格の差額は推計間で変わらなかった。有意となる属性は基準属性の選択によって変わるものの、「K1」、「K2」、「K3」、「K4」のいずれもが有意となる場合があることが確認された。基準属性を「K1」または「K2」とした場合は「K3」、「K4」が有意になり、基準属性を「K3」または「K4」とした場合は「K1」、「K2」が有意になるという結果を得た。

D. 考察

- ・現状、機能区分価格内での価格のちらばりがあることが確認された。これは単純に区分内価格のちらばりがあるのみならず、機能区分の基本機能とその他の属性(主な材料、付加機能、メーカー推奨適応身体機能レベル)を考慮してもなお価格のちらばりがあると考えられる。
- ・上記に関連し、部品の属性毎の推定価格は一応算出できたものの、まだ誤差が大きいと考えられる。
- ・属性のうち、主な材料、付加機能については、現在部品間(または基礎情報を提供して下さった部品供給事業者間)で十分に整合性が取れた内容になっていないことが考えられる。ある部品につ

¹⁰ (i) の措置で1個、(ii) の措置で107個説明変数を減らしたことに加え、対象標本数が減ったことから更にランク落ちの対象となる説明変数を減らす必要がある。更に5個の説明変数を減らすこととなり、最終的に「推奨適応身体機能レベル表示のある部品のみを対象とした推計」における説明変数の数は61個となった。

いて表示のある属性（例えば、付加機能の「防水加工」）が表示されていない部品が必ずしも当該属性を持っていないとは限らないと考えられる。

- 主な材料については、複数材料を使用する場合の記載基準を今後整備していくことで整合性を向上できると考えられる。また、価格として考えるためには本来材料が何かということよりも、その材料を用いることによりどういった付加機能・性質が実現されるかを考えるのが本質的であろう。今回の推計では「主な材料」を原則凡て価格算定対象候補としたが、カーボン、チタン、アルミといった材料のもつ性質からもたらされる付加機能・性質に置き換えて分析するか、それが難しい場合も追加的な付加機能・性質に直結しそうな材料に絞って推計対象とするほうが良いと考えられる。
- 付加機能については、そもそも機能区分の基本機能に含まれない機能であるため整理が難しい面もあるが、防水機能、角度調整機能などある程度の一般性が考えられる機能については表示基準を整備することで、部品の機能・性質をより適切に示すことができると考えられる。
- メーカーの推奨する適応身体機能レベルについては、価格に有意に影響を及ぼしていることが確認できた。現状、Kレベルによる表示を原則としつつも、他の表現での表示（推定価格が有意となったものはなかった）の部品や、機能区分カテゴリ「股継手、膝継手、足継手、足部ならびに関連部品」のなかでも表示のない部品等があった。特に適応身体機能レベル想定のないケースも含めて、適応身体機能レベルの表示方法を統一的なものにしていくことで、部品価格との関係が解りやすくなると思われる。
- 今回の分析では、線型モデルによる価格推定を行った。この方法は、長所として属性毎の推定価格を解りやすい形で得ることができる反面、属性毎の価格への影響の大きさが金額単位で一定という仮定が前提となる点で現実的でないかもしれない。例えば、主な材料の選択により何円価格が増減するかは、部品の大きさ（部品1個あたりの材料必

要量）等によって左右されるのが通常であろう。この点、今後の検討課題である。

- また、今回機能区分表に表示されている、部品の重さや利用者体重の上限の属性は使用しなかった。これは、前項との関連で1g（あるいは1kg）の重さの増減が価格に与える影響の大きさをどのようにモデルなのかで描写するか（例えば、線型モデルでいいのか、など）の問題、部品の重さとその重さを犠牲にして追加された付加機能等との関係を慎重に検討する必要があることなどから今回は見送った。この点も今後検討したい。

E. 結論

骨格構造義足に着目し、当該補装具用の完成用部品を対象に機能区分を踏まえた部品価格のちらばりの状況を確認し、部品の基本機能、その他の属性（主な材料、付加機能、メーカー推奨適応身体機能レベル）毎の推定価格を算出した。

主な結論は下記のとおりである。

- 部品価格はその部品の属する機能区分やメーカー推奨適応身体機能レベルに強く影響されることが示された。ただし、現状、属性の相違を考慮しても、なお価格のちらばりがある可能性がある。
- 部品の機能・性質をより解りやすく示し、それらを踏まえた価格評価を容易にするためには、機能区分表に示されている属性表示の更なる整理が必要である。具体的には、（1）主な材料と付加機能の関係を検討する、（2）付加機能のうち、ある程度一般性があり、複数の部品が持つと考えられるものについて、当該情報の表示基準を整理する、（3）メーカー推奨適応対象身体機能レベル表示方法の統一を図る、などが想定される。

本研究の成果が、直接的には、属性毎の推定価格提示によって部品の機能・属性を踏まえたうえでの価格の評価（あくまで「同等の機能を有する」と思われる他の部品との比較において割高であるかそうでないかという観点によるものであり、使用効果との比較によるものではない）をしやすくなり、また今後の完成用部品制度を考えるうえで参考となる資

料を研究の立場から提示できると考えている。また今回用いた手法は、機能区分表にその部品の効用・不効用につながる機能・属性情報に依存しており、今後の機能区分表の属性表示基準等の整備に期待したい。

今回の研究では価格分解式の形状やそこに含める属性について、十分でない点があった。今後この点を考慮し研究を進めたい。

F. 引用文献

[1] 厚生労働省社会保障審議会障害者部会：「障害者総合支援法施行3年後の見直しについて」～社会保障審議会 障害者部会 報告書～，

http://www.mhlw.go.jp/file/05-Shingikai-12601000-Seisakutoukatsukan-Sanjikanshitsu_Shakaihoshoutantou/0000107988.pdf, (2015).

[2] 厚生労働省：福祉行政報告例，

<http://www.mhlw.go.jp/toukei/list/38-1.html>, 同統計表

<http://www.e-stat.go.jp/SG1/estat/NewList.do?tid=00001034573>.

[3] 厚生労働省：平成18年9月29日厚生労働省告示第528号「障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律に基づく補装具の種目、購入又は修理に要する費用の額の算定等に関する基準」（第8次改正第8次改正平成27年3月31日厚生労働省告示第202号），

<http://www.mhlw.go.jp/file/06-Seisakujouhou-122000-00-Shakaiengokyokushougaihokenfukushibu/0000083376.pdf>, (2015).

[4] 厚生労働省：障発0331第13号平成29年3月31日厚生労働省通知「障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律に基づく補装具の種目、購入又は修理に要する費用の額の算定等に関する基準に係る完成用部品の指定について」，
<http://www.mhlw.go.jp/file/06-Seisakujouhou-122000-00-Shakaiengokyokushougaihokenfukushibu/kanseiyoubuhin.pdf>, (2010).

[5] 厚生労働省：障発1001第2号平成22年10月1日厚生労働省通知「障害者の日常生活及び社

会生活を総合的に支援するための法律に基づく補装具の種目、購入又は修理に要する費用の額の算定等に関する基準に係る完成用部品の指定について」，
<http://www.techno-aids.or.jp/mhlw/hosogul01015.pdf>, (2017).

[6] 厚生労働省：障発0331第6号平成27年3月31日厚生労働省通知「障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律に基づく補装具の種目、購入又は修理に要する費用の額の算定等に関する基準に係る完成用部品の指定について」，
http://www.techno-aids.or.jp/mhlw/03_150402.pdf, (2015).

[7] 井上剛伸，児玉義弘，山崎伸也，我澤賢之：完成用部品機能区分表—骨格構造義足—（※平成26年度既収載完成用部品に基づき作成），
http://www.rehab.go.jp/ri/kaihatsu/hosougukenkyu/doc/kinoukubun_kokkakouzougisoku_H26.pdf, (2016).

[8] 児玉義弘，山崎伸也，我澤賢之，相川孝訓：分担研究報告書「完成用部品の機能区分整備」，厚生労働科学研究費補助金障害者対策総合研究事業「補装具の適切な支給実現のための制度・仕組みの提案に関する研究」（研究代表者 井上剛伸）平成27年度 総括・分担研究報告書，
http://www.rehab.go.jp/ri/kaihatsu/hosougukenkyu/doc/hosogu_soukatsubuntan_H27_with_siryu.pdf, (2016).

G. 研究発表

1. 論文発表

なし

2. 学会発表

なし

H. 知的財産権に出願・登録状況

1. 特許取得

なし

2. 実用新案登録

なし

3. その他

なし

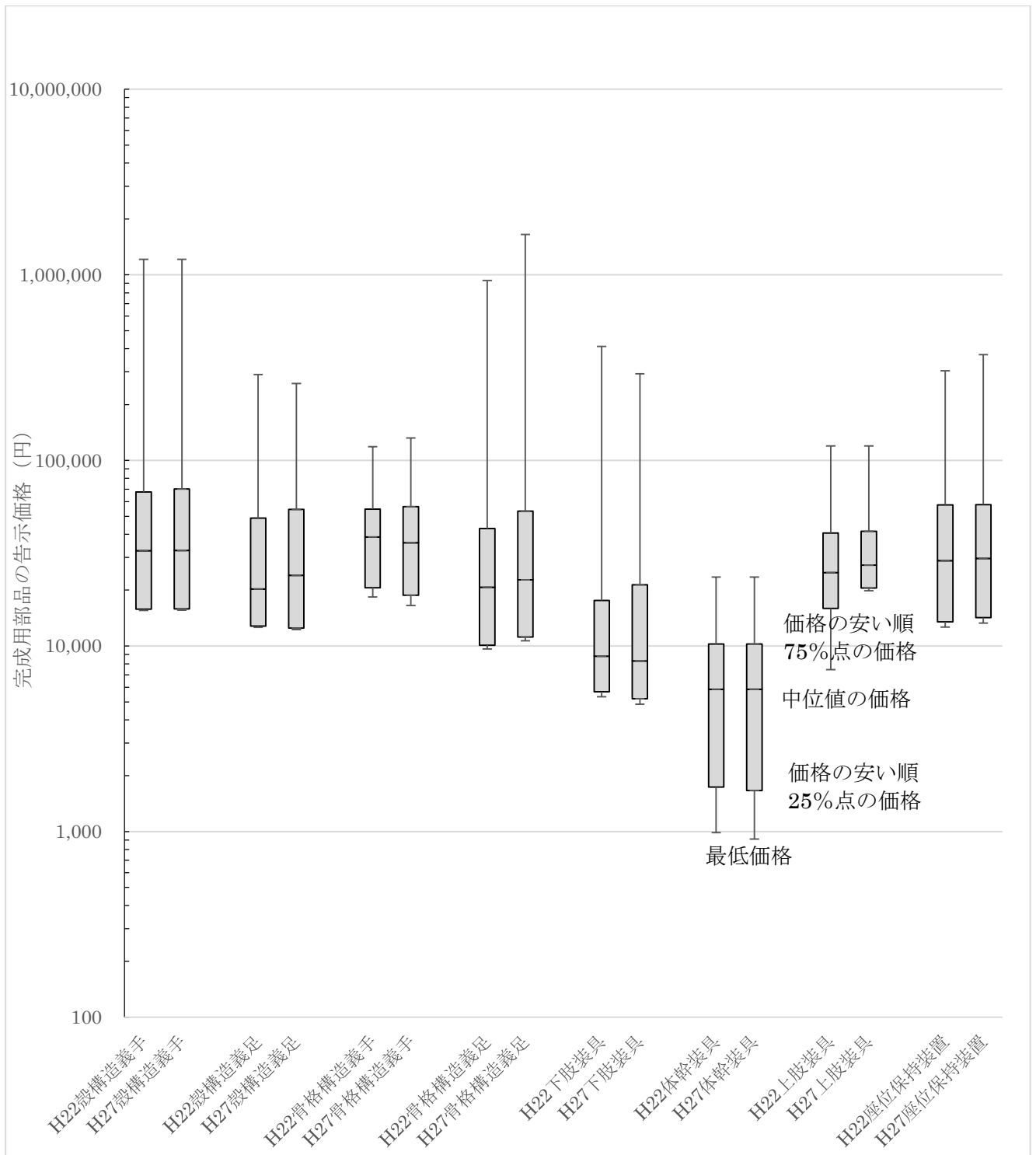


図1 完成用部品価格の変化（平成22年10月1日適用価格と平成27年4月1日適用価格の比較）

※厚生労働省通知「障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律に基づく補装具の種目、購入又は修理に要する費用の額の算定等に関する基準に係る完成用部品の指定について」障発1001第2号平成22年10月1日（厚生労働省[5]）および障発0331第6号平成27年3月31日（厚生労働省[6]）より作成

表1. 利用者の機能レベル (Kレベル)

Kレベル	機能概要
K0	介助の有無にかかわらず、安全に歩行又は移動する能力がなく、義肢によってQOL又は可動性が向上しない。
K1	一定の歩調で平坦面を歩行又は移動するために義肢を使用する能力又は潜在能力がある。限定的又は制限のない家庭内歩行者。
K2	縁石、階段、又は凹凸のある面などの低い環境障壁を越えて歩行する能力又は潜在能力がある。限定的な地域内歩行者。
K3	種々の歩調での歩行能力又は潜在的な能力がある。殆どの環境障壁を越える能力又は潜在能力を有し、単純な運動以上の義肢を必要とする職業、治療、又は運動活動ができる。
K4	基本的な歩行能力を超える義肢歩行の能力又は潜在能力があり、高い衝撃、ストレス、又はエネルギーに耐える能力を呈する児童、活動的な成人、又は運動選手など。

出典：井上他[2]

表2 機能区分価格の記述統計ならびに各属性の価格の推計結果

機能区分	(1) 記述統計				(2) 価格分解式推計結果										有意かつ該当部品数 10以上
	該当部品数 1148	付加機能を 持つ部品 166	推定身体機能 レベル表 示のある部 品 228	最大値 平均値 最小値 標準偏差	区分平均価格 (円)	区分価格の 標準偏差(区分 平均価格比)*1	最高価格と平均価格との乖離幅(区分 平均価格比)*1	最低価格と平均価格との乖離幅(区分 平均価格比)*1*2	t-値	p-値	決定係数 = 0.333220	自由度調整済み 決定係数 = 0.119912	説明変数 = 279		
P1010100	5	2	0	6,582	1,892,000	137.6%	+396.4%	-46.8%	4103.3 *	20197	0.0437	1148			
P1010200	21	2	0	8,186	100,494	45.0%	+96.9%	-52.0%	8,032 **	7,997	0.0000	279			
P1010300	6	4	0	256,250	630	1.4%	+2.0%	-96.5%	275,450 **	2,8435	0.0046				
P1010400	1	0	0	2,000	233,053	26.1%	90.0%	23.1%	2,000	1,8705	0.0618				
P1010500	4	0	0	4,225		51.6%	+65.7%	-78.7%	4,225 **	3,7410	0.0002				
P1010600	14	2	0	13,199		48.8%	+106.1%	-56.8%	11,999 **	5,9109	0.0000				
P1010700	5	6	0	6,410		53.5%	+87.2%	-50.9%	6,410 **	4,1825	0.0000				
P1010800	2	0	0	11,525					11,525 **	2,6453	0.0083				
P1020000	1	0	0	900					900	1,8705	0.0618				
P1030100	1	0	0	7,700					7,700	1,8705	0.0618				
P1040100	28	13	0	26,866		38.6%	+88.3%	-80.6%	24,447 **	6,6649	0.0000				
P1050100	10	1	0	13,306		45.3%	+82.6%	-72.5%	13,618 **	5,7429	0.0000				
P1060100	28	4	0	55,159		43.6%	+108.1%	-71.0%	52,097 **	8,1360	0.0000				
P1060200	11	6	0	96,291		13.5%	+14.2%	-39.8%	71,290 **	3,5810	0.0004				
P1060300	33	10	0	63,376		47.8%	+161.0%	-93.1%	47,285 **	5,1229	0.0000				
P1070100	2	0	0	28,000					28,000 **	2,6453	0.0083				
P1080001	11	3	0	8,300		53.5%	+114.5%	-55.4%	5,997 **	2,8865	0.0040				
P1010100C	2	0	0	66,500					44,122	1,6008	0.1098				
P2010101	1	0	1	61,000					75,456 *	2,2374	0.0255				
P2010201	7	2	6	91,786		43.1%	+58.0%	-43.3%	87,414 **	3,9719	0.0001				
P2010202	1	0	0	72,980					70,653	1,8103	0.0706				
P2010301	1	0	1	400,000					387,761	1,8131	0.0702				
P2020101	15	0	0	61,697		67.8%	+188.5%	-70.8%	58,310 **	6,8146	0.0000				
P2030101	21	3	17	91,206		86.7%	+316.6%	-60.1%	96,708 **	7,8654	0.0000				
P2030201	1	0	0	52,700					50,373	1,7868	0.0743				
P2030301	6	1	5	47,730		23.5%	+40.4%	-26.5%	49,057 **	4,0607	0.0001				
P2030302	2	0	2	262,500					236,913 *	2,3847	0.0173				
P2030303	6	2	5	360,167		53.2%	+98.8%	-40.3%	272,608 **	3,1585	0.0016				
P2030401	16	2	15	76,758		42.8%	+134.5%	-37.1%	63,278 **	5,6275	0.0000				
P2030402	6	0	6	230,242		4.6%	+5.7%	-8.8%	213,506 **	4,2396	0.0000				
P2030403	2	0	2	269,750					239,346 *	2,3407	0.0195				
P2030501	2	1	2	406,000					401,596	1,8491	0.0648				
P2030502	1	1	1	784,000					1,569,596	1,8092	0.0708				
P2030601	1	0	1	1,600,000					1,8349	0.0669					
P2040101	3	1	3	124,190		17.7%	+17.2%	-24.3%	137,491 *	2,5548	0.0108				
P2040201	13	5	11	109,087		40.1%	+93.3%	-59.3%	102,771 **	5,0716	0.0000				
P2040202	12	2	12	182,960		40.9%	+113.2%	-54.6%	159,263 **	5,1176	0.0000				
P2040203	5	0	5	266,612		32.6%	+35.0%	-57.8%	255,561 **	3,9941	0.0001				
P2040204	3	1	3	307,000			+2.0%	-1.0%	283,903 *	2,4453	0.0147				
P2040301	1	1	1	257,500					176,661	1,0147	0.3105				
P2040303	8	6	8	389,350		26.8%	+61.6%	-30.4%	294,580 *	2,4319	0.0152				
P2040304	1	0	1	490,000					469,903	1,7936	0.0732				

P2040305	1	0	0	1,892,000	-	-	-	-	1,892,000	-	-	-	1,8705	0.0618	◇
P2050100	10	6	0	19,070	117.0%	+340.5%	-78.0%	-	13,240 **	-	-	-	2,9059	0.0038	◇
P2050200	5	0	0	6,120	99.3%	+166.3%	-81.2%	-	6,120 ***	-	-	-	4,1825	0.0000	
P2050300	1	0	0	3,900	-	-	-	-	3,900	-	-	-	1,8705	0.0618	
P2050400	2	1	0	39,500	-	-	-	-	23,000	-	-	-	1,0891	0.2764	
P2050500	2	1	0	7,465	-	-	-	-	9,930 *	-	-	-	2,4881	0.0130	
P2090100	2	0	2	22,650	-	-	-	-	20,240 *	-	-	-	1,9803	0.0480	
P2090200	3	1	3	64,267	18.6%	+26.0%	-16.3%	-	57,486	-	-	-	1,7367	0.0828	
P2090301	8	1	7	76,462	25.1%	+25.2%	-47.7%	-	66,633 ***	-	-	-	4,2560	0.0000	
P2090401	2	1	2	353,500	-	-	-	-	309,940 *	-	-	-	2,2824	0.0227	
P2090501	23	11	23	206,239	31.0%	+66.1%	-63.1%	-	162,011 ***	-	-	-	5,2600	0.0000	◇
P2090601	4	1	4	392,925	28.6%	+36.4%	-40.2%	-	376,829 **	-	-	-	3,1011	0.0020	
P2090701	3	0	3	448,133	26.8%	+37.7%	-21.9%	-	423,822 **	-	-	-	3,0576	0.0023	
P2090801	3	2	3	313,133	15.6%	+19.9%	-18.0%	-	286,903	-	-	-	1,7135	0.0670	
P2090901	2	1	0	515,000	-	-	-	-	458,523	-	-	-	1,6413	0.1011	
P2091000	7	2	6	141,671	89.1%	+161.0%	-91.2%	-	87,885 **	-	-	-	2,7471	0.0061	
P2100100	1	0	1	47,000	-	-	-	-	47,177	-	-	-	1,8685	0.0620	
P2100200	19	2	15	19,241	36.1%	+58.0%	-54.3%	-	16,607 ***	-	-	-	4,2016	0.0000	◇
P2100300	9	0	9	37,633	31.0%	+46.1%	-70.2%	-	33,962 ***	-	-	-	4,2693	0.0000	
P2110100	32	0	21	11,483	86.5%	+396.4%	-72.1%	-	5,289 **	-	-	-	3,0932	0.0020	◇
P2110201	3	1	2	105,470	60.3%	+63.1%	-81.3%	-	92,072 *	-	-	-	2,3082	0.0212	
P2110300	15	0	10	44,919	74.6%	+124.8%	-79.1%	-	44,368 ***	-	-	-	6,7662	0.0000	◇
P2110301	1	0	1	19,850	-	-	-	-	17,700	-	-	-	1,6237	0.1048	
P2120100	42	0	0	1,784	56.3%	+137.1%	-66.4%	-	2,034 ***	-	-	-	11,4840	0.0000	◇
P2120200	1	0	0	630	-	-	-	-	630	-	-	-	1,8705	0.0618	
P2120300	7	0	0	15,100	26.3%	+29.1%	-45.7%	-	15,063 ***	-	-	-	3,7167	0.0002	
P2120400	3	0	0	2,133	13.4%	+17.2%	-15.6%	-	2,500 *	-	-	-	2,1920	0.0286	
P2130100	4	0	0	42,225	8.7%	+13.4%	-10.2%	-	38,818 ***	-	-	-	3,4256	0.0006	
P2130200	2	1	0	197,950	-	-	-	-	242,673 *	-	-	-	2,2930	0.0221	
P2130300	1	0	0	18,000	-	-	-	-	15,673	-	-	-	1,6202	0.1055	
P2010101C	1	0	0	138,000	-	-	-	-	135,673	-	-	-	1,8388	0.0663	
P2010201C	3	0	1	70,353	17.3%	+23.5%	-17.6%	-	68,085 **	-	-	-	3,1308	0.0018	
P2060101C	3	0	1	81,567	36.8%	+34.5%	-51.0%	-	79,298 **	-	-	-	3,1463	0.0017	
P2060201C	2	0	0	93,500	-	-	-	-	91,173 *	-	-	-	2,5784	0.0101	
P2060202C	1	0	0	201,000	-	-	-	-	198,673	-	-	-	1,8487	0.0648	
P2060301C	1	1	0	50,000	-	-	-	-	73,946 *	-	-	-	2,0308	0.0426	
P2070101C	4	2	3	162,600	51.6%	+53.7%	-66.8%	-	141,939 *	-	-	-	2,3043	0.0214	
P2080100C	3	1	0	10,933	43.5%	+60.1%	-41.5%	-	13,174 ***	-	-	-	3,4215	0.0007	
P2080200C	1	0	0	16,300	-	-	-	-	16,300	-	-	-	1,8705	0.0618	
P2130401C	3	2	1	108,313	23.8%	+31.7%	-25.8%	-	71,217	-	-	-	1,4136	0.1578	
P2130501C	3	0	0	25,197	57.6%	+75.8%	-63.9%	-	23,472 **	-	-	-	2,7432	0.0062	
P2130601C	7	0	2	7,936	29.6%	+57.5%	-48.7%	-	3,582	-	-	-	1,8412	0.0659	

表2 機能区分価格の記述統計ならびに各属性の価格の推計結果(つぎ)

機能区分	(1)記述統計		付加機能を 持つ部品	推定身体機 能レベル表 示のある部 品	区分平均価 格(円)	区分価格の 標準偏差(区分 平均価格比)*1		最高価格と平均価 格との乖離幅(区分 平均価格比)*1		最低価格と平均価 格との乖離幅(区分 平均価格比)*2		(2)価格分解式推計結果 当該属性による価 格*3 (円)		t-値	p-値	有意か つ該当 部品数 10以上
	該当部品数	12				1	0	9,765	110.8%	+360.8%	-72.7%	2,880	1,0942			
P3010101	12	1	0	0	9,765	110.8%	+360.8%	-72.7%	2,880	1,0942	0.2742					
P3020101	21	1	0	0	13,796	36.0%	+86.6%	-52.5%	10,651	5,7366	0.0000	◇				
P3020102	5	1	0	0	16,940	22.0%	+23.4%	-35.1%	14,263	3,3194	0.0009					
P3020103	9	0	0	0	19,469	29.5%	+54.1%	-45.8%	16,673	4,7026	0.0000					
P3020104	10	0	0	0	11,833	91.1%	+250.7%	-71.0%	9,062	4,1350	0.0000	◇				
P3020105	7	0	0	0	9,114	35.0%	+76.1%	-25.9%	6,187	3,0098	0.0027					
P3020106	6	0	0	0	27,650	66.6%	+102.5%	-54.1%	23,914	3,9088	0.0001					
P3020107	21	0	0	0	11,720	105.1%	+377.8%	-79.0%	9,854	6,6907	0.0000	◇				
P3030101	36	1	0	0	12,638	53.7%	+152.4%	-73.1%	6,640	4,2656	0.0000	◇				
P3030102	17	0	0	0	13,460	53.8%	+166.7%	-68.1%	9,143	4,7783	0.0000	◇				
P3030103	15	0	0	0	16,583	71.3%	+129.3%	-80.4%	14,260	6,0615	0.0000	◇				
P3030201	6	2	0	0	16,550	54.6%	+87.3%	-66.8%	11,215	2,8535	0.0044					
P3030202	9	3	0	0	25,956	42.5%	+54.1%	-69.6%	20,079	4,1718	0.0000	◇				
P3030301	46	4	0	0	19,536	29.0%	+84.2%	-64.7%	13,828	7,4961	0.0000	◇				
P3030401	7	2	0	0	10,886	28.7%	+60.8%	-28.3%	4,113	1,6165	0.1063					
P3030402	8	1	0	0	16,023	50.7%	+116.6%	-48.2%	11,551	3,5256	0.0004					
P3030501	4	0	0	0	17,275	22.2%	+18.1%	-38.1%	12,641	2,6829	0.0074					
P3030601	4	0	0	0	6,614	46.6%	+63.7%	-67.9%	3,118	1,5607	0.1190					
P3030701	4	0	0	0	2,075	26.7%	+25.3%	-37.3%	-252	-0,2236	0.8231					
P3030801	53	6	0	0	10,475	85.8%	+329.6%	-94.7%	8,007	8,4041	0.0000	◇				
P3040101	43	6	0	0	17,740	52.5%	+210.0%	-58.0%	11,490	6,5966	0.0000	◇				
P3040102	9	0	0	0	15,576	44.6%	+83.6%	-48.6%	11,691	3,9938	0.0001					
P3040103	22	0	0	0	6,940	90.5%	+261.7%	-90.5%	3,254	3,0625	0.0023	◇				
P3040104	6	0	0	0	15,580	49.1%	+73.9%	-66.6%	8,729	2,4126	0.0160					
P3040201	10	4	0	0	49,510	137.6%	+304.0%	-80.8%	9,679	1,0210	0.3075					
P3040202	1	0	0	0	11,200	-	-	-	8,873	1,4623	0.1440					
P3040203	3	0	0	0	6,333	50.1%	+50.0%	-68.4%	4,006	1,8315	0.0674					
P3050101	6	0	0	0	15,405	27.8%	+40.2%	-36.4%	11,540	3,3162	0.0010					
P3050102	35	9	0	0	19,053	46.8%	+150.9%	-66.8%	11,311	5,2520	0.0000	◇				
P3050103	8	0	0	0	7,943	68.0%	+119.7%	-79.7%	6,359	4,1028	0.0000					
P3050104	2	0	0	0	9,500	-	-	-	9,500	2,6453	0.0083					
P3050201	1	0	0	0	17,100	-	-	-	10,100	1,0958	0.2735					
P3050202	11	4	0	0	23,330	50.3%	+73.2%	-75.6%	14,246	3,5036	0.0005	◇				
P3050301	4	0	0	0	6,415	49.3%	+73.3%	-62.9%	6,415	3,7410	0.0002					
P3030101C	4	0	0	0	4,358	45.7%	+61.3%	-49.5%	-56	-0,0265	0.9789					
P3030201C	5	1	0	0	12,048	46.6%	+86.8%	-45.2%	8,815	2,8711	0.0042					
P3030301C	17	2	0	0	12,814	83.0%	+310.5%	-96.5%	7,650	3,9747	0.0001	◇				
P3040101C	4	2	0	0	8,260	16.3%	+21.1%	-16.5%	3,059	1,0532	0.2925					
P3040102C	1	0	0	0	17,200	-	-	-	14,873	1,6083	0.1081					
P3040103C	3	0	0	0	3,133	21.1%	+27.7%	-23.4%	806	0,5851	0.5586					
P3040104C	2	0	0	0	16,050	-	-	-	1,192	0,1829	0.8549					
P3050100C	13	0	0	0	10,924	44.8%	+70.7%	-61.0%	8,774	4,9349	0.0000	◇				
P4010100	8	0	0	0	1,793	70.8%	+164.9%	-61.0%	1,793	5,2905	0.0000					
P4010201	5	1	0	0	5,878	7.5%	+7.2%	-10.3%	5,993	3,8138	0.0001					
P4010202	3	0	0	0	6,467	16.8%	+23.7%	-13.4%	6,467	3,2398	0.0012					
P4010203	4	0	0	0	10,100	32.7%	+39.6%	-51.5%	10,100	3,7410	0.0002					
P4010301	5	0	0	0	14,390	16.5%	+29.6%	-21.5%	14,390	4,1825	0.0000					

P4010302	12	1	0	0	16,248	23.0%	+60.0%	-28.1%	16,435 ***	6,2748	0.0000	◇
P4010303	2	0	0	0	5,400	-	-	-	5,400 **	2,6453	0.0083	
P4010304	2	0	0	0	99,650	-	-	-	99,650 **	2,6453	0.0083	
P4010305	3	0	0	0	14,700	18.0%	+24.5%	-18.4%	14,700 **	3,2398	0.0012	
P4010306	1	0	0	0	13,000	-	-	-	13,000	1,8705	0.0618	
P4020100	1	0	0	0	13,900	-	-	-	13,900	1,8705	0.0618	
P4030100	4	0	0	0	1,300	23.1%	+23.1%	-23.1%	1,300 ***	3,7410	0.0002	
P4030200	5	1	0	0	2,178	57.0%	+106.6%	-50.4%	1,598 **	2,7439	0.0062	
P4030300	5	0	0	0	1,130	18.6%	+32.7%	-18.6%	1,130 ***	4,1825	0.0000	
P4040100	4	0	0	0	32,150	51.5%	+64.9%	-74.8%	32,150 ***	3,7410	0.0002	
P4040200	1	0	0	0	18,000	-	-	-	18,000	1,8705	0.0618	
P4010101C	1	0	0	0	6,200	-	-	-	6,200	1,8705	0.0618	
P4010201C	1	0	0	0	14,000	-	-	-	14,000	1,8705	0.0618	
P4020100C	1	0	0	0	700	-	-	-	700	1,8705	0.0618	
Fiber enforced synthetic polymers	1								-21,872	-0,4999	0,6173	
ポリマー	21								-2,687	-0,7530	0,4517	
NRゴム	1								-1,034	-1,0657	0,2869	
Self Skinning Polyurethane foam	2								1,337	0,1910	0,8486	
ステンレス	121								2,209 *	2,0272	0,0430	◇
ステンレス・ウレタン他	3								19,722	0,2790	0,7803	
ステンレス・チタン	1								2,810	0,2914	0,7708	
チタン・カーボン	4								3,410	0,9168	0,3595	
チタン・アルミ	14								10,778 ***	4,3524	0,0000	◇
アルミ	240								2,327 *	2,3710	0,0180	◇
アルミ・ステンレス	176								7,000 ***	5,9598	0,0000	◇
アルミ・木	14								8,132 ***	4,0025	0,0001	◇
アルミ・カーボン	8								42,120 ***	7,2041	0,0000	◇
アルミ・スチール	1								27,673 ***	5,6097	0,0000	
アルミ・ステンレス・カーボン	1								3,418	0,7323	0,4642	
アルミ・ステンレス・ゴム	3								61,477	0,1567	0,8755	
アルミ・ステンレス・チタン	3								9,037	1,9487	0,0517	
アルミ・ステンレス・プラスチック・ゴム	3								12,943	1,6741	0,0945	
インジナート・ポリウレタン	1								737	0,0816	0,8350	
ウレタン	16								-788 *	-2,1651	0,0307	◇
ウレタン・POM	1								2,010	0,1826	0,8552	
ウレタン・アルミ	1								-22,586	-1,0450	0,2963	
ウレタン・木	13								2,587	0,4834	0,6290	
ウレタン・ゴム	1								-874	-0,9007	0,3680	
カーボンFRP	1								-12,929	-0,1948	0,8456	
カーボンコンポジット材	3								-3,418	-0,1562	0,8759	
カーボンファイバー	61								14,858 ***	6,2738	0,0000	◇
ガラス繊維	2								-550	-0,3937	0,6939	
ファイバーガラスコンポジット材	1								1,570	0,1426	0,8866	
コンポジット素材	5								5,512 *	2,5697	0,0103	
シリコーン	39								22,378 *	1,9801	0,0480	◇
ナイロン樹脂	1								7,993	1,4070	0,1598	
ネオプレン	2								-749	-1,0738	0,2832	
プラスチック	7								5,600 *	2,5803	0,0100	
強化プラスチック	2								-7,447	-0,1662	0,8680	
樹脂	9								4,126	1,9168	0,0556	
マグネシウム	1								40,075	0,7961	0,4262	
鉄	6								2,843	0,6862	0,4928	
木	7								2,415	0,8965	0,3702	

1	回転中心位置調整機構付	-19.922	-0.3254	0.7450
7	回旋調整	-1.358	-0.4085	0.6830
1	荷重心型ブレーキ	114.572 **	2.6945	0.0072
2	荷重でポンプを動かす	-55.450	-0.4048	0.6858
1	下腿部の形状をしている。	70.760 ***	6.3365	0.0000
1	下腿切断に向く	2.300	0.1132	0.9099
1	引き紐式。	-2.949	-0.1587	0.8739
7	一方平行移動	1.533	0.4611	0.6449
1	一方の移動	3.401	0.4890	0.6250
1	容積調整	-21.575	-1.7761	0.0761
2	ロック・逆動 切替機能付き	49.572	1.1658	0.2440
1	ライナーをケットに固定するベルトである	2.553	0.1722	0.8633
1	モジュラーケット専用	6.153	0.4150	0.6782
1	マグネット内蔵。フレキシブルピン付	17.553	1.1840	0.2367
1	本体の充電状況を表示	33.000	1.1050	0.2695
3	フロームカバー取付	-7.047	-0.8693	0.3849
3	パイプ径25mm用 全方位360度スライド可	-26.273	-1.0625	0.2883
1	ハーモニーポンプ内蔵	-57.233	-0.2360	0.8135
1	チューブ付	-41.804	-0.1362	0.8917
3	チタン製ピン付	8.786	0.9689	0.3329
3	ダイナミックパylon仕様	25.047	0.4266	0.6698
2	ターンテーブル付	-22.024	-0.6006	0.5483
1	ケット収納用の削り加工	-2.235	-0.2463	0.8055
1	ケット遠位端取り付け。	6.287	1.5497	0.1216
2	センサー内蔵	168.321 ***	8.0282	0.0000
5	スライド機能付き	14.256 **	2.8156	0.0050
2	スポンジ構造で汗を吸う	-5.289	-0.2303	0.8179
1	すべりこによるスライド調整可	9.000	0.0448	0.9643
2	スライド調整機能付	-6.330	-0.1540	0.8776
2	シリコン表面粘着性有	-7.775	-0.2449	0.8066
1	シリコン表面粘着性無	1.125	0.0355	0.9717
1	小児にも対応	851	0.0458	0.9635
1	シール位置を任意に変更可能	5.932	0.1081	0.9139
1	カスタムメイド	44.681	1.4809	0.1390
2	オフセット付き	3.204	0.4285	0.6684
1	4種の異なる硬度の鉛直方向、回旋方向のバンバーにより、装着者の体重、活動度に応じた縦方向、ねじれ方向の力を緩和する機能を有する	-91.773	-0.6132	0.5399
1	0~50ミリの範囲で無段階で差高調整できる油圧調整機構を備える	-35.342	-0.1493	0.8814
2	0~30ミリの範囲で差高調整できる機構を組み合わせている	58.293	0.2461	0.8056
1	±6°の角度、360°の回旋、±6mmの平行移動調節が可能	2.604	0.4669	0.6407
1	(M02-001の使用で吸着可能)	10.360	1.5060	0.1324
2	抗腐加工	-7.663	-0.3021	0.7627
1	バリブレッक्सやタタックスに組み合わせて使用できる	-37.962	-0.1539	0.8778
18	K1	-16.784	-1.9568	0.0507
76	K2	-177	-0.0716	0.9429
82	K3	5.239 *	2.2658	0.0237
46	K4	15.545 *	2.1696	0.0303
1	中程度	-45.849	-0.5364	0.5918
5	活発な歩行	-15.744	-0.7336	0.4634

*1 該当部品数3以上の機能区分のみ表示。
*2 最大値、最小値は、絶対値によった(平均価格との乖離が最も大きいものを最大値、最も小さいものを最小値として示した)。
*3 ***: p<0.001, **: p<0.01, *: p<0.05.

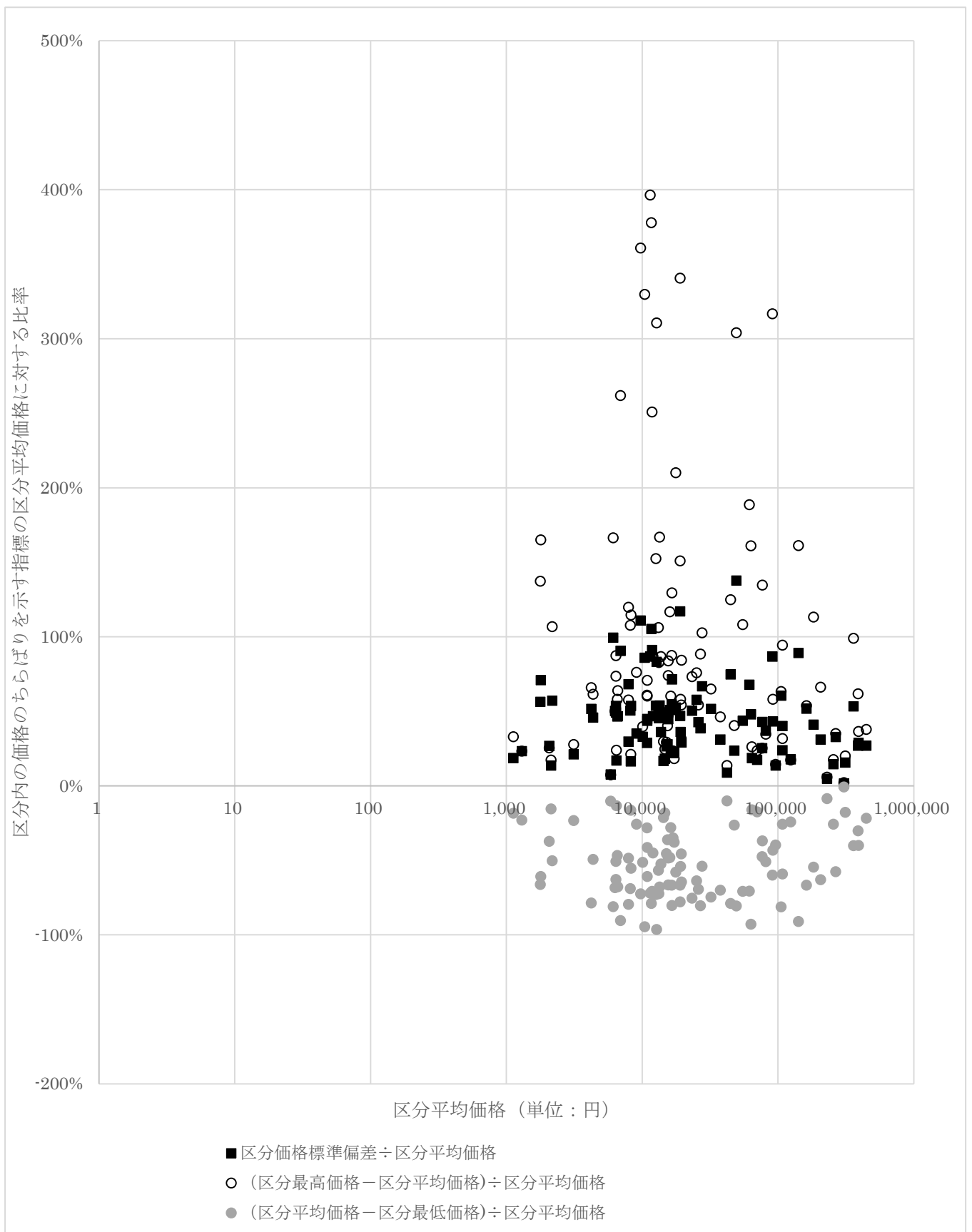


図2 区分内平均価格水準と価格のちらばり

表3 部品属性と価格分解式から得られる個々の部品価格を再現した値の誤差率
 ((再現値-実際値) ÷ 実際値)

	誤差率	同絶対値
最大値	+2374.1%	2374.1%
平均値	+29.7%	48.0%
中位値	+1.4%	22.7%
最小値	-85.1%	0.0%
標準偏差	121.3%	115.3%

表4 推奨適応身体機能レベル属性の推定価格とその間隔

単位:円

2. ベンチマーク(表2ベース)

1. 推奨適応身体機能レベル表示のある部品のみを対象とした推計
(主な材料、付加機能についてはベンチマークで有意だったもののみ含めた)

標本数	229
説明変数数	61
決定係数	0.371096
F値	1.652187 **

※基準とする推奨適応身体機能レベルによらず同じ値
ただし、回帰係数は変数によっては異なる結果であった。

標本数	1148
説明変数数	279
決定係数	0.333220
F値	1.562152 ***

基準とする推奨適応身体機能レベル

	K1	K2	K3	K4	
K1の推定価格	±0	-12,877	-23,049 **	-32,631 ***	-16,784
K2の推定価格	+12,877	±0	-10,172 ***	-19,754 ***	-177
K3の推定価格	+23,049 **	+10,172 ***	±0	-9,582	+5,239 *
K4の推定価格	+32,631 ***	+19,754 ***	+9,582	±0	+15,545 *

(参考) 他の項目の推定価格(K0の推定価格との差を表示)

中程度	-48,113
活発な歩行	-7,964

・「」記号の右に付した数値はその上段・下段に示された推定価格の差を示している。

・ ***: p<0.001, **: p<0.01, *: p<0.05.

	-48,113
	-7,964 *
	-29,065
	+1,039

書籍

著者氏名	論文タイトル名	書籍全体の 編集者名	書 籍 名	出版社名	出版地	出版年	ページ
なし							

雑誌

発表者氏名	論文タイトル名	発表誌名	巻号	ページ	出版年
なし					